SHARP

AQUOS

取扱説明書

液晶カラーテレビ

形　名

エル　シー　　　　　エス エックス　　エー
LC-13SX7A
エル　シー　　　　　エス エックス　　エー
LC-15SX7A

AQUOS接続クイックガイド

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。

- ご使用前に「安全上のご注意」(12ページ)を必ずお読み下さい。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保存してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

AQUOS接続クイックガイド

接続とチャンネル設定の手順

● 本取扱説明書では、LC-15SX7Aを例にとって説明しています。
LC-13SX7Aは外形寸法などは異なりますが使いかたは同じです。

詳しくはそれぞれの参照ページをご覧ください

1 付属品を確認する（10ページ）

リモコン　単4形乾電池

アンテナケーブル×2

電源コード ACアダプター

B-CASカード

ビデオコントローラー

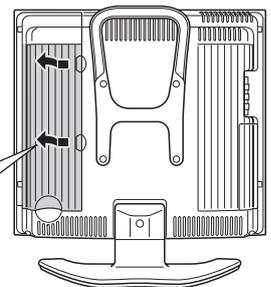
ケーブルクランプ

転倒防止用部品一式

2 リモコンに乾電池を入れる（23ページ）

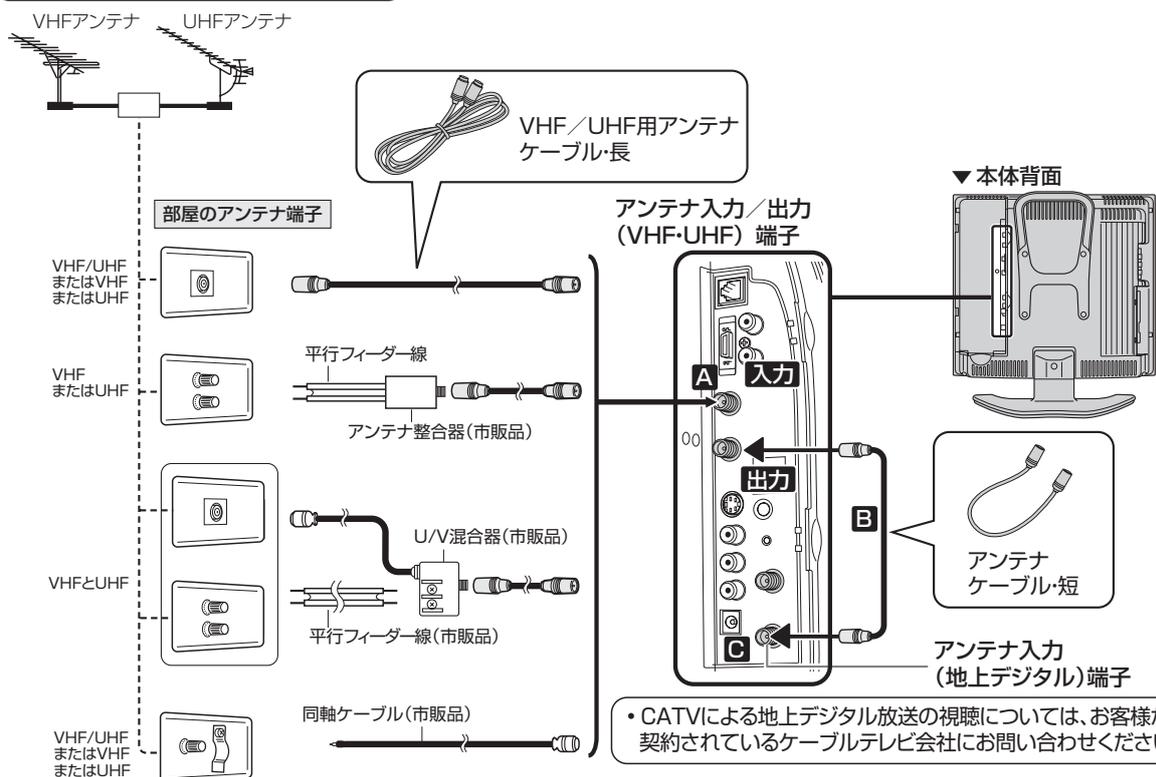
リモコン裏側のカバーを開け、付属の単4乾電池を⊕⊖の表示どおり入れます。

3 本体背面の端子カバーを外す（26ページ）

端子カバー右端のフック2箇所を押しながら手前に引いて外します。

4 アンテナケーブルをつなぐ（34～36ページ）

地上アナログ放送と地上デジタル放送を視聴するときは、AとBの接続をします。
（地上デジタル放送はCの接続でもご覧いただけます。）

地上放送を視聴する場合の接続

• CATVによる地上デジタル放送の視聴については、お客様が契約されているケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

次ページへ

付属品を本機に取り付けて接続し、放送が受信できるまでの手順を1つ1つ本文の説明に沿ってお進みください。

4（つづき）

BSデジタル放送や110度CSデジタル放送を視聴するときは、次の接続をします。

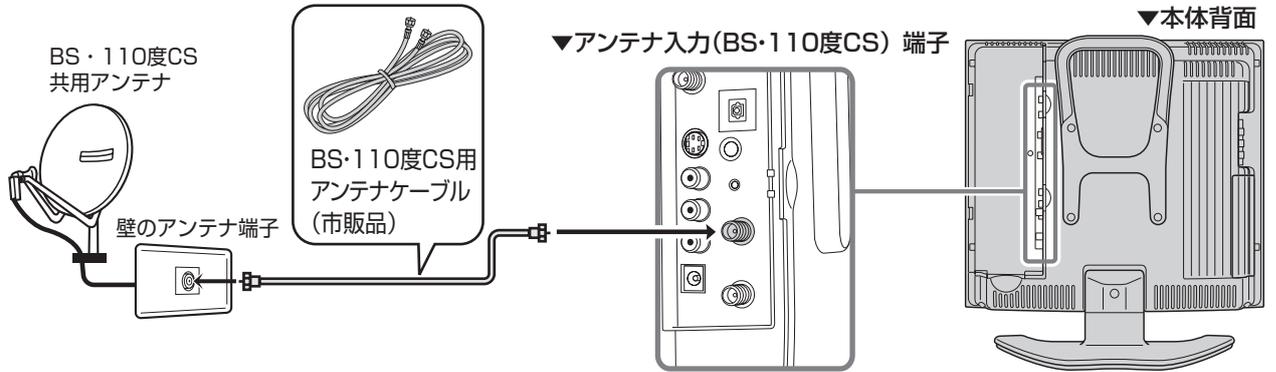
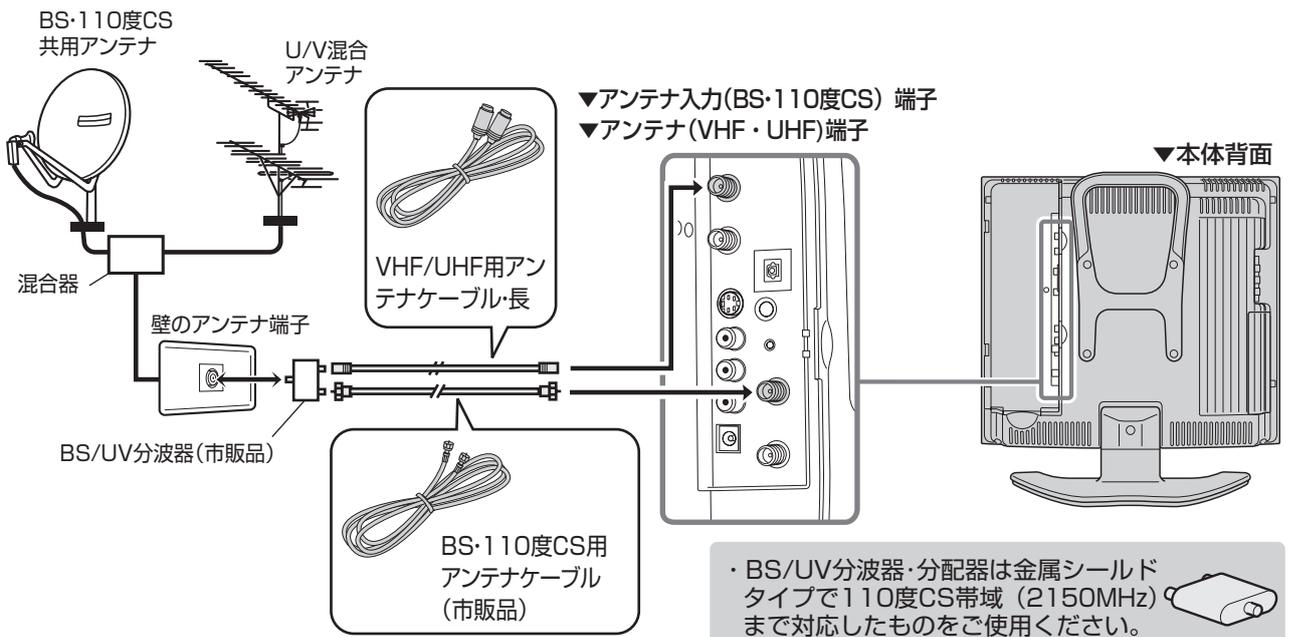
BS・110度CS共用アンテナの接続

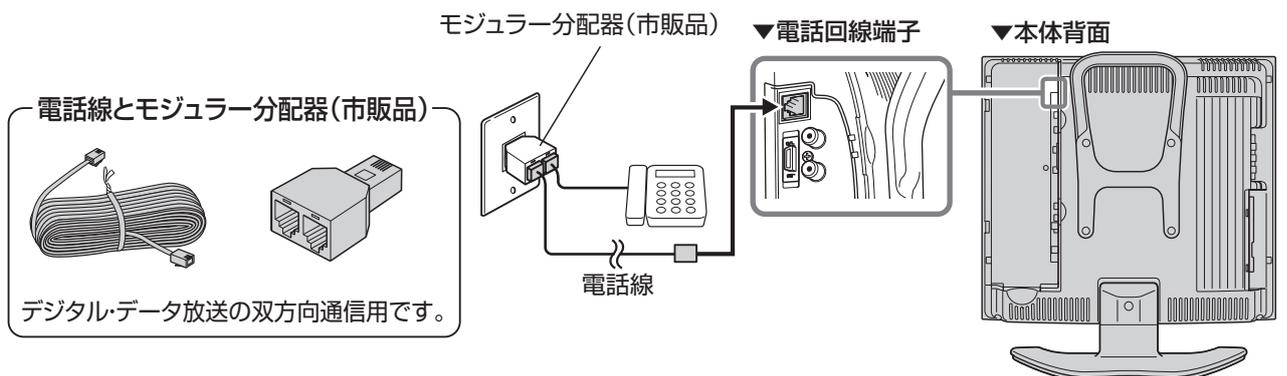
BS・110度CS共用アンテナを個人で設置しているとき（BS・110度CSとVHF／UHFが別の端子のとき）

BS・110度CS用アンテナケーブル（市販品）を本体背面端子部のアンテナ入力（BS・110度CS）端子と壁のアンテナ端子に接続します。

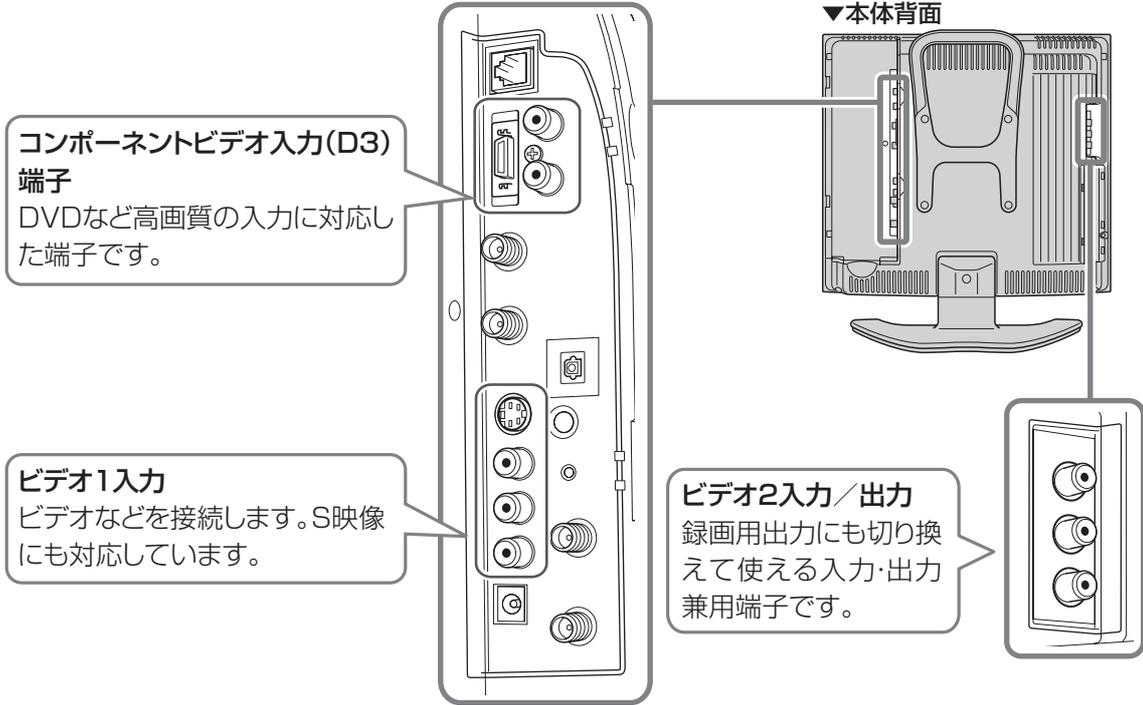
マンションなど、共聴システムで接続するとき（BS・110度CSとVHF／UHFが混合されているとき）

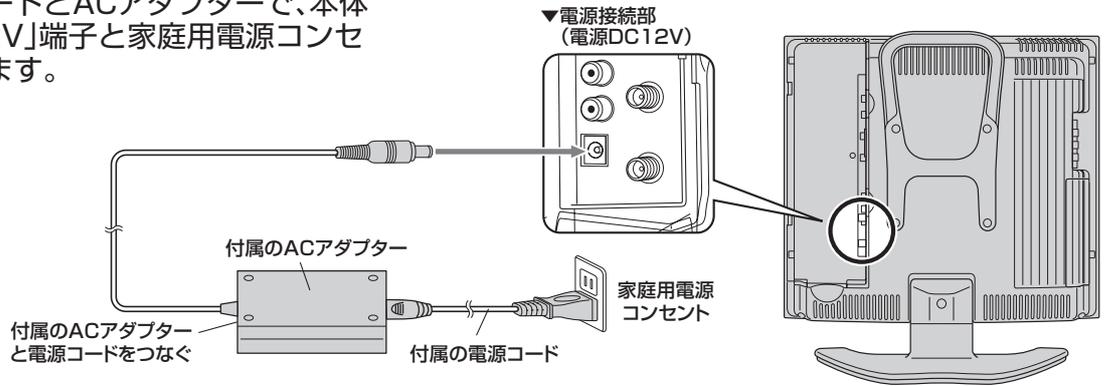
BS/UV分波器（市販品）を使用して接続します。

・BS/UV分波器・分配器は金属シールドタイプで110度CS帯域（2150MHz）まで対応したものをご使用ください。

5 電話線をつなぐ（76ページ）

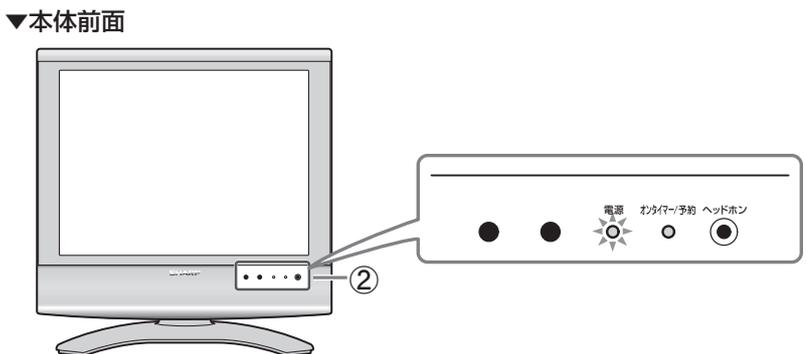
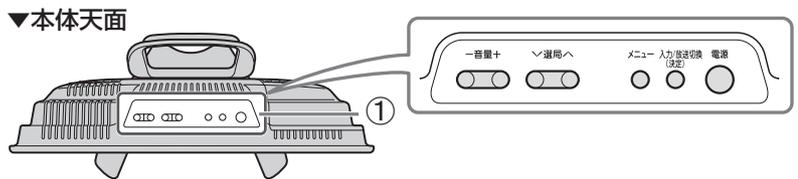
電話線を電話回線端子につなぎます。

次ページへ

接続とチャンネル設定の手順(つづき)

6 ビデオやDVDプレーヤーなどの外部機器をつなぐときは(108ページ)

7 電源コードとACアダプターをつなぐ(37ページ)

付属の電源コードとACアダプターで、本体の「電源DC12V」端子と家庭用電源コンセントを接続します。

8 電源を入れる(38ページ)

① 本体天面の電源ボタンを押します。
② 本体前面下部の電源ランプが緑色に点灯することを確認します。

次ページへ

9 地上アナログ放送のチャンネルを設定する(53ページ)

リモコンでメニュー画面を表示し、地上アナログ放送のチャンネル設定をします。

10 地上デジタル放送のチャンネルを設定する(66~73ページ)

地上デジタル放送の受信設定をするときは、次の手順①~③で行います。

※地上デジタル放送はお住まいの地域で放送が開始されていないと受信できません。

① 付属のB-CASカードを挿入する(**66**ページ)

② 地域設定をする(**67**ページ)

③ 地上デジタルチャンネル設定をする(**69**ページ)

11 デジタル放送を視聴するための設定をする(74ページ)

「デジタル放送を視聴するための設定をする」の説明にそって以下の設定をします。

※B-CASカードを挿入しておいてください。入っていないとデジタル放送が受信できません。(**66**ページ)

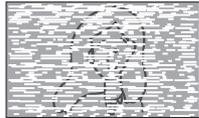
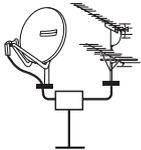
① アンテナ電源供給の設定(**74**ページ)

② 電話回線の設定(**78**ページ)

これで接続とチャンネル設定は終了です。
次に、放送の受信状態をご確認ください。 **➡ 6ページ**

接続とチャンネル設定の手順（つづき）

放送の受信状態を確認する

	こんな症状がでるときは	ここをお確かめください	ページ
地上アナログ放送	色じま模様が出る	• 付属のアンテナケーブルを使用していますか。 • 古いケーブルは使わないでください。	10・34
	雪が降っているような画面になる	• アンテナ線が切れていませんか。 • アンテナの向きは正しいですか。 • 平行フィーダー線の場合、本機から線をできるだけ離してください。	– – 34
デジタル放送	映像も音声も出ない	• BS・CSアンテナ電源は正しく設定されていますか。 • B-CASカードは正しく挿入されていますか。 入 切 背面側 正面側 B-CAS B-CASカード挿入口 B-CASカード	74 66
	画面に四角のノイズ（モザイク）が出る	• アンテナの向きは正しいですか。 • アンテナの信号強度を確認してください。（信号強度が60以上あることを確認してください。） 電源・受信強度表示 周波数設定 信号テスト–BS 信号テスト–CS 信号テスト–地上D BS衛星信号テスト BS–1 BS–3 BS–5 BS–7 BS–9 BS–11 BS–13 BS–15 終了 信号強度 BS–15 現在値 90 最大値 90	– 75
	WOWOWやスターチャンネルなどの有料放送が視聴できない	• WOWOWやスターチャンネルは有料です。視聴するためには契約をしてください。 • 電話回線の接続や設定は正しくされていますか。	45 76～80
	110度CSデジタル放送が視聴できない	• アンテナやアンテナケーブル、分配器は指定のものを使用していますか。 • アンテナケーブルは正しく接続されていますか？	36
	画面にノイズが出る	• VHF/UHFのアンテナケーブルとBS・110度CS用アンテナケーブルが接近していませんか。	–
	特定のチャンネルだけ映らない	• 有料放送は視聴契約が必要です。 • アンテナの信号強度を確認してください。	45 75

もくじ

はじめに

設置

アンテナや電源の接続

操作の前に

受信設定

放送を視聴する

もくじ（つづき）

便利な機能 .... 詳しいもくじは 139ページ

デジタル放送を快適に見るための設定............................ 詳しいもくじは 149ページ

情報ページ（困ったとき・知りたいこと）......... 詳しいもくじは 159ページ

English Guide

●本機を廃棄または譲渡する場合には、個人情報の消去（初期化）をお願いします。（**166** ページ）

※本取扱説明書に掲載している画面表示は説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。

付属品 接続クイックガイドの手順1

付属品をご確認ください

ご注意 B-CASカードは開封すると、添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

● 安全と性能維持のため、同梱のケーブルを必ずご使用ください。

この取扱説明書の見かた

おしらせ 本取扱説明書では、各種機能の操作説明を、おもにリモコンを使った場合の記述にしています。（本体の操作ボタンを使う場合の説明は、「本体天面の○○ボタンを押す」などの表現にしてあります。）

録画予約する

ビデオコントローラーを使って予約する（ビデオ連動予約）

■ ビデオ連動予約とは、付属のビデオコントローラーを使い、予約時間に合わせてビデオデッキの録画を開始・終了させ、予約したデジタル放送の番組を録画する方法です。

おしらせ
- ビデオ連動予約を初めて行う場合は、あらかじめ、ビデオデッキ・ビデオコントローラーの接続（**120**ページ）を済ませておいてください。

1 **100ページ「予約操作を始めよう」の手順2で、で「録画予約」を選び、決定を押す**

番組の予約方法を選んでください。

- ビデオ連動録画設定が済んでいるときは、手順2の画面になります。
- ビデオ連動録画設定が済んでいないときは、つぎの画面が表示されます。

ビデオ連動録画設定がされていません。 設定しますか？ 設定しないと録画予約できません。
設定する　設定しない

- 「設定する」を選んで決定ボタンを押すと、ビデオ連動録画設定画面になります。設定を行って

2 **で予約の方法を選び、決定を押す**

この番組をビデオ連動予約しますか？
予約する　詳細を設定する　予約しない

「予約する」………… 無料放送や契約している有料放送が予約できます。

「詳細を設定する」… 映像・音声の詳細の予約設定ができます。視聴制限や購入金額制限の設定によって視聴や購入が制限されている番組の場合は、暗証番号入力画面が表示されます。

→次ページへ

おしらせ
- デジタル放送をビデオデッキで録画する場合は、録画することをおすすめします。
- ラジオ放送※をMDで録音するときは、デジタル放送音声出力（光）端子の設定を「PCM」にしてください。（**126**ページ）
- あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

※2008年4月現在、ラジオ放送はありません。

102

- 機能の概要説明などです。
- 番号順に操作してください。
- テレビ画面に現われる表示です。
- 操作の結果や補足的な説明です。
- 選択･入力する項目や欄です。
- 操作ボタンです。左のイラストのボタンに対応しています。
- 操作するときに使うリモコンのボタンです。
- 下の「本書で使われているマークについて」をご覧ください。

※ **本書に掲載している画面表示やイラストは、説明のためのものであり、実際とは多少異なります。**

本書で使われているマークについて

正しくお使いいただくためのご注意です。

もう少し詳しい説明や、機能の制限事項です。

知っていると便利な情報です。

こんなときは ▶▶▶

お手入れをするときは

 17ページ

故障かな？と思ったら

 160ページ

分からない用語があるときは

 176ページ

安全上のご注意

ご使用前に**「安全上のご注意」**を必ず読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、つぎのように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 警告 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

 注意 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味
（図記号の一例です）

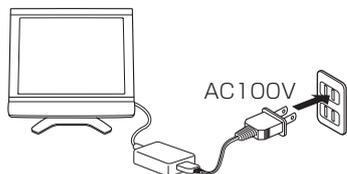
 記号は、気をつける必要があることを表しています。

 記号は、してはいけないことを表しています。

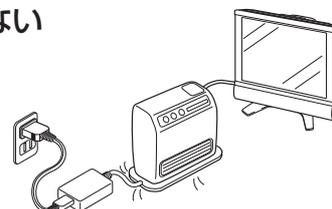
 記号は、しなければならないことを表しています。

⚠ 警告

交流100ボルト以外の電圧で使用しない

100ボルト
以外禁止

火災・感電の原因となります。

電源コードに重いものを載せたり、本機の下敷きにしたりしない

禁止

火災・感電の原因となります。

落としたり、キャビネットを破損したときは、本機の電源を切り、電源プラグを抜く

電源プラグ
を抜く

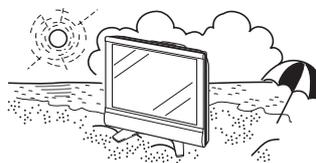
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

煙やにおい、音などの異常が発生したら、本機の電源を切り、電源プラグを抜く

電源プラグ
を抜く

異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理を販売店に依頼してください。お客様自身による修理は絶対におやめください。

テレビに水が入るような使いかたをしたり、ぬらしたりしない

水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

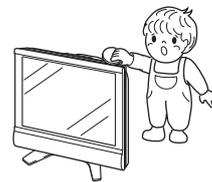
⚠ 警告

内部に水や異物が入ったときは、本機の電源を切り、電源プラグを抜く

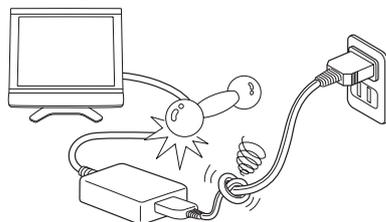
電源プラグを抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

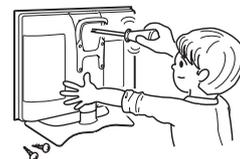
異物を入れない

禁止

通風孔（裏ぶたのすき間）などからものを入れると、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

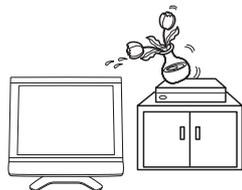
電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱したりしない

禁止

電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。

本機の裏ぶたを外したり、改造したりしない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。

本機のそばに花びん等、水の入った容器を置かない

水ぬれ禁止

水がこぼれるなどして中に入ると、火災・感電の原因となります。

風呂やシャワー室では使用しない

風呂、シャワー室での使用禁止

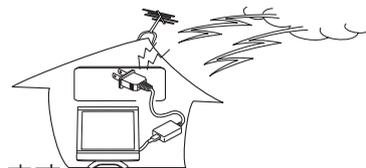
火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かない

禁止

落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない

接触禁止

感電の原因となります。

電源プラグの刃や刃の付近に、ホコリや金属物が付着しているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く

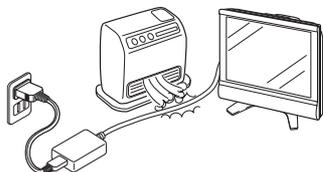
ほこりを取る

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

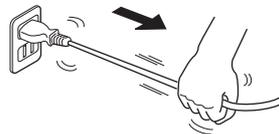
次ページへつづく

⚠ 注意

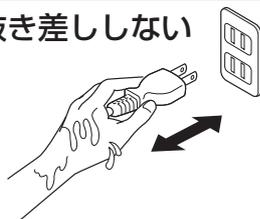
電源コードを熱器具に近づけない

禁止

電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

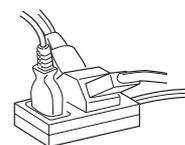
電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

禁止

電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

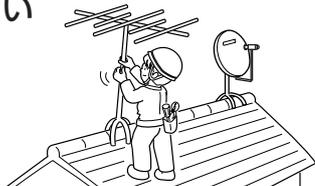
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

タコ足配線をしない

禁止

火災・感電の原因となることがあります。

アンテナ工事は、技術経験が必要ですので販売店にご相談ください

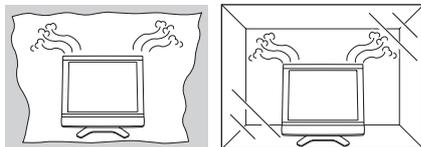
離して配置

- 送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。
- BS・110度CSデジタル放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない

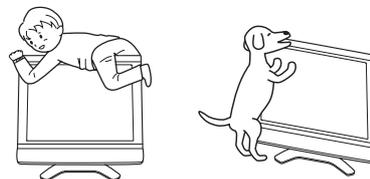
禁止

調理器具や加湿器などのそばに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

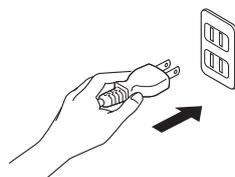
風通しの悪いところに入れない・密閉した箱に入れない・じゅうたんや布団の上に置かない・布などをかけない

禁止

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

重いものを置いたり、上に乗ったりしない

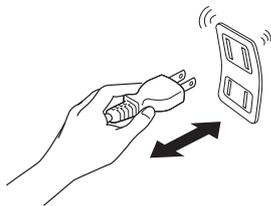
禁止

倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様やペットにはご注意ください。

電源プラグは確実に差し込む

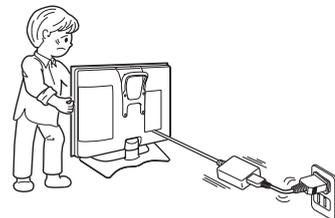
確実に差し込む

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災・感電の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

⚠ 注意

電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない

禁止

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

移動させるときは、接続されている線などをすべて外す

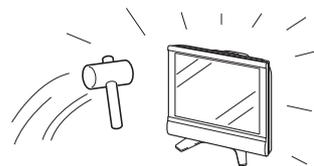
接続線をはずす

接続線を外さないで移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

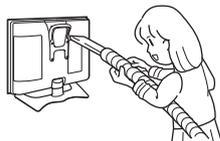
電源プラグを抜く

感電や火災の原因となることがあります。

液晶画面に衝撃を与えない（物を当てたり、先の尖ったもので突いたりしない）

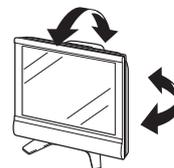
禁止

液晶画面のパネルが割れることがあります。

通風孔に付着したホコリやゴミをこまめに取り除く
内部の掃除は販売店に依頼する

注意

内部や通風孔にホコリをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。内部の掃除費用については、販売店にご相談ください。

スタンドの角度を調整するときは注意する

手を挟まれないよう注意

指のケガに注意

手や指がはさまれてけがの原因となることがあります。また無理に傾けると転倒して落下やけがの原因となることがあります。

健康のために、次のことをお守りください

・連続して使用する場合は、1時間ごとに10分～15分の休憩を取り、目を休ませてください。
・新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。
・日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。

・この製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診察を受けてください。
・ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす方がおられます。
このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診察を受けてください。

お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

次ページへつづく

アルカリ電池についての安全上のご注意

液もれ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

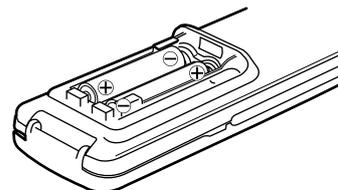
⚠ 注意

電池は幼児の手の届く所に置かない

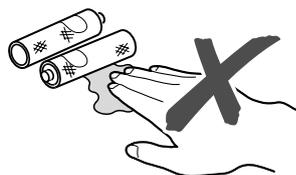
禁止

電池は飲み込むと、窒息の原因となったり、胃などに止まったりして大変危険です。飲み込んだおそれがあるときは、ただちに医師と相談してください。

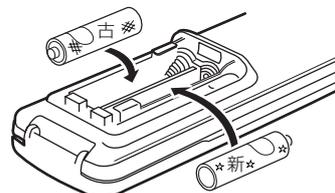
電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる

表示どおりに入れる

間違えると電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

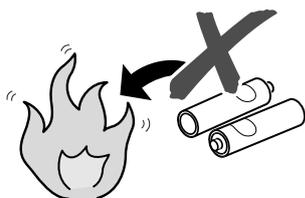
電池のアルカリ液がもれたときは素手でさわらない

禁止

- 電池のアルカリ液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- 皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師に相談してください。

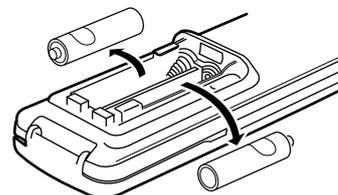
指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

禁止

電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない

禁止

- 電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけないでください。発熱事故の原因となることがあります。

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す

指示

電池を入れたままにしておくと、過放電によりアルカリ液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

保存のしかた：⊕、⊖の方向をそろえて、低温で乾燥した涼しい場所及び湿気の少ない風通しのよい場所に保存してください。

廃棄のしかた：⊕と⊖をセロハンテープで絶縁して廃棄します。各自治体によって「ゴミの捨てかた」が違います。地域の条例に従ってください。

使用上のご注意

守っていただきたいこと

キャビネットのお手入れのしかた

- キャビネットにはプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

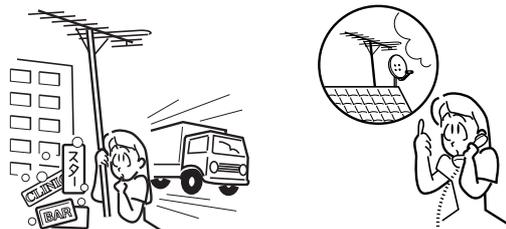
- 汚れはネルなど柔らかい布で軽く拭きとってください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭きとり、乾いた布で仕上げてください。

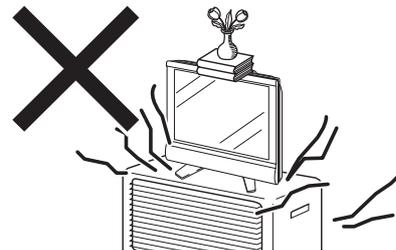
液晶ディスプレイパネルのお手入れのしかた

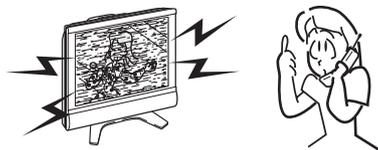
- お手入れの際は、必ず本体天面の電源スイッチを「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。
- 本機のディスプレイパネルの表面は、柔らかい布(綿、ネル等)で軽く乾拭きしてください。硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、パネルの表面に傷がつきますのでご注意ください。
- 汚れがひどい場合は、柔らかい布を軽く水で湿らせて、そっと拭いてください。(強くこすったりすると、ディスプレイパネルの表面に傷が付いたりしますので、ご注意ください。)
- ディスプレイパネルの表面にホコリがついた場合は、市販の除塵用ブラシ(静電気除去ブラシ)をお使いください。
- ディスプレイパネルの保護のため、ホコリのついた布や洗剤、化学雑巾などを使わないでください。パネルの表面がはく離することがあります。

AQUOS
クリーニングクロス
推奨品
CA300WH1※
CA300WH2※

アンテナについて

- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
  万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。BS・110度CSデジタル放送用のアンテナ線には、必ず専用のケーブルを使用してください。(**34・36**ページ参照)
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。

設置について

- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 本機の上には物を置かないでください。

電磁波妨害に注意してください

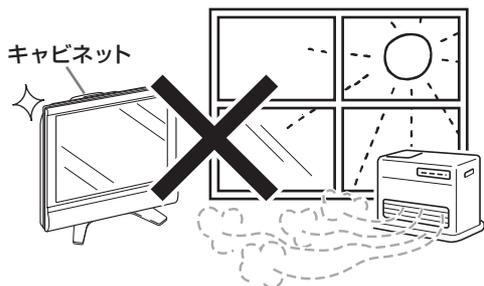
- 本機の近くで携帯電話、ラジオ受信機、トランシーバー、防災無線機などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

※販売店、またはシャープホームページ内のシャープいい暮らしストア(ネット販売)でお求めください。

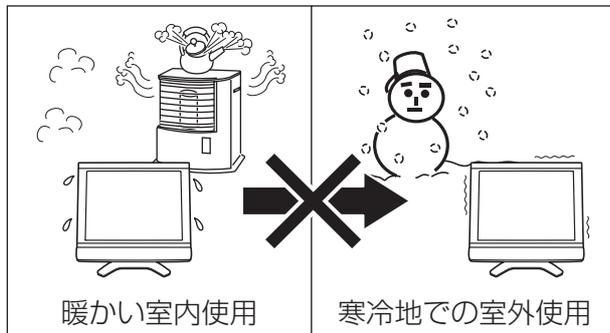
次ページへつづく

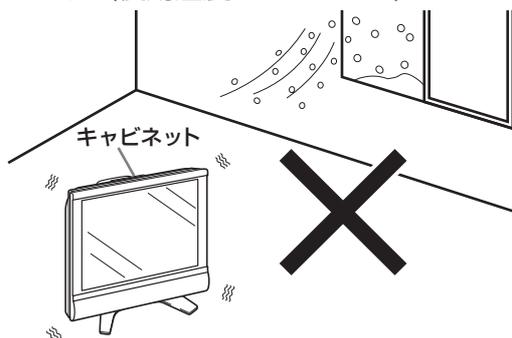
使用上のご注意(つづき)

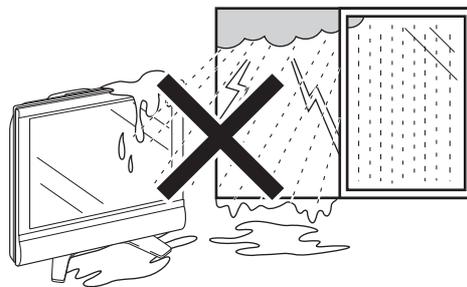
守っていただきたいこと

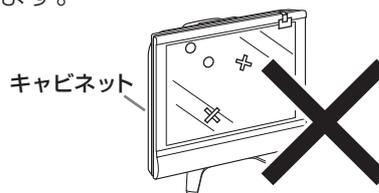
直射日光・熱気は避けてください

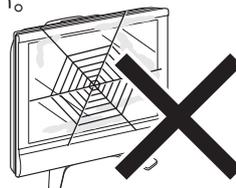
- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は避けてください

- 急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は、画面の表示品位が低下する場合があります。

低温になる部屋(場所)でのご使用の場合

- ご使用になる部屋(場所)の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- 低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。(使用温度:0℃~40℃)

雨天・降雪中でのご使用の場合

- 雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をぬらさないようにご注意ください。

ステッカーやテープなどを貼らないでください

- キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。

長期間ご使用にならないとき

- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

国外では使用できません

- この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

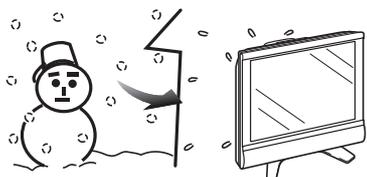
守っていただきたいこと

B-CASカードは必要なときだけ抜き差しする

- 必要以外に抜き差しすると故障の原因となることがあります。
- B-CASカードの中にはICチップが内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れたりしないようご注意ください。

- 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」にならないよう、イラストの通りに挿入してください。

結露（つゆつき）について

- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずにお待ちください。そのままご使用になると故障の原因となります。

使用が制限されている場所

- 航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。

取扱い上のご注意

- 液晶画面を強く押したり、ボールペンのような先の尖ったもので押さないでください。また、落としたり強い衝撃を与えないようにしてください。特に液晶画面のパネルが割れることがあります。
- 振動の激しいところや不安定なところに置かないでください。また、絶対に落としたりしないでください。故障の原因となります。

使用環境について

- 本機を冷え切った状態のまま室内に持ち運んだり、急に室温を上げたりすると、動作部に露が生じ（結露）、本機の性能を十分に発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因となることがあります。このような場合は、よく乾燥するまで放置するか、徐々に室温を上げてからご使用ください。

注意

- 周囲温度は0～40℃の範囲内でご使用ください。正しい使用温度を守らないと、故障の原因となります。

注意

- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを抜く

■静止画を長時間表示しないでください。残像の原因となることがあります。

蛍光管について

■本機に使用している蛍光管には、寿命があります。

- 画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、新しい専用蛍光管ユニットに取り替えてください。
  寿命の目安…約60,000時間（室温25℃で、明るさを「標準」に設定して連続使用した場合、明るさが半減する時期の目安）
- 詳しくは、販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

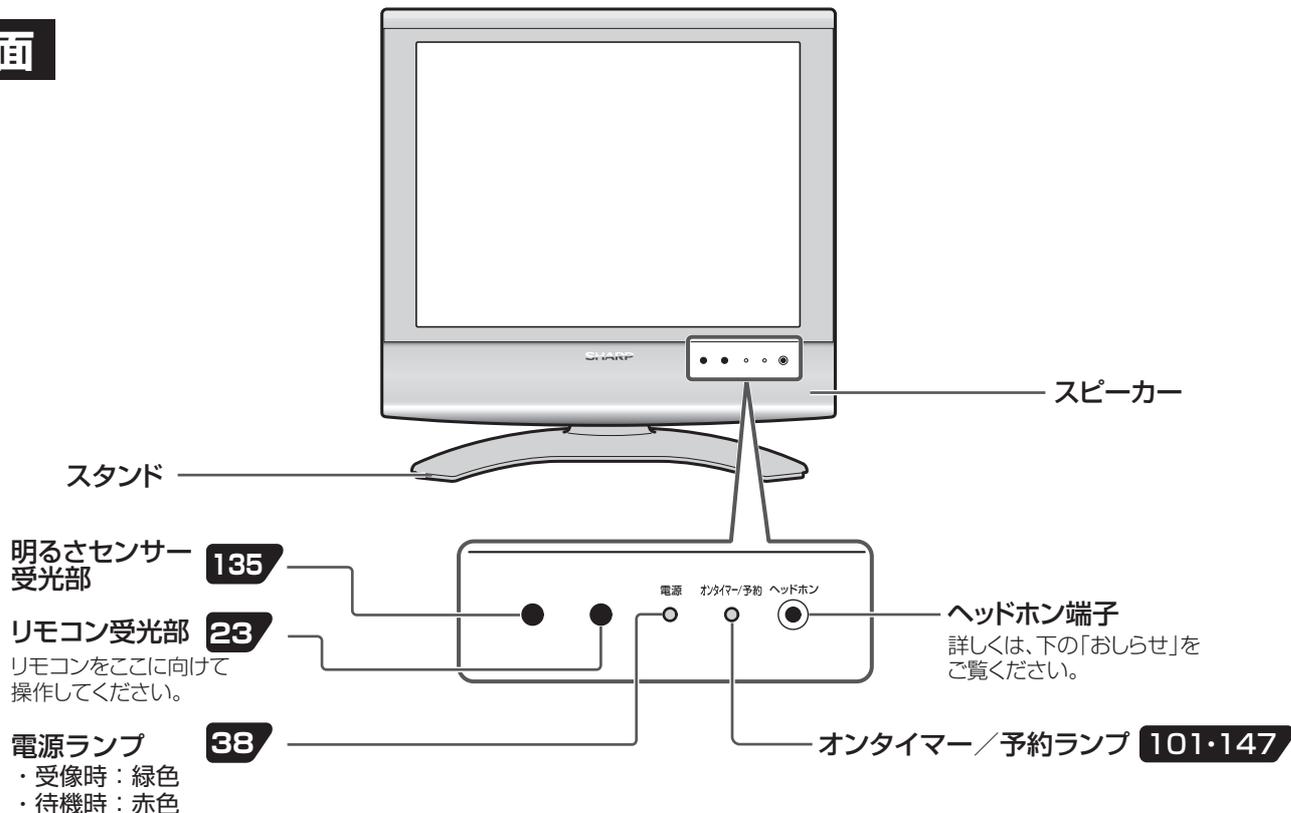
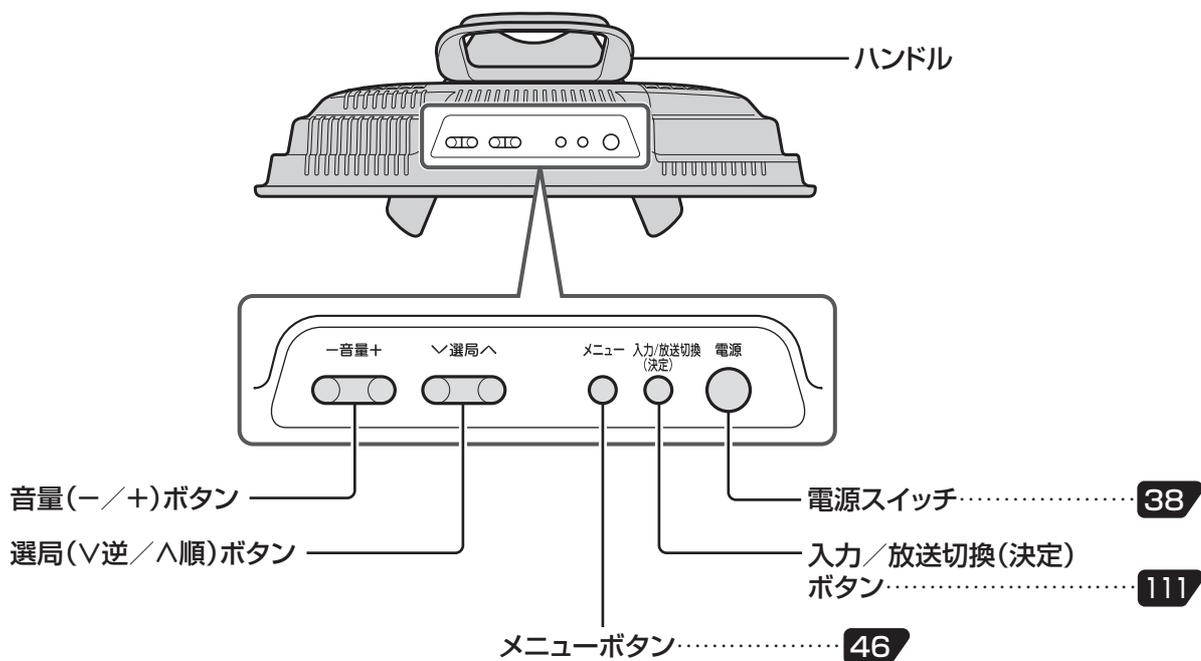
■ご使用初期において、蛍光管の特性上、画面にチラツキが出ることがあります。
この場合、本体天面の電源スイッチをいったん「切」にし、再度電源を入れなおして動作を確認してください。

各部のなまえ〈本体〉

の中の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。

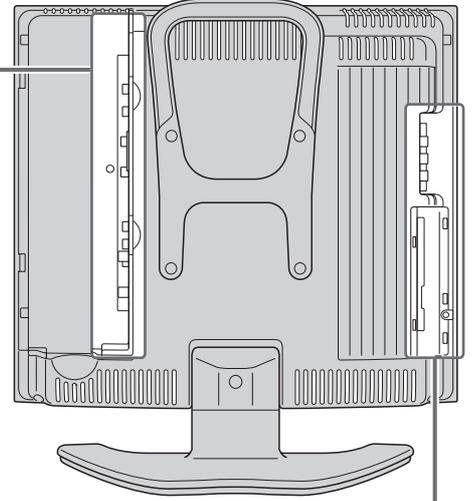
前面

天面

おしらせ

ヘッドホン端子について

- ステレオミニプラグ（φ3.5mm）の付いたヘッドホンをご用意ください。
- ヘッドホンを使わないときは、必ず、ヘッドホン端子からプラグを抜いてください。
- ヘッドホン接続時は、スピーカーから音声が出ません。

背面

※端子カバーの外しかたについては、**26**ページ「**端子カバーの外しかた**」をご覧ください。

デジタル放送を録画したいとき

●ビデオ2入力／出力端子にビデオなどの録画機器を接続します。録画の画質は標準画質になります。（ハイビジョン放送も標準画質で録画されます。）（**116**ページ）

各部のなまえ〈リモコン〉

フタを閉じたところ

※2008年4月現在、ラジオ放送は行われておりません。

ここでは、リモコンのそれぞれのボタンのおおまかな働きを説明しています。

フタを開けたところ

デジタル登録…………………… 86
チャンネルボタンに登録されているデジタルチャンネルの確認／登録画面を表示します。

お好み選局／登録……… 85・140
お好み登録したチャンネルの選局と登録されているチャンネルの確認／登録画面の表示を入／切します。

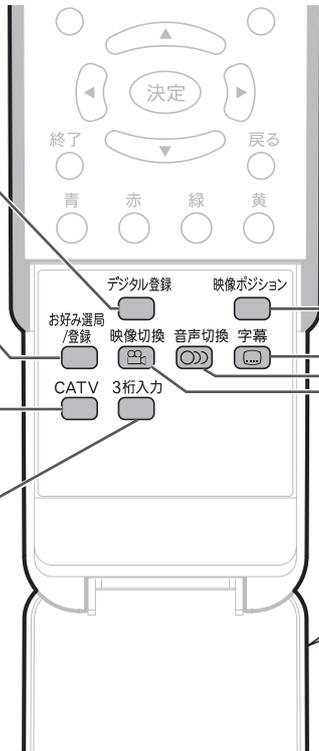
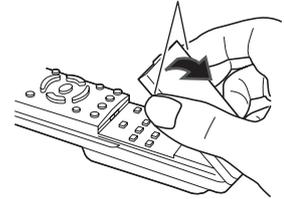
CATV………………………… 85
CATV放送を選局するときチャンネル番号を入力して使います。

3桁入力……………………… 85
3桁チャンネル番号を入力してデジタル放送を選局するときに使います。

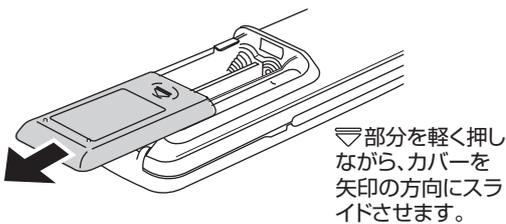
映像ポジション……………… 133
お好みの映像ポジションを選びます。

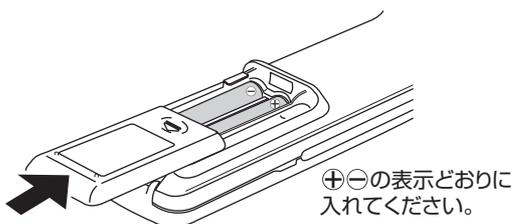
字幕……………………………… 151
デジタル放送の字幕表示を入／切します。

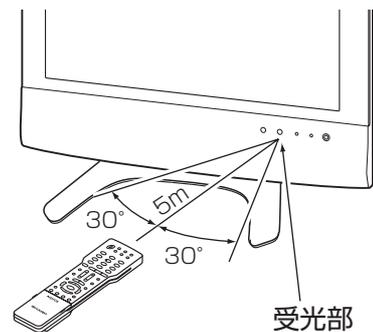
音声切換………………… 89・138
音声モードを切り換えます。

映像切換……………………… 89
デジタル放送の主・副映像を選びます。

フタの開けかた
両側の突起部を持ち、引き上げます。

乾電池の入れかた
（接続クイックガイドの手順２）

1 カバーを開ける

▽部分を軽く押しながら、カバーを矢印の方向にスライドさせます。

2 付属の単4形乾電池を入れ、カバーを元どおりに閉める

⊕⊖の表示どおりに入れてください。

リモコンで操作できる範囲

リモコンは、画面右下の受光部に向けて操作してください。操作できる範囲は受光部から約5m、上下左右に約30度以内です。

リモコンで動作しにくいとき

- リモコンとディスプレイの受光部との間に障害物があると、操作できないことがあります。
- 乾電池が消耗した場合は、操作できる距離が徐々に短くなりますので、早めに新しい乾電池に交換してください。
- 蛍光灯などが近くにある場合には、動作しにくいことがあります。

リモコン使用上のご注意

- リモコン送信機には衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり湿度の高いところに置いたりしないでください。
- リモコン受光部に直接日光や強い照明が当たっているとリモコンが動作しにくくなります。
照明の向きを変えるなどしてみてください。

本機の特長

ハイコントラストで鮮明な液晶パネルを搭載

- ASV※液晶パネルにより広視野角、高コントラストを実現。
- 高効率バックライトシステムにより、高輝度を実現。

※ ASV…Advanced Super View の略

低消費電力、環境に配慮した材料の使用など、すぐれた環境性能

日常生活で使いやすいコンパクトなサイズと便利な機能

地上/BS/110度CSデジタル放送対応

電力資源を有効に使う省エネ機能

- 明るさセンサー
- 無信号電源オフ
- 無操作電源オフ
- オフタイマー機能

詳しくは ☞ **135・142～143**ページ

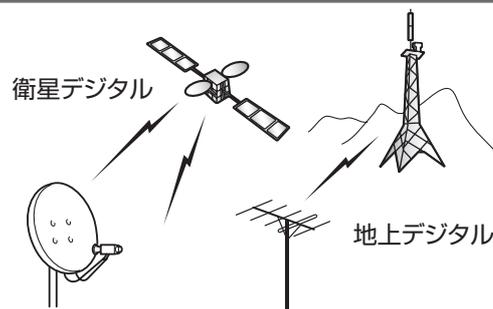
お好みの映像が選べる映像ポジション

映像ポジション
標準
ダイナミック
ダイナミック（固定）
映画
ゲーム

詳しくは ☞ **133**ページ

地上・BS・110度CSデジタルチューナー搭載

衛星デジタル

地上デジタル

お子様がさわっても安心

チャイルドロック

詳しくは ☞ **148**ページ

使わないチャンネルや入力はスキップ

入力スキップ

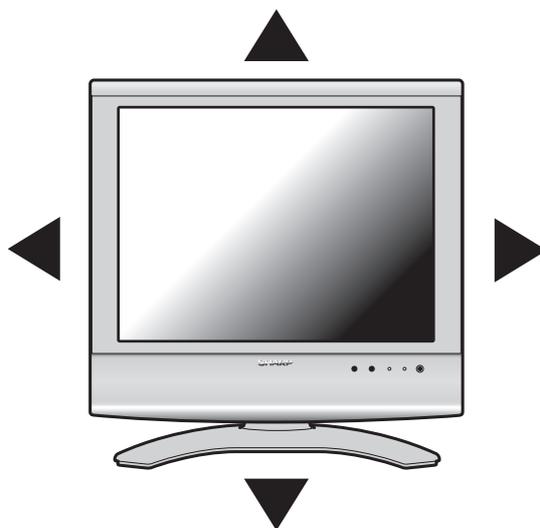
詳しくは ☞ **62・72・109**ページ

コンパクト・省スペース

置き場所を選ばない、軽量、コンパクトなディスプレイ

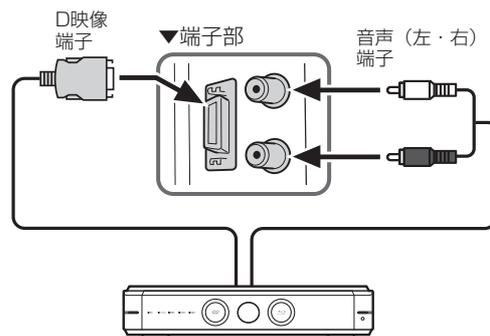
画面に時刻を表示する

時刻表示

詳しくは ☞ **145**ページ

寝室などでの使いやすさを考えた機能

- 音声のみで楽しめる**映像入／切**
  詳しくは ☞ **136**ページ
- テレビを見ながらお休みになる時も安心
  30分設定可能な**無操作電源オフ**
  詳しくは ☞ **142**ページ
- 指定時間後に自動電源オフ
  オフタイマーボタンをリモコンに採用
  詳しくは ☞ **142**ページ
- 音量の設定も可能な、目覚ましとしても使える
  オンタイマー機能
  詳しくは ☞ **146**ページ
- お部屋の明るさに応じてテレビの明るさを自動制御する
  明るさセンサーボタンをリモコンに採用
  詳しくは ☞ **135**ページ

接続端子を選んで最適な映像・音声を再現

- D3映像端子
  DVDプレーヤーなどを接続し、美しい映像が楽しめます。

詳しくは ☞ **112**ページ

設置

ページ

設置のしかた

設置のしかた

設置のながれ

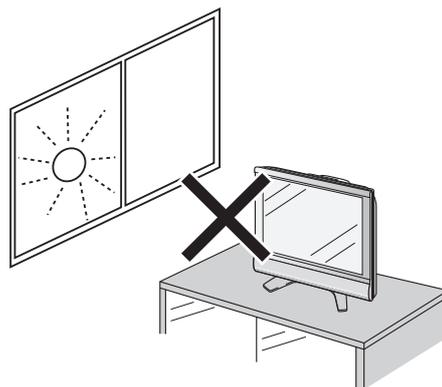
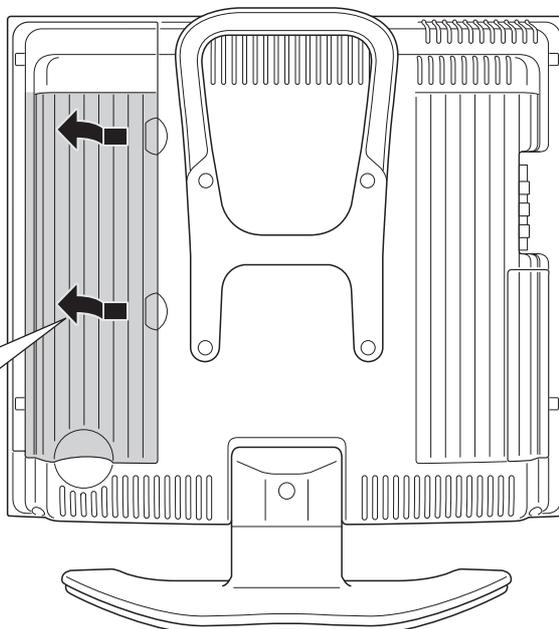
1.端子カバーを外す（下記 接続クイックガイドの手順３ ）
↓
2.必要な接続をする（**34**～**37**ページ）
↓
3.端子カバーを取り付ける
↓
4.設置する
↓
5.転倒防止策を行う（**32**ページ）

壁にかけてお使いになる場合は
スタンドを外し、壁掛け金具を使って設置してください。
（**28**・**29**ページ）

フロアースタンドでお使いになる場合は
スタンドを外し、フロアースタンドを取り付けてお使いください。
（**30**・**31**ページ）

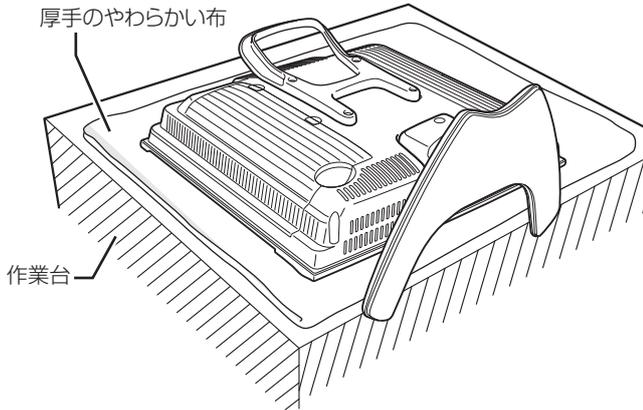
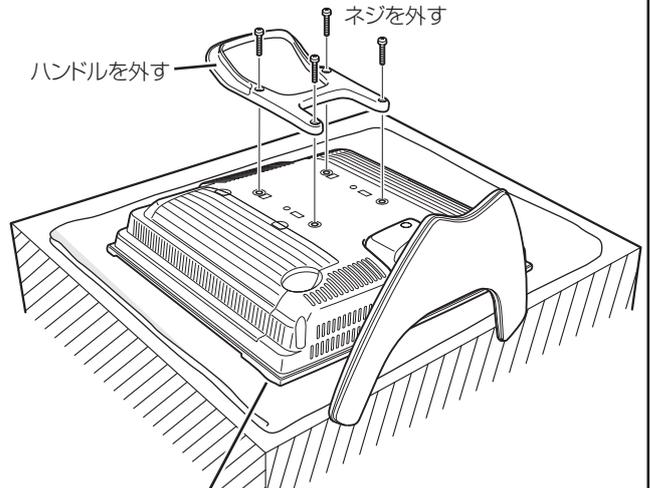
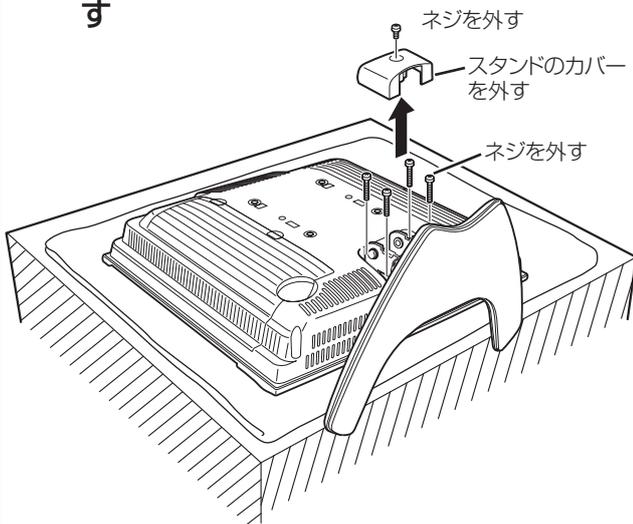
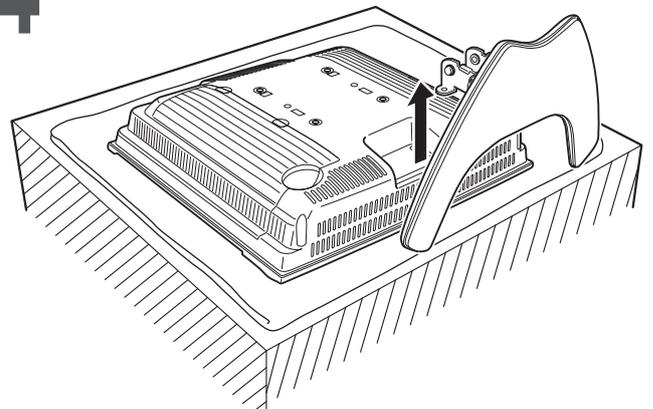
設置について

■ 傾斜のない、平らな場所に設置してください。
すべりやすい面、カーペットなどのやわらかい面、不安定な場所には設置しないでください。
■ 極端に温度が高い場所や温度が低い場所には、設置しないでください。（使用温度0℃～40℃）

- 台などに設置する場合は、本機の重量に耐え得る堅固なもので、十分な幅と奥行きのある、転倒しにくいものを使用してください。
- キャスター付きのテレビ台をご使用の場合、移動するとき以外は必ずキャスター用受皿を使用してください。

端子カバーの外しかた 接続クイックガイドの手順３

■ 別売の壁掛け金具(AN-120AG1)で壁掛け設置したり、フロアースタンド(AN-110FS1)に取り付けで設置する場合などは、付属のスタンドとハンドルを外して使用します。

スタンドとハンドルの外しかた

作業を始める前に •液晶カラーテレビの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 テーブルなどの台を用意し、毛布など厚手の柔らかい布を敷き、その上に本体を画面を下にして置く

2 ハンドルのネジ(4箇所)を取り外し、ハンドルを取り外す
• ⊕(プラス)ドライバーを使います。

3 スタンドカバーのネジを取り外し、スタンドカバーを取り外す
続いてスタンドのネジ(4箇所)を取り外す

4 スタンドを本体から取り外す

使用上のご注意

• 湿度の高い場所、直射日光のあたる場所、高温の自動車内や暖房機器などの付近には放置しないでください。(変形、変色、故障することがあります。)
• ハンドルやスタンドを取り付けていたネジを、ハンドルやスタンドのない状態で取り付けしないでください。

設置のしかた（つづき）

壁掛け設置のしかた

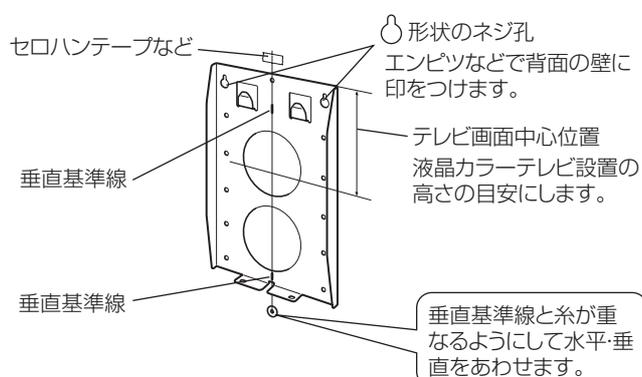
■ 本機を別売の壁掛け金具（AN-120AG1）を使って壁掛け設置して使用することができます。
■ 取付け方法など詳しくは、別売品に付属の取扱説明書をご覧ください。

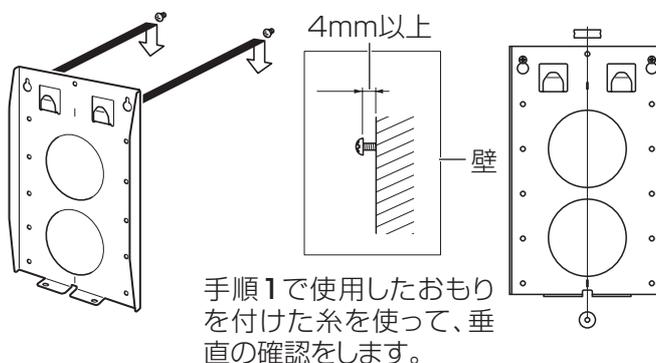
・ 液晶カラーテレビの設置には、特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付け工事業者にご依頼ください。お客さまご自身による工事は一切行わないでください。配線工事についても、壁の厚さや強度を事前に確認ください。
当社製の専用壁掛け金具以外をご使用された場合や、取付け不備、取扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。

■壁用金具を取り付ける

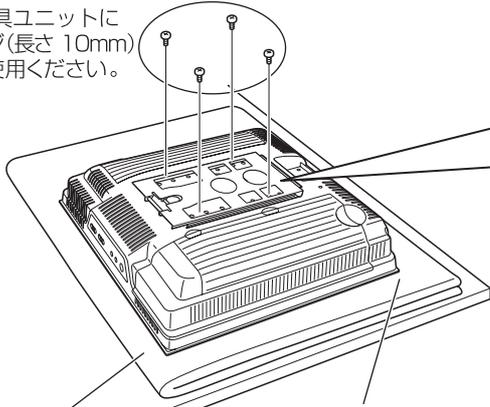
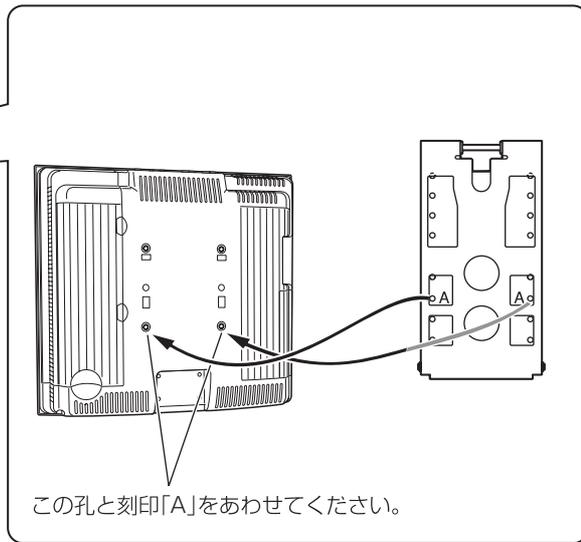
1 壁用金具を設置する場所を決める

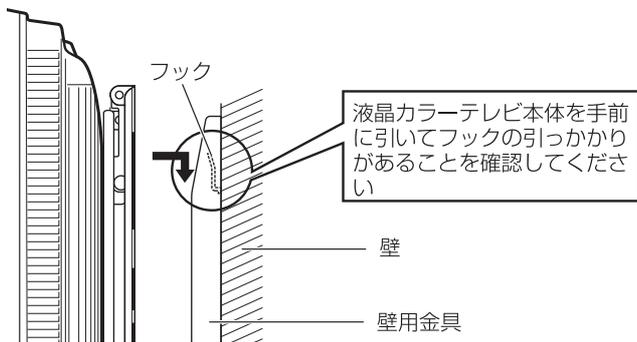
- 糸におもりを吊したものを使って、壁用金具の垂直をあわせます。
- 2箇所のネジ孔の位置に、エンピツ等で印をつけます。

液晶テレビ	壁掛け金具	中心位置
LC-13SX7A	AN-120AG1	約 80mm
LC-15SX7A	AN-120AG1	約 90mm

2 ネジを仮止めする

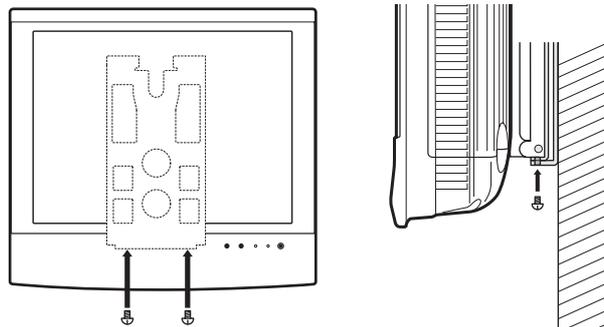
- いったん壁用金具を壁から離し、壁につけたネジ孔のマーク位置にネジ（2本）を仮止めします。このとき、ネジ頭は、壁用金具が掛けられるよう壁から4mm以上浮いた状態にします。取り付けたネジに壁用金具を掛け、左右に傾いていないか確認後、しっかりとネジを締めます。残りのネジ孔にも市販のネジ（5〜9本）を使って止めます。

■液晶カラーテレビを壁に取り付ける

1 液晶カラーテレビのスタンドとハンドルを外した部分に、壁掛け金具ユニットを取り付ける

- このとき支点金具は閉じた状態で取り付けてください。

2 壁用金具のフック部分に壁掛け金具ユニットの角孔(⌂)を引っかける

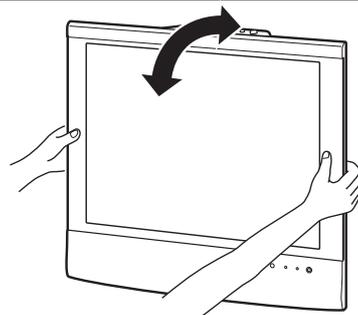
液晶テレビ	壁から液晶テレビ前面までの距離
LC-13SX7A LC-15SX7A	約111mm

3 壁掛け金具ユニットと壁用金具をネジで固定する

(必ず実施してください)

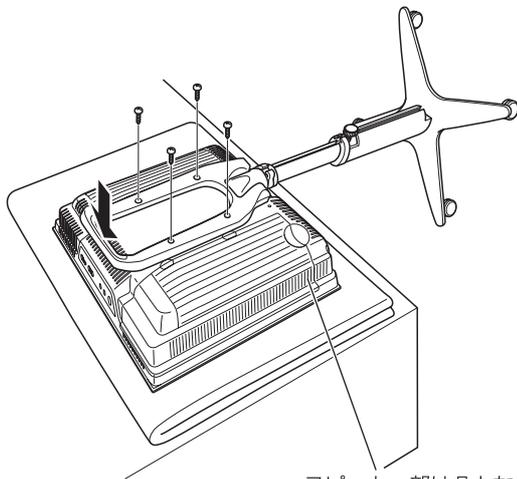
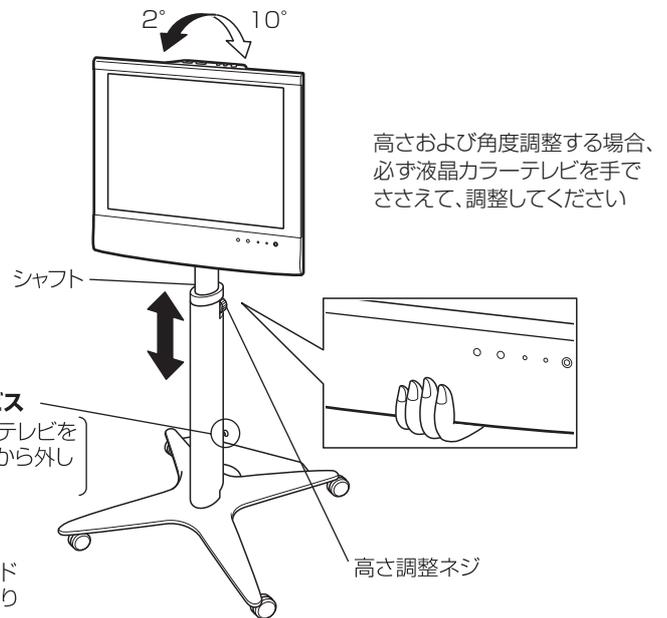
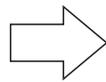
- 下側から、ネジ(長さ6mm)2本で固定します。

- 上記手順**2**と**3**は必ず実施してください。手順**2**のみでの設置では、液晶カラーテレビが落下してけがの原因となることがあります。

■角度調整をする

見たい角度にあわせる場合、図のように液晶カラーテレビを両手で持って、角度調整を行う

角度範囲	前20° 後0°

- 液晶カラーテレビ本体背面の金具に手を触れないようにしてください。角度調整時に金具が動きますので、手をはさむおそれがあり、けがの原因となります。

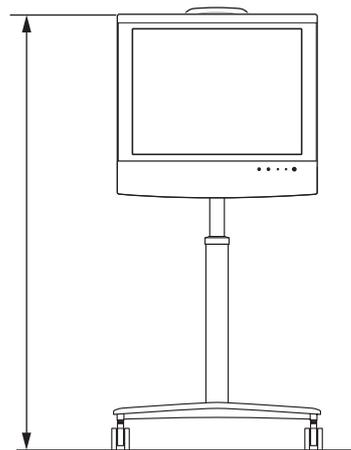
別売品のフロアースタンドに本機を取り付ける

本機に適合するフロアースタンドをお求めください。
機種名: AN-110FS1

① 付属のハンドルとスタンドを外し、フロアースタンドを本体に取り付ける

② 見やすい高さにフロアースタンドを調整する

詳しくは、別売品に付属の取扱説明書をご覧ください。

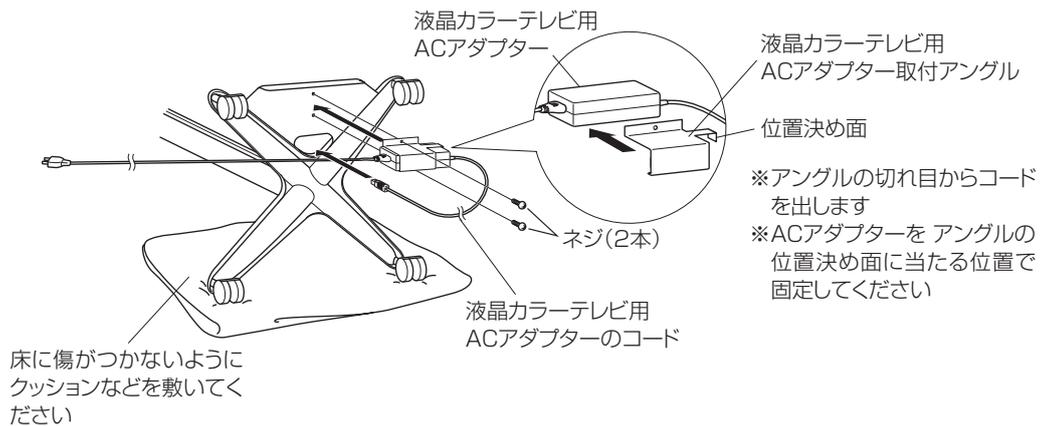
■床から液晶カラーテレビ上面までの高さ

液晶テレビ	スタンド最短時	スタンド最長時
LC-13SX7A	963mm	1173mm
LC-15SX7A	970mm	1180mm

液晶カラーテレビ用ACアダプターをフロアースタンドに取り付ける

■ テレビに付属のACアダプターのコードを次のようにフロアースタンドに取り付けて接続してください。(床にはわせるなどの使い方をすると破損することがあります。)

・取付けの前に、液晶カラーテレビの電源を切り、コンセントからACアダプターのプラグを抜いてください。

適用機種	適用ACアダプター(タイプD)	スペーサーの貼付けかた
LC-13S4 LC-15S4 LC-13SX7 LC-15SX7 LC-13SX7A LC-15SX7A	約37mm	小(1枚) 大(厚い方)(1枚)

液晶カラーテレビ用 AC アダプターに液晶カラーテレビ用 AC アダプター取付アングルをかぶせてから、フロアースタンドの底面部に取り付け、液晶カラーテレビ用 AC アダプター取付ネジ(2 本)で固定します。

くわしくは、フロアースタンドに付属の取扱説明書をご覧ください。

転倒防止について

⚠注意 不意の地震のときや衝撃などで、テレビが倒れてけがをするおそれがあります。安心してご使用いただくために、転倒防止策の実施をお願いします。

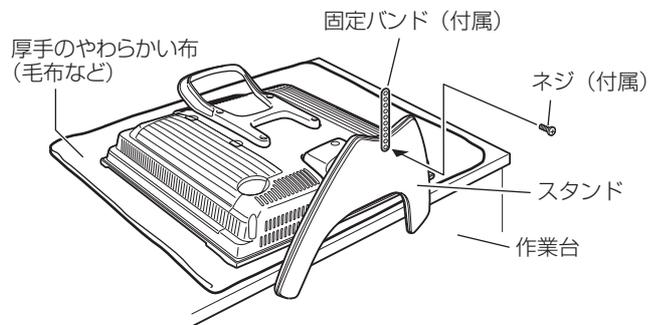
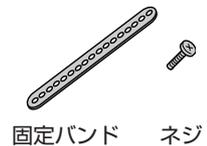
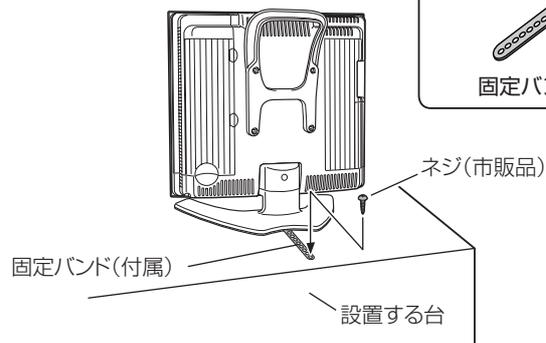
テレビ台に固定する

1 作業をする平らな台の上に厚手の柔らかい布などを敷き、その上に本機を、画面を下にしたうつ伏せの状態で置きます。

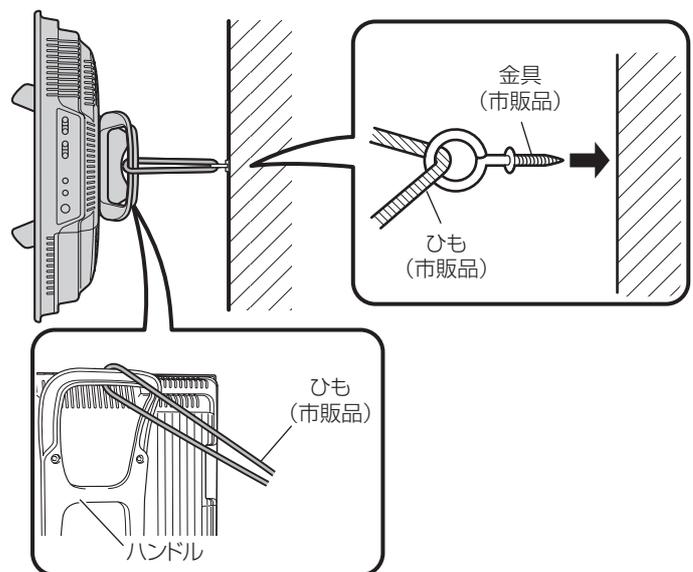
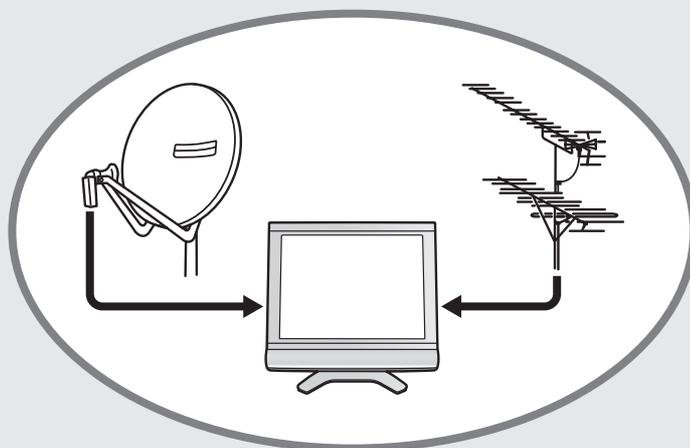
2 スタンド底面に、付属の転倒防止用の固定バンドを、付属のネジで取り付けます。

3 本機を起こし、設置する台などの上に位置決めします。

4 市販のネジを使い、固定バンドの穴に上からネジを取り付けて固定します。

※市販のネジは、確実に固定できる形状のものを使用してください。

壁や柱に固定する

1 堅牢部に市販の金具を取り付けます。

2 市販の丈夫なヒモで金具とハンドルを結びます。

アンテナや電源の接続

ページ

VHF/UHFアンテナをつなぐ

接続クイックガイドの手順４

■ 付属のVHF／UHF用アンテナケーブル·長(差し込みタイプの方)、市販のアンテナ整合器などを、部屋のアンテナ端子の種類や使用するアンテナ線に応じて接続し、本体背面端子部のアンテナ入力(VHF·UHF)端子に接続してください。(下図A参照)

■ 付属のアンテナケーブル·短で、本体背面端子部のアンテナ出力(VHF·UHF)端子とアンテナ入力(地上デジタル)端子を接続します。(下図B参照)

VHFアンテナ
UHFアンテナ
VHF/UHFアンテナ

部屋のアンテナ端子

VHF/UHF
またはVHF
またはUHF

付属のVHF／UHF用
アンテナケーブル·長

VHF
またはUHF

★

平行フィーダー線(市販品)
付属のVHF／UHF用
アンテナケーブル·長
アンテナ整合器(市販品)

VHFとUHF

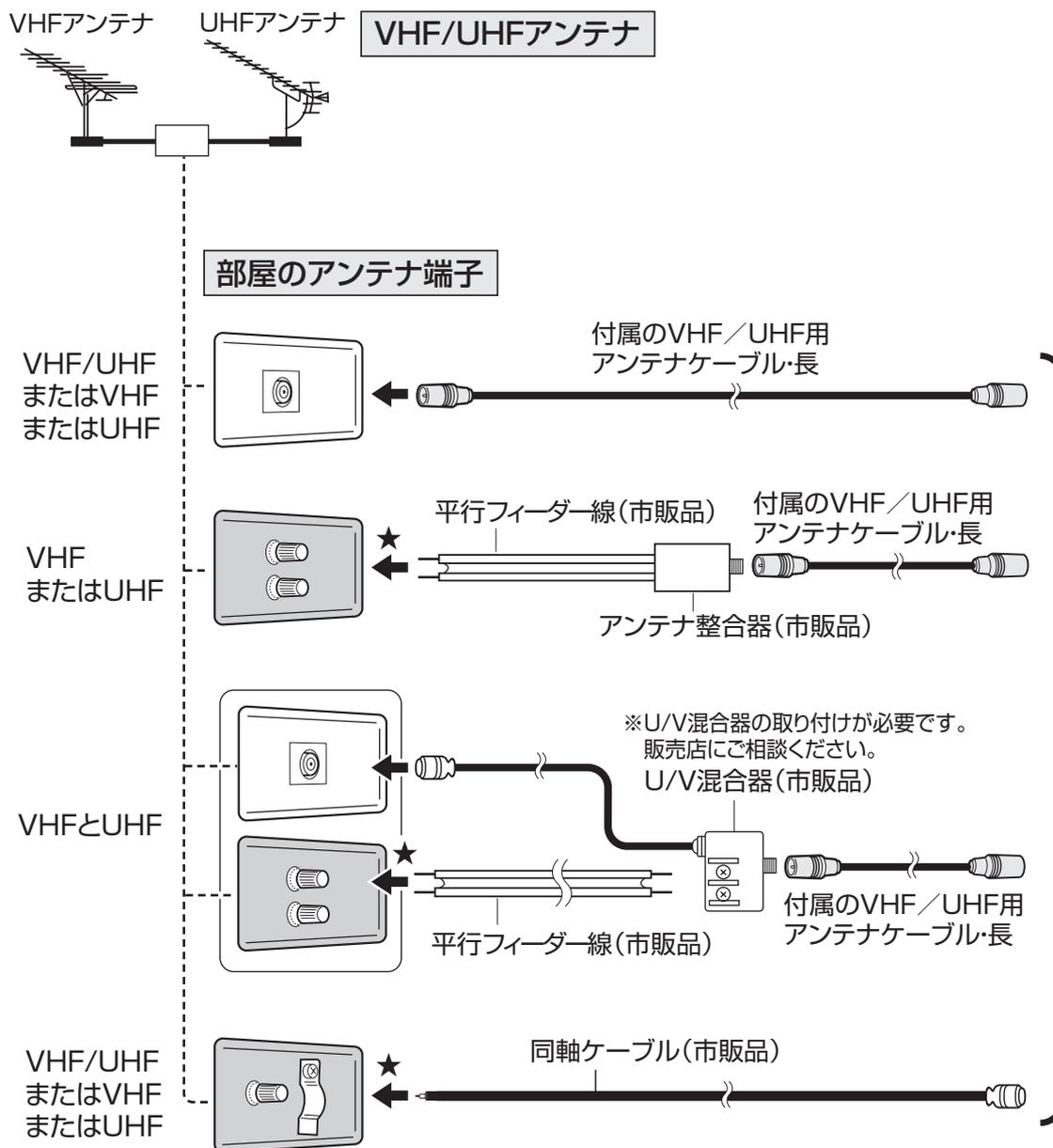
※U/V混合器の取り付けが必要です。
販売店にご相談ください。
U/V混合器(市販品)

★

平行フィーダー線(市販品)
付属のVHF／UHF用
アンテナケーブル·長

VHF/UHF
またはVHF
またはUHF

★

同軸ケーブル(市販品)

★のタイプの端子をご使用の場合、画面にノイズが出るときがあります。

- VHF／UHFの屋内アンテナ端子が分かれている場合など、混合器の取付けが必要なときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- **アンテナ入力(VHF·UHF)端子への接続には、付属のアンテナケーブル·長のうち、先端プラグが差し込みタイプの方(形状:　)をお使いください。**
- 本機の電源を「切」にすると、アンテナ出力(VHF·UHF)端子から信号は出力されません。
  ※アンテナ出力(VHF·UHF)端子にビデオデッキなどの他機器を接続しないでください。

地上デジタル放送を受信する場合は

■ UHF対応のアンテナを使用します。VHFアンテナでは受信できません。
現在お使いのアンテナがUHF対応であれば、そのままご使用になれます。（※一部取り替えや調整が必要な場合もあります。また、地域によってはブースターの追加などが必要になることがあります。）

▼本体背面

A 入力

出力

B 付属のアンテナケーブル・短

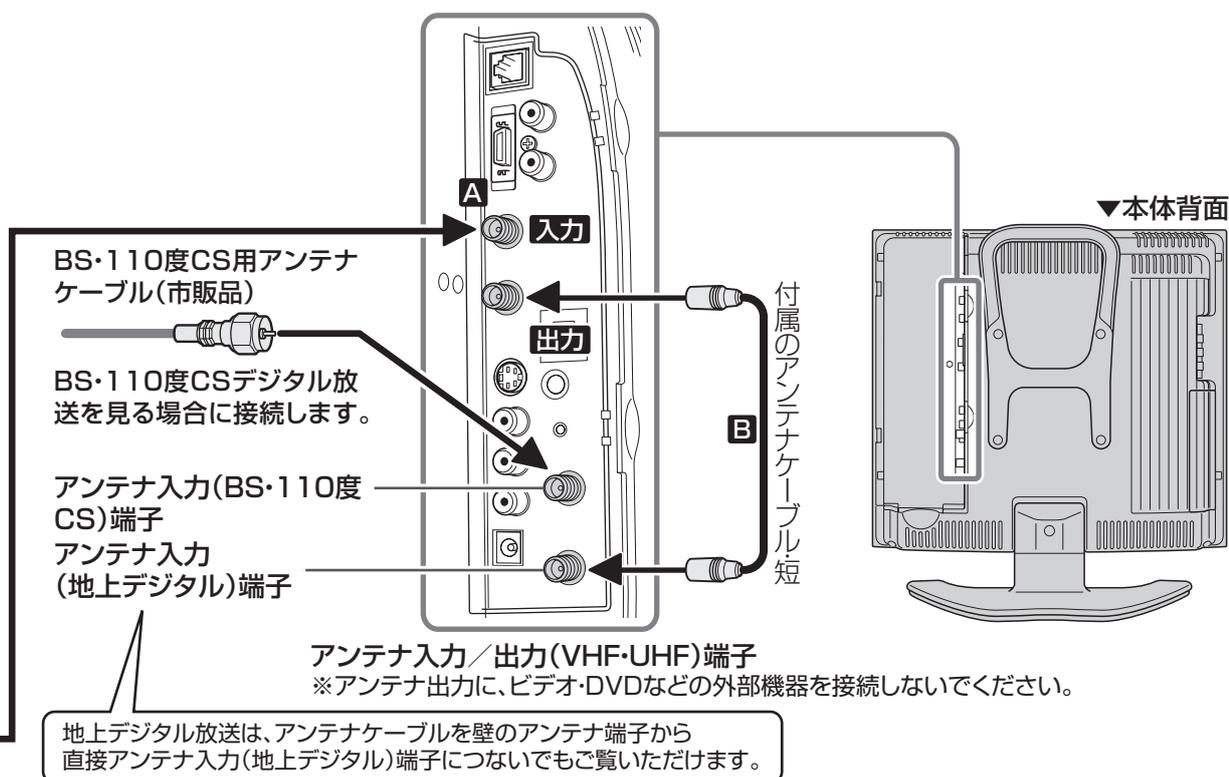
BS・110度CS用アンテナケーブル（市販品）

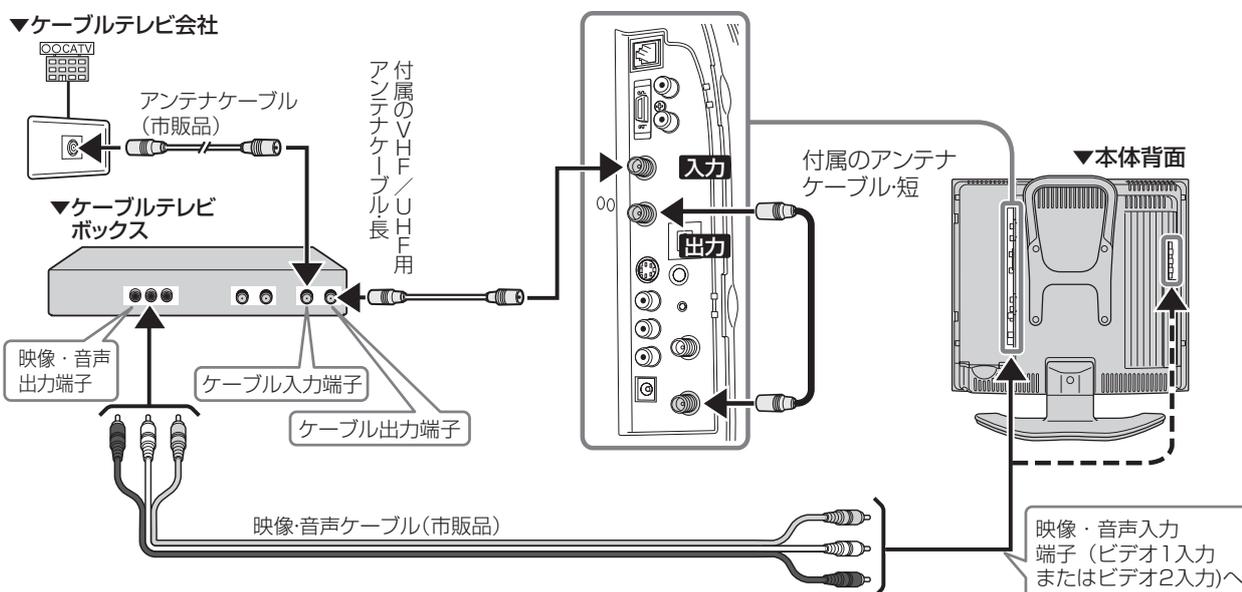
BS・110度CSデジタル放送を見る場合に接続します。

アンテナ入力（BS・110度CS）端子

アンテナ入力（地上デジタル）端子

アンテナ入力／出力（VHF・UHF）端子
※アンテナ出力に、ビデオ・DVDなどの外部機器を接続しないでください。

地上デジタル放送は、アンテナケーブルを壁のアンテナ端子から直接アンテナ入力（地上デジタル）端子につないでもご覧いただけます。

地上デジタル放送をCATVパススルー*で受信する場合

■ VHF／UHFアンテナと同じ接続をします。CATVによる地上デジタル放送の視聴方法については、お客さまが契約されているケーブルテレビ会社にお問い合わせください。（＊CATVパススルー…**69**ページをご覧ください。）

BS・110度CSデジタル共用アンテナをつなぐ 接続クイックガイドの手順4

■ BS・110度CSデジタル放送受信用のアンテナおよびアンテナ線は、専用のものをご使用ください。

アンテナ……市販のBS・110度CS共用アンテナをご使用ください。（共用アンテナでない従来のBSアナログ放送用アンテナでは、110度CSデジタル放送は受信できません。また、BSデジタル放送も場合によっては映らないことがあります。）

アンテナ線…110度CS帯域（2150MHz）まで対応しているもの（例. S-5C-FB）をご使用ください。

ブースターや分配器をご使用の場合…110度CS帯域（2150MHz）まで対応しているものをお使いください。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ BS・110度CS共用アンテナの取付けについては、アンテナに付属の取扱説明書をご覧ください。

- アンテナ入力（BS・110度CS）端子にアンテナ線を接続するときは、必ずアンテナ電源の設定を「切」にしておいてください。（**74**ページ参照）※工場出荷時、アンテナ電源の設定は「切」になっています。

BS・110度CS共用アンテナを個人で設置しているとき（BS・110度CSとVHF／UHFが別の端子のとき）

BS・110度CS用アンテナケーブル（市販品）を本体背面端子部のアンテナ入力（BS・110度CS）端子と壁のアンテナ端子に接続します。

▼アンテナ入力（BS・110度CS）端子

▼本体背面

- BS・110度CS共用アンテナからの衛星放送用ケーブル（同軸ケーブル）をつなぎます。この端子は、BS・110度CSアンテナに取り付けられたBS・110度CSコンバーターに＋15V/＋11Vの電源を供給する働きももっています。

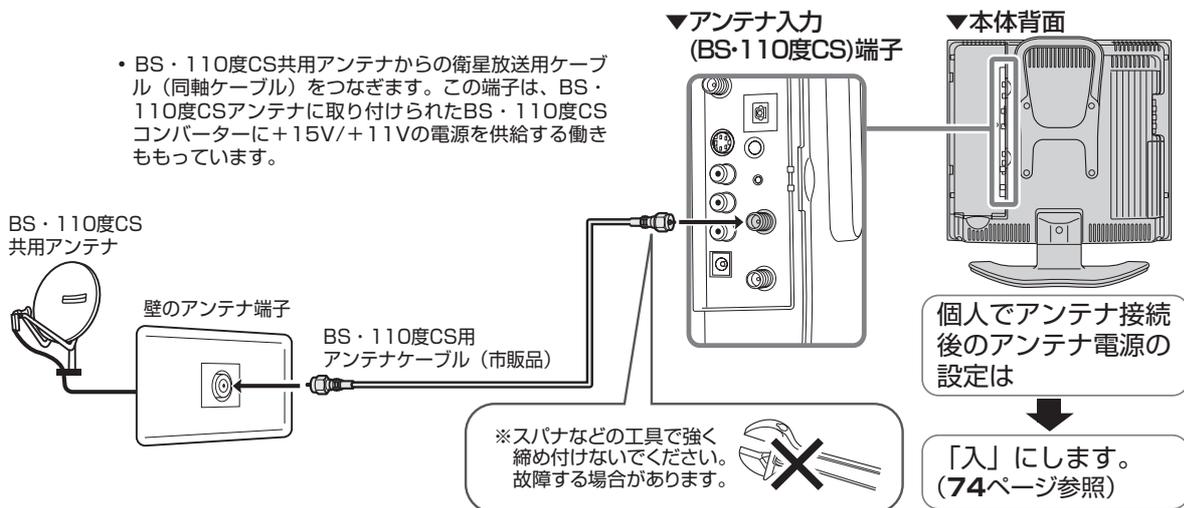
BS・110度CS共用アンテナ

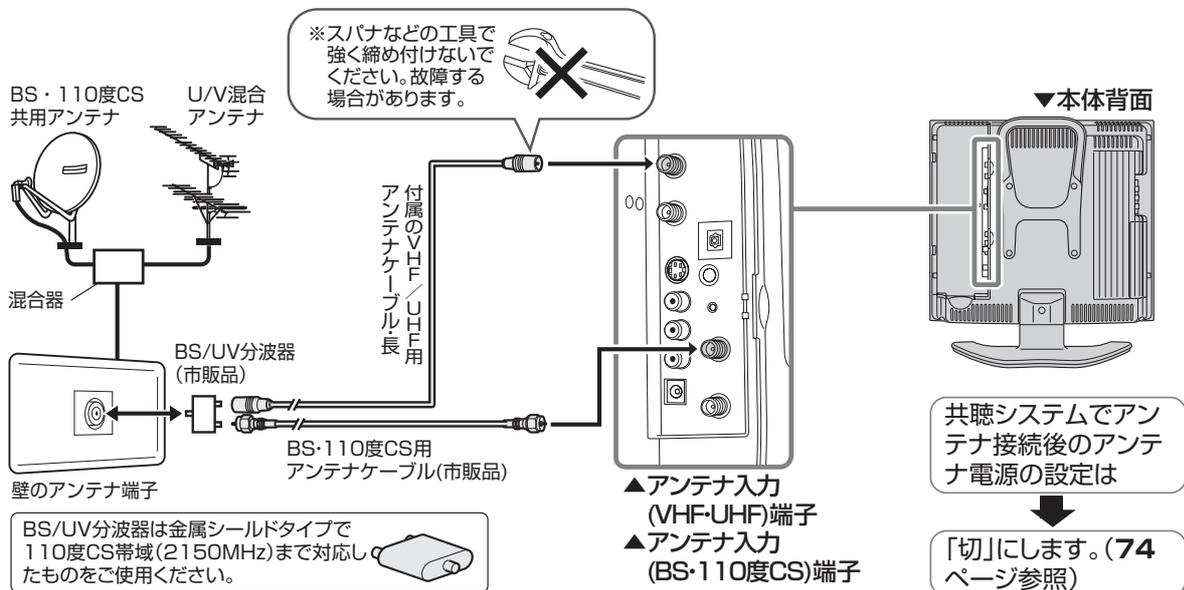
壁のアンテナ端子

BS・110度CS用アンテナケーブル（市販品）

※スパナなどの工具で強く締め付けないでください。故障する場合があります。

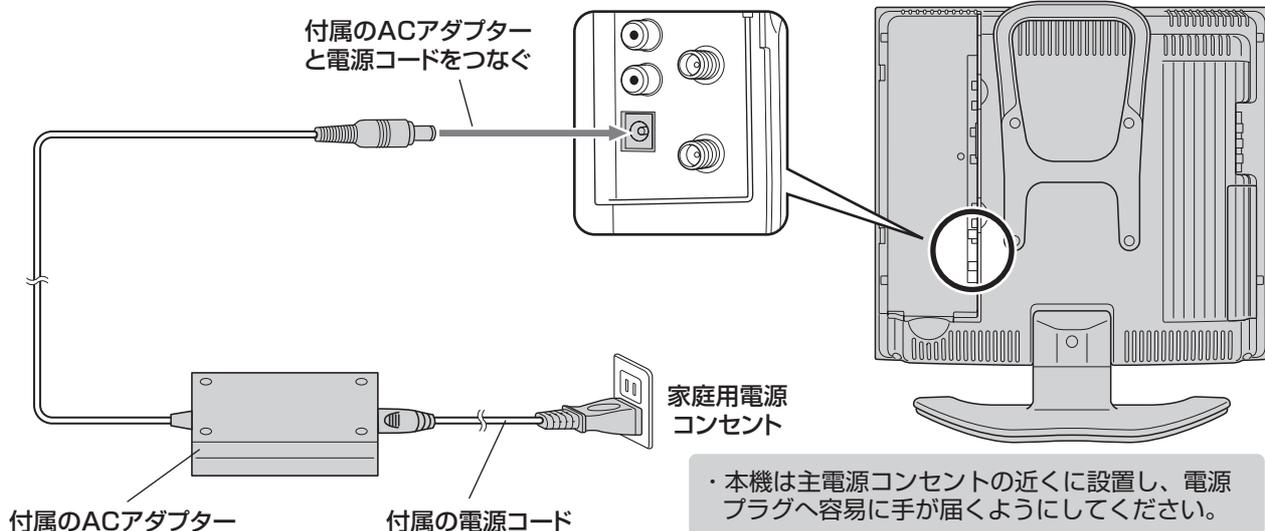
個人でアンテナ接続後のアンテナ電源の設定は

「入」にします。（**74**ページ参照）

マンションなど、共聴システムで接続するとき（BS・110度CSとVHF／UHFが混合されているとき）

BS/UV分波器（市販品）を使用して接続します。

電源コードとACアダプターをつなぐ

接続クイックガイドの手順７

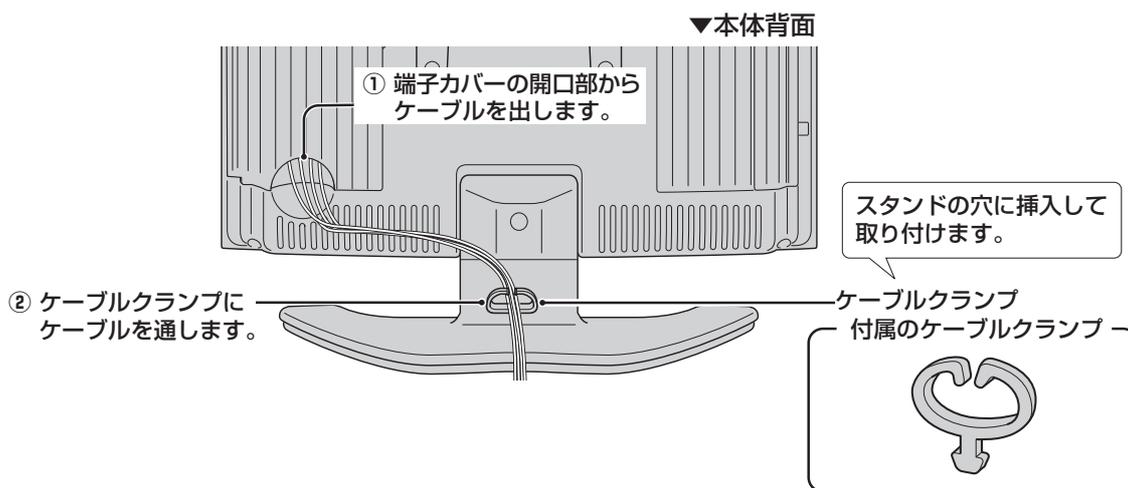
ご注意　接続が終わるまでは、電源スイッチを「入」にしないでください。

■ 電源コードを本機に接続するときは、本体に電源プラグを差し込んでから家庭用電源コンセントに接続してください。あらかじめ電源コードとACアダプターをつないでください。

- 電源コードは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、「番組予約」や「PPV番組の購入履歴」などが消去されます。このような場合、必要に応じて再度、設定を行ってください。（「PPV番組の購入履歴」など、再設定できないものもあります。）
- 使用中にいきなり電源コードを抜いたり、電源をしゃ断したりしないでください。内蔵メモリーに格納されたデータがこわれることがあります。

ACアダプターについて
- ACアダプターは、熱くなることがありますが、故障ではありません。
- ACアダプターを、布でくるんだり、全体を覆ったりしないでください。故障の原因となることがあります。
- ACアダプターのカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には高電圧の部分があり、感電の原因となります。

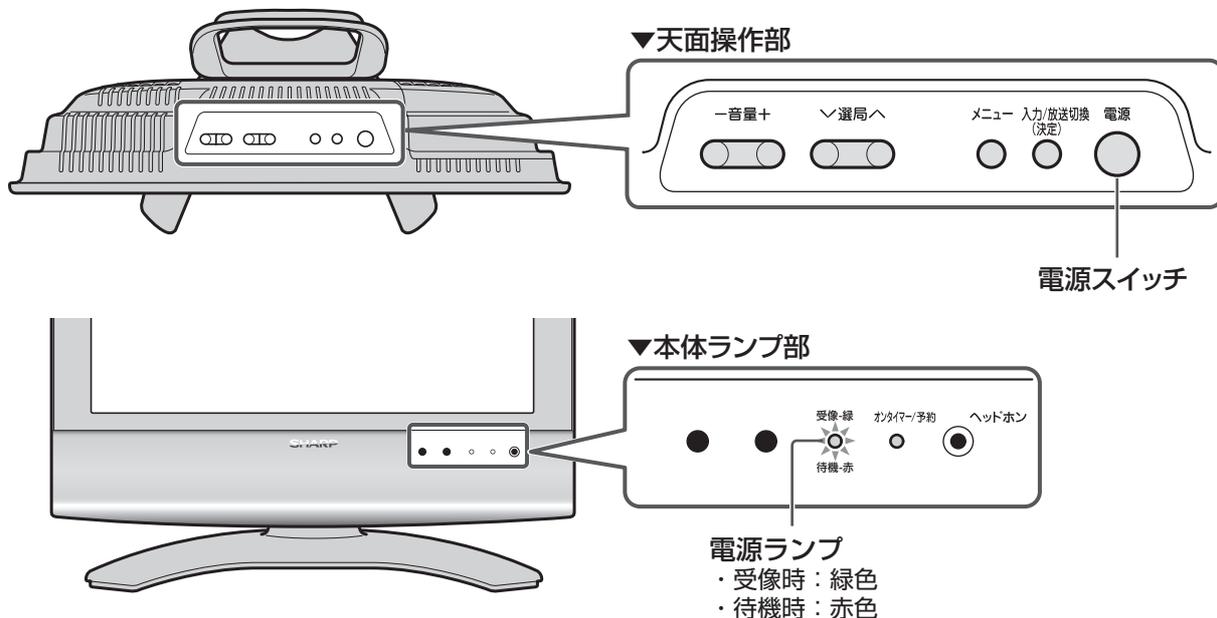
長時間ご使用にならないときは…
- 必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

ケーブル処理のしかた

■ 本体背面の端子部につないだケーブル類は、下図のように、付属のケーブルクランプを使って配線すると、すっきりまとめることができます。

電源を入れる

■ 各種ケーブルの接続が済んだら、本機の電源を入れます。

1 本体、天面操作部の電源スイッチを押し、電源を「入」にする

• 電源ランプが緑色に点灯します。（動作状態）

2 電源スイッチを「入」にした後は、リモコンの電源ボタンで電源を入／切することができます

• 電源「切」の状態（待機状態）のとき、電源ランプは赤色に点灯します。

- 本機の電源を「入」にしてから画面が表示されるまで、数秒かかることがあります。これは、より美しい映像を表示させるために本機内部でデジタル処理をしているためで、故障ではありません。
- 本機は電源待機状態のときでも、デジタル放送局と通信を行います。
- 本機の電源を「切」にしても、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。（本機内部の情報をメモリーに記憶するための時間です。）

角度調整のしかた

スタンドを片方の手でしっかり押さえながら、取っ手を持ち本体を傾けます。
前方2.5°、後方10°、左右各25°の範囲で調整できます。

操作の前に

ページ

地上デジタル放送について

■「地上デジタル放送」は、従来の地上アナログ方式に代わる、デジタル方式の新しい放送です。
■ 高品質な映像と音声、テレビ番組に連動したデータ放送など、いままでの地上アナログ放送にはなかった新しい放送サービスです。

アンテナについて

・地上デジタル放送の受信には、UHF対応のアンテナを使用します。現在お使いのアンテナがUHF対応であれば、そのままご使用になれます。（※一部取り替えや調整が必要な場合もあります。）
VHFアンテナでは受信できません。ご使用のアンテナがVHFアンテナのみの場合は、UHFアンテナの追加が必要になります。
（ ご注意：アンテナ工事は、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。）

地上デジタル放送の特長

高品質映像

画像の劣化が少なく、ゴーストなどの影響を受けにくいため、高品質な映像が見られます。また、デジタルハイビジョン放送の高精細な映像も視聴できるようになります。
画面サイズは、従来の4：3から16：9が標準となり、これは画面を見る視界の最適な比率といわれています。大画面で高品質な映像をお楽しみいただけます。

ハイビジョン放送

HDTV（High-Definition Television）とも呼ばれる、高品位テレビのことです。走査線は現行の放送（通常のテレビ放送）の525本に対し、2倍以上の1125本になっています。これにより、大画面で臨場感あふれる、鮮明な映像をお楽しみいただけます。

データ放送

通常のテレビ番組に加えて、地上デジタル放送では連動データ放送が行われています。
画面上でお住まいの地域の天気予報やニュース、生活情報などをいつでもアクセスして見ることができたり、視聴中の番組に関連した情報を同時に表示したりすることができ、スポーツ中継などで応用されています。

双方向サービス

双方向通信を利用したテレビ上でのショッピング、視聴者が参加できるクイズ番組なども放送されています。
・双方向通信を利用するためには、本機に電話回線を接続して（**76**ページ）、電話回線の設定をしてください。（**78**～**81**ページ）
また、インターネットサービスプロバイダ（ISP）との契約および設定が必要な場合もあります。（**155**ページ）（※双方向通信には電話料金がかかります。[例] クイズ番組に参加して、答えを送信するときなど。）

多様な放送

地上デジタル放送では、ハイビジョン映像の代わりに標準画質の映像を複数送ることができ、同時に複数の番組を放送する時間帯もあります。
これまでの地上放送にはなかったアイデア豊かな、多様な放送が予定されています。1チャンネルの放送帯域でさまざまな放送の組み合わせが可能となります。

アナログテレビ放送からデジタルテレビ放送への移行について

- 地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は、2006年12月に放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに、BSアナログテレビ放送は2011年までに終了することが、国の法令によって定められています。

地上デジタル放送のCATV放送対応について

- 本機で受信できるケーブルテレビ(CATV)の方式は「パススルー方式」(UHF帯、ミッドバンド[MID]帯、スーパーハイバンド[SHB]帯、VHF帯)です。※トランスモジュレーション方式には対応していません。

- ARIB放送規格の変更により、メニュー等の仕様が変わる場合があります。

- データ放送(BSデジタル／110度CSデジタル／地上デジタル)の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化･消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

地上デジタル放送は、映像・音声をデジタル化して送信します。放送のデジタル化により、BS デジタル放送と同様なハイビジョン放送が多くなり、高画質映像でご覧いただけます。

BSデジタル放送について

BSデジタル放送の特長

■ 情報を圧縮して多くのデータを送ることができるため、限られた電波の範囲でつぎのようなたくさんの放送やサービスが提供されます。

2つの放送

テレビ放送

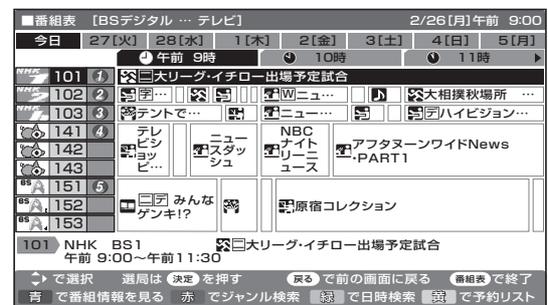
従来のアナログBS･CS放送に比べ、より高画質で多チャンネルの放送を楽しむことができます。

データ放送

静止画像や文字によって必要な情報をいつでも取り出せる放送です。テレビ放送等と連動したデータ放送と、独立したデータ放送の2種類のデータ放送があります。

電子番組表（EPG）

デジタル放送では、送られてくるデータの中に番組の情報が含まれています。その番組情報をもとにテレビ画面に番組表を表示したものが電子番組表（EPG）です。
この電子番組表を使って、番組を探したり、番組の内容を確認したり、番組を予約したりすることができます。

（表示例）

臨時編成サービス

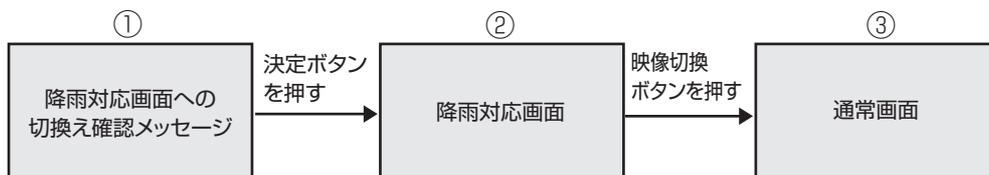
野球中継などが延長になった場合、野球中継は継続しながら、別のチャンネルで予定の番組を放送する場合があります。このようなサービスを「臨時編成サービス」といいます。

マルチビューサービス

1つの番組の中で、カメラアングルを変えて3つの場面に分けて放送されるサービスなどを「マルチビューサービス」といいます。
例えば、野球中継で、レフト側観客席から見た映像、ライト側観客席から見た映像、バックネット裏から見た映像の3つの映像が1つのチャンネルで放送されるといった場合です。

BSデジタル放送の降雨対応放送について

BSデジタル放送衛星から送られてくる電波が、激しい降雨によって弱められ、放送を受信できなくなることがあります。これに対応するため、送るデータを少なくすることで映像･音声の内容を途切れなく提供するサービスが「降雨対応放送」です。

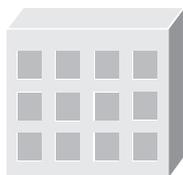
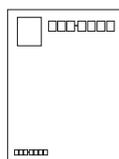
- 受信状態が悪くなったときに、降雨対応の番組が放送されている場合、その旨を画面に表示してお知らせします。（下図①）
- リモコンの決定ボタンを押すと、降雨対応の画面に切り換わりますので、途切れることなく番組を視聴できます。（下図②）
- 通常画面に戻すには、リモコンフタ内の映像切換ボタンを押してください。（下図③）

- 臨時編成サービス、マルチビューサービス、降雨対応放送は、放送局側でサービスを行っているときのみ視聴可能です。

BSデジタル放送には無料放送と有料放送(WOWOW、スターチャンネル)があります。有料放送を視聴したいときは、必ず視聴手続きをしてください。未契約の場合、視聴および録画はできません。

BSデジタル放送の有料放送を視聴するための手続き

■ BSデジタル放送の有料放送(WOWOW、スターチャンネル)を視聴するには、つぎの2つの手続きが必要です。未契約では番組の視聴や録画ができません。

① **(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにB-CASカードの登録をする**
((株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズを略して(株)B-CASと呼びます。)
B-CASカードの台紙の一部が登録用はがきになっています。必要事項をご記入の上、投函してください。
詳しくは、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターにお問い合わせください。

② **視聴したい放送局に申し込む**
お客さまが視聴したい番組を放送している放送局との視聴契約が必要です。
詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

- 本機は、契約データの受信のために、電源「入」以外のときでも一時的に動作することがあります。(この場合、画像が表示されたり音声が出たりはしません。)

お手持ちのデジタルチューナー付きレコーダーで有料放送の受信契約をしている場合には

- デジタルチューナー付きレコーダーを使って有料放送を録画する際は、有料放送の受信契約時に登録したB-CASカードがレコーダーに挿入されていることをご確認ください。
  受信契約時に登録したB-CASカードがレコーダーに挿入されていないと有料放送を録画することはできません。
- レコーダーで受信している内容を本機で視聴したいときは、リモコンの入力切換ボタンでレコーダーが接続されている外部入力に切り換えてください。

110度CSデジタル放送について

■ 110度CSデジタル放送は、従来のCS放送とは別の、BSデジタル放送と同じ東経110度の軌道上にある通信衛星（CS）を利用したデジタル放送です。

■ 110度CSデジタル放送は有料です。視聴するためには、プラットフォーム（e2 by スカパー！）※との個別受信契約が必要となります。（一部、無料の放送もあります。）

※ プラットフォームの社名は、変更される場合があります。

アンテナについて

・ 110度CSデジタル放送を受信するには、BS･110度CSデジタル放送共用のアンテナ（市販品）が必要です。**従来のCSアンテナやBSアナログ用アンテナでは受信できません。また、ブースターや分配器等をご使用になっている場合は、110度CS帯域（2150MHz）まで対応した機器に交換する必要があります。**

110度CSデジタル放送の専用サービス

110度CSデジタル放送では、つぎのような専用サービスがあります。

■ ご案内チャンネルの表示

お客さまが、未契約の有料放送事業者の放送番組を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内表示に加え、代替番組の視聴案内が表示されます。

（画面例）

■ ブックマーク

コンテンツ画面にブックマークアイコン※が表示されているときは、その情報（ブックマーク記録コンテンツ）を登録しておき、後でブックマークを一覧表示･選択して、関連チャンネルを呼び出したりすることができます。

※「ブックマーク」とは、しおりのことです。画面によっては、特定のページを表示するためのシンボルイラストが表示されます。それが「ブックマークアイコン」です。

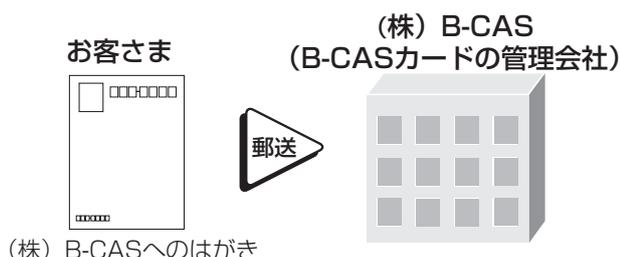
■ ボード（掲示板）

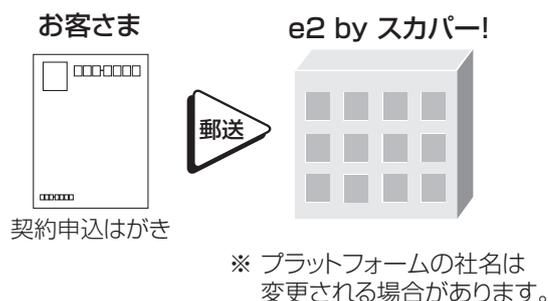
プラットフォーム（e2 by スカパー！）単位で、いろいろなサービス情報の案内がボード（掲示板）に表示されます。メニューの「お知らせ」からボード画面を呼び出し、サービス情報を見ることができます。
詳しくは**154**ページをご覧ください。

（画面例）

110度CSデジタル放送を視聴するための手続き

■ 110度CSデジタル放送を視聴するには、つぎの2つの手続きが必要です。

① **(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにB-CASカードの登録をする**
((株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズを略して(株)B-CASと呼びます。)
B-CASカードの台紙の一部が登録用はがきになっています。必要事項をご記入のうえ、投函してください。
詳しくは、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターにお問い合わせください。

② **視聴したいプラットフォーム(運営会社)に申し込む**
110度CSデジタル放送は有料放送です(一部、無料放送もあります)。視聴するためには、プラットフォーム(e2 by スカパー！)※と個別に契約することが必要です。
契約したいプラットフォームの契約申込書に必要事項をご記入のうえ、投函してください。
詳しくは、e2 by スカパー！のカスタマーセンターにお問い合わせください。

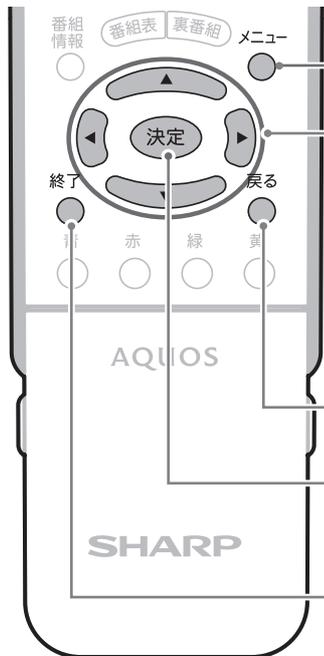
※ プラットフォームの社名は変更される場合があります。

お買い上げ後、はじめてCSチャンネルを選局するときは

・CSネットワーク情報を取得するため、つぎの手順で操作してください。
① 放送切換ボタンの CS を押し、5秒程お待ちください。
② リモコンのチャンネルボタン 1 を押し、5秒程お待ちください。
③ 番組表 を押して、選局したい放送局のチャンネル番号が表示されることを確認します。
④ 選局したい放送局のチャンネル番号が表示されない場合は、チャンネルボタン 1 または 2 を押し、目的のチャンネル番号が表示されるまで、再度5秒程度お待ちください。

メニューについて

■ テレビ画面にメニューを表示させて、リモコン操作で映像や音声などの調整や各種機能の設定ができます。ここではメニューの基本的な使いかたについて説明します。

メニューの基本操作

メニュー操作に使うリモコンボタン

メニューボタン
・メニュー画面の表示を入／切します。

カーソルボタン（上･下･左･右）
・上下左右方向にカーソルを移動し、項目を選択します。
・左右カーソルボタンで、項目の調整を行います。

▶ を押すと、数値が増えます。

◀ を押すと、数値が減ります。

戻るボタン
・1つ前の画面に戻ります。

決定ボタン
・先に進みます。
・選んでいる項目を確定します。

終了ボタン
・メニューの操作が分からなくなったときなど、操作をいったん終了したいときに使うと便利です。
・メニュー表示を終了するとき、メニューボタンと同じように使えます。

メニュー画面の見かた

▼テレビメニュー画面表示例（部分）

画面上で橙色で表示されているところ
• いま選ばれている項目です。
• 決定ボタンを押すと、選ばれている項目の設定画面になります。

画面上で白い文字で表示されている項目
• 選択可能な項目です。

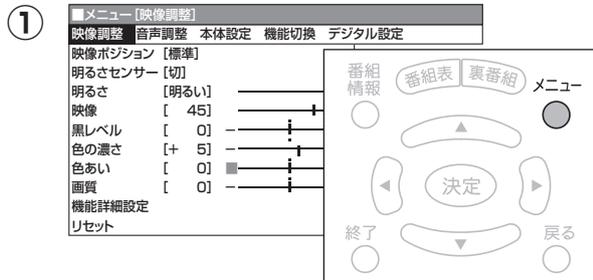
メニュー画面の表示時間について

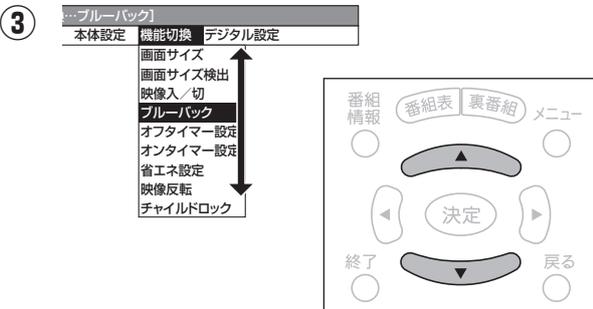
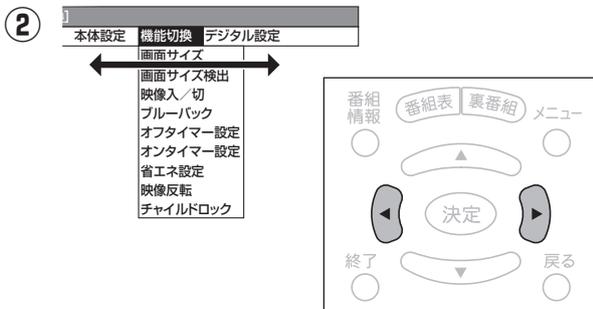
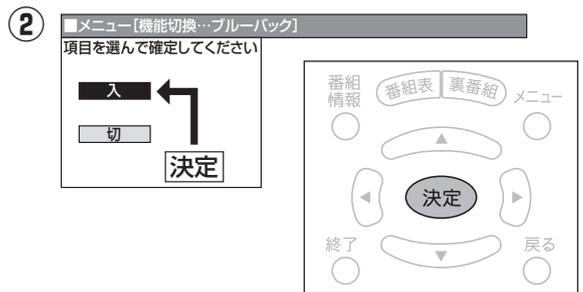
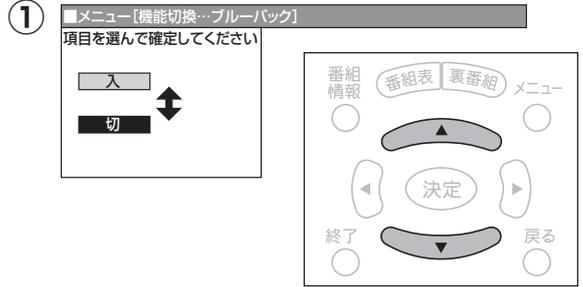
・ メニュー画面を表示、設定中に約1分間何も操作をしないと、メニュー画面が解除され通常画面に戻ります。

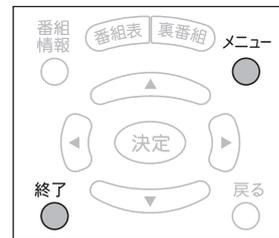
・本書に掲載している画面表示のイラストは説明用のものであり、一部拡大や省略をしていますので、実際の画面表示とは多少異なります。
・メニュー画面の表示内容は変更される場合があります。

メニュー画面と設定画面の基本操作

［例］「ブルーバック」の設定

1 メニューを押し、メニュー画面を表示する

①
メニュー画面からメニュー項目を選ぶ

②
③
④
2 設定画面で設定する

①
②
・設定の操作中に、1つ前の画面に戻りたいときは、戻るを押します。

3 メニューまたは終了を押し、通常画面に戻す

■ 天面ボタンでもメニュー操作できます。

※ リモコンが使えなかったりしたときなど、天面ボタンでもメニュー操作できます。

天面ボタン	－ 音量 ＋	∨ 選局 ∧	メニュー	入力/放送切換（決定）	電源
リモコンボタン			メニュー	決定	電源
機　能	カーソル左･右	カーソル上･下	メニュー入･切	決定	電源入･切

メニューについて（つづき）

メニュー項目の一覧

■メニュー

映像調整　音声調整　本体設定　機能切換　デジタル設定

映像調整		
映像ポジション	[標準]	
明るさセンサー	[切]	
明るさ	[明るい]	
映像	[45]	
黒レベル	[0]	− +
色の濃さ	[+ 5]	− +
色あい	[0]	
画質	[0]	− +
機能詳細設定		
リセット		

音声調整		
高音	[0]	− +
低音	[0]	− +
バランス		左 右
リセット		

本体設定
チャンネル設定
時刻設定
入力表示選択
入力設定

機能切換
画面サイズ
画面サイズ検出
映像入／切
ブルーバック
オフタイマー設定
オンタイマー設定
省エネ設定
映像反転
チャイルドロック

デジタル設定
デジタルメニューへ
デジタル固定

映像調整※

映像をお好みの状態に調整する項目です。

映像ポジション……133ページ
明るさセンサー……135ページ
明るさ……134ページ
映像……134ページ
黒レベル……134ページ
色の濃さ……134ページ
色あい……134ページ
画質……134ページ
機能詳細設定……136ページ
リセット……134ページ

本体設定

使用環境に合わせた設置調整に関する機能の項目です。

チャンネル設定……53ページ
時刻設定……144ページ
入力表示選択……124ページ
入力設定……123ページ

デジタル設定

デジタル放送に関する設定項目です。

デジタルメニューへ……49ページ
デジタル固定……118ページ

音声調整

音声をお好みの音質に調整する項目です。

高音……137ページ
低音……137ページ
バランス……137ページ
リセット……137ページ

機能切換

本機のいろいろな機能の設定項目です。

画面サイズ……129ページ
画面サイズ検出……130ページ
映像入／切……136ページ
ブルーバック……137ページ
オフタイマー設定‥142ページ
オンタイマー設定‥146ページ
省エネ設定……142ページ
映像反転……132ページ
チャイルドロック……148ページ

※ 映像ポジションごとに設定できます。また、映像ポジションごとに工場出荷時の設定が異なります。

デジタルメニューについて

■ メニュー画面から「デジタル設定」−「デジタルメニューへ」を選ぶと、デジタルメニュー画面が表示されます。デジタルメニューでは、アンテナ設定や暗証番号の設定など、デジタル放送などの視聴に関連した各種設定および設定内容の変更･確認、また受信した各種データの表示などを行います。操作手順の詳細については、それぞれのページをご覧ください。

デジタルメニューを表示する

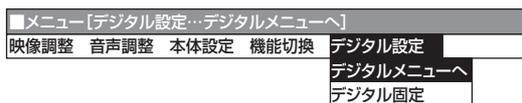
■ デジタルメニューは、デジタル放送画面でしか表示できません。画面に「放送が受信できません」と表示されていても、デジタルメニューは操作できます。

1 **地上Dを押し、地上デジタル放送を選ぶ**

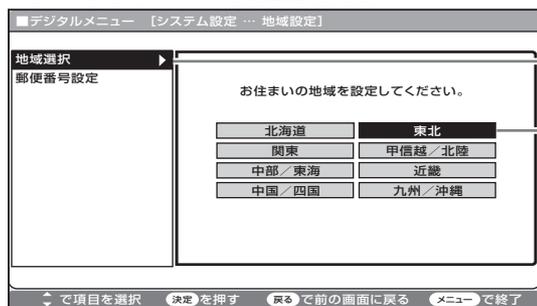
2 **メニューを押し、メニュー画面を表示する**

3 ① **◀▶で「デジタル設定」を選ぶ**

② **▲▼で「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す**

■メニュー[デジタル設定…デジタルメニューへ]
映像調整　音声調整　本体設定　機能切換　デジタル設定
デジタルメニューへ
デジタル固定

・デジタルメニュー画面が表示されます。

デジタルメニュー画面の見かた

▼デジタルメニュー画面表示例

画面上で黄色で表示されているところ

- いまカーソルのある項目です。
- 決定ボタンを押すと、選ばれている項目を確定したり、設定画面を表示したりできます。

画面上で白で表示されている項目

- 現在の設定です。

メニュー画面の表示時間について

・メニュー画面を表示、設定中に約1分間何も操作をしないと、メニュー画面が解除され通常画面に戻ります。
ただし「アンテナ設定」画面は1分間経過してもメニュー画面が解除されません。

・本書に掲載している画面表示のイラストは説明用のものであり、一部拡大や省略をしていますので、実際の画面表示とは多少異なります。

メニューについて（つづき）

デジタルメニュー項目の一覧

■デジタルメニュー

番組視聴設定　システム設定　外部機器設定　お知らせ

番組視聴設定

- 字幕表示設定
- チャンネル表示設定
- 画面表示設定
- 暗証番号設定
- 視聴年齢制限設定
- PPV設定
- 双方向サービス設定

システム設定

- デジタル音声設定
- ダウンロード設定
- 地上デジタル設定
- アンテナ設定
- 通信設定
- 地域設定
- 個人情報初期化設定
- システム動作テスト

外部機器設定

- ビデオ連動録画設定

お知らせ

- 受信メッセージ一覧
- ボード
- 受信機レポート
- カード番号表示
- PPV購入履歴

番組視聴設定

字幕表示設定……………… 150ページ
チャンネル表示設定……… 150ページ
画面表示設定……………… 150ページ
暗証番号設定……………… 152ページ
視聴年齢制限設定………… 152ページ
PPV設定…………………… 152ページ
双方向サービス設定……… 155ページ

外部機器設定

ビデオ連動録画設定…… 120ページ

システム設定

デジタル音声設定……………………… 126ページ
ダウンロード設定……………………… 165ページ
地上デジタル設定………………… 70～73ページ
アンテナ設定……………………………… 74ページ
通信設定……………………… 78～81・155ページ
地域設定…………………………………… 67ページ
個人情報初期化設定…………………… 166ページ
システム動作テスト……………………… 82ページ

お知らせ

受信メッセージ一覧…… 154ページ
ボード…………………… 154ページ
受信機レポート………… 154ページ
カード番号表示 ……… 154ページ
PPV購入履歴………… 154ページ

受信設定

設定をする前に

放送の種類と必要な設定について

地上アナログ放送が見たい	53〜63ページ
地上デジタル放送が見たい	65〜73ページ
BS・110度CSデジタル放送が見たい	65〜66・74〜75ページ
デジタル放送の有料番組や双方向通信を楽しみたい	76〜81・155ページ

メニュー画面の操作について

■ 設定は、おもにメニュー画面を操作しながら行います。
メニュー画面はリモコンで操作します。

操作のながれ

① メニュー を押してメニュー画面を表示します。

② ▲▼◀▶ で項目や値を選びます。

③ 決定 で決定します。

④ 終了 でメニュー画面を消します。

メニュー画面の操作について、詳しくは**46**〜**50**ページをご覧ください。

地上アナログ放送のチャンネルを設定する（接続クイックガイドの手順9）

■ **地上アナログ放送**（従来のVHF/UHF放送）の受信チャンネル設定です。
（工場出荷時は、VHF1～12チャンネルが設定されています。）

■ **「自動」「地域番号」「個別」**の3つの設定方法があります。（下記参照）

メニュー項目	内　容
チャンネル設定:自動 ☞ **54ページ**	ご使用になる場所の、現在の電波状態で受信できるVHFとUHFの放送チャンネルを自動的にキャッチし、記憶させる方法です。初めてチャンネル設定するときや、一度登録したチャンネルを消して新たに設定しなおすときは「自動」で行います。
チャンネル設定:地域番号 ☞ **54ページ**	ご使用になる場所にもっとも近い都市（受信している電波を送信している都市）を**56**～**61**ページの地域番号早見表・地域番号一覧表から選び「地域番号」を入力する方法です。 • その地域ごとに、あらかじめ見られる放送局の受信チャンネルを定めた設定方法です。 • 地域番号一覧表（**58**～**61**ページ）には放送局名を掲載しています。 • 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは個別設定をしてください。
チャンネル設定:個別 ☞ **62ページ**	地域番号一覧表に当てはまらない地域や、チャンネル設定後ほかのチャンネルを追加したり削除するとき、チャンネルを1局ずつ設定する方法です。

地上アナログ放送のチャンネルを設定する（つづき）

共通操作

リモコンのボタン

1 地上A を押し、地上アナログ放送を選ぶ

2 メニュー を押し、メニュー画面を表示する

3 で「本体設定」を選ぶ

メニュー項目

チャンネル設定:自動（自動設定）

■ 使用する地域の、現在の電波状態で受信できるVHFとUHFの放送電波（チャンネル）を自動的にキャッチして、記憶させることができます。
初めてチャンネル設定するときに選びます。

- 2回目以降に自動設定したときは、現在登録されているチャンネルを消して新たに登録しなおします。
- 記憶されたチャンネルが20局に達しないときは、残りはすべて自動的にチャンネルスキップ（飛び越し）に設定されます。

チャンネル設定:地域番号（地域番号設定）

■ 「地域番号早見表」（**56**〜**57**ページ）、「地域番号一覧表」（**58**〜**61**ページ）で都市名・放送局名・受信チャンネルを確認したうえで、お住まいの地域にもっとも近い都市名の地域番号を入力してください。
［例］東京都八王子市にお住まいの場合
（地域番号「104」を設定する）

- 本機は地上アナログ放送のチャンネルを20局まで記憶できます。
- 地域番号一覧表（**58**〜**61**ページ）に掲載されている都市の近郊にお住まいの場合、掲載されているチャンネルと放送局名が、現在受信しているチャンネルと一致している場合は、その都市の地域番号で設定してください。
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは、個別設定（**62**ページ）をしてください。
- 地域番号を設定したときに、地域番号一覧表（**58**〜**61**ページ）に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます。（地域番号「000」は除く）

メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

初めて受信設定するときや、あらたに登録しなおすときは自動設定します。

4 で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

■メニュー［本体設定…チャンネル設定］
映像調整　音声調整　本体設定　機能切換　デジタル設定
チャンネル設定
時刻設定
入力表示選択
入力設定

5 で設定したいメニュー項目を選び、決定を押す

■メニュー［本体設定…チャンネル設定］
受信できる放送局を探して登録します
自動
地域番号
個別
する
しない

設定画面

6 で「する」を選び、決定を押す

■メニュー［本体設定…チャンネル設定］
受信できる放送局を探して登録します
自動
地域番号
個別
する
しない

- 自動チャンネル設定が始まります。

（自動設定中の画面例）

■メニュー［本体設定…チャンネル設定］
自動チャンネル設定中
自動
地域番号
個別
受信:　1

- 自動設定が終了すると、設定されたチャンネル一覧が表示されます。　（設定終了の画面例）

■メニュー［本体設定…チャンネル設定］
設定が終了しました
自動
地域番号
個別
登録する　登録しない
1　14　3　4　33
6　36　8　42　10

7 で「登録する」を選び、決定を押す

- 「登録しない」を選び、決定を押すと、設定内容は更新されません。

6 数字ボタン（1～10/0）で、地域番号「104」を入力する

- 左右カーソルボタンでも入力できます。

■メニュー［本体設定…チャンネル設定］
（地域番号:－－－）
自動
地域番号
個別
地域番号で設定します
地域番号は取扱説明書にある一覧表で
確認してください
◀ 104 ▶

7 決定を押す

- チャンネル設定が始まり、設定終了後「チャンネル設定終了画面」が表示されます。

8 で「登録する」を選び、決定を押す

- 「登録しない」を選び、決定を押すと、設定内容は更新されません。

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

地上アナログ放送のチャンネルを設定する（つづき）

地域番号早見表

五十音	都市名	地域番号
あ	会津若松市	021
	青森市	010
	明石市	063
	昭島市	030
	秋田市	015
	阿久根市	095
	上尾市	027
	朝霞市	027
	旭川市	002
	足利市	027
	厚木市	033
	網走市	001
	我孫子市	029
	尼崎市	061
	安城市	054
い	飯田市	045
	池田市	061
	生駒市	061
	石巻市	014
	和泉市	061
	伊勢崎市	025
	伊丹市	061
	市川市	029
	一宮市	054
	市原市	029
	茨木市	061
	今治市	081
	入間市	027
	いわき市	020
	岩国市	077
う	宇治市	060
	宇都宮市	101
	宇部市	076
	浦安市	029
え	海老名市	033
	江別市	001
お	青梅市	030
	大分市	091
	大垣市	047
	大阪市	061
	大館市	016
	大津市	058
	大牟田市	086
	岡崎市	054
	岡山市	070
	沖縄市	096
	小樽市	007
	小田原市	035
	帯広市	005
	小山市	027
か	各務原市	106
	加古川市	063
	鹿児島市	094
	橿原市	065
	柏市	029
	春日井市	054
	春日部市	027
	門真市	061
	金沢市	041
	鎌倉市	033
	刈谷市	054
か	川口市	027
	川越市	027
	川崎市	033
	河内長野市	061
	川西市	064
き	木更津市	029
	岸和田市	061
	北九州市	084
	北見市	009
	岐阜市	047
	京都市1	060
	京都市2	098
	桐生市	102
く	釧路市	004
	熊谷市	103
	熊本市	090
	倉敷市	070
	久留米市	085
	呉市	073
こ	高知市	082
	甲府市	043
	神戸市	061
	郡山市	019
	小金井市	030
	越谷市	027
	小平市	030
	小牧市	054
	小松市	041
さ	さいたま市	027
	堺市	061
	佐賀市	087
	酒田市	018
	相模原市	033
	佐倉市	029
	佐世保市	089
	札幌市	001
	座間市	033
	狭山市	027
し	静岡市	049
	下関市	075
	周南市	074
	上越市	038
す	吹田市	061
	鈴鹿市	057
せ	瀬戸市	054
	仙台市	013
そ	草加市	027
た	大東市	061
	高岡市	040
	高崎市	025
	高槻市	061
	高松市	078
	宝塚市	061
	立川市	030
	多摩市	105
ち	茅ケ崎市	034
	千葉市	029
	調布市	030
つ	津市	057
	つくば市	029
	土浦市	029

五十音	都市名	地域番号
つ	鶴岡市	018
と	東京23区	030
	徳島市	097
	所沢市	027
	鳥取市	067
	苫小牧市	006
	富山市	039
	豊川市	055
	豊田市	056
	豊中市	061
	豊橋市	055
	富田林市	061
な	長岡市	037
	長崎市	088
	長野市	044
	流山市	029
	名古屋市	054
	那覇市	096
	奈良市	065
	習志野市	029
に	新潟市	037
	新座市	027
	新居浜市	080
	西宮市	061
ぬ	沼津市	052
ね	寝屋川市	061
の	野田市	029
	延岡市	093
は	函館市	003
	秦野市	036
	八王子市	104
	八戸市	011
	羽曳野市	061
	浜田市	069
	浜松市	050
	半田市	054
ひ	東大阪市	061
	東久留米市	030
	東村山市	030
	彦根市	059
	日立市	023
	ひたちなか市	022
	日野市	030
	姫路市	062
	枚方市	061
	平塚市	034

五十音	都市名	地域番号
ひ	弘前市	010
	広島市	071
ふ	福井市	042
	福岡市	083
	福島市	019
	福山市	072
	藤枝市	053
	藤沢市	033
	富士市	051
	富士宮市	051
	府中市（東京）	030
	船橋市	029
へ	別府市	091
ほ	防府市	074
ま	前橋市	025
	町田市	033
	松江市	068
	松阪市	057
	松戸市	029
	松原市	061
	松本市	046
	松山市	079
み	三郷市	027
	三島市	052
	三鷹市	030
	水戸市	022
	都城市	092
	宮崎市	092
む	武蔵野市	030
	室蘭市	008
も	盛岡市	012
	守口市	061
や	矢板市	100
	焼津市	049
	八尾市	061
	八千代市	029
	八代市	090
	山形市	017
	山口市	074
	大和市	033
よ	横須賀市	033
	横浜市	033
	四日市市	057
	米子市	068
わ	和歌山市1	107
	和歌山市2	099

- 工場出荷時は、地域番号「000」に設定されています。
- 地域番号を設定したときに、地域番号一覧表（**58**〜**61**ページ）に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます。（地域番号「000」は除く）
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは個別設定（**62**ページ）をしてください。

地上アナログ放送のチャンネルを設定する（つづき）

地域番号一覧表

	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル／放送局名											
工場出荷時設定		000	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌	001	1	2	3	17	5	6	27	8	35	10	11	12
			北海道放送		NHK総合	テレビ北海道	札幌テレビ		北海道文化放送		北海道テレビ			NHK教育
	旭川	002	1	2	33	37	39	6	7	8	9	10	11	12
				NHK教育	テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ		札幌テレビ		NHK総合		北海道放送	
	函館	003	21	27	35	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ	NHK総合		北海道放送				NHK教育		札幌テレビ
	釧路	004	1	2	39	41	5	6	7	8	9	10	11	12
				NHK教育	北海道テレビ	北海道文化放送			札幌テレビ		NHK総合		北海道放送	
	帯広	005	32	2	34	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			北海道文化放送		北海道テレビ	NHK総合		北海道放送				札幌テレビ		NHK教育
	苫小牧	006	47	49	51	53	55	57	61	8	9	10	11	12
			テレビ北海道	NHK教育	NHK総合	北海道文化放送	北海道放送	札幌テレビ	北海道テレビ					
	小樽	007	24	2	26	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			テレビ北海道	NHK教育	北海道文化放送	北海道テレビ			札幌テレビ		北海道放送		NHK総合	
	室蘭	008	1	2	29	37	39	6	7	8	9	10	11	12
				NHK教育	テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ		札幌テレビ		NHK総合		北海道放送	
	北見	009	1	2	3	4	59	61	7	8	9	10	53	12
				NHK教育			北海道文化放送	北海道テレビ	札幌テレビ		NHK総合		北海道放送	
青森	青森	010	1	2	3	4	5	6	38	8	34	10	11	12
			青森放送テレビ		NHK総合		NHK教育		青森テレビ		青森朝日放送			
	八戸	011	1	2	33	4	31	6	7	8	9	10	11	12
					青森テレビ		青森朝日放送		NHK教育		NHK総合		青森放送テレビ	
岩手	盛岡	012	1	2	3	4	5	6	7	8	31	35	11	33
						NHK総合		IBCテレビ		NHK教育	岩手朝日テレビ	テレビ岩手		めんこいテレビ
宮城	仙台	013	1	2	3	4	5	6	32	8	34	10	11	12
			東北放送		NHK総合		NHK教育		東日本放送		宮城テレビ			仙台放送
	石巻	014	59	2	51	4	49	6	61	8	55	10	11	57
			東北放送		NHK総合		NHK教育		東日本放送		宮城テレビ			仙台放送
秋田	秋田	015	1	2	3	4	5	6	7	8	9	31	11	37
				NHK教育							NHK総合	秋田朝日放送	秋田放送テレビ	秋田テレビ
	大館	016	1	2	3	4	5	6	7	8	9	59	11	57
				(NHK教育)		(NHK総合)		(秋田放送テレビ)		NHK教育	NHK総合	秋田朝日放送	秋田放送テレビ	秋田テレビ
山形	山形	017	1	2	3	4	5	36	30	8	9	10	11	38
						NHK教育		テレビユー山形	さくらんぼテレビ	NHK総合		山形放送		山形テレビ
	鶴岡	018	1	2	3	4	5	6	7	39	9	22	11	24
			山形放送		NHK総合			NHK教育		山形テレビ		テレビユー山形		さくらんぼテレビ
福島	福島	019	1	2	31	4	33	6	35	8	9	10	11	12
				NHK教育	テレビユー福島		福島中央テレビ		福島放送		NHK総合		福島テレビ	
	いわき	020	1	62	3	4	5	58	7	8	9	10	11	60
				テレビユー福島		NHK総合		福島中央テレビ		福島テレビ		NHK教育		福島放送
	会津若松	021	1	2	3	4	5	6	7	47	9	37	11	41
			NHK総合		NHK教育			福島テレビ		テレビユー福島		福島中央テレビ		福島放送
茨城	水戸	022	44	2	46	42	5	40	7	38	9	36	11	32
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ		TBSテレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
	日立	023	52	2	50	54	5	56	7	58	9	60	11	62
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ		TBSテレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
栃木	矢板	100	40	2	30	36	33	42	7	45	9	59	11	61
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	とちぎテレビ	TBSテレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
	宇都宮	101	51	2	49	53	5	55	7	57	31	41	11	44
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ		TBSテレビ		フジテレビ	とちぎテレビ	テレビ朝日		テレビ東京
群馬	前橋	025	52	2	50	54	40	56	7	58	9	60	48	62
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	放送大学	TBSテレビ		フジテレビ		テレビ朝日	群馬テレビ	テレビ東京
	桐生	102	51	2	57	53	40	55	7	35	9	59	41	61
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	放送大学	TBSテレビ		フジテレビ		テレビ朝日	群馬テレビ	テレビ東京
埼玉	さいたま	027	1	2	3	4	16	6	7	8	38	10	11	12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	放送大学	TBSテレビ		フジテレビ	テレビ埼玉	テレビ朝日		テレビ東京
	熊谷	103	51	2	35	53	5	55	16	57	30	59	11	61
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ		TBSテレビ	放送大学	フジテレビ	テレビ埼玉	テレビ朝日		テレビ東京

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			受信チャンネル／放送局名											
千葉	千葉	029	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	46 千葉テレビ	12 テレビ東京
東京	23区	030	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	14 東京メトロポリタン	6 TBSテレビ	38 テレビ埼玉	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	46 千葉テレビ	12 テレビ東京
	八王子	104	33 NHK総合	2	29 NHK教育	35 日本テレビ	40 東京メトロポリタン	37 TBSテレビ	7	31 フジテレビ	9	45 テレビ朝日	11	62 テレビ東京
	多摩	105	49 NHK総合	2	47 NHK教育	51 日本テレビ	61 東京メトロポリタン	53 TBSテレビ	7	55 フジテレビ	9	57 テレビ朝日	11	59 テレビ東京
神奈川	横浜	033	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	11	12 テレビ東京
	茅ヶ崎	034	33 NHK総合	2	29 NHK教育	35 日本テレビ	5	37 TBSテレビ	7	39 フジテレビ	31 テレビ神奈川	41 テレビ朝日	11	43 テレビ東京
	小田原	035	52 NHK総合	2	50 NHK教育	54 日本テレビ	5	56 TBSテレビ	7	58 フジテレビ	46 テレビ神奈川	60 テレビ朝日	11	62 テレビ東京
	秦野	036	47 NHK総合	2	49 NHK教育	51 日本テレビ	5	53 TBSテレビ	7	55 フジテレビ	61 テレビ神奈川	57 テレビ朝日	11	59 テレビ東京
新潟	新潟	037	21 新潟テレビ21	2	29 テレビ新潟	4	5 新潟放送	6	7	8 NHK総合	9	35 新潟総合テレビ	11	12 NHK教育
	上越	038	1 NHK教育	2	3 NHK総合	4	5	37 新潟テレビ21	7	27 テレビ新潟	9	10 新潟放送	11	33 新潟総合テレビ
富山	富山	039	1 北日本テレビ	2	3 NHK総合	4	5	6	7	8	9	10 NHK教育	32 チューリップ	34 富山テレビ
	高岡	040	50 北日本テレビ	2	48 NHK総合	4	5	6	7	8	9	46 NHK教育	42 チューリップ	44 富山テレビ
石川	金沢	041	1	2	3	4 NHK総合	5	6 MROテレビ	25 北陸朝日放送	8 NHK教育	9	33 テレビ金沢	11	37 石川テレビ
福井	福井	042	39 福井テレビ	2	3 NHK教育	4	5	6 MROテレビ	7	8	9 NHK総合	10	11 FBCテレビ	12
山梨	甲府	043	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4	5 山梨放送	6	37 テレビ山梨	8	9	10	11	12
長野	長野	044	1	44 NHK総合	50 長野朝日放送	4	40 テレビ信州	6	42 長野放送	8	46 NHK教育	10	48 信越放送	12
	飯田	045	44 長野朝日放送	2	3 NHK教育	4 NHK総合	5	6 信越放送	7	42 テレビ信州	9	40 長野放送	11	12
	松本	046	1	44 NHK総合	50 長野朝日放送	4	48 テレビ信州	6	42 長野放送	8	46 NHK教育	10	40 信越放送	12
岐阜	岐阜	047	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 メ〜テレ	37 岐阜放送
	各務原	106	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 メ〜テレ	41 岐阜放送
静岡	静岡	049	1	2 NHK教育	31 静岡第一テレビ	4	33 静岡朝日テレビ	6	35 テレビ静岡	8	9 NHK総合	10	11 静岡放送	12
	浜松	050	1	30 静岡第一テレビ	3	4 NHK総合	5	6 静岡放送	7	8 NHK教育	9	28 静岡朝日テレビ	11	34 テレビ静岡
	富士	051	1	54 NHK教育	27 静岡第一テレビ	4	29 静岡朝日テレビ	6	39 テレビ静岡	8	52 NHK総合	10	41 静岡放送	12
	沼津	052	1	51 NHK教育	61 静岡第一テレビ	4	57 静岡朝日テレビ	6	59 テレビ静岡	8	53 NHK総合	10	55 静岡放送	12
	藤枝	053	1	44 NHK教育	24 静岡第一テレビ	4	26 静岡朝日テレビ	6	38 テレビ静岡	8	42 NHK総合	10	40 静岡放送	12
愛知	名古屋	054	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 メ〜テレ	25 テレビ愛知
	豊橋	055	56 東海テレビ	2	54 NHK総合	4	62 CBCテレビ	6	58 中京テレビ	8	50 NHK教育	10	60 メ〜テレ	52 テレビ愛知
	豊田	056	57 東海テレビ	2	53 NHK総合	4	55 CBCテレビ	6	59 中京テレビ	8	51 NHK教育	10	61 メ〜テレ	49 テレビ愛知
三重	津	057	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	33 三重テレビ	11 メ〜テレ	25 テレビ愛知
滋賀	大津	058	1	28 NHK総合	3	36 毎日テレビ	5	38 ABCテレビ	7	40 関西テレビ	9	42 読売テレビ	30 びわ湖放送	46 NHK教育
	彦根	059	1	52 NHK総合	3	54 毎日テレビ	56 びわ湖放送	58 ABCテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	11	50 NHK教育

次ページへつづく

地上アナログ放送のチャンネルを設定する（つづき）

地域番号一覧表（つづき）

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		リモコン番号	受信チャンネル 放送局名											
京都	京都1	060	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	26 奈良テレビ	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
	京都2	098	32 NHK京都	2 NHK総合	34 京都テレビ	4 毎日テレビ	21 テレビ大阪	6 ABCテレビ	7	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
大阪	大阪	061	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	30 テレビ和歌山	12 NHK教育
兵庫	神戸	061	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	30 テレビ和歌山	12 NHK教育
	姫路	062	1	50 NHK総合	56 サンテレビ	54 毎日テレビ	5	58 ABCテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	11	52 NHK教育
	明石	063	1	51 NHK総合	55 サンテレビ	53 毎日テレビ	19 テレビ大阪	57 ABCテレビ	7	59 関西テレビ	9	61 読売テレビ	30 テレビ和歌山	49 NHK教育
	川西	064	1	29 NHK総合	33 サンテレビ	35 毎日テレビ	5	37 ABCテレビ	7	39 関西テレビ	9	41 読売テレビ	11	31 NHK教育
奈良	奈良	065	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	62 奈良テレビ	8 関西テレビ	55 （奈良テレビ）	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
和歌山	和歌山1	107	1	32 NHK総合	3	42 毎日テレビ	5	44 ABCテレビ	7	46 関西テレビ	9	48 読売テレビ	30 テレビ和歌山	25 NHK教育
	和歌山2	099	1	50 NHK総合	3	54 毎日テレビ	5	58 ABCテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	56 テレビ和歌山	52 NHK教育
鳥取	鳥取	067	1 日本海テレビ	2	3 NHK総合	4 NHK教育	5	6	7	24 山陰中央テレビ	9	22 BSSテレビ	11	12
島根	松江	068	30 日本海テレビ	2	34 山陰中央テレビ	4	5	6 NHK総合	7	8	9	10 BSSテレビ	11	12 NHK教育
	浜田	069	1	2 NHK総合	54 日本海テレビ	4	5 BSSテレビ	6	7	58 山陰中央テレビ	9 NHK教育	10	11	12
岡山	岡山	070	23 テレビせとうち	2	3 NHK教育	4	5 NHK総合	25 瀬戸内海テレビ	35 OHKテレビ	8	9 西日本放送	10	11 山陽放送	12
広島	広島	071	31 テレビ新広島	2	3 NHK総合	4 RCCテレビ	5	6	7 NHK教育	8	9	35 広島ホームテレビ	11	12 広島テレビ
	福山	072	1 NHK総合	2	24 広島ホームテレビ	4	26 テレビ新広島	6	7 NHK教育	8	9	10 RCCテレビ	11	12 広島テレビ
	呉	073	1 NHK教育	2	24 広島ホームテレビ	4	5 広島テレビ	6	26 テレビ新広島	8	9 RCCテレビ	10	11 NHK総合	12
山口	山口	074	1 NHK教育	2	3	4	52 山口朝日放送	6	38 テレビ山口	8	9 NHK総合	10	11 山口放送	12
	下関	075	41 NHK教育	2 九州朝日放送	23 TVQ九州放送	4 山口放送	21 山口朝日放送	6 (NHK総合)	33 テレビ山口	8 RKB毎日放送	39 NHK総合	10 テレビ西日本	35 福岡放送	12 (NHK教育)
	宇部	076	14 NHK教育	2 九州朝日放送	3	4	31 山口朝日放送	6 (NHK総合)	20 テレビ山口	8 RKB毎日放送	16 NHK総合	10 テレビ西日本	18 山口放送	12
	岩国	077	1 NHK教育	2	3	4 RCCテレビ	22 テレビ山口	6	28 山口朝日放送	8	9 NHK総合	10 南海テレビ	11 山口放送	12 広島テレビ
徳島	徳島	097	1 四国テレビ	2	3 NHK総合	4 毎日テレビ	5	6 ABCテレビ	7	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
香川	高松	078	33 瀬戸内海テレビ	2	39 NHK教育	4	37 NHK総合	6	31 OHKテレビ	8	41 西日本放送	10	29 山陽放送	19 テレビせとうち
愛媛	松山	079	1	2 NHK教育	3	29 あいテレビ	25 愛媛朝日テレビ	6 NHK総合	7	37 テレビ愛媛	9	10 南海テレビ	11	35 広島ホームテレビ
	新居浜	080	1	2 NHK総合	3	4 NHK教育	14 愛媛朝日テレビ	6 南海テレビ	7	36 テレビ愛媛	9	10	27 あいテレビ	12
	今治	081	1	30 NHK教育	3	27 あいテレビ	14 愛媛朝日テレビ	32 NHK総合	7	36 テレビ愛媛	9	34 南海テレビ	11	38 広島ホームテレビ
高知	高知	082	1	2	3	4 NHK総合	5	6 NHK教育	7	8 高知放送	9	38 テレビ高知	11	40 高知さんさんテレビ

都道府県	都市名	地域番号＼リモコン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			受信チャンネル 放送局名											
福岡	福岡	083	1 九州朝日放送	2	3 NHK総合	4 RKB毎日放送	5	6 NHK教育	7	8	9 テレビ西日本		19 TVQ九州放送	37 福岡放送
	北九州	084	1	2 九州朝日放送	23 TVQ九州放送	35 福岡放送	5	6 NHK総合	7	8 RKB毎日放送	9	10 テレビ西日本	11	12 NHK教育
	久留米	085	57 九州朝日放送	2	46 NHK総合	48 RKB毎日放送	5	54 NHK教育	7	8	60 テレビ西日本	10	14 TVQ九州放送	52 福岡放送
	大牟田	086	58 九州朝日放送	19 TVQ九州放送	53 NHK総合	61 RKB毎日放送	5	50 NHK教育	7	8	55 テレビ西日本	10	43 福岡放送	12
佐賀	佐賀	087	19 TVQ九州放送	36 サガテレビ	40 NHK教育	38 NHK総合	48 RKB毎日放送	52 福岡放送	57 九州朝日放送	60 テレビ西日本	9 (NHK総合)	10	11 熊本放送	12
長崎	長崎	088	1 NHK教育	2	3 NHK総合	4	5 長崎放送	6	37 テレビ長崎	8	27 長崎文化放送	10	25 長崎国際テレビ	12
	佐世保	089	1	2 NHK教育	3	17 長崎国際テレビ	5	31 長崎文化放送	7	8 NHK総合	9	10 長崎放送	11	35 テレビ長崎
熊本	熊本	090	1	2 NHK教育	16 熊本朝日放送	4	22 熊本県民テレビ	6	34 テレビ熊本	8	9 NHK総合	10	11 熊本放送	12
大分	大分	091	1 (NHK教育)	2	3 NHK総合	34 あいテレビ	5 大分テレビ	6 (NHK総合)	36 テレビ大分	32 テレビ愛媛	24 大分朝日放送	10 南海テレビ	11	12 NHK教育
宮崎	宮崎	092	1	2	3	4	5	35 テレビ宮崎	7	8 NHK総合	9	10 宮崎放送	11	12 NHK教育
	延岡	093	1	2 NHK教育	3	4 NHK総合	5	6 宮崎放送	7	39 テレビ宮崎	9	10	11	12
鹿児島	鹿児島	094	1 南日本放送	2	3 NHK総合	4	5 NHK教育	6	32 鹿児島放送	8	38 鹿児島テレビ	10	30 鹿児島読売テレビ	12
	阿久根	095	1	30 鹿児島読売テレビ	3	23 鹿児島放送	5	35 鹿児島テレビ	7	8 NHK総合	9	10 南日本放送	11	12 NHK教育
沖縄	那覇	096	1	2 NHK総合	3	4	5	6	7	8 沖縄テレビ	28 琉球朝日放送	10 琉球放送テレビ	11	12 NHK教育

- 地域番号別に設定されたリモコン番号と受信チャンネル･放送局名は、当社の調査によるものです。（2008年4月現在）

その他の地域番号　（*印のチャンネルはスキップされません。）

- 地域番号は「100」から「107」までありますが、次の番号に該当する地域はありません。

リモコン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
地域番号	受信チャンネル											
024	*29	2	*27	*25	5	*23	7	*21	*31	*19	11	*17
026	*43	2	*45	*39	*40	*37	7	*35	9	*33	*41	*31
028	*33	2	*35	*25	5	*23	*16	*21	*28	*19	11	*17
031	*51	2	*49	*53	*47	*55	7	*57	9	*59	11	*61
032	*30	2	*32	*26	*28	*24	7	*22	9	*20	11	*18
048	*1	2	*3	4	*5	6	*35	8	*9	10	*11	*28
066	1	*32	3	*42	5	*44	7	*46	9	*48	*30	*26

地上アナログ放送のチャンネルを設定する（つづき）

個別設定

■ 地域番号一覧表に当てはまらない地域や、地域番号によるチャンネル設定後に他の放送チャンネルを追加したいときは、1局ずつチャンネルを設定してください。
■ ふだん使用されている受信エリアで、新聞の番組表などにチャンネルの順番を合わせておくと便利です。

共通操作

1 地上Aを押して地上アナログ放送を選ぶ

2 ① メニューを押し、メニュー画面を表示する
② ◀▶で「本体設定」を選ぶ

3 ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

メニュー項目

受信チャンネル

・放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。

［例］地上アナログ放送受信時にチャンネルボタン5（リモコン番号「5」）を押すとUHF放送「42」チャンネルが選局できるように設定する

5 5を押し、▲▼で「受信チャンネル」を選ぶ

チャンネル表示

・テレビ画面に表示されるチャンネル（番号）のことです。ご使用の地域で使われている、使い慣れたチャンネル表示に変えることができます。

［例］地上アナログ放送受信時にチャンネルボタン5を押したときのチャンネル表示「5」を「42」に変える

5 5を押し、▲▼で「チャンネル表示」を選ぶ

受信微調整

・ご使用になる地域によっては、調整を少しずらしたほうが見やすくなる場合があります。そのようなときに調整します。

［例］チャンネルボタン5の地上アナログ放送の受信状態を微調整する

5 5を押し、▲▼で「受信微調整」を選ぶ

スキップ

・あらかじめチャンネルスキップを設定しておくと、選局（∧順／∨逆）ボタンで選局するときに、空きチャンネル（放送のないチャンネル）や受信状態の悪いチャンネルを飛び越して（スキップして）選局することができます。

［例］チャンネルボタン5の地上アナログ放送をスキップ設定する

5 5を押し、▲▼で「スキップ」を選ぶ

CATV(ケーブルテレビ)放送について

- CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル(アダプター)が必要になります。詳しくはCATV会社にご相談ください。
- CATVチャンネルを選局(∧順/∨逆)ボタンで選局できるようにするには、個別設定のチャンネルスキップを「しない」にしてください。
- 本機のCATVチャンネルは、C13～C63チャンネルの範囲で選局できます。(選局のしかたは**85**ページ)
- 「受信チャンネル」のところ(手順**6**)で右カーソルボタンまたは左カーソルボタンを押し続けると、放送を探して受信します。

4 で「個別」を選び、(決定)を押す

操作終了する場合は

(メニュー)または(終了)を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は(戻る)を押してください。

設定画面

6 で「42」を選ぶ

- これでチャンネルボタン(5)に42チャンネルが設定されました。
- 受信微調整設定後に受信チャンネルを変更すると、受信微調整は「0」に自動で切り換わります。
- スキップを「する」に設定している状態で受信微調整を行うと、自動的にスキップは「しない」に切り換わります。

6 で、表示したいチャンネル番号「42」を選ぶ

■メニュー[本体設定…チャンネル設定]
一局ずつチャンネルを選んで設定します
自動
地域番号
個別
リモコン番号 CH 5
受信チャンネル 42
チャンネル表示 ◀ 42▶
受信微調整 0

- これで、チャンネルボタン「5」を選局すると、チャンネルサイン(画面表示)に「42」と表示されます。

6 で、見やすい映像に調整する

- 背景となっている受信中の映像がもっともよく見える位置に調整してください。
- −80～0～+80の範囲で調整できます。

6 で「する」を選ぶ

- チャンネルスキップを解除するときは、「しない」を選びます。
- これで、選局(∧順/∨逆)ボタンで選局操作を行ったとき、設定されたチャンネルをスキップします。

- CATVチャンネル(C13～C63)は、工場出荷時にスキップ「する」の状態になっています。選局ボタンで選局できるようにするには、手順**5**の画面で、上下カーソルでスキップを解除したいCATVチャンネルを選んでおきます。それから左記の操作を行い、スキップ「しない」を選びます。

デジタル放送の設定について

設定のながれ

1.B-CASカードを入れる（66ページ）

・デジタル放送を視聴するときには、B-CASカードを必ず挿入してください。

2.地域設定をする（67ページ）

・地上デジタル放送の受信に必要な設定です。

3.地上デジタル放送のチャンネルを設定する（69ページ）

4.アンテナ設定をする（74ページ）

・BS･110度CSデジタル共用アンテナを初めて設置したときや、
引っ越しなどでデジタル放送用アンテナを移動したときに必要な設定です。

5.電話回線の接続と設定（76ページ）

・デジタル放送の双方向番組に参加したい場合や有料放送を受信したい場合に
必要な接続･設定です。

6.システム動作テストをする（82ページ）

・B-CASカードが正しく挿入されているか、電話回線が正しく接続されているか
をテストできます。

B-CASカードについて

接続クイックガイドの手順10

■ 地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送では、B-CAS(ビーキャス)カードを利用した限定受信システム(=CAS)を採用しています。
付属のB-CASカード番号登録用はがきを送り、B-CASカードの番号を登録することで受信者登録が行われます。

■ B-CASカードは、必ず登録してください。(登録は無料です。)

■ e2 by スカパー！、WOWOW、スターチャンネルなどの有料サービスを受けるには、プラットフォームや放送局との個別受信契約が必要となります。

付属のB-CASカード

B-CASカードおよびコピー制御信号についてのお知らせ

デジタル放送を視聴するときには、B-CASカードを必ず挿入してください。

- 2004年4月から、コピー制御のために、B-CASカードの機能を利用しています。
- B-CASカードを挿入しないと、すべてのデジタルテレビ放送が映らなくなっています。
- B-CASカードを挿入していただくことで、番組をお楽しみいただけます。

デジタル放送のほとんどの番組には録画可能回数を制限するコピー制御信号が加えられています。

- この信号とともに録画された番組は、他のデジタル録画機器へのダビングに制限があります。詳しくは録画機器の取扱説明書または下記へお問い合わせください。

コピー制御お問合せセンター
電話：0570-000-288（午前10時～午後8時）（2008年4月現在）

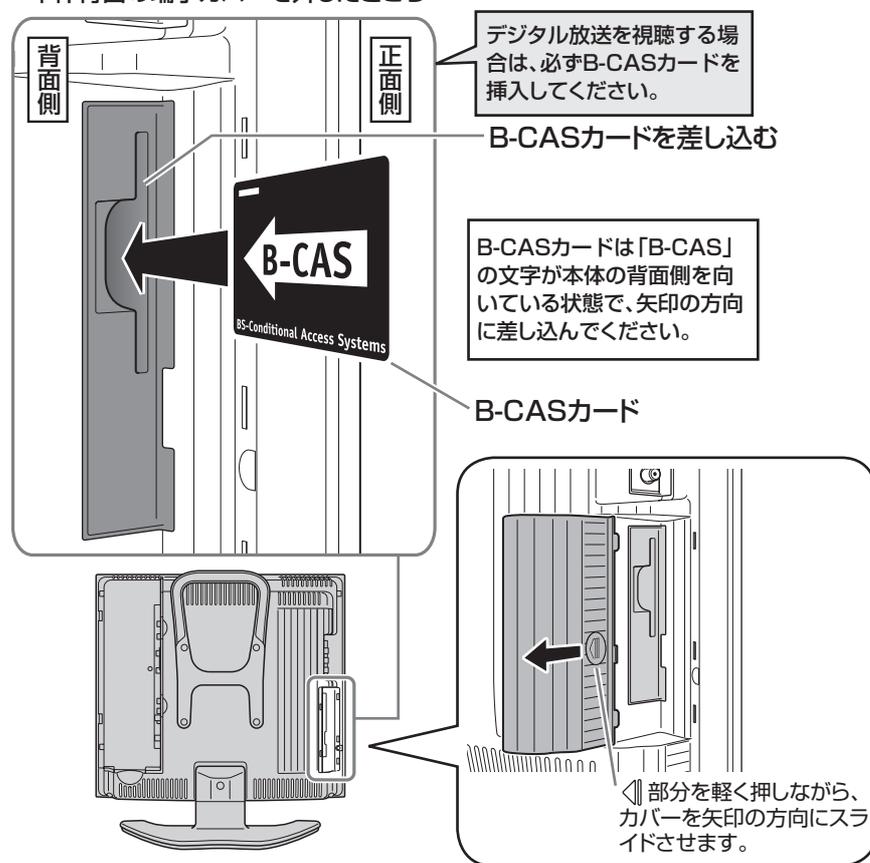
B-CASカードについて（つづき）

B-CASカードを入れる

B-CASカードの入れかた

リモコンでいったん電源を「切」にして、以下の手順で挿入します。

① 本体側面のカバーを外す。
② B-CASカードを矢印の方向に差し込む。（奥まで確実に挿入してください。）
③ カバーを取り付け、再度、リモコンで電源を入れる。
④ 地上D を押す。
⑤ メニュー画面から「デジタル設定」－「デジタルメニューへ」を選び、決定 を押す。
⑥ デジタルメニューの「お知らせ」－「カード番号表示」を選んで、決定 を押す。
⑦ 「実行」で 決定 を押す。
⑧ カード番号が正しく表示されることを確認し、「戻る」で 決定 を押す。

▼本体背面の端子カバーを外したところ

B-CASカードについて

- B-CASカードには視聴情報などが記憶されますので、本機に入れたままご使用ください。
- B-CASカードは大切に保管してください。仮に他人があなたのB-CASカードを使用して有料番組を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。
- 破損等によりB-CASカードの再発行を依頼される場合は費用が必要となります。
  詳しくは、（株）ビーエス･コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターまでご連絡ください。
  （カスタマーセンターの連絡先は、B-CASカードに記載されています。）

取扱い上のご注意

- B-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしないでください。
- B-CASカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- B-CASカードの金属部（集積回路）には手を触れないでください。
- B-CASカードを分解、加工しないでください。
- B-CASカードは上記の手順どおり、本機のB-CASカード挿入口に正しく差し込んでください。
- B-CASカード挿入口には、本機に付属しているB-CASカード以外のものを挿入しないでください。
- 本機ご使用中は、B-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。万一、B-CASカードを抜く必要がある場合は、本機の電源を一度切り、本機を電源コンセントに接続しない状態で、ゆっくりと抜いてください。
- B-CASカードにはIC（集積回路）が組み込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差ししないでください。

地域設定をする 接続クイックガイドの手順10

地域と郵便番号を設定する

■ 地上デジタル放送チャンネルを受信するために、地域設定をお住まいの地域に設定します。
チャンネル設定の前に、必ず地域設定をしてください。（工場出荷時は関東の東京に設定されています。）

■ デジタル放送の緊急ニュースなどの文字スーパーやデータ放送は、地域によって放送される内容が異なることがあります。お客さまがお住まいの地域に向けた情報を受信するために、必ず地域設定を行ってください。

メニュー画面について

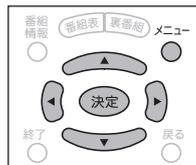
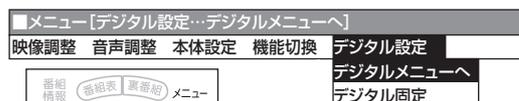
- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

地域選択

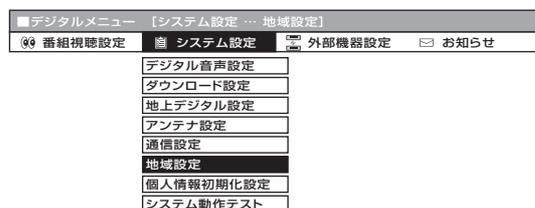
B-CASカードは正しい向きに挿入してありますか。正しい向きに入っていないとデジタル放送が受信できません。（**66**ページ）

1 地上D を押し、地上デジタル放送を選ぶ

2 ① メニュー を押し、メニュー画面を表示する

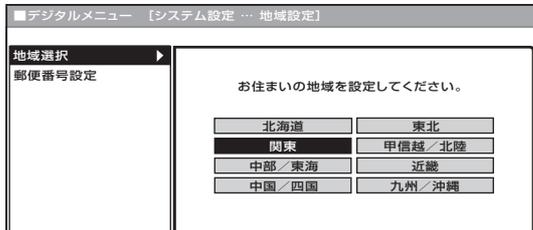
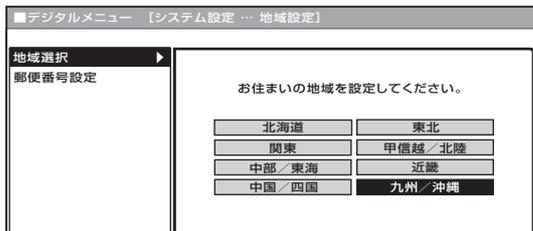
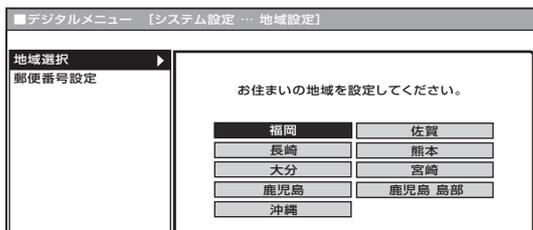
② ◀▶ で「デジタル設定」を選ぶ

③ ▲▼ で「デジタルメニューへ」を選び、決定 を押す

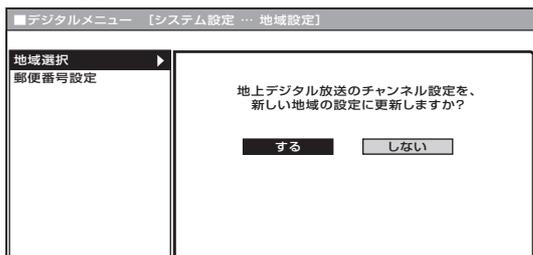
- デジタルメニュー画面が表示されます。

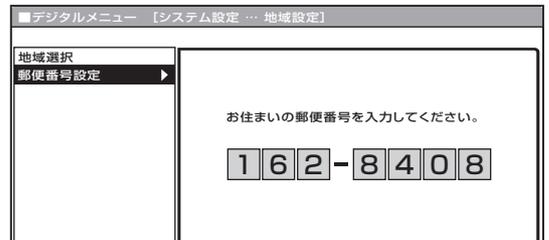
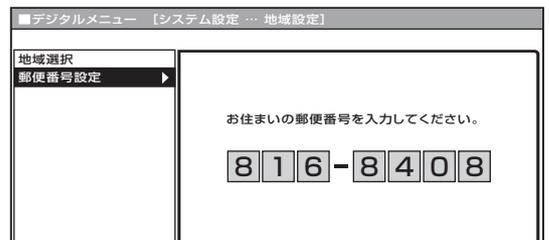
3 ◀▶ で「システム設定」を選ぶ

4 ▲▼ で「地域設定」を選び、決定 を押す

次ページへつづく

地域設定をする（つづき）

5 で「地域選択」を選び、決定を押す

6 お住まいの地域を で選び、決定を押す

7 お住まいの都道府県を で選び、決定を押す

関東･中部／東海･近畿の一部の都府県を選択した場合は、手順7の後につぎの画面が表示されます。

8 で「する」または「しない」を選び、決定を押す

郵便番号設定

9 で「郵便番号設定」を選び、決定を押す

10 数字ボタン（1～10/0）で郵便番号を入力し、決定を押す

- 入力した番号を修正するときは、修正したい欄を左右カーソルボタンで選び、数字ボタンで入力しなおします。

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

地上デジタル放送のチャンネルを設定する （接続クイックガイドの手順10）

地上デジタル放送のチャンネル設定について

■ 地上デジタル放送を視聴するためのチャンネル設定です。お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されてから行ってください。
■ **チャンネル設定をする前に、必ず地域設定（67ページ）をお住まいの地域に設定しておいてください。**（工場出荷時は、東京都心で放送が受信できるように設定されています。）
■ 地上デジタル放送のチャンネルを設定後、一度電源を切ってから受信したチャンネルが記憶されますので、しばらくは電源コードを抜いたり電源をしゃ断したりしないで下さい。

・デジタルメニュー画面から「システム設定」−「地上デジタル設定」を選んで設定します。

メニュー項目	内　容
チャンネル設定−自動 ☞ **70**ページ	• お住まいの地域で受信可能な地上デジタル放送のチャンネルを自動登録するときに選びます。 • 最初のチャンネル設定は、必ず「自動」で行ってください。また、引っ越しなどでお住まいの地域が変わった場合も再度、自動登録をしてください。
チャンネル設定−追加 ☞ **70**ページ	• 設定後、新しく開始された放送チャンネルを追加登録するときに選びます。 • すでに登録されているチャンネルはそのまま残ります。
チャンネル確認／変更 ☞ **72**ページ	• 登録した放送チャンネルをリスト表示して、確認することができます。 • 登録したチャンネルの、番号重複時の変更や選局（∧順／∨逆）ボタンでのチャンネルスキップを設定することができます。

地上デジタル放送の受信チャンネル番号・枝番について

・地上デジタル放送では、チャンネルボタン（1〜12）のチャンネル番号のほかに、3桁のチャンネル番号が付けられています。1つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、3桁のチャンネル番号で区別することになります。
・3桁のチャンネル番号は、放送地域内（都府県、北海道は7地域）ではそれぞれ別番号になっています。したがって、通常は3桁で放送番組を特定できます。ただし、お住まいの地域により、隣接する他地域の放送も受信できることがあります。この場合は、3桁チャンネル番号が重複するケースがあります。このケースでは、さらにもう1桁（これを「枝番」といいます）を入力して選局することになります。

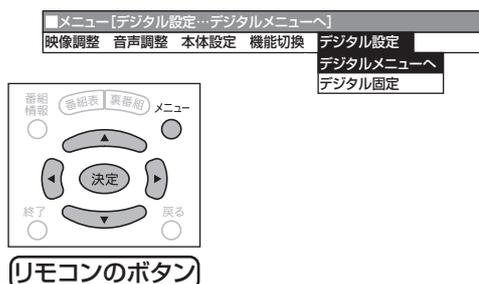
地上デジタル放送のCATV放送対応について

・本機で受信できるケーブルテレビ（CATV）の方式は、「パススルー方式」※（UHF帯、ミッドバンド［MID］帯、スーパーハイバンド［SHB］帯、VHF帯）です。

※CATVパススルー方式とは： CATV配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままでCATV網に流す放送方式です。
この方式では、地上デジタル放送が本来使っているUHF帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。
本機で受信できるのは、UHF帯、ミッドバンド（MID）帯、スーパーハイバンド（SHB）帯、およびVHF帯です。
詳しくはCATV会社にご相談ください
※トランスモジュレーション方式には対応していません。

地上デジタル放送のチャンネルを設定する（つづき）

共通操作

リモコンのボタン

1 ① 地上D を押し、地上デジタル放送を選ぶ

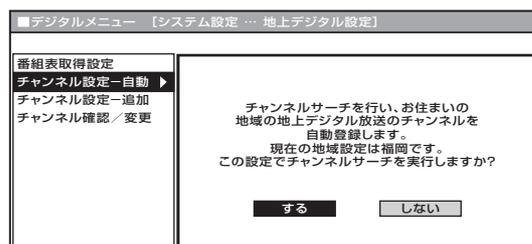
② メニュー を押し、メニュー画面を表示する

メニュー項目

自動登録

■ 初めて受信チャンネルを登録するときや、引っ越しなどでお住まいの地域が変わった場合は「自動登録」を行います。

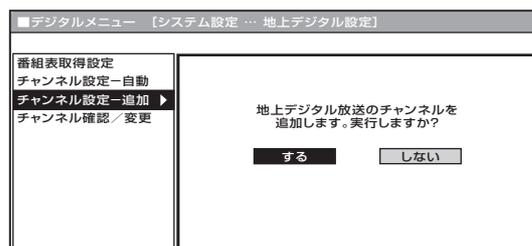
■ **チャンネル設定の前に、必ず地域設定（67ページ）をしてください。**（工場出荷時は関東の東京に設定されています。）

4 ① **で「チャンネル設定ー自動」を選び、決定 を押す**

② **で「する」を選び、決定 を押す**

追加登録

■ 自動登録で設定後、新しく開始された放送チャンネルを追加するときに行います。

4 ① **で「チャンネル設定ー追加」を選び、決定 を押す**

② **で「する」を選び、決定 を押す**

B-CASカードは正しい向きに挿入してありますか。正しい向きに入っていないとデジタル放送が受信できません。（66ページ）

2 ① **で「デジタル設定」を選ぶ**

② **で「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す**

- デジタルメニュー画面が表示されます。

3 ① **で「システム設定」を選ぶ**

② **で「地上デジタル設定」を選び、決定を押す**

- 地上デジタル設定画面が表示されます。

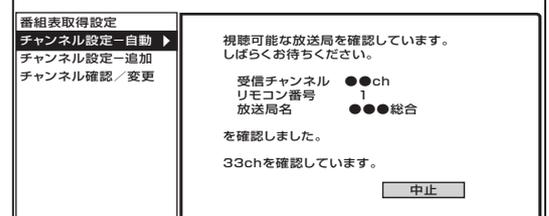
設定画面

5 **でサーチ範囲を選び、決定を押す**

「UHF」…通常はこちらを選びます。

「全チャンネル」… CATVパススルー※の場合に選びます。

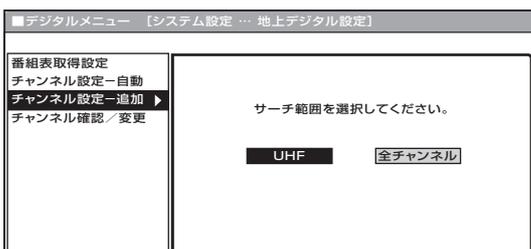
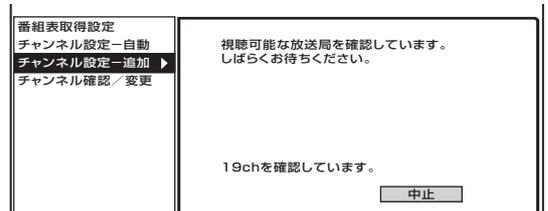
※CATVパススルーとは
CATV（ケーブルテレビ）放送の配信局が地上デジタル放送の番組をそのまま放映する方式のことです。
詳しくはCATV会社にご相談ください。

- 自動登録が開始され、確認中の画面が表示されます。

- 自動登録が終了すると、登録終了の画面が表示されます。

6 **「終了」で決定を押す**

5 **でサーチ範囲を選び、決定を押す**

「UHF」…通常はこちらを選びます。

「全チャンネル」… CATVパススルーの場合に選びます。

- 追加登録が開始され、確認中の画面が表示されます。

- 追加登録が終了すると、追加終了の画面が表示されます。

6 **「終了」で決定を押す**

操作終了する場合は

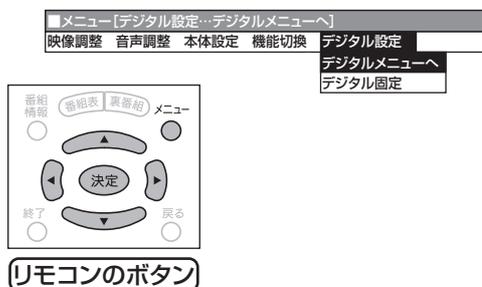
メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

地上デジタル放送のチャンネルを設定する（つづき）

チャンネル確認／変更

■ 登録した地上デジタル放送のチャンネルは、つぎの3つの設定内容を変更することができます。
「数字ボタン」.......... 登録先のリモコン数字ボタンを変更します。
「枝番」...................... チャンネル番号の4桁め（枝番）を変更します。
「スキップ」.............. 選局（∧順／∨逆）ボタンでの選局時に、スキップするかしないかを設定します。

共通操作

■メニュー［デジタル設定…デジタルメニューへ］
映像調整　音声調整　本体設定　機能切換　デジタル設定
デジタルメニューへ
デジタル固定

リモコンのボタン

1 **地上D を押し、地上デジタル放送を選ぶ**

2 ① **メニュー を押し、メニュー画面を表示する**
② **「デジタル設定」－「デジタルメニューへ」を選び、決定 を押す**
• デジタルメニュー画面が表示されます。

メニュー項目

登録先の数字ボタンを変更する

• 登録した放送チャンネルの、登録先リモコン数字ボタンを他の数字ボタンに変更することができます。

• 手順6の後、入力した数字が他チャンネルの数字ボタンと重複している場合は、「数字ボタンが重複しています。置き換えますか?」の確認画面が表示されます。戻るボタンを押してから、置き換える数字を入力して決定ボタンを押してください。

5 ① **で、変更したい放送チャンネルを選び、決定 を押す**
② **で「数字ボタン」を選び、決定 を押す**

• 数字ボタン入力欄が表示されます。

枝番を変更する

• 受信された放送局の中で、3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め（枝番）を変更して区別することができます。

• 手順6の後、入力した枝番の数字が他チャンネルの枝番と重複している場合は、「枝番が重複しています。置き換えますか?」の確認画面が表示されます。戻るボタンを押してから、置き換える枝番の数字を入力して決定ボタンを押してください。

5 ① **で、変更したい放送チャンネルを選び、決定 を押す**
② **で「枝番」を選び、決定 を押す**

視聴しないチャンネルをスキップする

• 選局ボタン（∧順／∨逆）でチャンネル選局をしたときに、視聴しない放送チャンネルなどを飛ばして選局するよう、設定することができます。

5 **で、スキップ設定したい放送チャンネルを選び、決定 を押す**

・手順5、6、7のそれぞれの画面で「戻る」を選んで、決定ボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

・1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

3

① で「システム設定」を選ぶ

② で「地上デジタル設定」を選び、決定を押す

4

 で「チャンネル確認／変更」を選び、決定を押す

設定画面

6

変更する数字ボタンの番号を、チャンネルボタン（1〜12）で入力し、決定を押す

［例］3に変更する場合、3を押す

7

 で「確認」を選び、決定を押す

・放送チャンネルリストの表示が変更されます。

6

変更する枝番の数字を、数字ボタン（1〜9）で入力し、決定を押す

［例］枝番に2を設定する場合、2を押す

7

 で「確認」を選び、決定を押す

・チャンネルの枝番が変更されます。

6

 で「スキップ」を選び、決定を押す

・スキップ選択画面が表示されます。

7

 で「する」を選び、決定を押す

・スキップをしないときは、左右カーソルボタンで「しない」を選び、決定ボタンを押します。

・放送チャンネルリストのスキップ欄に「する」が表示されます。

デジタル放送を視聴するための設定をする 接続クイックガイドの手順11

アンテナ設定

■ BS・110度CS共用アンテナをはじめて設置したときや引っ越しなどでデジタル放送用のアンテナを移動したときなどは、アンテナ設定が必要となります。その場合、アンテナ設定画面を見ながら設定を行うことができます。

メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。
- アンテナ設定画面は無操作のまま1分間経過しても消えません。消すときは、メニューまたは終了ボタンを押してください。

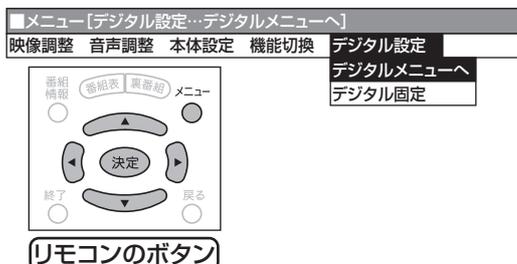
アンテナ設定画面を表示する

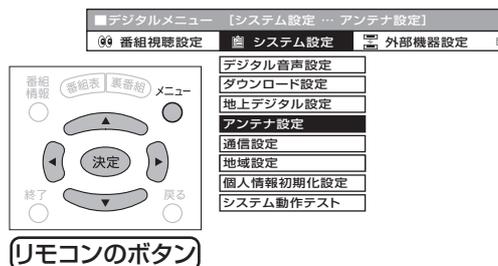
［例］ BSデジタル放送のアンテナ設定をする

1 **BS を押し、BSデジタル放送を選ぶ**

- 画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定を行うことができます。

2 ① **メニュー を押し、メニュー画面を表示する**

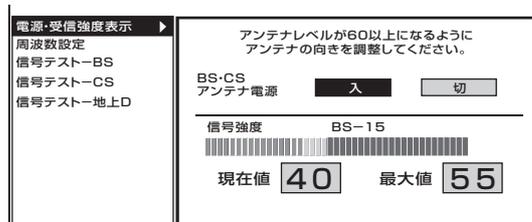
② **「デジタル設定」－「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す**

- デジタルメニュー画面が表示されます。

3 **「システム設定」－「アンテナ設定」を選び、決定を押す**

- アンテナ設定画面が表示されます。

アンテナに電源を供給する

地上デジタル放送ではアンテナ電源入／切の設定はありません。

4 ① **「電源・受信強度表示」で決定を押す**

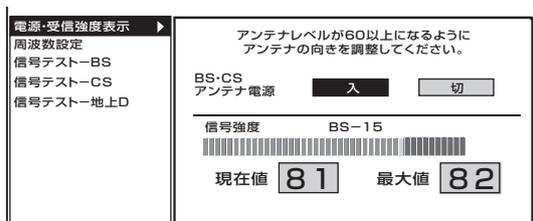
② **◀ ▶ でアンテナ電源の「入」または「切」を選ぶ**

「入」……… 個人でアンテナを設置・接続している場合

「切」……… 電源を供給しないときの設定（共聴アンテナに接続している場合など）（工場出荷時の設定）

受信強度を確認・調整する

5 （アンテナの調整が済んでいる場合は、この手順は必要ありません。）

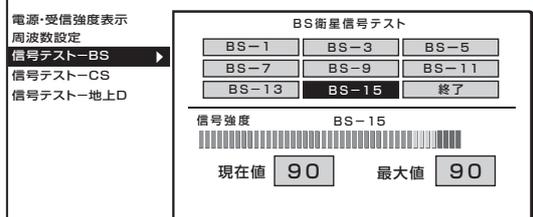
アンテナレベルが最大になるようにアンテナの向きを調整する

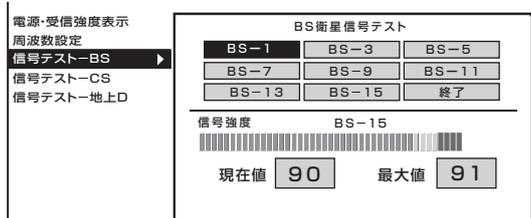
- アンテナレベル（信号強度）が60以上になるように、アンテナの向きを調整してください。

6 **決定を押す**

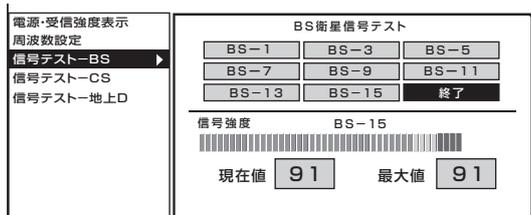
- 共聴アンテナなどに接続したときの設定を誤って「入」にして、「アンテナ線がショートしています。」などのおしらせが表示されたときは、設定を「切」に変更してください。

- 受信強度表示はアンテナの角度の最適値を確認するためのものです。表示される数値などは、具体的な信号強度などを示すものではありません。
（表示される数値は、受信C/Nの換算値です。）

信号テスト

7 **で「信号テストーBS」を選び、決定を押す**

8 **「BS－1」～「BS－15」のうち、確認したい項目を で選び、決定を押す**

- 現在、信号が送られているのは「BS-1」「BS-3」「BS-13」「BS-15」です。（2008年4月現在）

- アンテナレベル（信号強度）が60以上あることを確認してください。

9 **で「終了」を選び、決定を押す**

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

■地上デジタル放送・110度CSデジタル放送の信号テスト

手順7で「信号テストー地上D」または「信号テストーCS」を選び、決定ボタンを押します。あとは同じ要領で行ってください。

■周波数設定

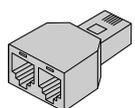
新しい衛星が追加されたり、現在の衛星が故障したりした場合など、新しい周波数を入力することで、受信に必要な情報を取得できます。
通常は、設定する必要はありません。

デジタル放送を視聴するための設定をする（つづき） 接続クイックガイドの手順5

■本機は、デジタル放送の双方向番組への参加や有料放送の受信情報の管理のために、放送局との通信を、電話回線を使って行います。
双方向番組に参加する場合や有料放送を受信する場合は、電話回線に接続してください。

電話回線に接続する

電話線とモジュラー分配器（市販品）

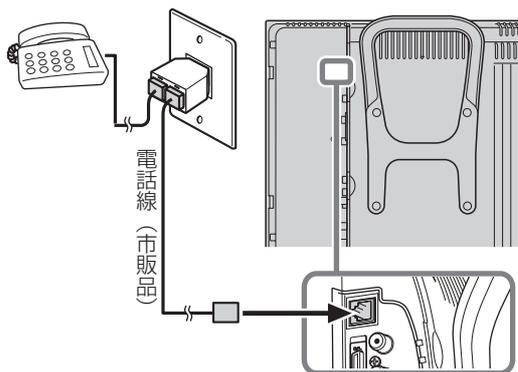
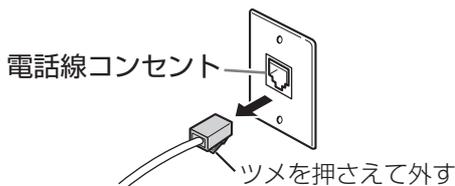
電話線

モジュラー分配器

1 本機と電話機の電源を切る

2 電話機の接続線（モジュラー線）を電話線コンセントから外す

3 モジュラー分配器（市販品）を電話線コンセントに差し込む

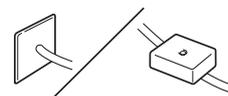
4 電話機の接続線（モジュラー線）をモジュラー分配器の一方に差し込む

5 電話線（市販品）でモジュラー分配器のもう一方と本機背面の電話回線端子を接続する

接続上のご注意

- 電話線のプラグは奥まで完全に差し込んでください。
- 接続をするときは、本機や接続する機器の保護のため、電源を切ってください。
- 電話線のプラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。

つぎの電話回線では注意が必要です。

■電話回線がモジュラージャックでない場合の接続

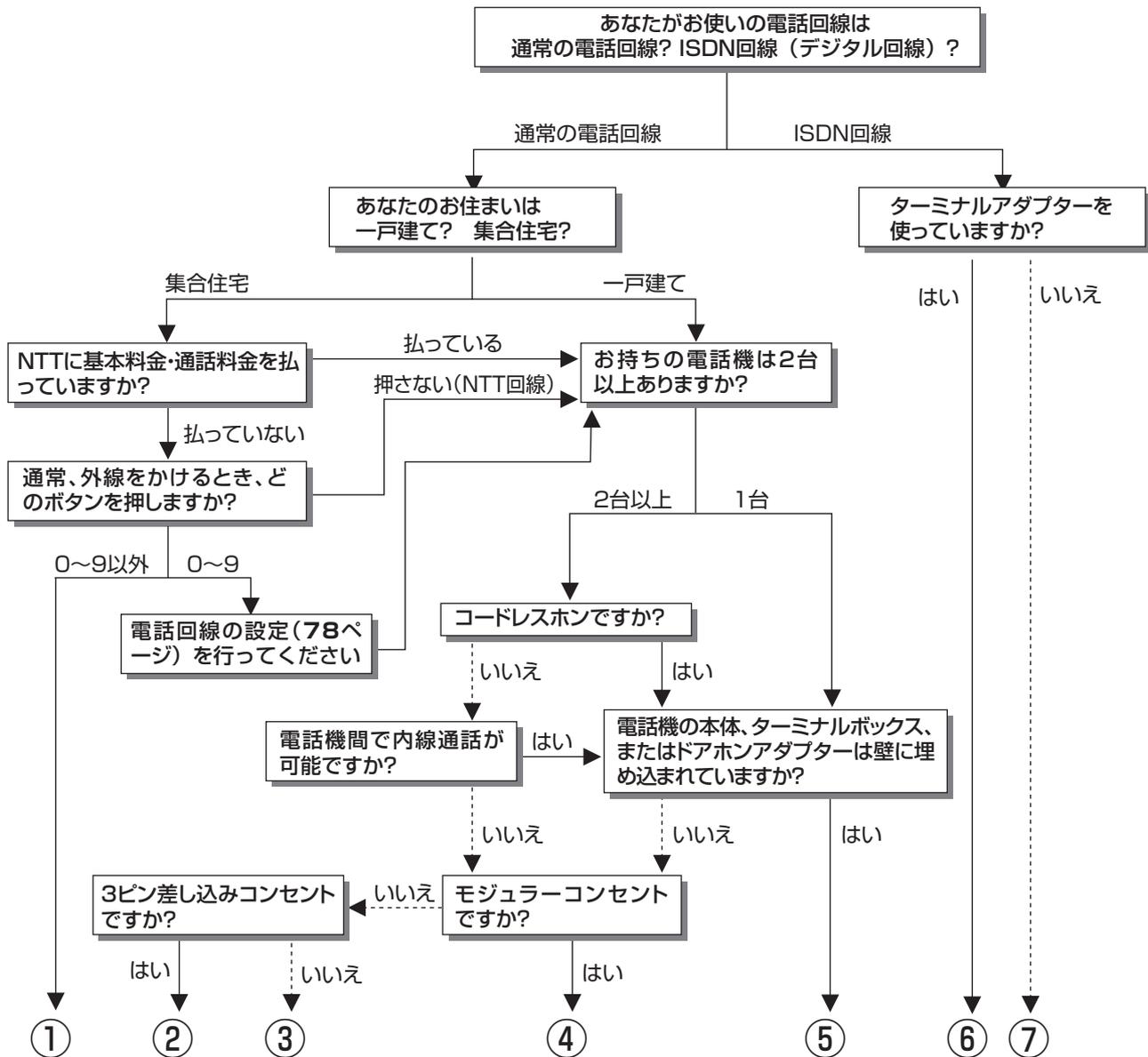
- **3ピンプラグの場合**
  市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。
- **直結配線方式の場合**
  簡単な工事が必要です。詳細はお近くのNTT営業窓口、もしくは116（局番なし）にお問い合わせください。

■構内電話（ビジネスホン／ホームテレホン）では
そのままでご利用になれないこともあります。その場合は単独の回線でのご利用をおすすめします。
詳細は電話設置会社にご相談ください。

■キャッチホンでは
通信の途中でキャッチホンが入ると通信が切断されます。これを防ぐため、キャッチホンⅡへのご加入をおすすめします。
詳細はお近くのNTT営業窓口、もしくは116（局番なし）にお問い合わせください。

■本機が電話回線を使って通信している間は、電話機を使用しないでください。
通信中に電話をかけると、通信が切断されることがあります。通信中はデータ通信音（ピーヒョロヒョロ....）が聞こえます。その間は電話をしないでください。

■直接デジタル回線に接続することはできません。
会社やホテルなどでご使用になる場合は、電話回線が一般回線（アナログ）であることをご確認のうえご利用ください。ISDNなどのデジタル回線に接続する場合は、ターミナルアダプター（TA）等の端末器を介して接続してください。

- **本機が放送局と通信しているとき、接続している電話機やファクシミリが鳴る場合がありますが異常ではありません。**
- **IP電話やひかり電話などの電話回線では、デジタル放送の双方向サービスが受けられない場合があります。詳しくは、ご加入の通信会社へご確認ください。**

下のチャートで電話回線の状態を確認した後、接続してください。
また、詳細はNTTへお問い合わせください。

① マンション交換機（PBX）を使用している可能性が大きいので、交換機を通さない電話回線につないでください。
② 市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。
③ 専門業者によるモジュラーコンセントへの変換工事が必要です。
④ 電話線とモジュラー分配器（市販品）のみで接続可能です。（**76**ページ参照）
⑤ 専門業者による分岐工事が必要です。
⑥ 本機をターミナルアダプターに直接つないでください。
⑦ ターミナルアダプター（市販品）を使用し、本機をターミナルアダプターに直接つないでください。
詳しくは、お使いのターミナルアダプターの取扱説明書をご覧ください。

※ ③、⑤についての詳細は、お近くのNTT営業窓口、もしくは116（局番なし）でご相談ください。

デジタル放送を視聴するための設定をする（つづき）

電話回線の設定

■ お使いになっている電話回線の設定をします。電話回線が接続されていることを確認してください。（**76**ページ参照）

- 電話回線のテスト実行には、回線接続料がかかります。
- 電話回線のテスト実行には、回線の種類により最大7分程度かかる場合があります。

メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

1 ① メニュー ◯ **を押し、メニュー画面を表示する**

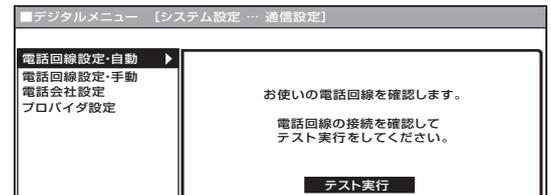
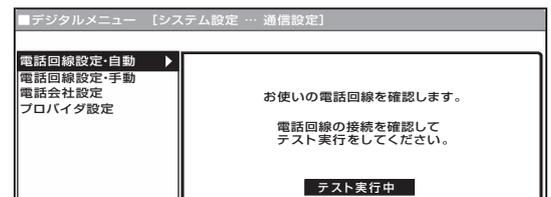
② **「デジタル設定」–「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す**

- デジタルメニュー画面が表示されます。

2 **「システム設定」–「通信設定」を選び、決定を押す**

- 通信設定画面が表示されます。

3 ① ▲▼◀▶ **で「電話回線設定•自動」を選び、決定を押す**

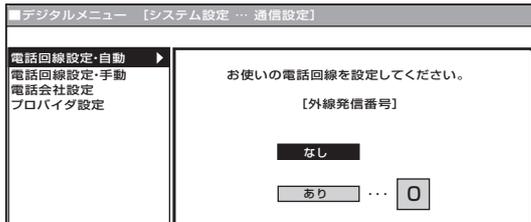
② **「テスト実行」で決定を押す**

- 「テスト実行中」が表示されます。

- 「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
- 2回以上連続して電話回線の設定確認ができなかった場合は、自動的に外線発信番号の設定画面に切り換わります。（つぎの「外線発信番号の設定」をしてください。）

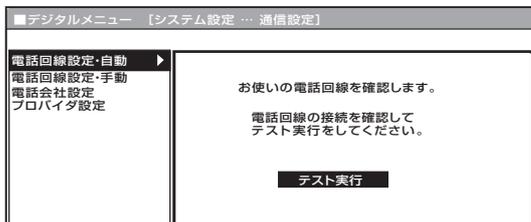
■ 電話回線の自動判定が2回以上連続してできなかった場合は、つぎの設定を行ってください。

外線発信番号の設定

1 で外線発信番号「なし」または「あり」を選び、決定を押す

「なし」…… 外線交換機を使用しない場合（通常の一般家庭）

「あり」…… 電話交換機などをご使用の場合

- 「あり」を選んだ場合は、数字ボタン（1～10/0）で、外線発信番号（0～9）を右のボックスに入力してから、決定ボタンを押します。

2 「テスト実行」で決定を押す

- 「テスト実行」→「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
- 電話回線の設定確認ができなかった場合は、手順1に戻ります。

どうしても自動で電話回線の設定ができない場合は、「手動による電話回線設定」の手順にしたがってください。（右記）

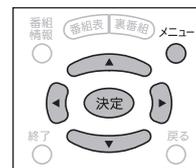
- 外線発信番号はお間違いのないように設定してください。
- ご加入の通信会社によっては、デジタル放送の双方向サービスを受けられない場合があります。詳しくは、ご加入の通信会社にご確認ください。

■ どうしても自動で電話回線設定ができない場合は、つぎの手順により、手動で設定してください。

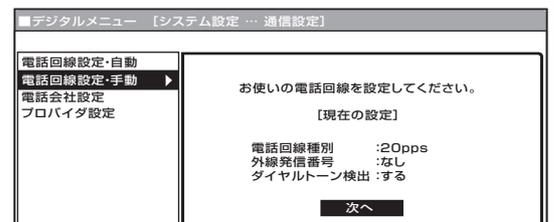
手動による電話回線設定

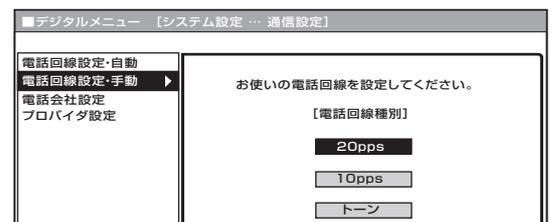
1 ① メニューを押し、メニュー画面を表示する

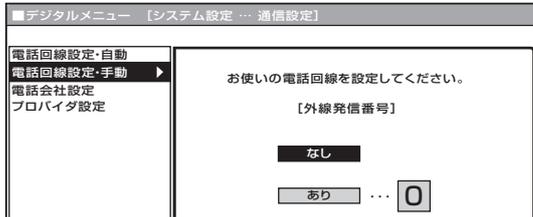
② 「デジタル設定」－「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す

2 「システム設定」－「通信設定」を選び、決定を押す

- 通信設定画面が表示されます。

3 ① で「電話回線設定•手動」を選び、決定を押す

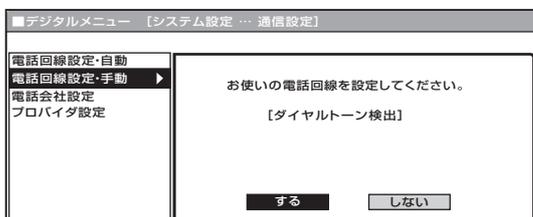
② 「現在の設定」を確認し、「次へ」で決定を押す

4 ご契約の電話回線種別をで選び、決定を押す

- 契約している電話回線種別（ダイヤル方式）が分からない場合は、お近くのNTT営業窓口にお問い合わせください。

次ページへつづく

5 ① (上下左右ボタン)で外線発信番号「なし」または「あり」を選ぶ

- 「あり」を選んだ場合は、数字ボタン(1〜10/0)で、外線発信番号(0〜9)を右のボックスに入力してください。

② (決定)を押す

6 ダイヤルトーン検出「する」または「しない」を(左右ボタン)で選び、(決定)を押す

- NTT回線に直結している場合は「する」を選び、交換機を中継する場合は、交換機の機種により、「する」または「しない」を選んでください。

- 「電話回線設定・手動」で設定した内容を確認したい場合は、「電話回線設定・自動」で「テスト実行」を行ってください。(78ページ参照)

操作終了する場合は

(メニュー)または(終了)を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は(戻る)を押してください。

- 外線発信番号はお間違いのないように設定してください。

電話会社設定

■ 各放送局など、電話回線を使って通信する際に利用する電話会社に関する設定です。

■ **通常は設定する必要はありません。**

発信者番号通知設定

- 通信後、放送局などの相手先に電話番号を通知するかしないかの設定です。

1 (BS)を押し、BSデジタル放送を選ぶ

2 ① (メニュー)を押し、メニュー画面を表示する

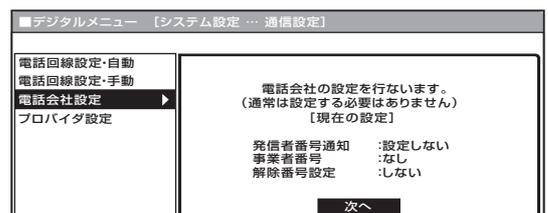
② 「デジタル設定」−「デジタルメニューへ」を選び、(決定)を押す

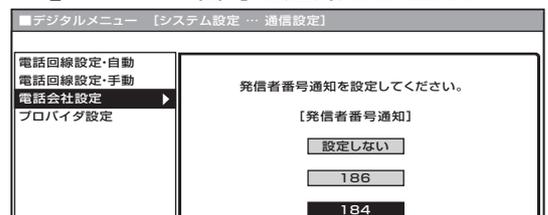
- デジタルメニュー画面が表示されます。

3 「システム設定」−「通信設定」を選び、(決定)を押す

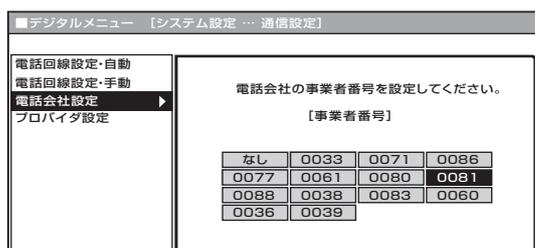
- 通信設定画面が表示されます。

4 (上下ボタン)で「電話会社設定」を選び、(決定)を押す

5 「現在の設定」を確認し、「次へ」で(決定)を押す

6 (上下ボタン)で「設定しない」「186」「184」のいずれかを選び、(決定)を押す

「設定しない」…… 「186」「184」の、どちらにも設定しません。
「186」……………… 番号を通知します。
「184」……………… 番号を通知しません。

事業者番号設定

・電話回線での通信に利用する電話会社の事業者番号を登録します。

7 **で、利用している電話会社の事業者番号を選び、決定を押す**

解除番号設定

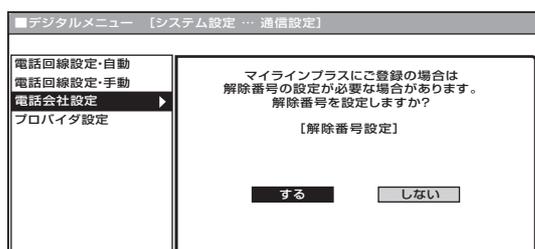
・マイラインプラスの登録をしている場合、登録している電話会社を使わずに発信するよう設定することができます。

8 **で「する」または「しない」を選び、決定を押す**

「する」……… マイラインプラスを解除するための番号「122」を付けて発信します。

「しない」…… マイラインプラスを解除しないで、発信します。

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

• 1つ前に戻る場合は戻る を押してください。

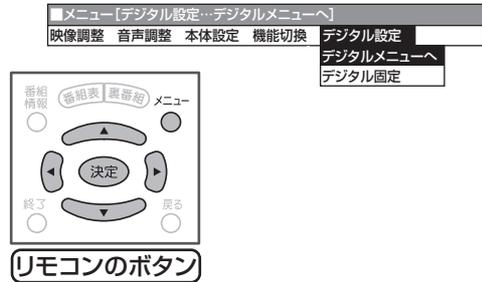
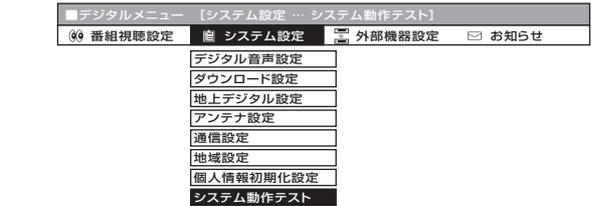
システム動作テストを行う

■ 本機は、電話回線が正しく接続されているか、また、B-CASカードが正しく装着されているか、などをテストすることができます。

システム動作テストに失敗したときは

電話線接続
電話回線の接続と設定を確認してください。
⇨ **76**·**78**ページ

カード
B-CASカードが正しく挿入されているか確認してください。
⇨ **66**ページ

1 メニュー画面から「デジタル設定」—「デジタルメニューへ」を選び、(決定)を押す

2 ① (▲▼)で「システム設定」を選ぶ
② (▲▼)で「システム動作テスト」を選び、(決定)を押す

3 「テスト実行」で(決定)を押し、テストを開始する

- 表示が「テスト実行中」に変わります。
  テストが終了すると「テスト終了」になります。

4 ① 結果を確認する
② 「テスト終了」で(決定)を押す

電話線接続	:	OK
カード	:	0000−0000−0000−0000−0000
バージョン番号	:	OOOOOOOOOO

テスト終了

操作終了する場合は

(メニュー) または (終了) を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は(戻る)を押してください。

放送を視聴する

ページ

番組の選択手順と操作のしかた

操作のしかた

3 デジタル放送の場合は、電子番組表(EPG)を使って番組を選ぶこともできます

- **右記手順①～②の後に電子番組表を表示して、放送中の番組を選びます。**

電子番組表(EPG)の表示のしかた、機能、操作方法については、**92**～**96**ページをご覧ください。

※2008年4月現在、ラジオ放送は行われておりません。

- デジタル放送はB-CASカード(**65**～**66**ページ)を挿入してご覧ください。挿入しないと視聴できません。
  地上デジタル放送は、地域設定とチャンネル設定(**67**～**73**ページ)を行うとご覧になれます。なお、お住まいの地域で地上デジタル放送開始前は設定しても受信できません。
- データ放送の使いかたは、各放送局の番組の作りかたによって異なります。基本的にはカーソルボタン、決定ボタン、カラーボタンなどで操作します。

1 ネットワークを選ぶ

放送切換ボタンで、ネットワーク(放送)を選びます。

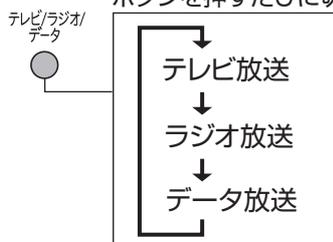
本体の天面操作部の「入力/放送切換」でも選べます。

メニュー　入力/放送切換(決定)　電源

2 メディアを選ぶ(デジタル放送の場合)

テレビ／ラジオ※／データボタンで、メディアを選びます。

・メデイアとは、テレビ、ラジオなどの放送媒体を意味します。

ボタンを押すたびに切り換わります。

ラジオ画面に切り換わりますがラジオ放送は行われておりません。

3 視聴したいチャンネルを選ぶ

次のいずれかの方法でチャンネルを選びます。

チャンネルボタン(数字ボタン)で選ぶ

- チャンネルボタンを押してください。
- チャンネルボタンには、各放送局のチャンネルが登録(設定)されており、ワンタッチ選局できます。
- 登録されているチャンネルは画面で確認できます。デジタル登録ボタンを押すと、チャンネルボタンに登録されている放送局の一覧が画面に表示されます。(**86**ページ参照)

選局(∧順／∨逆)ボタンで選ぶ

- 視聴したい番組が表示されるまで選局(∧順／∨逆)ボタンを押してください。
- 選局(∧順／∨逆)ボタンを押すたびに、視聴中のネットワーク・メディアのチャンネルが、順方向･逆方向に選局できます。

選局したチャンネルの画面表示例

- BSデジタル放送のテレビ放送「NHKBS1」を選んだとき

BSテレビ　NHK　BS1　1　101

その他の選局方法

お好み選局／登録画面を表示して選ぶ

- お好み選局／登録ボタンを押して、登録されているチャンネルを選局します。（**140**ページ「お好みのチャンネルを登録する」を参照してください。）

1 ① お好み選局/登録 **を押して、お好み選局／登録画面を表示する**
② **視聴したいチャンネルが登録されているチャンネルボタン（1～12）を押す**
- 視聴したいチャンネルがダイレクトに選局できます。

CATVチャンネルを選ぶ

- 本機のCATVチャンネルは、C13～C63チャンネルの範囲で選局できます。
[例] C23を選ぶとき

1 CATV **を押す**

2 **数字ボタン 2 3 を押す**

3桁入力で選ぶ（デジタル放送の場合）

- 視聴したい番組の3桁チャンネル番号を入力して選局できます。
チャンネル番号表（**87**ページ）を参照してください。

1 地上D BS CS **のいずれかを押し、ネットワーク（放送）を選ぶ**

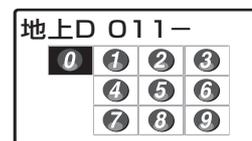
2 [例] BSデジタル放送の161チャンネル（BS-i）を選ぶとき
① 3桁入力 **を押す**
- 画面右上に3桁入力欄が表示されます。

② **数字ボタン 1 6 1 を押す**

- 間違った番号を入力した場合は、再度3桁入力ボタンを押すと、入力した番号がクリアされます。

つぎの操作手順でも選局できます
① 3桁入力ボタンを押す。
② 放送切換「地上D」「BS」「CS」ボタンでネットワークを選ぶ。
③ 数字ボタンで番号を入力する。

地上デジタルチャンネルの枝番を選んで選局する

- 地上デジタル放送を3桁入力で選局したとき、チャンネル番号の重複する放送局がある場合は、4桁め（枝番）を選んで番組を選局します。
- 3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め（枝番）の選択画面が表示されます。

1 **数字ボタン（1～10/0）で4桁めの数字（枝番）を入力し、選局する**

はじめてCSチャンネルを選局するときは

- CSネットワーク情報を取得するため、次の手順で操作してください。
① 放送切換ボタンの CS を押します。5秒程お待ちください。
② リモコンのチャンネルボタン 1 を押します。5秒程お待ちください。
③ 番組表 を押して、選局したい放送局のチャンネル番号が表示されることを確認します。
④ 選局したい放送局のチャンネル番号が表示されない場合は、チャンネルボタン 1 または 2 を押し、目的のチャンネル番号が表示されるまで、再度5秒程度お待ちください。

デジタル放送の登録チャンネルを確認する

■ ワンタッチ選局に使うチャンネルボタンに現在登録されているデジタル放送のチャンネルを確認することができます。

1 デジタル放送を視聴中に デジタル登録 を押す

・登録されているチャンネル内容の一覧が表示されます。

[例] BSデジタル放送の、テレビ放送の一覧

・確認後、画面表示を消すには、デジタル登録ボタンまたは終了ボタンを押します。

・各デジタル放送のデジタル登録画面は、それぞれ放送を視聴しているときにデジタル登録ボタンを押すと表示されます。
・デジタル登録画面を表示中に、各放送切換ボタンまたはテレビ／ラジオ／データボタン(メディア切換えボタン)を押すと、ネットワーク・メディアが切り換わり、そのデジタル登録画面が表示されます。

工場出荷時に設定されているデジタルチャンネル一覧

BS（BSデジタル放送）チャンネル

チャンネルボタン	テレビ		データ	
	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号
1	NHK BS1	101	—	—
2	NHK BS2	102	ウェザーニュース	910
3	NHK ハイビジョン	103	—	—
4	BS 日テレ	141	—	—
5	BS 朝日1	151	—	—
6	BS-i テレビ⑥	161	—	—
7	BS ジャパン	171	—	—
8	BS フジ·181	181	—	—
9	WOWOW	191	—	—
10/0	スターチャンネル	200	—	—
11	BS11	211	—	—
12	TwellV	222	—	—

CS（110度CSデジタル放送）チャンネル

チャンネルボタン	テレビ
	チャンネル番号
1	100
2	001
3	–
4	–
5	–
6	–
7	–
8	–
9	–
10/0	–
11	–
12	–

地上デジタルチャンネル

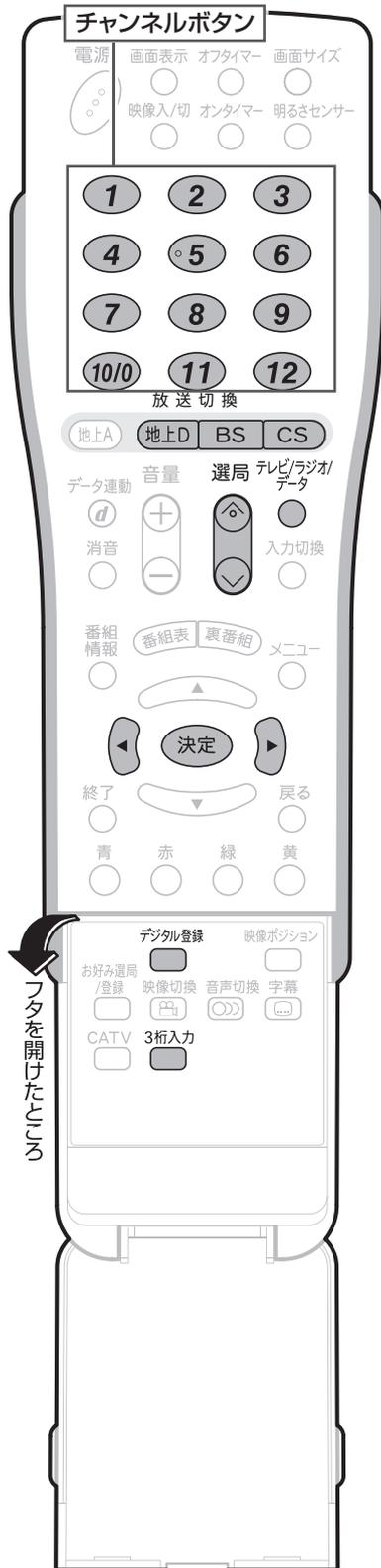
チャンネルボタン	チャンネル名	チャンネル番号
1	NHK総合·東京	011
2	NHK教育·東京	021
3	—	—
4	日本テレビ	041
5	テレビ朝日	051
6	TBS	061
7	テレビ東京	071
8	フジテレビジョン	081
9	東京MXテレビ	091
10/0	—	—
11	—	—
12	放送大学	121

工場出荷時は東京で受信できるチャンネルが登録されています。

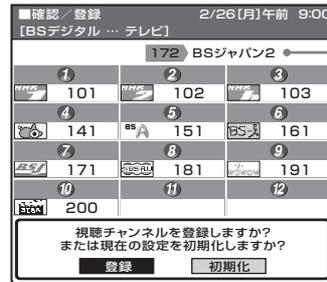
- 上のチャンネル一覧は2008年4月現在のもので、変更されることがあります。
- 2008年4月現在、ラジオ放送は行われておりません。
- デジタル登録画面を表示中に、各放送切換ボタンまたはテレビ／ラジオ／データボタンを押すと、放送の種類とメディア（テレビやデータなど）が切り換わり、その放送のデジタル登録画面が表示されます。

デジタル放送のお好みのチャンネルを登録する

■ 各デジタル放送ネットワーク（地上D、BS、CS）の各メディア（テレビやデータなど）につき、登録したいチャンネルを12局まで、チャンネルボタン（1～12）に登録することができます。

1

① **登録したいチャンネルを選局する**

② **デジタル登録を押す**

③ **◀▶で「登録」を選び、決定を押す**

- 設定を工場出荷時の状態に戻したいときは、「初期化」を選んで決定ボタンを押します。

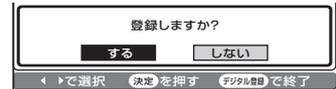
2

登録したいチャンネルボタン（1～12）を押す

［例］「BSジャパン2」（172チャンネル）を11に登録する場合は、チャンネルボタン11を押します。

- 登録確認画面が表示されます。

3

◀▶で「する」を選び、決定を押す

複数の映像や音声を切り換える

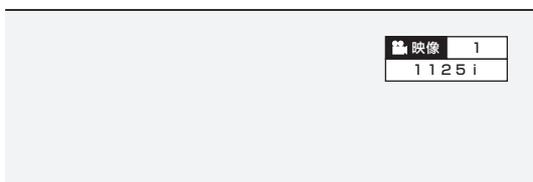
■ 複数の映像（最大4つ）または音声（最大8つ）がある番組をご覧のとき、映像および音声を切り換えて楽しむことができます。

複数の映像を楽しむ

■ 複数の映像のある番組をご覧のとき、映像切換ボタンを押すと、映像を切り換えることができます。

1 映像切換 を押し、映像を切り換える

・ボタンを押すたびに映像が切り換わり、画面右上に映像表示が出ます。

（画面例）

※番組によって映像の数は異なります。

複数の音声を楽しむ

■ 複数の音声のある番組をご覧のとき、音声切換ボタンを押すと、音声を切り換えることができます。

1 音声切換 を押し、音声を切り換える

・ボタンを押すたびに音声が切り換わり、画面右上に音声表示が出ます。

（画面例）

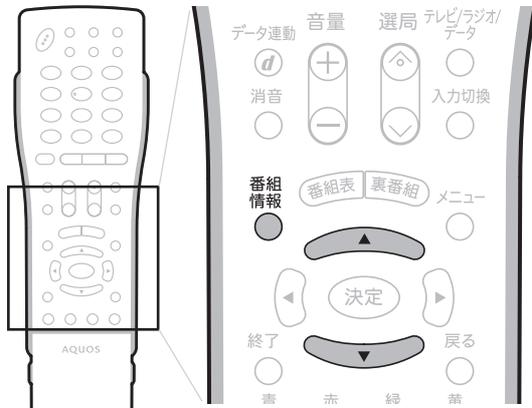
マルチ音声番組のとき　→音声1→音声2～8※→

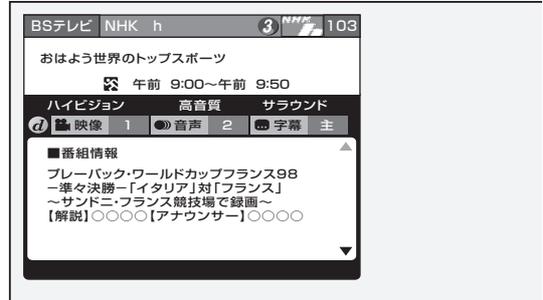
※番組によって音声の数は異なります。

二重音声番組のとき　→主→副→主/副→

・マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択にかかわらず、「音声1」が選択されます。
・二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声が選択されます。
・二重音声やマルチ音声のときの言語表記は、放送に入っているコードによる表示であり、必ずしも表記どおりではないことがあります。
・録画予約時に「詳細を設定する」を選択していない場合、二重音声の場合は、直前に視聴した音声で録画します。その他の場合は、「映像1」「音声1」で録画します。

視聴中の番組の情報を見る

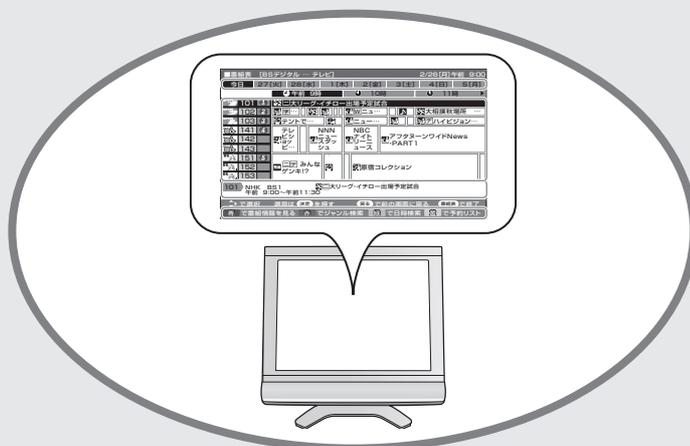
■ 番組視聴中に番組情報ボタンを押すと、画面に番組情報が表示されます。

1 番組情報を押し、番組情報を表示する

（番組情報の画面例）

- 表示内右側に▲▼マークがある場合は、上下カーソルボタンで情報内容の送り・戻しができます。
- 番組情報表示を消すときは、もう一度番組情報ボタンを押します。

テレビ放送に連動したデータ放送を視聴する

■ テレビ放送に連動したデータ放送がある場合は、データ連動ボタンを押すと、連動データ放送を見ることができます。

おしらせ

- 電源を入れた直後やチャンネル切換えをした直後は、データ連動(d)ボタンを押しても連動データ放送画面が表示されないことがあります。この場合は、テレビ放送受信後しばらく（約20秒）待ってから操作してください。（表示されるまでの時間は、放送内容によって異なります。）

1 データ連動(d)を押す

- 連動データ放送の画面になります。

（連動データ放送の画面例）

- テレビ放送に戻すときは、もう一度データ連動(d)ボタンを押します。

データ放送の基本操作

1

① ▲▼◀▶で項目を選び、決定を押す

② カラーボタンに対応した項目のボタンを押す

※データ放送は放送局側で制作したメニュー画面により操作が異なりますので、画面の表示に従って操作してください。

電子番組表(EPG)の使いかた

ページ

電子番組表（EPG）について

■ デジタル放送では、電子番組表（EPG）の情報が送信されており、見たい番組を探したり、番組情報を見たり、番組を予約したりするのに、この電子番組表を使います。

電子番組表（EPG）を表示する

デジタル放送を視聴中に 番組表 を押します。

以下の操作は、番組表が表示されているときに行います。

デジタル放送の番組を探して 決定 を押す

▲▼◀▶ で番組表から番組を選べます。

他のネットワークやメディアの番組を探す

地上D BS CS でネットワーク（放送）を選びます。

テレビ/ラジオ/データ でメディアを選びます。

赤 を押して「映画」「音楽」「ドラマ」などのジャンル別に探す

緑 を押して日時を指定して探す

青 を押して番組情報を見る（詳しくは**96**ページ）

放送予定番組の詳しい内容が表示されます。

裏番組の情報を知りたいときは、

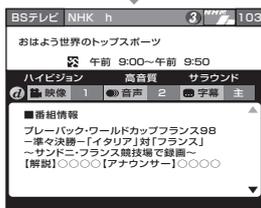
裏番組 を押してから 青 を押します。

（詳しくは**96**ページ）

視聴中の番組の詳しい情報を見る

番組情報 を押します。（詳しくは**90**ページ）

視聴中の番組のチャンネル番号を知りたいとき

画面表示 を押します。

- **地上デジタル番組表について**
  地上デジタル放送の電子番組表（EPG）の情報は、送信している各放送チャンネルから取得する必要があります。（**94**ページ）

・電子番組表を表示できるのはデジタル放送のみです。
・本書ではおもにBSデジタル放送の電子番組表の画面を表示例にしています。

電子番組表（EPG）の例

- **放送中の番組を選んだとき**
  ⇨選んだ番組が選局されます。
- **未来の番組を選んだとき**
  ⇨予約選択画面になります。
  （**100**ページ）

ジャンル別番組表

（詳しくは**95**ページ）

ジャンル別に一覧表示された番組から、 で選び、決定を押す

日時指定した番組表

（詳しくは**95**ページ）

日付と時間帯を指定して番組を選び、決定を押す

電子番組表（EPG）に表示されるアイコン

ジャンルを示すアイコン

アイコン	ジャンル	アイコン	ジャンル
	ニュース／報道		映画
	スポーツ		アニメ／特撮
	情報／ワイドショー		ドキュメンタリー／教養
	ドラマ		劇場／公演
	音楽		趣味／教育
	バラエティ		福祉

番組情報を示すアイコン

アイコン	内　容
	視聴予約している番組
	録画予約（ビデオ連動予約）している番組
	有料放送、または PPV（ペイパービュー）番組
	デジタルコピーが禁止の番組
	デジタルコピーが1回のみ可能な番組

番組を予約（視聴予約・録画予約）する

放送予定の番組を予約します。
放送予定の番組を選んで 決定 を押します。

▼予約選択画面

番組の予約方法を選んでください。
視聴予約　録画予約　予約しない

（詳しくは**100**ページ）

予約を確認する

黄（予約リスト）を押します。

▼予約リスト画面

■番組表 [BSデジタル … テレビ] 2/26[月]午前 9:00
■予約リスト 予約内容の確認・変更・取消ができます。

	放送時間	CH	番組名
視聴	2/26[月]午前 9:00～午前 9:50	[BS102]	マニュアル浜口夫人
録画	2/26[月]午前10:00～午前10:30	[BS103]	新春、芸能人大集合
視聴	2/26[月]午前11:00～午前11:30	[BS141]	この町、あの町、ぶらり…
視聴	2/26[月]午前11:30～午前11:50	[BS142]	K−5格闘技選手権

（詳しくは**105**ページ）

カラーボタンの機能について

- 青（番組情報を見る）番組情報が表示されます。
- 赤（ジャンル検索）ニュース・報道、映画、音楽、バラエティーなど、番組をジャンル別に探すことができます。
- 緑（日時検索）日時を指定して番組表が表示できるので、番組を早く探すことができます。
- 黄（予約リスト）予約した番組を一覧表示することができます。予約リストは予約の取消しや変更に使います。

※カラーボタンの機能は、表示されている画面によって変わります。画面の表示内容を見てボタンを使い分けてください。（画面上に機能表示がないカラーボタンは、押しても働きません。）

電子番組表(EPG)を利用するための設定を行う

番組表取得設定(地上デジタル放送)

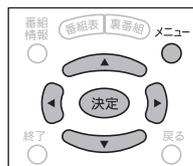
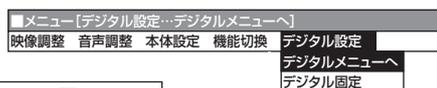
■ 地上デジタル放送の電子番組表(EPG)を取得、表示するときの詳細な設定です。設定を「する」にしておくと、電源待機中に自動取得し、電子番組表(EPG)の表示が早くなります。

- 番組表取得設定を「する」に設定した場合、リモコンで電源を「切」にしても、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。(本機が放送局の番組情報を取得しているためです。)
  また、本体の電源スイッチで「切」にした場合は、番組情報を取得できません。

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

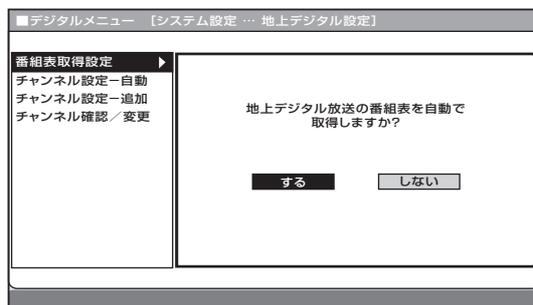
- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

1 **地上D を押し、地上デジタル放送を選ぶ**

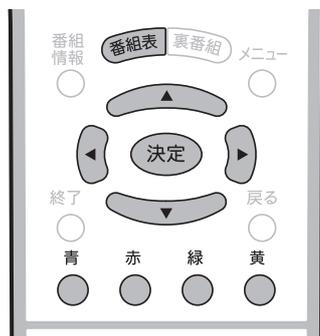
2 **メニュー画面から「デジタル設定」ー「デジタルメニューへ」を選び、決定 を押す**

- デジタルメニュー画面が表示されます。

3 ① **で「システム設定」を選ぶ**

② **で「地上デジタル設定」を選び、決定 を押す**

4 **で「番組表取得設定」を選び、決定 を押す**

5 **で「する」または「しない」を選び、決定 を押す**

電子番組表(EPG)で番組を探す

見たい番組を探す

1 **番組表を押し、電子番組表(EPG)を表示する**

・電子番組表(EPG)の例が**93**ページにあります。

2 **見たい番組を◀▲▼▶で選び、決定を押す**

放送中の番組を選んだとき
⇨選んだ番組が選局されます。

未来の番組を選んだとき
⇨予約選択画面になります。(**100**ページ参照)

電子番組表の表示内容

・テレビ放送……8日分
・データ放送……最低1日分
※ 電源を入れてからすぐに番組を選んだときは、表示されるまでに時間のかかる場合があります。

日時を指定して番組を探す

■ 日時を指定して、電子番組表を表示させることができます。

1 ① **番組表を押し、電子番組表(EPG)を表示する**

② **緑(日時検索)を押す**

2 **◀▶で日にちを選ぶ**

・日にちを選んだあとに決定ボタンか赤ボタン(実行)を押すと、選んだ日にちの電子番組表が表示されます。

3 ① **黄(時間を選ぶ)を押す**

② **◀▶で時間を選び、決定を押す**

・指定された日時の電子番組表が表示されます。

4 **◀▲▼▶で番組を選び、決定を押す**

分類(ジャンル)で番組を探す

■ 番組を分類(ジャンル)別に表示させて、見たい番組を選ぶ方法です。

1 ① **番組表を押し、電子番組表(EPG)を表示する**

② **赤(ジャンル検索)を押す**

2 **◀▶でジャンルを選ぶ**

3 **見たい番組を◀▲▼▶で選び、決定を押す**

・黄ボタンを押すと、時間帯を3時間先に送ることができます。前の時間帯に戻るときは、緑ボタンを押します。

電子番組表（EPG）で番組の内容を確認する

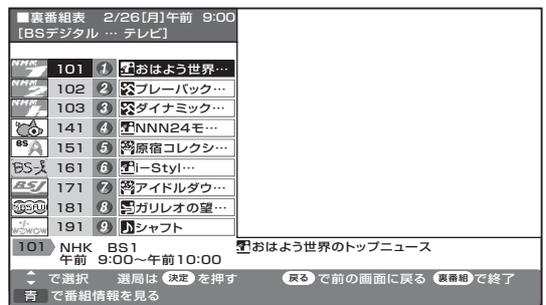
番組の内容を確認する

・電子番組表で、番組の詳しい情報を見ることができます。

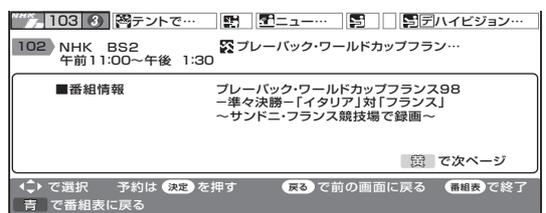
1 **番組表を押し、電子番組表を表示する**

放送中の他の番組（裏番組）を知りたいとき

・気になる裏番組の一覧が確認できます。

裏番組を押し、裏番組表を表示する

2 **内容を確認したい番組を で選ぶ**

3 **青（番組情報を見る）を押す**

・番組情報が表示されます。

・番組情報案内にしたがって、カラーボタン、テレビ／ラジオ／データボタン、カーソルボタンを使い、希望する情報を選択します。
・選んだ番組を視聴したいときは、決定ボタンを押すと選局できます。（裏番組の情報表示中）

視聴中の番組の内容を見るには

・番組情報ボタンを押してください。（**90**ページ参照）
（電子番組表を表示する必要はありません。）

・地上D･BS･CSのいずれのネットワークについても、また、テレビ･データなどのメディアについても、同じように裏番組表を表示することができます。
・裏番組表を表示しているときに放送切換ボタン（地上D･BS･CS）、テレビ／ラジオ／データボタンを押すと、他のネットワークやメディアの裏番組表に切り換えることができます。

デジタル放送の予約と録画

ページ

デジタル放送の予約のながれ

電子番組表(EPG)から番組を予約する

■ デジタル放送の番組を電子番組表(EPG)から予約して視聴したり、外部録画機器に録画できます。
■ 予約の種類は「視聴予約」と「録画予約」の2種類があります。

番組予約(「視聴予約」と「録画予約」)の手順

くわしくは
100～104ページ

1 デジタル放送を視聴中に 番組表 を押して電子番組表（EPG）を表示させる

▼電子番組表（EPG）

2 番組を選ぶ（日時指定やジャンル検索もできます）

3 予約の種類を選ぶ（100ページ）

視聴予約：
予約した時刻になると、予約した番組に切り換わります。

◎ 視聴予約の手順はここまでです。以下の手順は必要ありません。

録画予約（4へ）：
予約した時刻になると、予約した番組がビデオ2入力／出力端子から出力されます。

▼予約選択画面

視聴するための予約です。　録画するための予約です。

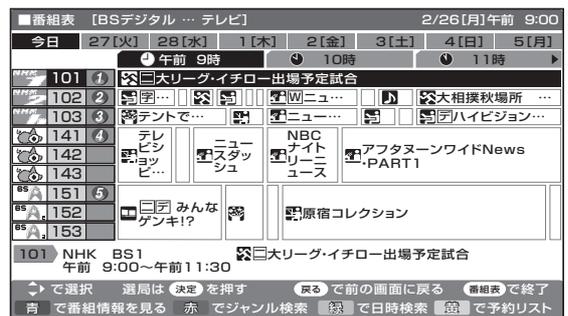
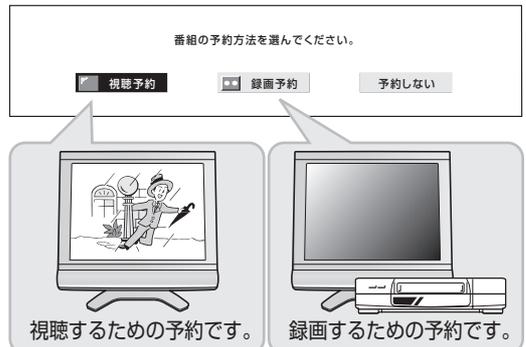
4 予約の方法を選ぶ（102ページ）

予約する（次ページの6へ）：
無料放送や契約済みの番組を簡単予約します。

詳細を設定する（次ページの5へ）：
録画する音声や録画機器の選択、PPVの事前購入などを行います。

予約しない：
予約をしないで、番組表に戻ります。

▼予約選択画面

ビデオデッキ

5 「詳細を設定する」を選んだ場合は（103～104ページ）

受信契約の確認、PPVの事前購入

●BSデジタル放送の視聴契約
BSデジタル放送は、有料放送と無料放送があり、有料放送には、あらかじめ契約して視聴する番組と、番組単位で購入して視聴するPPVがあります。

●110度CSデジタル放送の視聴契約
110度CSデジタル放送は有料放送で、各放送局との個別受信契約が必要です。その他に、番組単位で購入して視聴するPPVがあります。

映像・音声の選択と、購入設定

●映像や音声について
デジタル放送の一部の番組では、マルチビューや副映像、副音声などの情報が同時に送られてきます。

▼PPV番組購入画面の一例

▼追加購入グループ情報の一例

6 予約した内容を確認する（105ページ）

予約した番組の詳細を確認します。

7 予約完了

デジタル放送の録画に関するご注意

デジタル放送のほとんどの番組には録画可能回数を制限するコピー制御信号が加えられています。この信号とともに録画された番組は、他のデジタル機器へのダビングに制限があります。

- 有料放送を視聴･予約する場合は、有料放送を行うプラットフォームや放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。
- 契約していない有料放送は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。
- 番組が開始する2分前までに予約を完了してください。開始2分前になると、予約ができません。

デジタル放送の予約の種類と手順

予約の種類について

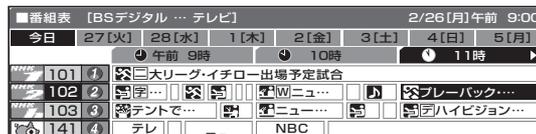
■ 電子番組表から、見たい番組の視聴予約や録画予約ができます。

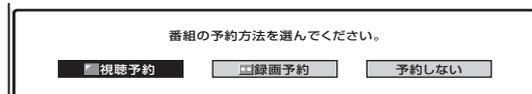
- 有料放送を予約する場合は、有料放送のプラットフォームや放送局と、あらかじめ契約をしておく必要があります。契約をしていないと、予約どおりの視聴や録画はできません。
- 前に入れた予約と日時が重なっている場合は、前の予約を破棄して新たな予約をするか、しないかを選択します。
- 最大16番組まで予約できます。すでに16番組を予約していて、新たな予約をしたい場合は、予約の取り消し（**105**ページ）が必要です。

- 番組を見逃したくない ➡ 視聴予約（**101** ページ）
- 番組をビデオテープやハードディスク、DVD ディスクに録画したい ➡ 録画予約（**101** ページ） ⟶ ビデオ連動予約（**102** ページ）
- 予約の確認や取り消し、変更をしたい ➡ （**105** ページ）

予約操作を始めよう

1 ① 番組表を押し、電子番組表を表示する

② 予約したい番組を◀▶で選び、決定を押す

- 予約選択画面になります。
- 翌日以降の番組を予約したいときは、日時指定（**95** ページ）で番組表を表示させると便利です。

2 ◀▶で予約の種類を選び、決定を押す

「視聴予約」…… 視聴のみの予約となります。視聴予約の手順に進みます。（☞**101**ページ）

「録画予約」…… ビデオ2入力／出力端子に接続した録画機器で録画できます。（ビデオ連動録画）録画予約の手順に進みます。（☞**102**ページ）

次ページへつづく

「視聴予約」を選んだ場合

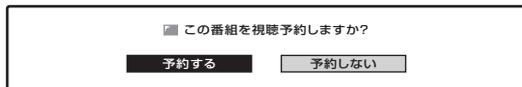
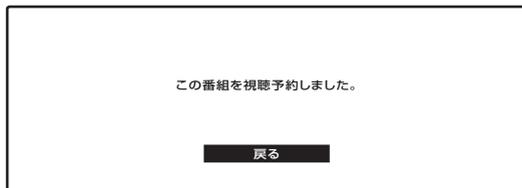
3 で「予約する」を選び、（決定）を押す

この番組を視聴予約しますか?

予約する　予約しない

4 「戻る」で（決定）を押す

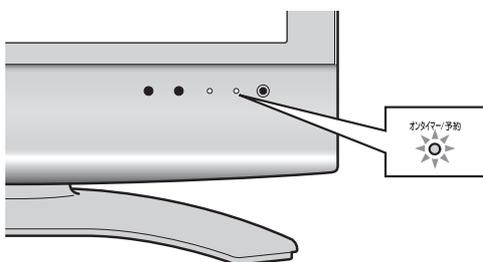
この番組を視聴予約しました。

戻る

- 視聴予約が設定されました。
  予約をすると、本体前面右下の予約ランプが赤色に点灯します。

「録画予約」を選んだ場合

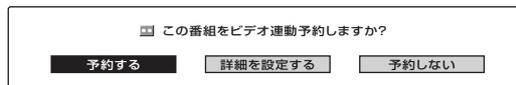
- ビデオ連動予約で番組を録画予約できます。
  （☞102ページ）

この番組をビデオ連動予約しますか?

予約する　詳細を設定する　予約しない

ご注意

視聴予約・録画予約を設定した後に電源を切るときのご注意

- リモコンの電源ボタンで「切」にしてください。本体の電源スイッチでは切らないでください。本体の電源スイッチで「切」にした場合は予約が実行されません。

- 番組の始まる2分前までに予約して、電源を切るときは、リモコンで電源を切るのね。
- 有料放送は契約してから予約してね。
- 予約できる番組数は16番組までです。

おしらせ

- デジタル放送をビデオデッキで録画する場合は、「デジタル固定」または「ビデオ連動予約」で録画することをおすすめします。
- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 番組開始の2分前から予約準備が始まります。
- 録画予約が設定されている場合は、デジタル固定が解除されます。
- 予約した番組の開始約2分前から、ビデオ2入力／出力端子から映像と音声が出力され、番組が終了すると出力も終了します。(本体の電源スイッチで電源を切っているときは、出力されません。)

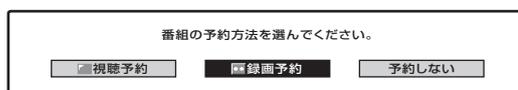
録画予約する

ビデオコントローラーを使って予約する(ビデオ連動予約)

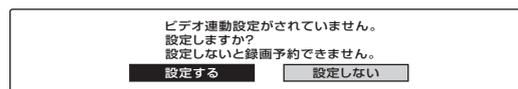
■ ビデオ連動予約とは、付属のビデオコントローラーを使い、予約時間に合わせてビデオデッキの録画を開始・終了させ、予約したデジタル放送の番組を録画する方法です。

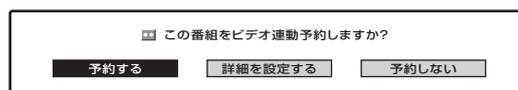
- デジタル放送をビデオデッキで録画する場合は、「デジタル固定」または「ビデオ連動予約」で録画することをおすすめします。
- ラジオ放送※をMDで録音するときは、デジタル放送音声出力(光)端子の設定を「PCM」にしてください。(**126**ページ)
- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

※2008年4月現在、ラジオ放送はありません。

- ビデオ連動予約を初めて行う場合は、あらかじめ、ビデオデッキ・ビデオコントローラーの接続(**119**ページ)、およびビデオ連動録画設定(**120**ページ)を済ませておいてください。

1 100ページ「予約操作を始めよう」の手順2で、◀▶で「録画予約」を選び、決定を押す

- ビデオ連動録画設定が済んでいるときは、手順**2**の画面になります。
- ビデオ連動録画設定が済んでいないときは、つぎの画面が表示されます。

ビデオ連動設定がされていません。
設定しますか?
設定しないと録画予約できません。
設定する　設定しない

- 「設定する」を選んで決定ボタンを押すと、ビデオ連動録画設定画面になります。設定を行ってください。(**120**ページ参照)

2 ◀▶で予約の方法を選び、決定を押す

この番組をビデオ連動予約しますか?
予約する　詳細を設定する　予約しない

「予約する」………… 無料放送や契約している有料放送が予約できます。

「詳細を設定する」… 映像・音声の詳細の予約設定ができます。視聴制限や購入金額制限の設定によって視聴や購入が制限されている番組の場合は、暗証番号入力画面が表示されます。

→次ページへ

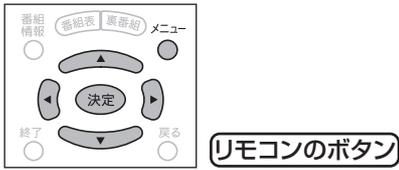
ビデオ連動録画の詳細設定

■ 映像･音声の詳細の予約設定ができます。
視聴年齢制限のある番組や非契約の有料番組を予約したとき、B-CASカード未挿入で有料番組を予約したときは、メッセージが表示されます。設定を済ませてから、PPV番組の購入予約ができます。(詳しくは**104**ページ)

映像の種類を選択する

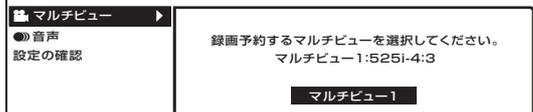
・映像の種類はつぎのとおりです。それぞれ、表示のあるときのみ選択できます。

「マルチビュー」… いろいろな角度から見た映像
「映像」……… 映像(最大4つ)

リモコンのボタン

1

マルチビュー番組を選んでいるとき

① で「マルチビュー」を選び、決定を押す

② でマルチビューの種類を選び、決定を押す

副映像のある番組を選んでいるとき

① で「映像」を選び、決定を押す

② で映像を選び、決定を押す

・映像の数は、番組によって異なります。

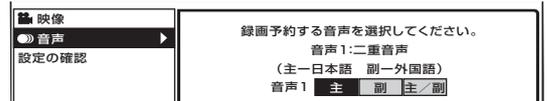
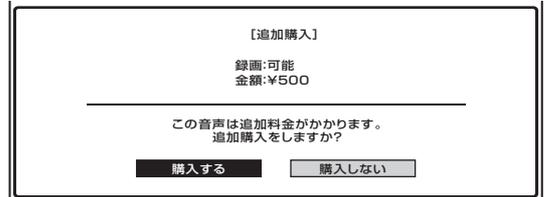
音声の種類を選択する

・音声の種類はつぎのとおりです。それぞれ、表示のあるときのみ選択できます。
「音声」……… 音声(最大8つ)
「二重音声」… 主音声と副音声

1

① で「音声」を選び、決定を押す

② で音声を選び、決定を押す

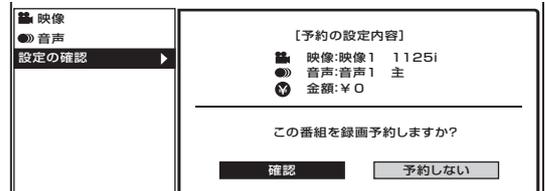
・音声の数は、番組によって異なります。

・映像･音声の購入に追加料金が必要なときは、追加購入のための画面が表示されます。

・「購入する」または「購入しない」を選び、決定ボタンを押します。

予約設定を確認する

1 で「設定の確認」を選び、決定を押す

2

① 画面に表示された設定内容を確認する

② 「確認」で決定を押す

・録画予約が設定されました。
・「予約しない」を選んで決定ボタンを押すと、予約を中止して番組表に戻ります。

予約ランプについて
・**101**ページを参照してください。

実行中の録画予約を解除するには
・**105**ページを参照してください。

録画予約を設定した後に電源を切るときのご注意
・**101**ページを参照してください。

録画出力信号について

ビデオ連動録画設定で、リモコン信号が異なり動作しない場合でも、ビデオ2入力／出力端子からは、映像と音声信号が出力されます。
(この場合は録画する機器側で録画予約設定を行ってください。)

詳細設定時のメッセージについて

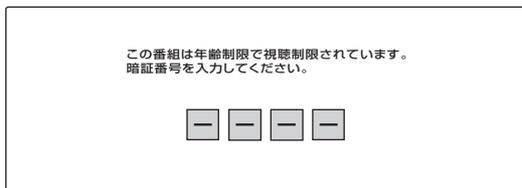
■ ここでは詳細設定を選んだときに表示されるメッセージについて説明します。

視聴年齢制限のある番組を予約したとき

1

・暗証番号入力画面が表示されます。

この番組は年齢制限で視聴制限されています。
暗証番号を入力してください。

－ － － －

・数字ボタン（1～10/0）で暗証番号を入力してください。（**152**ページ参照）

B-CASカード未挿入で有料番組を予約したとき

1

カードの挿入を確認してください。
予約の設定はできません。

確認

・「カードの挿入を確認してください。予約の設定はできません。」のメッセージが表示されます。B-CASカードを挿入してから、予約をしなおしてください。

非契約の有料番組を予約したとき

1

非契約の有料番組です。
予約の設定はできません。

コード：A103

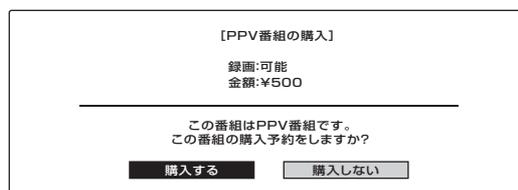
確認

・「非契約の有料番組です。予約の設定はできません。」のメッセージが表示されます。「確認」で決定ボタンを押してください。

PPV番組(有料番組)を予約したとき

・PPV番組を選んでいるときのみ必要な手順です。

ビデオ連動予約の場合

1 **◀▶で「購入する」または「購入しない」を選び、決定を押す**

・「購入しない」を選んだときは、番組表に戻ります。

予約の確認・取り消し・変更をする

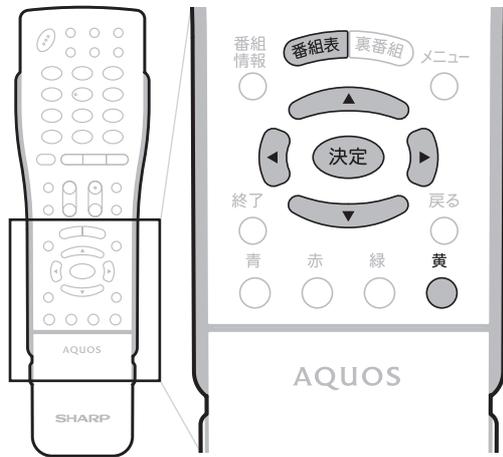
■ 番組表から予約リストを表示させ、予約の確認、取り消しや変更をすることができます。

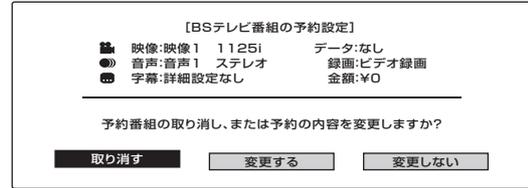
予約リストを表示する

1 ① **番組表を押し、電子番組表を表示する**

② **黄（予約リスト）を押し、予約リストを表示する**

▼予約リストの例

- 予約リストで現在の予約内容を確認します。
- 表示内右側に▲▼マークがある場合は、上下カーソルボタンで予約リストの送り・戻しができます。

予約を確認したいとき

1 **予約リストから（カーソルボタン）で確認したい予約を選び、決定を押す**

- 予約した番組の設定内容が表示されます。

予約を取り消したいとき

1 **予約リストから（カーソルボタン）で取り消したい予約を選び、決定を押す**

2 **（カーソルボタン）で「取り消す」を選び、決定を押す**

3 **（カーソルボタン）で「する」を選び、決定を押す**

実行中の録画予約を解除するには

- デジタルに関するリモコン操作をしてください。そのとき画面に表示される「予約を解除しますか？」の選択項目の「する」を左右カーソルボタンで選び、決定ボタンを押すと予約を解除できます。

予約を変更したいとき

1 **予約リストから（カーソルボタン）で変更したい予約を選び、決定を押す**

2 **（カーソルボタン）で「変更する」を選び、決定を押す**

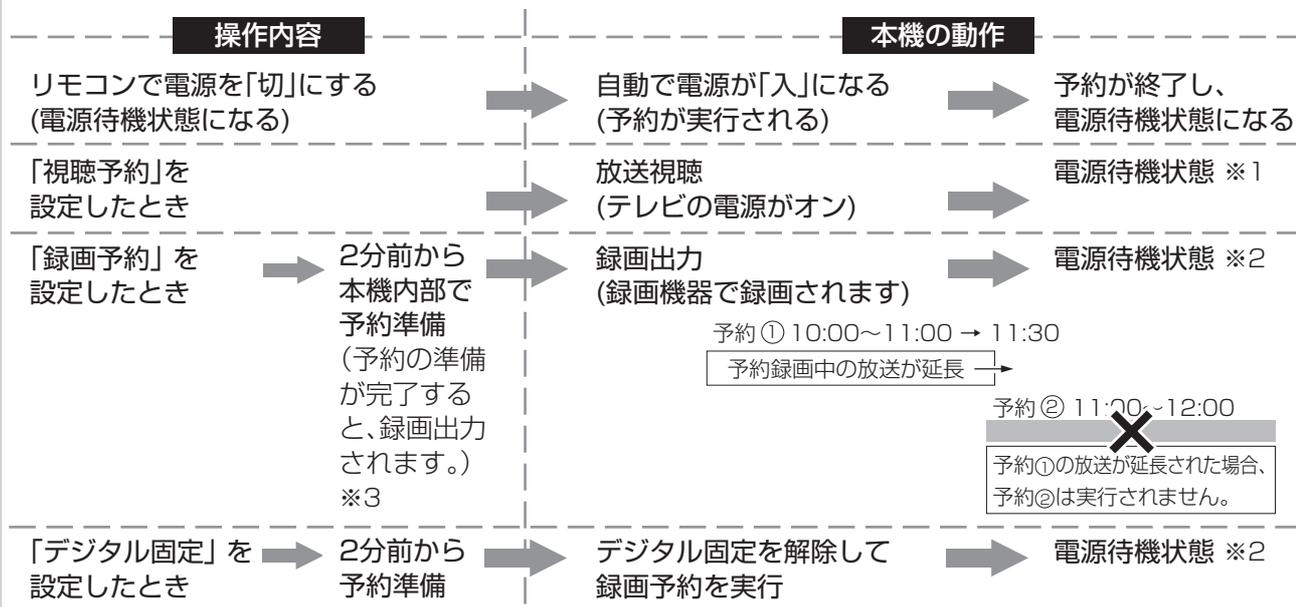
- 予約選択画面になります。

3 **予約操作をやりなおす**

- **100〜104ページの操作手順を参照してください。**

予約動作や出力信号について

電源待機状態からの予約動作について

・デジタル放送を予約したときは、設定や条件によって動作が異なります。

※1 視聴予約実行中に何らかのボタン操作をすると、視聴予約は終了します。この場合、予約した番組が終了しても電源待機状態にはなりません。

※2 電源待機状態で予約実行中は、リモコンで電源オンした場合、録画中の番組の視聴および地上アナログ放送の選局や、外部入力に切り換えることはできますが、デジタル放送（地上D、BS、CS）の選局ができません。

※3 録画機器の外部自動録画（シンクロ予約）機能を使って録画する場合は、予約した時刻の約2分前から録画が始まります。

録画出力／モニター出力から出力される信号について

・「録画出力」に設定したときと「モニター出力」に設定したときとでは、出力される信号が異なります。

ビデオ2設定 ＼ 視聴画面	デジタル固定、録画予約ともしていない場合		デジタル固定または録画予約している場合
	モニター出力	録画出力	
地上アナログ放送	地上アナログ放送	デジタル放送（最後に視聴したチャンネル）	デジタル放送（設定したチャンネル）
デジタル放送（地上デジタル、BS、CS）	デジタル放送（視聴画面と同じチャンネル）	デジタル放送（視聴画面と同じチャンネル）	
映像入力（ビデオ1）	ビデオ1入力	デジタル放送（最後に視聴したチャンネル）	
S2入力（ビデオ1）	映像は出力されません		
D3入力（コンポーネント）	映像は出力されません		
電源スタンバイ時	出力されません	出力されません	デジタル放送（設定したチャンネル）

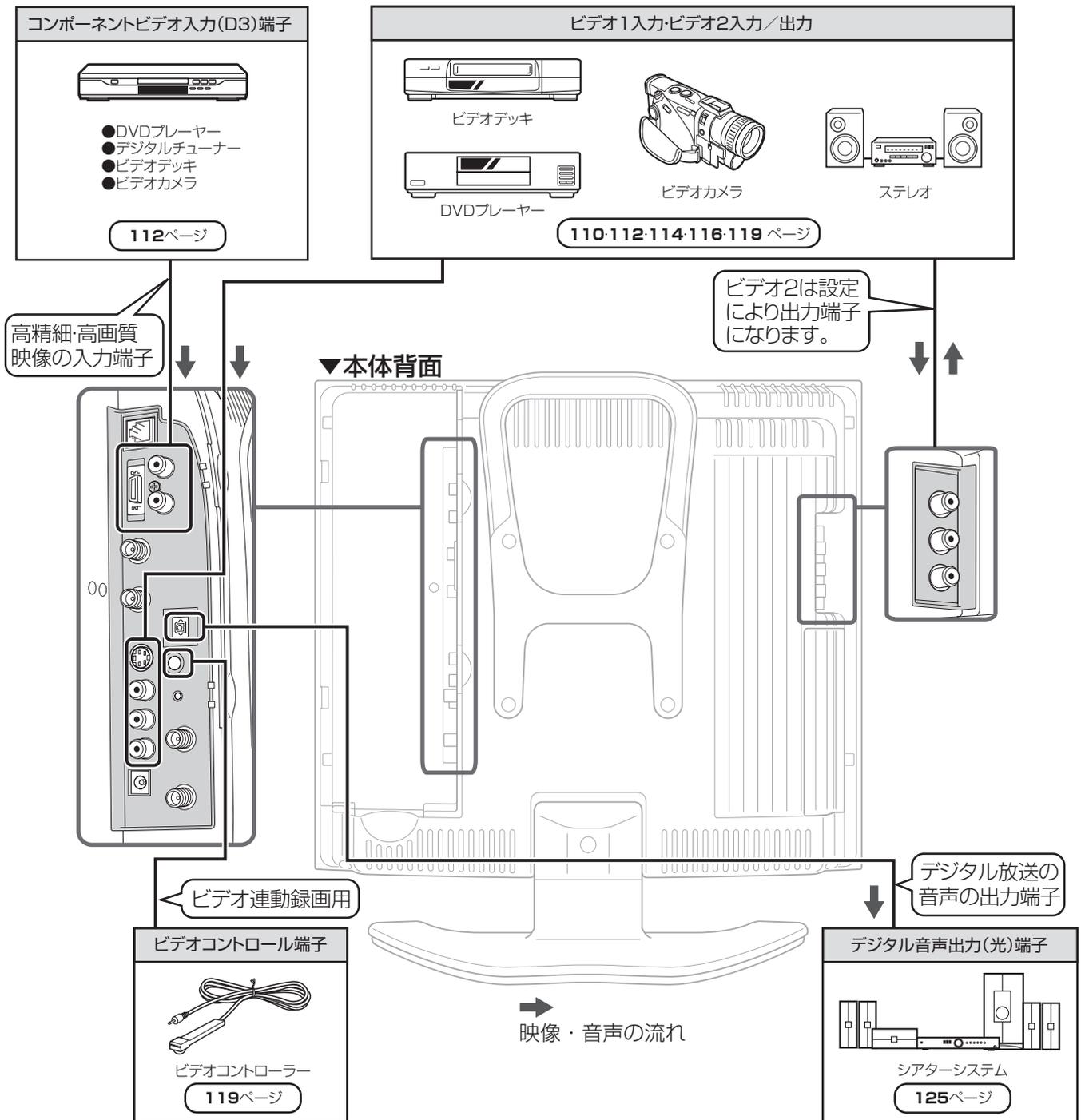
・ビデオ2入力／出力端子から、デジタルメニュー画面、電子番組表、データ放送画面、字幕などの画面表示も出力されます。
・有料放送を視聴･予約する場合は、有料放送を行うプラットフォームや放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。
・契約していない有料放送は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。
・番組が開始する2分前までに予約を完了してください。開始2分前になると、予約ができません。
・録画予約を選択した場合、録画開始2分前になると、選局、メニュー操作などのデジタルに関するリモコン操作を受けつけなくなります。また、予約録画の実行中もリモコン操作を受けつけません。
操作を行う場合は、デジタルに関するリモコン操作をし、そのとき画面に表示される「予約を解除しますか？」の選択項目の「する」を左右カーソルボタンで選び、決定ボタンを押して予約を解除してください。

BS103CHを
録画予約実行中のため、この操作はできません
予約を解除しますか?
する　しない

録画や再生などの機器の接続

他の機器の接続について

接続クイックガイドの手順6

接続できる機器

接続した機器を使うときは

- ビデオ1入力端子に接続した機器の再生画像を見たいときは、入力切換ボタンを押し、「ビデオ1」を選びます。

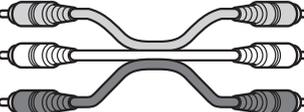
ビデオ1

接続した機器の名前を表示させるには

- ビデオ1入力端子に接続した機器がビデオデッキの場合、入力切換画面の表示を「ビデオ」に設定することもできます。（**124**ページ）

ビデオ

こんなことができます

	① 端子の形と呼び方	② 端子の詳細と接続ケーブル		画質など
コンポーネントビデオ入力	D(3)端子		・ビデオ機器側のD端子は、D1〜4の種類がありますが、1〜3の番号のいずれでも接続できます。	D4: より鮮明な高精細映像 D3: 高精細映像 D2: より鮮明な高画質映像 D1: 高画質映像 (D3〜1に対応) ※本機の映像表示能力は、640×480画素の範囲になります。
	白 赤 左-音声-右 音声端子		・D端子は映像専用端子のため、音声は別に接続します。	
ビデオ1入力	S(2)端子		・ビデオ機器側のS端子は、S、S1、S2の種類がありますが、いずれの種類にも接続できます。	S映像入力に対応。 (S映像：色ニジミの少ない標準映像)
	白 赤 左-音声-右 音声端子		・S端子は映像専用端子のため、音声は別に接続します。	
ビデオ1入力 ビデオ2入力	黄 白 赤 映像・音声端子		・映像と音声をそれぞれ別に接続します。	標準映像

1 接続するビデオ機器側の端子の形を確認する
※ビデオ機器側の端子の番号は必ずしも本機のものと同じではありません。

2 本機とビデオ機器を専用のケーブルで接続する
※接続ケーブルは付属しておりません。
市販品をお求めください。

入力端子の形を確認してケーブルを選び、ケーブルをつないだ入力に切り換えるのね。

入力切換の飛び越しを設定する(スキップ設定)

・本体やリモコンの入力切換ボタンを押したときに、接続していない入力や受信しない放送を飛び越して(スキップ)選ぶことができる機能です。

① メニュー画面から「本体設定」−「入力設定」を選び、決定を押す

② ▲▼で「スキップ設定」を選び、決定を押す

■メニュー[本体設定…入力設定]

	項目を選んで確定してください	
スキップ設定		
ビデオ2設定	コンポーネント	しない
	ビデオ1	しない
	ビデオ2	しない
	地上アナログ	しない
	地上デジタル	しない
	BSデジタル	しない
	CSデジタル	しない

本体の入力/放送切換ボタンでは、テレビの放送(地上アナログ、地上デジタル、BSデジタル、CSデジタル)も切り換えることができます。

③ ▲▼で項目を選ぶ

④ ◀▶で「する」を選び、決定を押す

■メニュー[本体設定…入力設定]

	項目を選んで確定してください	
スキップ設定		
ビデオ2設定	コンポーネント	しない
	ビデオ1	◀する▶
	ビデオ2	しない
	地上アナログ	しない
	地上デジタル	しない
	BSデジタル	しない
	CSデジタル	しない

ビデオやDVDを見る

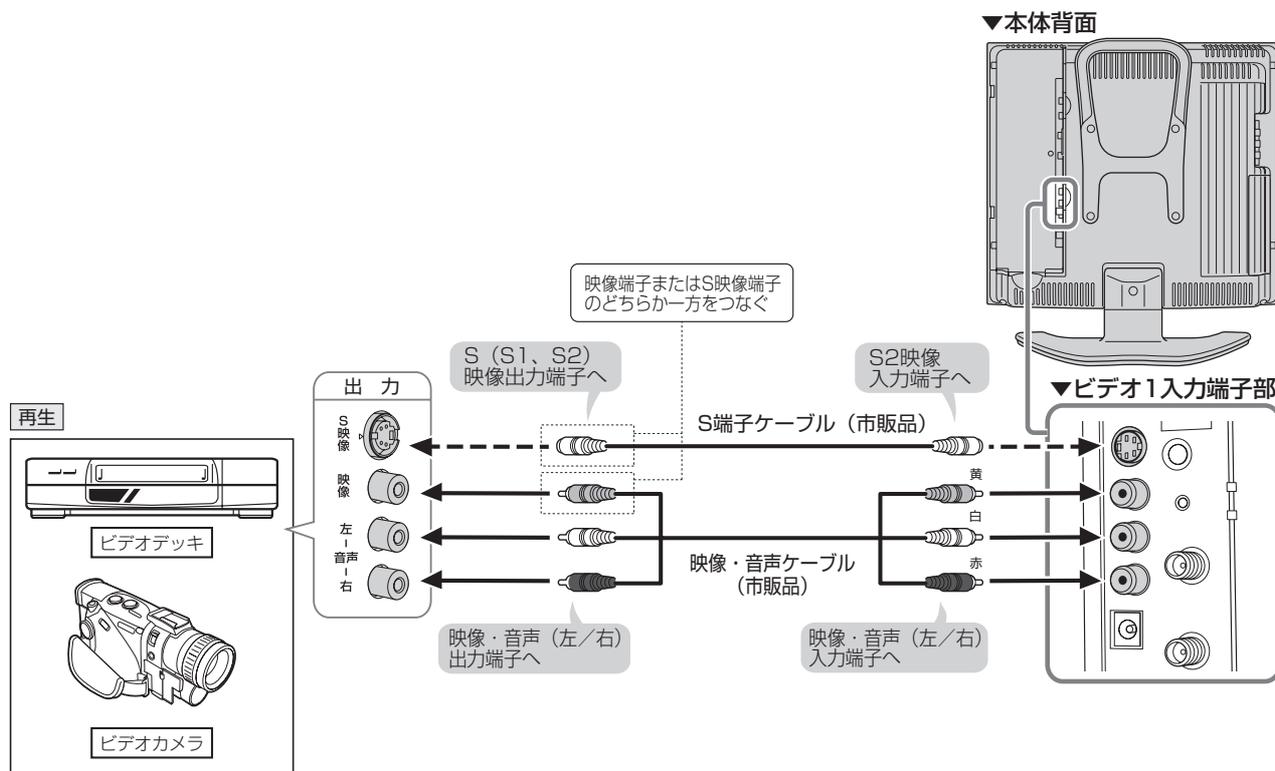
■ 本機は映像入力端子を3系統備えており、ビデオデッキやDVDプレーヤーなどの外部再生機器を3台まで接続することができます。
■ 接続する機器に応じて、それぞれの端子に合う接続ケーブルをご用意ください。

■ 接続上のご注意

- 接続をするときは、本機や接続する機器の保護のため電源を切ってください。
- 接続ケーブルのプラグは奥まで完全に差し込んでください。不完全な接続は、画像や音声にノイズや雑音が出る原因となります。
- 接続ケーブルを端子から抜くときは、ケーブルを引っぱらずにプラグを持って抜いてください。
- 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源を切っておいてください。
- 接続した機器と本機の画像や音にノイズや雑音が出るときは、お互いを十分に離してください。

ビデオ機器の接続のしかた

映像入力端子、S2映像入力端子に接続する

- 音声はそれぞれの音声端子(左／右)に接続してください。
- ビデオ1入力のS2映像・音声入力端子または、ビデオ1入力・ビデオ2入力の映像・音声入力端子に接続できます。
- ビデオ2入力に接続するときは、ビデオ2入力端子設定を「ビデオ2入力」に設定してください。(**123**ページ)
- 接続する機器の取扱説明書を併せてお読みください。

S2映像入力端子について

- S2映像入力端子は、映像端子(ビデオ映像端子)より色ニジミの少ない映像で再生するためにS端子ケーブルを使って外部機器を接続するときの端子です。
- 本機のS2映像端子に外部機器のS映像出力端子を接続しても、映像を楽しむことができます。(S端子接続の場合、画面サイズ制御信号には対応していません。)

ビデオ機器の再生映像を見る

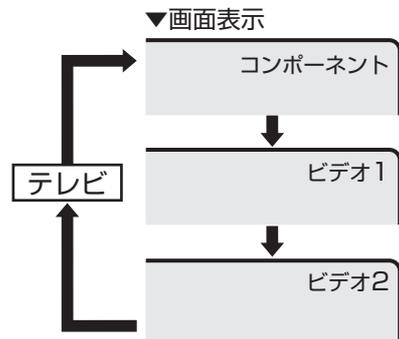
[例] ビデオ1入力に接続したビデオ機器の再生映像を見る

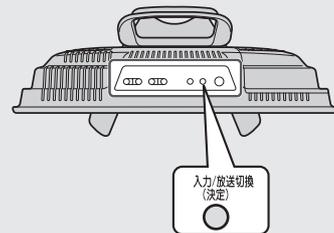
1 ビデオ機器の準備をする

① **本機背面のビデオ1入力にビデオデッキを接続し、電源を入れる**

② **再生したいビデオテープを入れる**

2 入力切換 を押し、ビデオ1を選ぶ

• 入力切換ボタンを押すごとに、以下のように画面が切り換わります。

3 ビデオ機器を再生状態にする

本体天面操作部の入力/放送切換ボタンでも入力を切り換えられます。

このときは次の順で切り換わります。

• 再生するビデオ機器の取扱説明書を併せてお読みください。
• ビデオ2を出力に切り換えている場合は、入力切換ボタンでビデオ2は選べません。

DVDプレーヤーなどの接続のしかた

■ DVDプレーヤーなどに、D端子、S端子などの高精細映像に対応した出力端子がついている場合は、その出力端子に合った接続をお選びください。より高画質な映像を楽しむことができます。

D3映像入力端子、S2映像入力端子に接続する

- 音声はそれぞれの音声端子（左／右）に接続してください。
- コンポーネントビデオ入力のD3映像・音声入力端子またはビデオ1入力のS2映像・音声入力端子に接続できます。
- 接続する機器の取扱説明書を併せてお読みください。

- D3端子、S2端子を使うときは、映像端子に接続する必要はありません。
- D3端子は高精細な画質で入力された映像を再現するための端子です。標準画質で入力された映像は同じ標準画質になります。

▼本体背面

▼ビデオ1入力、コンポーネントビデオ入力（D3）端子部

- D端子は映像用です。音声ケーブルも接続してください。

出力
D映像
Y
P_B
P_R
右－音声－左

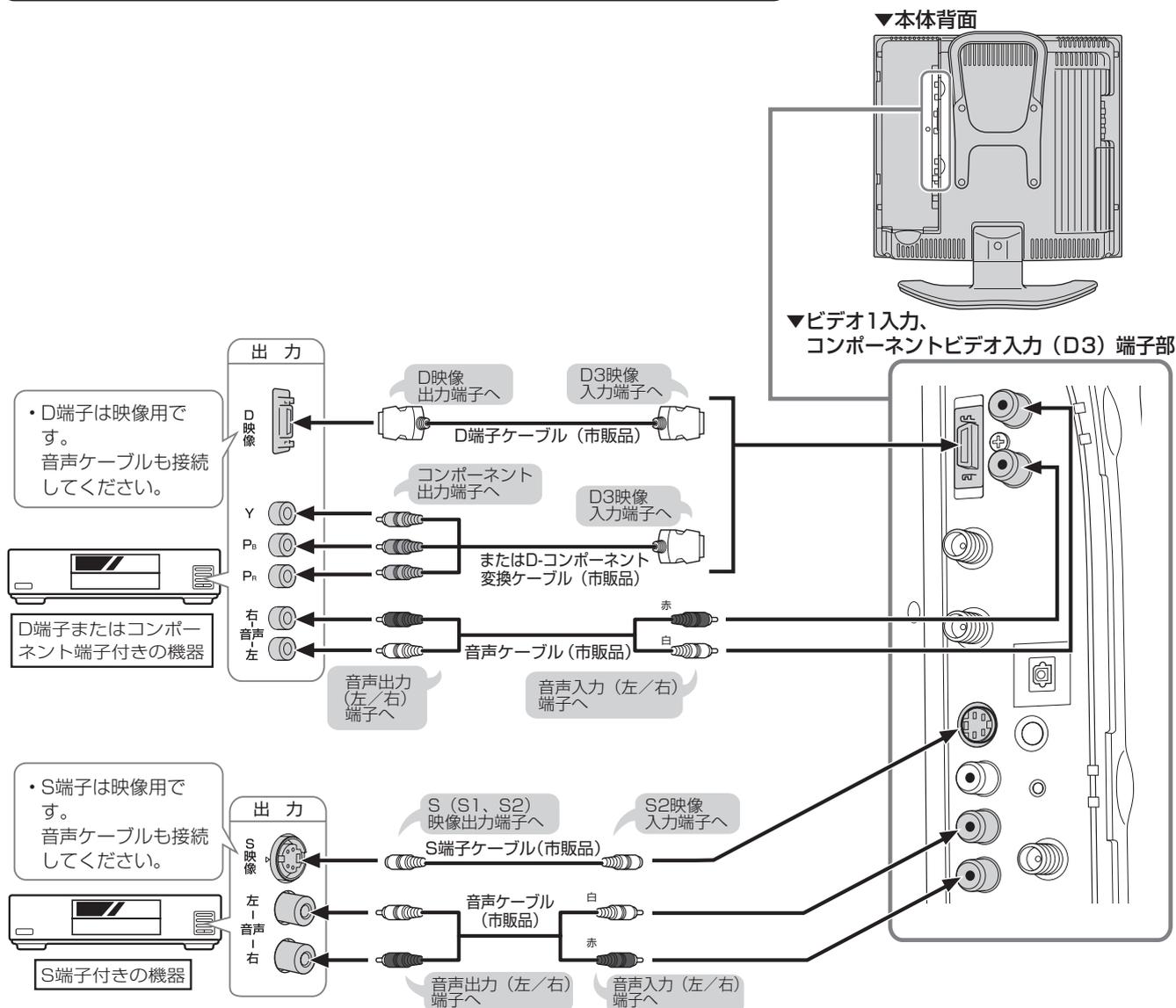
D端子またはコンポーネント端子付きの機器

D映像出力端子へ
D3映像入力端子へ
D端子ケーブル（市販品）
コンポーネント出力端子へ
D3映像入力端子へ
またはD-コンポーネント変換ケーブル（市販品）
赤
白
音声ケーブル（市販品）
音声出力（左／右）端子へ
音声入力（左／右）端子へ

- S端子は映像用です。音声ケーブルも接続してください。

出力
S映像
左－音声－右

S端子付きの機器

S（S1、S2）映像出力端子へ
S2映像入力端子へ
S端子ケーブル（市販品）
音声ケーブル（市販品）
白
赤
音声出力（左／右）端子へ
音声入力（左／右）端子へ

D3映像入力端子について

- 本機のD3映像入力端子は、D1、D2、D3の映像の入力に対応しています。
- 本機のD3映像入力は液晶パネルの映像表示能力により、D3映像の画質を100%再現できません。

※本機の映像表示能力は、640×480画素の範囲になります。

ビデオを見るための接続のしかたです。
- 映像を見るときは、本機の入力と接続機器の出力をつなぎます。
- デジタル放送を録画するときは、本機のビデオ2入力／出力端子と接続機器の入力をつなぎます。

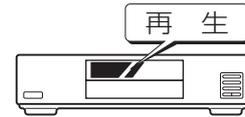
高精細映像を楽しむ

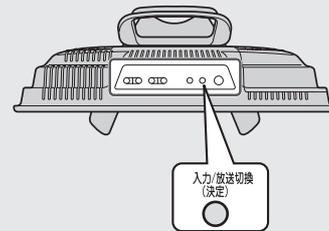
■ 本体背面のコンポーネントビデオ入力(D3映像)端子にDVDプレーヤーなどの機器を接続して、より高画質の映像を楽しむことができます。

[例] コンポーネントビデオ入力(D3映像)端子に接続したDVDプレーヤーの再生映像を見る

1 DVDプレーヤーの準備をする
① 本体背面のコンポーネントビデオ入力端子にDVDプレーヤーを接続し、電源を入れる
② 再生したいディスクを入れる

2 入力切換を押し、コンポーネント入力を選ぶ

3 DVDプレーヤーを再生状態にする

本体天面操作部の入力/放送切換ボタンでも入力を切り換えられます。

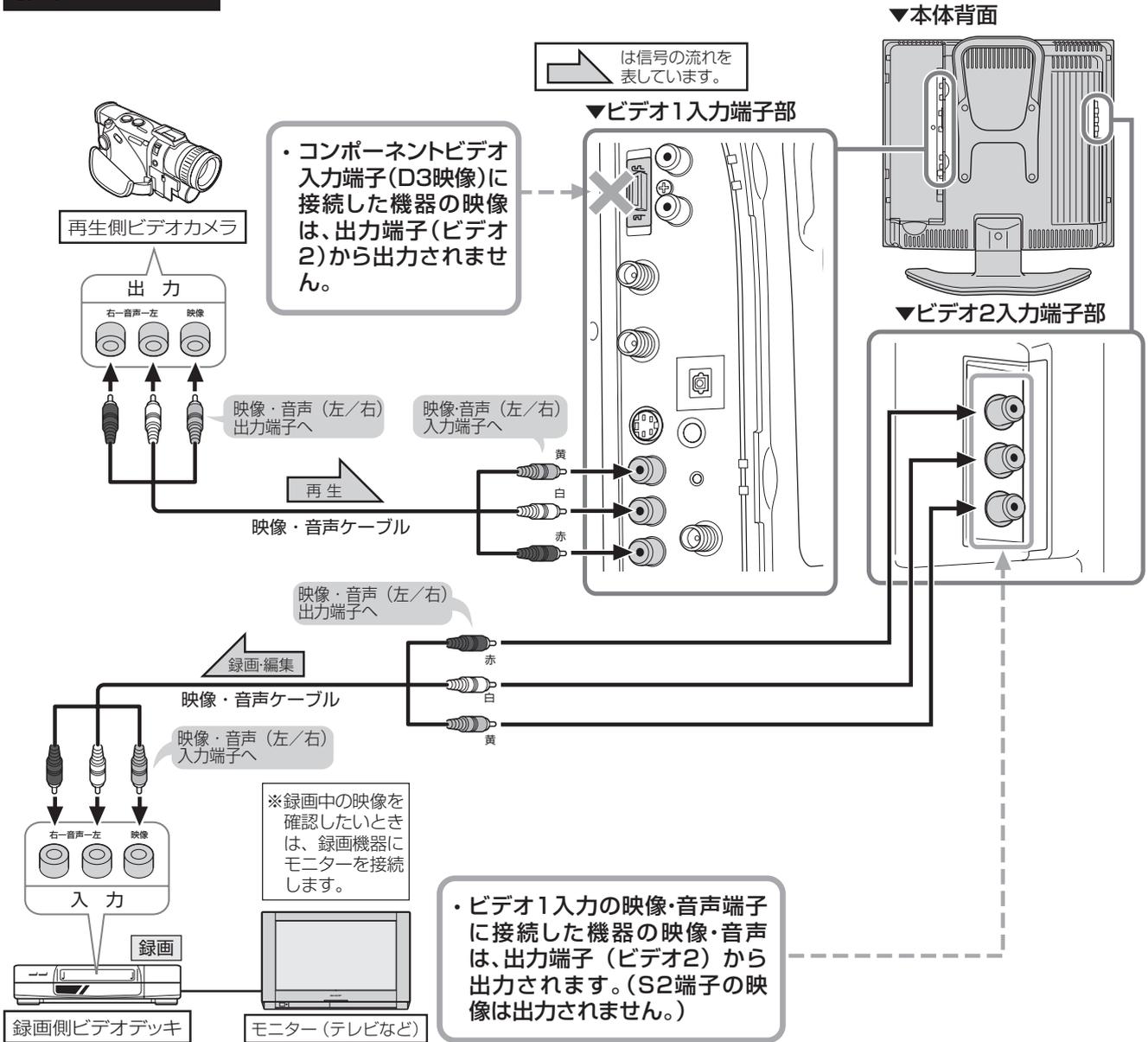
▼本体天面

このときは次の順で切り換わります。

おしらせ
- 詳しくは、DVDプレーヤーの取扱説明書を併せてお読みください。
- DVDプレーヤーなどの機器を接続するときは、本機に直接接続してください。ビデオデッキを通して本機で映像を見ると、コピーガード機能の働きにより、映像が正常に映らないことがあります。

ビデオカメラの映像をビデオデッキで録画する

接続について

[例] 本機背面のビデオ1入力に接続したビデオカメラの映像を、ビデオ2入力／出力端子(「モニター出力／音声固定」に設定)につないだビデオデッキに録画する

接続のしかた

ビデオ2入力／出力端子について

- メニュー設定により「入力」「モニター出力(音声固定または音声可変)」「録画出力」を切り換えて使います。予約録画中、デジタル固定中は、「モニター出力(音声固定または音声可変)」に設定していても「録画出力」になります。
- **モニター出力(固定または可変)として使う場合**
  S2映像またはD3映像入力端子から入力された映像信号は、ビデオ2入力／出力から出力されません。(音声のみ出力されます。)
- **録画出力として使う場合**
  デジタル放送を録画するときに使います。
  デジタル放送のハイビジョン画質の映像は、標準画質に変換して出力します。したがって、接続されたビデオデッキでは標準画質で録画されます。

録画の操作について

1 **ビデオ2入力／出力をモニター出力(音声固定または音声可変)に切り換える**

- ビデオ2入力／出力をモニター出力に切り換えるための「ビデオ2設定」を行ってください。(**123**ページ)

2 **入力切換 を押し、画面を「ビデオ1」に切り換える(113ページ参照)**

3 **ビデオ2入力／出力に接続しているビデオデッキの入力切換を「外部入力」にする**

4 **ビデオ2入力／出力に接続しているビデオデッキを録画状態にする**

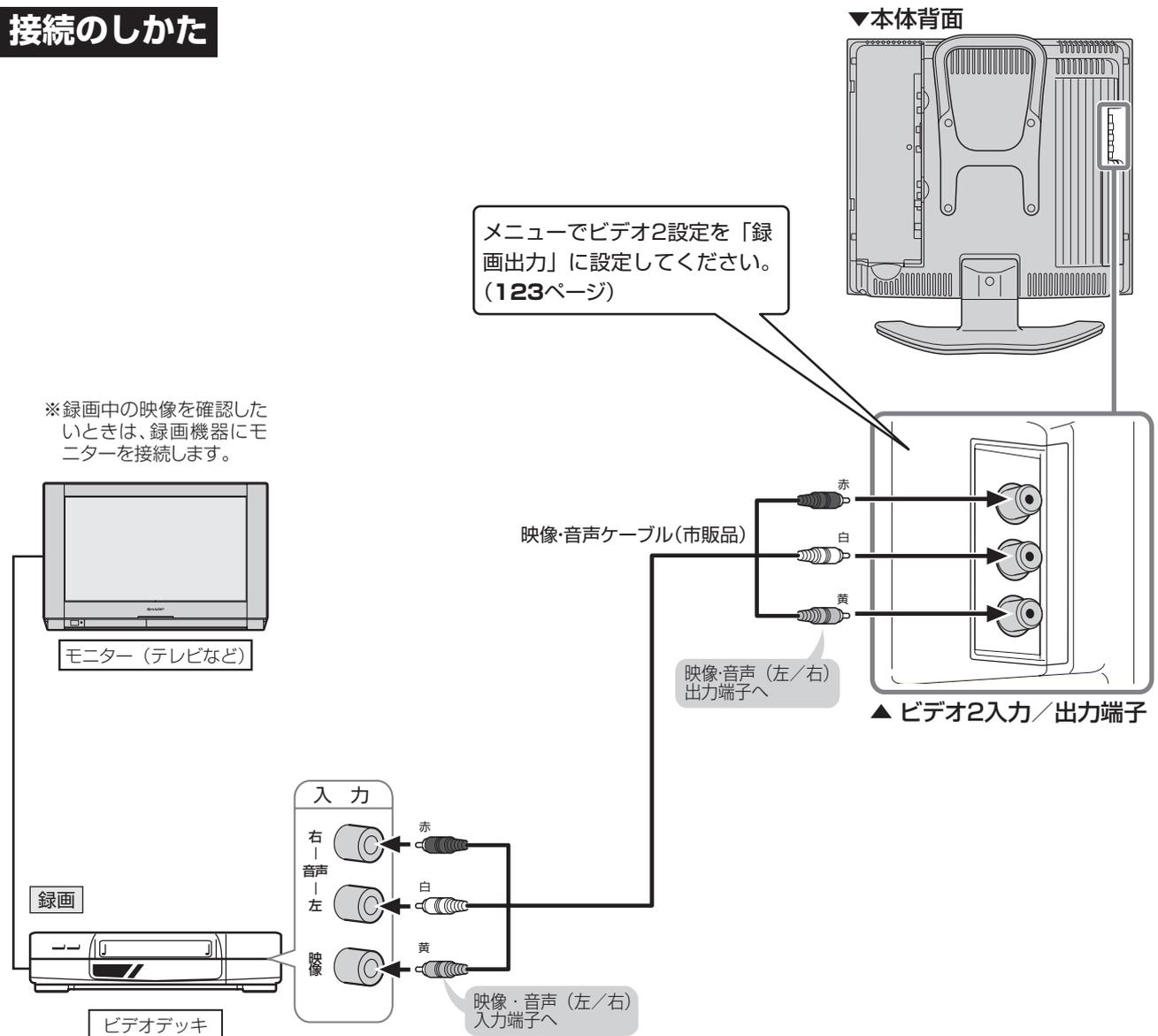
5 **ビデオ1入力に接続したビデオカメラを再生状態にする**

- 接続する機器の操作については、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- ビデオ2設定(**123**ページ)を「モニター出力(音声固定または音声可変)」に設定しても、D3映像端子とS2映像端子から入力された映像信号は、ビデオ2入力／出力から出力されません。(音声は出力されます。)
- あなたが録画、録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

デジタル放送の番組をビデオデッキで録画する

接続について

■ 本機背面の録画出力端子にビデオデッキなどの録画機器を接続して、デジタル放送を録画することができます。

接続のしかた

- 録画出力(ビデオ2設定を｢録画出力｣に設定時)からは、デジタル放送のハイビジョン画質の映像を標準画質に変換して出力します。したがって、**接続された録画機器では標準画質で録画されます。**
- 番組により、録画･録音が制限されている場合などがあります。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。

録画機器に外部自動録画機能(シンクロ予約機能)がある場合

- 本機は電源が入っていると、ビデオ2入力／出力端子から、常にデジタル放送が出力されます。そのため、録画機器の外部自動録画(シンクロ予約)が設定されている場合、テレビの電源を入れると自動的に録画機器で録画が始まります。不要な録画を避けるためには、録画予約するとき以外は、録画機器の外部自動録画(シンクロ予約)を設定しないでください。

録画の操作について

■ デジタル放送は、チャンネルを固定して録画することができます。（デジタル固定…**118**ページ）

■ デジタル放送は、ビデオコントローラーで予約録画することができます。（ビデオ連動録画…**120**ページ）

録画出力される信号について

ビデオ2設定を「録画出力」に設定するとビデオ2入力／出力端子からは、デジタル放送の信号のみ出力されます。

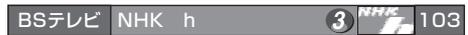
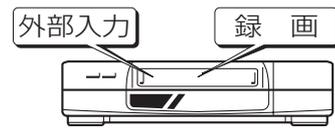
- 録画をするビデオデッキの入力切換えや操作方法など、詳しくはビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。
- デジタル放送を録画しながら、地上アナログ放送などの裏番組を見るときは、デジタル固定を「する」に設定します。（**118**ページ参照）

［例］NHKハイビジョンの番組を録画するとき

1 ビデオ2入力を録画出力に切り換える

- ビデオ2入力を録画出力に切り換えるためビデオ2設定を行ってください。（**123**ページ）

2 ① BS を押し、BSデジタル放送（テレビ）を受信する
② チャンネルボタン③を押し、NHKハイビジョンを選局する

BSテレビ NHK h 3 NHK 103

3 ビデオデッキを外部入力に切り換え、録画状態にする

- あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

デジタル放送の予約録画について

- 録画機器の操作方法については、録画機器の取扱説明書をご覧ください。
- 予約録画する前に、必ず、試し録りをして、正しく録画されることを確認してください。
  このとき、予約録画の方法 A、予約録画の方法 B でうまくいかないときには、予約録画の方法 C を行ってください。

デジタル放送の番組をビデオデッキで録画する(つづき)

デジタル固定の設定

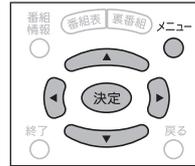
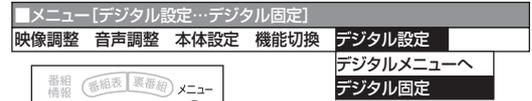
■「デジタル固定」とは、現在受信しているデジタル放送のチャンネルに固定する機能です。

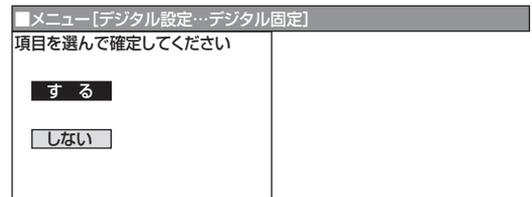
操作の前に

こんなときに便利です

・デジタル放送の番組を録画しているとき、誤ってチャンネルを変えてしまうのを防ぐことができます。
・デジタル放送の番組を録画しながら地上アナログ放送のチャンネルの裏番組を視聴したり、ビデオ機器の再生映像を楽しんだりすることができます。
・リモコンで電源を「切」(電源待機状態)にしても、録画出力からデジタル放送の映像・音声が出力されるので、録画を続けることができます。

1 固定したいデジタル放送のチャンネルを選局する

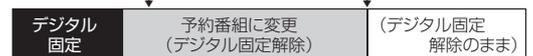
2 メニュー画面から「デジタル設定」ー「デジタル固定」を選び、(決定)を押す

リモコンのボタン

3 (▲▼)で「する」を選び、(決定)を押す

• 視聴中のデジタル放送のチャンネルに固定されます。

操作終了する場合は

(メニュー)または(終了)を押し、通常画面に戻す

• 1つ前に戻る場合は(戻る)を押してください。

• デジタル固定時は、デジタル放送関連の操作(デジタル放送の選局、メニュー・番組情報・番組表の表示等)ができません。
• デジタル固定中に視聴・録画予約時間の2分前になると、デジタル固定が自動的に解除されます。また、視聴・録画予約が終了してもデジタル固定は解除されたままとなります。

• 予約録画実行中は、デジタル固定にできません。

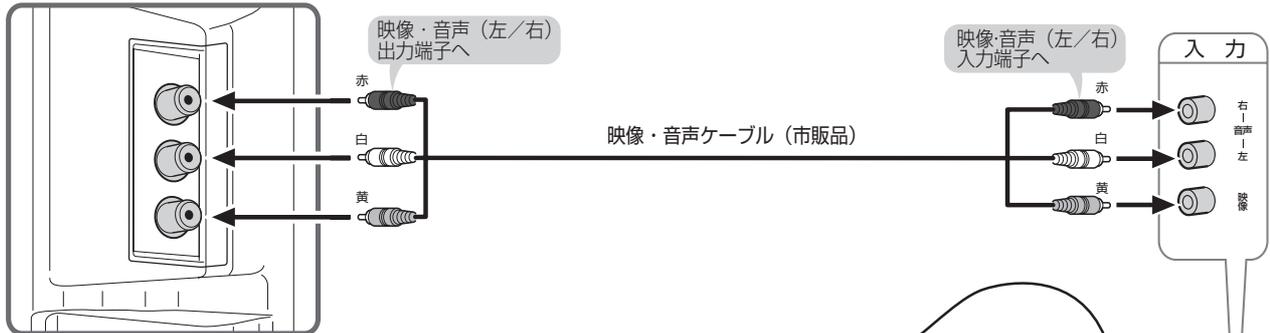
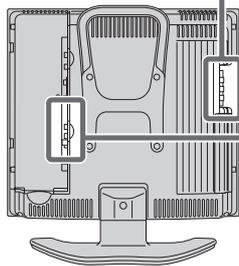
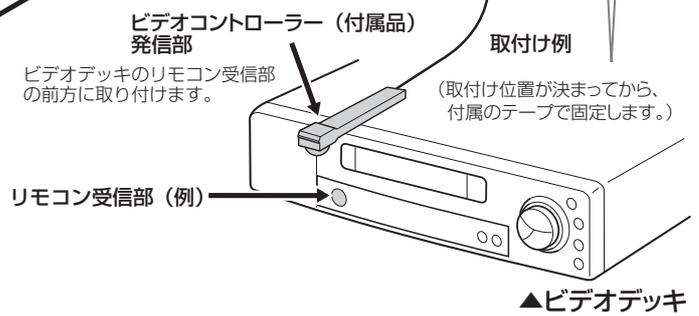
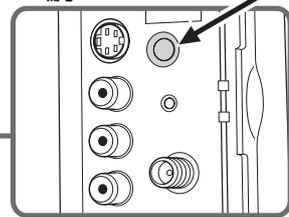
デジタル放送をビデオデッキで録画する場合

• 「デジタル固定」または「ビデオ連動録画」(**120**ページ)で録画することをおすすめします。このときは、ビデオ2設定を「録画出力」に設定してください。(**123**ページ)

ビデオコントローラーを使用する場合（予約録画の方法Ａの場合）の接続

ビデオコントローラーを使うと、予約した時刻にビデオコントローラーからビデオデッキにリモコン信号が送信され、ビデオデッキの電源の入／切や録画の開始／停止を行い、本機の予約機能と連動してデジタル放送の番組を録画（ビデオ連動録画）することができます。この場合、ビデオデッキの予約設定は必要ありません。

※ ビデオデッキの機種によっては、リモコン信号が異なるため動作しない場合があります。そのときは、ビデオコントローラーは使用できません。また、ビデオデッキ内蔵型テレビにも録画できません。

（ビデオコントローラーと映像・音声ケーブルをつなぎます）

機種番号について

■ メーカーにより複数のリモコン信号を採用しており、つぎの機種番号で区分されます。

メーカー	機種番号
シャープ	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8
アイワ	1, 2, 3, 4
N E C	1, 2, 3, 4
サンヨー	1, 2, 3, 4
ソニー	1, 2, 3, 4, 5, 6
東　芝	1, 2, 3, 4, 5, 6
ビクター	1, 2, 3, 4
日　立	1, 2, 3
フナイ	1
松　下	1, 2, 3, 4, 5, 6
三　菱	1, 2, 3, 4
パイオニア	1, 2, 3

工場出荷時の設定：未設定

ビデオコントローラー取付けの際のご注意

- リモコン受信部の位置は、ビデオデッキのメーカーや機種によって異なります。一般的には、液晶表示部に隣接して丸いものがうすく見えます。
- ビデオコントローラーの発信部がビデオデッキのリモコン受信部に確実に向いていることをご確認ください。
- ビデオコントローラーを取り付けるときは、はじめから任意の位置に固定しないで、**120**～**121**ページ「ビデオ連動録画設定」のテストでビデオデッキの電源が「入」になる位置を探し、その位置に固定してください。

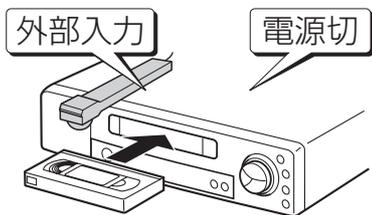
デジタル放送の番組をビデオデッキで録画する（つづき）

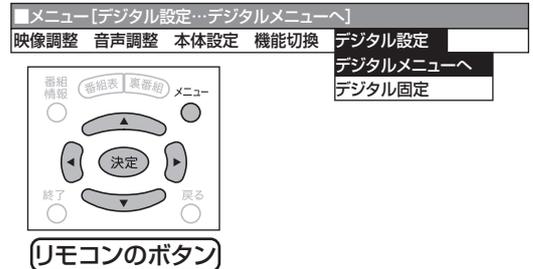
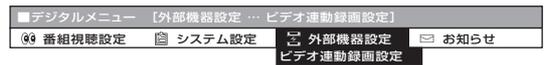
ビデオコントローラーを使うための設定をする

- ビデオ連動録画設定が必要なのは初回のみです。（ただし接続している機器を変更したときは、再度設定が必要です。）
- ビデオ連動録画できるのは、デジタル放送のみです。地上アナログ放送、CATV放送などはビデオ連動録画ができません。

操作の前に

- **録画出力信号について**
  ビデオ連動録画設定で、リモコン信号が異なり動作しない場合でも、録画出力端子からは、映像と音声信号が出力されます。（この場合は録画する機器側で録画予約設定を行ってください。）
- **ビデオデッキの準備について**
  ビデオデッキ側は起動時に選局しているチャンネルの映像を録画しますので、外部入力チャンネルに切り換えた上で電源を「切」にして待機してください。
  他のチャンネルでのタイマー録画が先に実行されると外部チャンネルが変更されてしまい、他のチャンネルが録画されます。

1 **ビデオデッキの準備をする**
① 本機につなぐ（**119**ページ参照）
② ビデオコントローラーを取り付ける（**119**ページ参照）
③ 外部入力に切り換える
④ 録画用ビデオテープを入れる
⑤ ビデオのリモコンで電源を「切」にする

2 **ビデオ2入力端子の設定を「録画出力」に切り換える（123ページ参照）**

3 **メニュー画面から「デジタル設定」ー「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す**

4 **デジタルメニュー画面で「外部機器設定」ー「ビデオ連動録画設定」を選び決定を押す**

5 **① ビデオコントローラーの接続を確認する**
② 「次へ」で決定を押す

ビデオ連動録画をご使用の場合は、取扱説明書の
「ビデオコントローラーを使って予約する」の項目を
お読みの上、接続してください。

現在の設定：未設定

次へ

6 **お使いのビデオデッキのメーカーを（上下左右）で選び、決定を押す**

ビデオのメーカーを選択してください。

シャープ	アイワ	NEC	サンヨー
ソニー	東芝	ビクター	日立
フナイ	松下	三菱	パイオニア

- 該当するビデオメーカーがない場合や外部自動録画機能（シンクロ予約機能）を使用して録画する場合、「シャープ」を選択してください。

⇨ 予約録画の方法 B または 予約録画の方法 C に進みます。

7 「テスト実行」で決定を押し、テストを開始する

■デジタルメニュー　[外部機器設定 … ビデオ連動録画設定]

リモコンの決定ボタンを押してください。

テスト実行

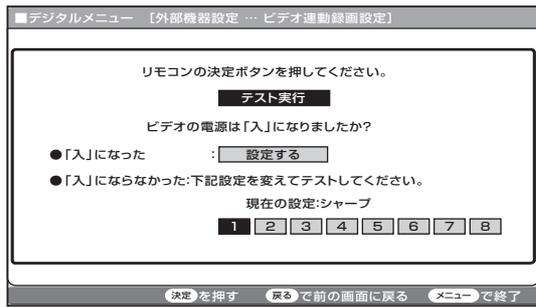
ビデオの電源は「入」になりましたか?

●「入」になった　　　　：設定する

●「入」にならなかった:下記設定を変えてテストしてください。

現在の設定:シャープ

1 2 3 4 5 6 7 8

決定を押す　戻るで前の画面に戻る　メニューで終了

テストの結果

- ビデオデッキの電源が「入」になったとき（正常）
  ⇨手順**10**に進みます。
- ビデオデッキの電源が「入」にならなかったとき
  ⇨ビデオデッキの接続、ビデオコントローラーの取付け、メーカーを確認し、手順**8**に進みます。

8 ① でカーソルを機種番号の欄に移動する
② でメーカーの機種番号を選び、決定を押す

- **119**ページ左下にある「機種番号について」の表を参考に機種番号を選んでください。機種番号が複数あるメーカーの場合は、お使いのビデオデッキが操作できるようになるまで手順**8**・**9**をくり返してください。

■デジタルメニュー　[外部機器設定 … ビデオ連動録画設定]

リモコンの決定ボタンを押してください。

テスト実行

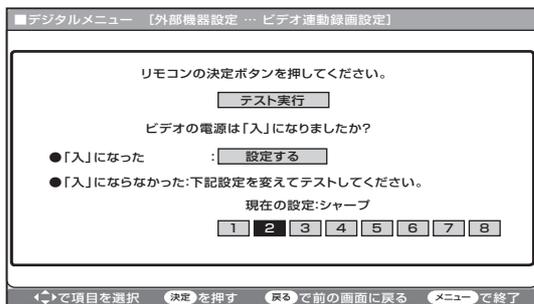
ビデオの電源は「入」になりましたか?

●「入」になった　　　　：設定する

●「入」にならなかった:下記設定を変えてテストしてください。

現在の設定:シャープ

1 2 3 4 5 6 7 8

で項目を選択　決定を押す　戻るで前の画面に戻る　メニューで終了

- ビデオコントローラーの取付け位置が適切でないために、ビデオデッキの電源が「入」にならないことがあります。その場合は、手順**8**・**9**でテストをくり返しながらビデオデッキの電源が「入」になる位置を見つけ、その位置にビデオコントローラーを固定してください。

9 決定を押し、テストを実行する

- テストの結果、該当する機種番号がない場合は「1」を選択し、手順**10**の②に進みます。（ビデオデッキの電源が入らなくてもかまいません。）ビデオコントローラーを外し、ビデオ連動予約を行う際はビデオデッキにもタイマー予約を設定してください。

10 ① ビデオデッキの電源が「入」になったことを確認する
② 「設定する」で決定を押す

- これでビデオ連動録画の設定は完了です。

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は戻る を押してください。

設定が終了したら、再度ビデオデッキの電源を「切」にします。

- 予約した時刻になると、ビデオデッキの電源が入り、録画が開始されます。
- 録画予約のしかたについては、**98**〜**104**ページをご覧ください。

- ビデオコントローラーのテストで、どの機種番号を選んでもビデオデッキの電源が「入」にならない場合は、ビデオコントローラーの発信部がビデオデッキのリモコン受信部に確実に向いているか、再度ご確認ください。
- **ビデオ連動録画設定が必要なのは初回のみで、つぎに予約するときは、再設定の必要はありません。**

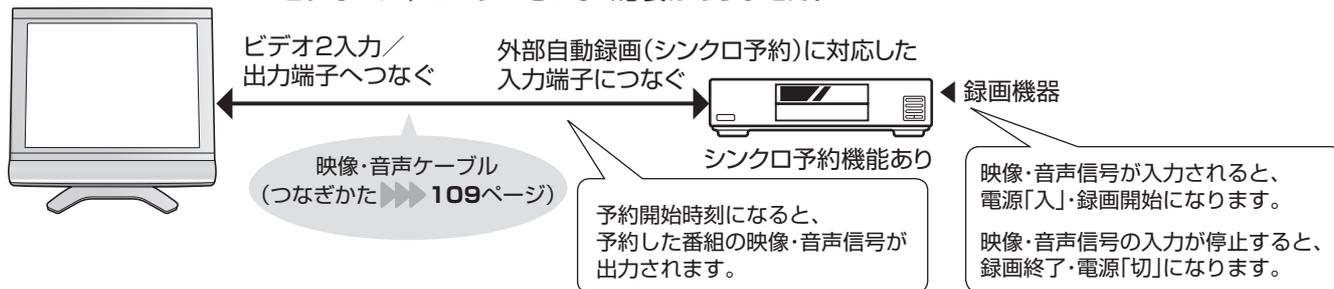
デジタル放送の番組をビデオデッキで録画する（つづき）

外部自動録画（シンクロ予約）機能を使用する場合（予約録画の方法 B）の接続

■ お持ちの録画機器に外部自動録画機能（シンクロ予約機能）が付いている場合、ビデオコントローラーをつながずに予約録画することができます。

■ シンクロ予約とは、録画機器側で録画出力信号を受信すると、これに連動して電源が入り、録画を開始する機能です。（詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧ください。）

接続のしかた

※ビデオコントローラーをつなぐ必要はありません。

設定が終了したら、本機の電源を「切」にします。（リモコンで切ります。）そして録画機器の外部自動録画（シンクロ予約）を設定し、録画の準備をすませて、録画機器のリモコンで録画機器の電源を「切」にします。

- 予約開始時刻になると、本機のビデオ2入力／出力端子から映像と音声が外部自動録画（シンクロ予約）機能に対応した入力端子へ出力されます。これに連動して録画機器側で録画が始まります。
- 録画予約を設定する前に、ビデオ2入力／出力端子を「録画出力」に設定してください。（**123**ページ）
- 録画予約のしかたについては、**98**ページをご覧ください。

録画機器がビデオコントローラー・外部自動録画（シンクロ予約）機能に対応していない場合（予約録画の方法 C）の接続

■ お持ちの録画機器がビデオコントローラーおよび外部自動録画（シンクロ予約）機能に対応していないなど、予約録画の方法 A・予約録画の方法 B が使えない場合でも、本機側と合わせて録画機器側でも日時やチャンネルを予約設定しておけば録画が可能になります。

設定が終了したら、本機の電源を「切」にします。（リモコンで切ります。）そして録画機器のタイマー予約などの予約録画機能で、本機で設定した予約と同じ日付・時刻に設定し、予約するチャンネルは外部入力に設定します。

- 録画機器の操作方法については、録画機器の取扱説明書をご覧ください。
- 予約開始時刻になると、本機の電子番組表で予約した番組の映像・音声がビデオ2入力／出力端子から出力されます。同時に、録画機器側で行った設定により、録画機器側の予約録画が始まります。
- 録画予約を設定する前に、ビデオ2入力／出力端子を「録画出力」に設定してください。（**123**ページ）
- 録画予約のしかたについては、**98**ページをご覧ください。

他の機器を使って録画するための設定

ビデオ2入力を録画用または入力用に設定する

■ 本機背面のビデオ2入力／出力端子は、録画用と入力用に使い分けることができます。

操作の前に

- **録画出力**
  デジタル放送を録画するときに選びます。
- **モニター出力／音声固定**
  音声出力端子から出力される音量レベルは一定で、スピーカーの音量を調整しても端子の出力レベルは変化しません。
- **モニター出力／音声可変**
  スピーカーからは音声が出ません。音声出力端子から出力される音量レベルを、音量ボタンで調整することができます。

ビデオやDVDを見るときの設定

- **ビデオ2入力**（工場出荷時の設定）
  ビデオ再生機器をつなぐなど、入力端子として使うときに選びます。

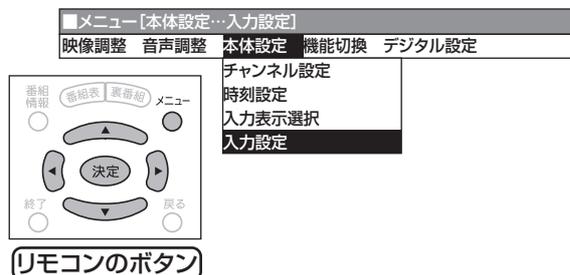
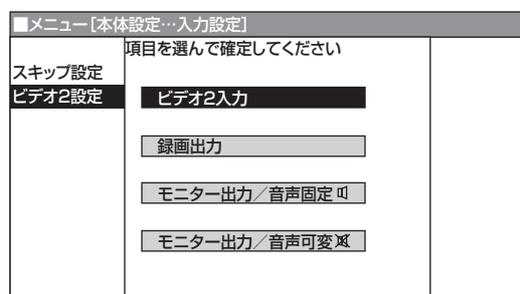
•モニター出力／録画出力される映像信号について

	モニター出力	録画出力
地上アナログ放送	○	×
デジタル放送	○	○
ビデオ入力	○	×
コンポーネント入力	×	×
S2入力（ビデオ1）	×	×

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は戻る を押してください。

1 **メニュー画面から「本体設定」ー「入力設定」を選び、決定を押す**

2 **▲▼で「ビデオ2設定」を選び、決定を押す**

3 **▲▼で「ビデオ2入力」「録画出力」「モニター出力／音声固定」「モニター出力／音声可変」のいずれかを選び、決定を押す**

- 「モニター出力／音声可変」に設定すると、音量を調整したとき、次のような音量表示が画面に表示されます。

おしらせ

- 録画をするビデオデッキの入力切換えや操作方法など、詳しくはビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。
- デジタル放送を録画するときは「デジタル放送の番組をビデオデッキで録画する」（**116** ページ）をご覧ください。
- テレビチャンネルを切り換えると、ビデオ２入力／出力端子から出力される映像も変わってしまいます。
- オンタイマー（**146** ページ）のチャンネル設定を「ビデオ２」にしたときは、「ビデオ２」の設定はできません。

外部機器のなまえを表示させる

■ コンポーネントビデオ入力やビデオ1入力、ビデオ2入力に接続している外部機器に合わせて、表示される機器の名称を選択することができます。

表示できる名称について

コンポーネントビデオ入力

コンポーネント	HDD
D端子	BD
DVD	CATV
ビデオ	ゲーム

ビデオ1入力

ビデオ1	HDD
入力1	CS
DVD	CATV
ビデオ	ゲーム

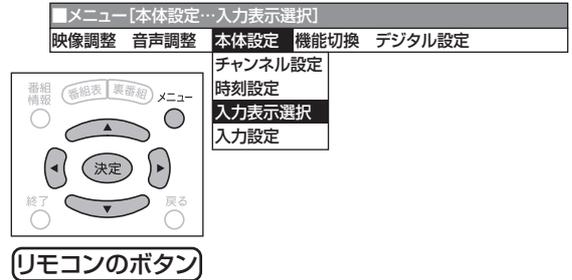
ビデオ2入力

ビデオ2	HDD
入力2	CS
DVD	CATV
ビデオ	ゲーム

ゲーム機との接続について

- 光線銃などを使い、画面を標的にするゲームは使用できません。

[例] ビデオ1の表示を「ゲーム」に変える

1 メニュー画面から「本体設定」ー「入力表示選択」を選び、決定を押す

2 ▲▼◀▶で「ビデオ1」を選び、決定を押す

3 ▲▼◀▶で「ゲーム」を選び、決定を押す

操作終了する場合は

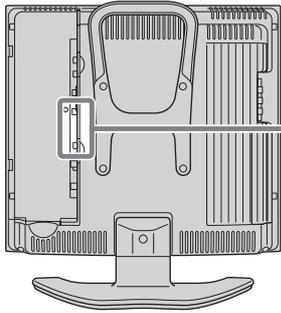
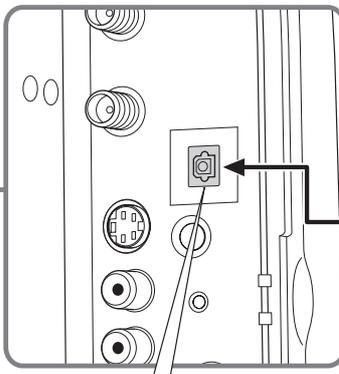
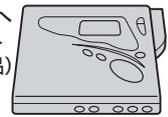
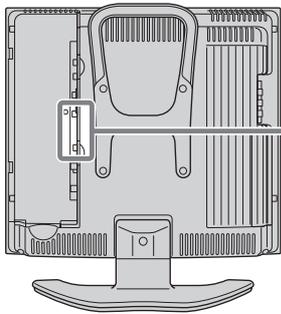
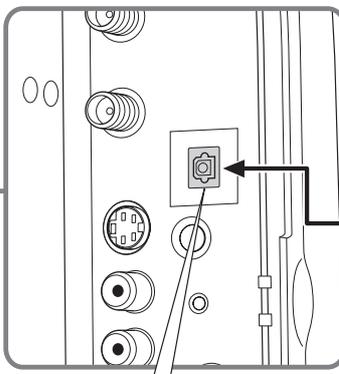
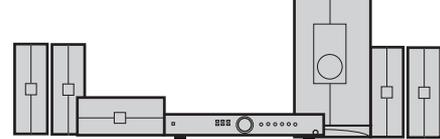
メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は戻る を押してください。

音響機器をつないで音声を楽しむ

デジタル音声(光)の音響機器を接続する

■ デジタル音声ケーブルを使って、「デジタル音声入力(光)端子」のある音響機器と接続すると、デジタル放送の音声を高音質で録音できます。

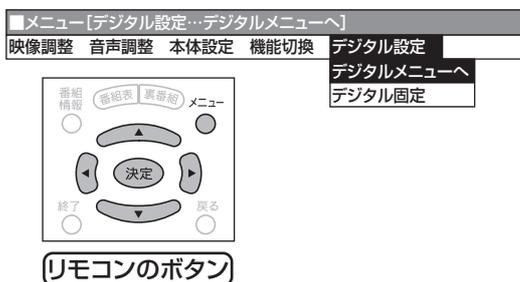
録音するとき

■ また、本機のデジタル放送音声出力(光)端子は、MPEG2 AAC音声フォーマットを出力することができます。AAC対応の音響機器を接続すると、サラウンド放送の番組を迫力ある音声で楽しめます。

サラウンド音声を楽しむとき

- 詳しくは、接続する音響機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続する前に本機と音響機器の電源を切ってください。
- 本機では、常にデジタル放送の音声がデジタル放送音声(光)端子から出力されます。
- デジタル音声設定を「AAC」にしているとき、字幕放送やデータ放送の一部の音声は、本機のデジタル放送音声出力(光)端子から出力されません。
- 番組により録音･録画が制限されている場合があります。
- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

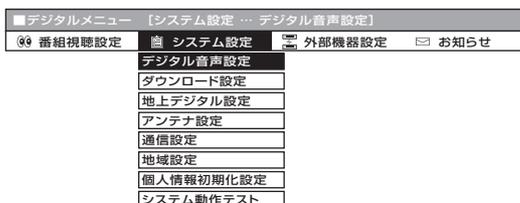
音響機器をつないで音声を楽しむ(つづき)

デジタル放送音声出力(光)端子の設定について

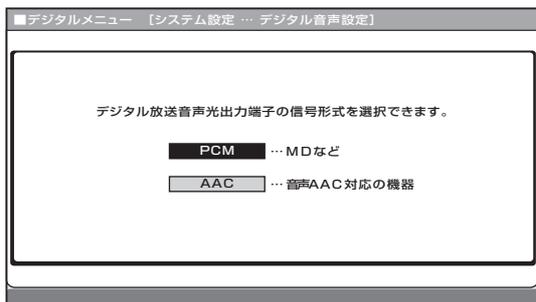
■ 本体背面のデジタル放送音声出力(光)端子の出力信号形式を、接続する音響機器に合わせて選択できます。

- 接続する機器がAAC／PCMの自動切換えに対応していない場合は、機器側の設定を手動で切り換えてください。
- デジタル放送音声出力(光)端子からは、デジタル放送音声以外は出力されません。
- 「AAC」に設定した場合、字幕放送や一部のデータ放送の音声が出力されません。

1 **メニュー画面から「デジタル設定」ー「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す**

2 ① ◀▶で「システム設定」を選ぶ

② ▲▼で「デジタル音声設定」を選び、決定を押す

3 **接続する機器に合わせて「PCM」または「AAC」を▲▼で選び、決定を押す**

「PCM」…… 音声AACに対応していない音響機器(例. MDレコーダー、MDコンポなど)に接続するとき

「AAC」…… 音声AAC対応のAVアンプなどに接続するとき

アナログ音声の音響機器を接続する

■ 本体背面のビデオ2入力／出力端子(「モニター出力(音声固定または音声可変)」に設定時)に、お手持ちの音響機器をつないで音声を楽しむなどの使いかたができます。

- 接続する機器の取扱説明書を併せてお読みください。
- ビデオ2入力／出力の音声端子(「モニター出力」に設定時)から出力される音声の出力レベルを「音声固定」にするか「音声可変」にするか選択することができます。操作のしかたなど、詳しくは**123**ページをご覧ください。

画面や映像・音声の調整

画面サイズを設定する前に

画面サイズについて

■ 手動でお好みの画面サイズを選べるだけでなく、放送やソフトの内容によって画面サイズが自動的に切り換わるように設定することができます。

■ つぎの4つの画面サイズから選択できます。

画面サイズ	機　能
自動判別	スクイーズ映像(16:9の映像をあらかじめ縦長に圧縮して記録された映像)を自動的に16:9で表示します。4:3の映像は4:3で表示します。 この設定は、デジタル放送の映像または、D3映像入力端子やS2映像入力端子に接続された映像を表示しているときに有効です。 ※工場出荷時は「自動判別」に設定されています。
4:3	元の映像をそのまま4:3サイズで表示します。
16:9	元の映像の上下を圧縮し16:9サイズで表示します。
拡大	元の映像を上下左右に引き伸ばし、中央部を表示します。

元の画像	4:3	16:9	拡大
縦長の映像の場合			※16：9で表示されていた場合
左右に帯が入った縦長の映像の場合			※16：9で表示されていた場合
4：3の映像の場合			※4：3で表示されていた場合

- 本機の画面サイズ切換え機能を使うとき、テレビ番組やビデオソフトなど、オリジナル映像の画面比率と異なる画面サイズを選択すると、本来の映像とは見えかたが変わります。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。
- ワイド映像でない通常(4:3)の映像を、画面サイズ切換え機能を利用して画面いっぱいに表示してご覧になると、画像周辺部分が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像をご覧になるときは、画面サイズを「4:3」にしてください。
- オリジナル映像のサイズ(シネスコサイズなど)によっては、上下に黒い帯が残る場合があります。
- 市販ソフトによっては、字幕など画像の一部が欠けることがあります。このようなときは、画面サイズ切換え機能で最適なサイズに切り換えてください。このとき、ソフトによっては画面の端や上部にノイズや曲がりが生じることがありますが、故障ではありません。
- テレビを営利目的または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等にて、画面サイズ切換え機能(画面サイズ検出機能を含む)を利用して画面の圧縮や引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。
- 手動で他のサイズを選んだ場合でも入力切換や、入力信号／放送が変わったときは、自動的に最適なモードに戻ることがあります。
- コンポーネントビデオ入力端子に接続している機器がRCAピンプラグのときは、自動設定にしても画面サイズを自動判別できません。このときは、手動で「16:9」または「4:3」を選んでください。

画面サイズを設定する

画面サイズを手動で設定する

■ 本機はリモコンで画面を拡大することができます。また、メニューから画面サイズを選べます。

- 本機の画面サイズ切換え機能を使うとき、テレビ番組やビデオソフトなど、オリジナル映像の画面比率と異なる画面サイズを選択すると、本来の映像とは見えかたが変わります。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。
- 縦横比が16:9の映像でない従来の4:3の映像を画面サイズ「16:9」に設定してご覧になると、画面が変形して見えます。
- 手動で他のサイズを選んだ場合でも入力切換や、入力信号／放送が変わったときは、自動的に最適なモードに戻ることがあります。その場合は、再度、手動で設定変更してください。

リモコンで画面を拡大する

1 画面サイズ を押す

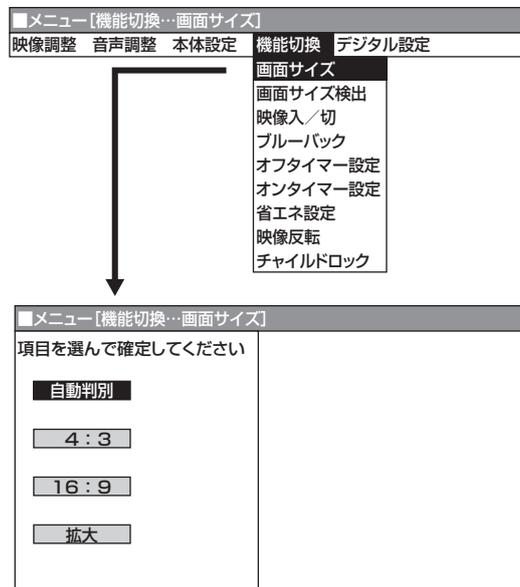
- 画面拡大されます。

画面サイズ　[拡大]

2 もとの大きさに戻すときは、もう一度 画面サイズ を押す

メニューで画面サイズを切り換える

1 メニュー画面から「機能切換」ー「画面サイズ」を選び、決定 を押す

2 決定 で設定したい画面サイズを選び、決定 を押す

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

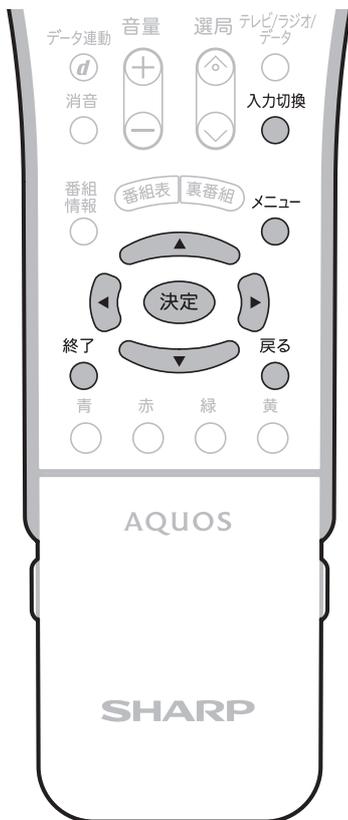
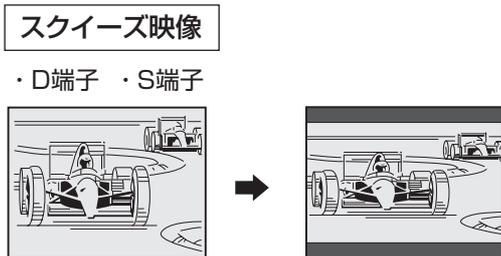
自動的に最適な画面サイズに設定する(画面サイズ検出機能)

■ 画面サイズ検出とは、受信している放送や外部入力されたソフトの映像を自動的に最適な画面サイズに切り換える機能です。
■ 画面サイズ検出機能には3つの項目があります。詳しくはつぎのページをご覧ください。各項目はメニューの操作で設定します。

画面サイズ検出機能を働かせたときの画面表示例

スクイーズ映像

・D端子 ・S端子

➡

1 **「S端子」を設定する場合は**

入力切換 を押し、S映像ケーブルを接続している入力(ビデオ1)を選びます。

「D端子」を設定する場合は

入力切換 を押し、D端子ケーブルを接続している入力(コンポーネント)を選びます。

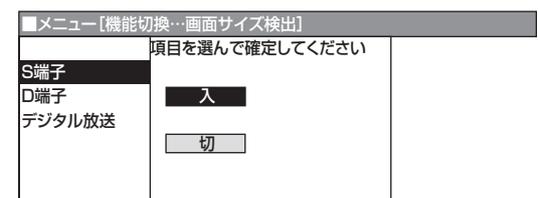
2 **メニュー画面から「機能切換」ー「画面サイズ検出」を選び、決定を押す**

3 ① **(▲▼)で設定したい項目を選び、決定を押す**

② **(▲▼)で「入」または「切」を選び、決定を押す**

(「S端子」を設定する場合)

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

S端子

■ S2映像端子から入力された映像に画面サイズ制御信号が含まれているとき、自動的に最適な画面サイズで表示する機能です。

● S端子を「入」に設定しても、S2映像端子から入力された映像によっては、最適な画面サイズにならない場合があります。

D端子

■ D3端子の画面サイズ制御信号により、自動的に最適な画面サイズで表示する機能です。

デジタル放送

■ デジタル放送から送られてくる情報をもとに、自動的に最適な画面サイズで表示するよう設定することができます。

画面サイズ検出機能が働かないようにするには

① メニューボタンを押し、メニュー画面を表示する。
② 左右カーソルボタンで「機能切換」を選ぶ。
③ 上下カーソルボタンで「画面サイズ検出」を選び、決定ボタンを押す。
④ 画面に表示されているすべての項目(「S端子」「D端子」「デジタル放送」)を「切」に設定する。
・詳しい操作方法については、**130**ページをご覧ください。
⑤ メニューボタンまたは終了ボタンを押し、通常画面に戻す。

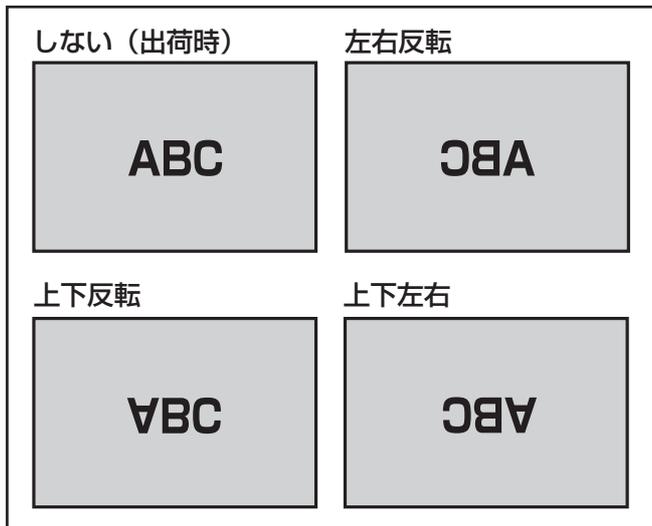
・ビデオ機器やゲーム機などをS2映像端子やD3映像端子で接続した場合でも、機器やソフトなどによって画面サイズ検出機能が働かない場合があります。

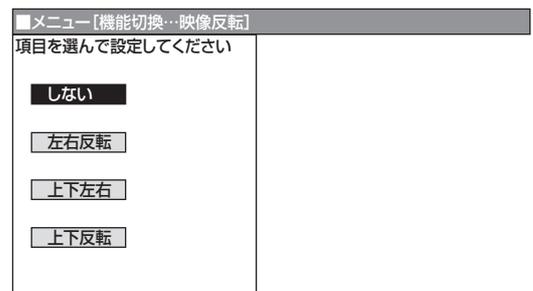
映像の向きを変える

映像の向きを変える(映像反転)

■ 設置のしかたに応じて、映像の左右、上下、上下左右を反転して映すことができます。
ゴルフの練習をする、ダンスの振り付けをおぼえるときなど、鏡を見ているように左右を反転させたり、天井に設置する場合に上下を反転させるなどの使いかたができます。

- 工場出荷時は、「映像反転」は「しない」に設定されています。

映像反転の表示

1 **メニュー画面から「機能切換」ー「映像反転」を選び、(決定)を押す**

2 **(▲▼◀▶)で「しない」「左右反転」「上下左右」「上下反転」のいずれかを選び、(決定)を押す**

- 「しない」を選んだときは、反転しません。
- 「しない」以外を選んだときは、メニューも反転表示されます。
- 「左右反転」「上下左右」を選んだとき、音声は左右反転しません。

操作終了する場合は

(メニュー)または(終了)を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は(戻る)を押してください。

お好みの映像・音声で楽しむ

■ お好みの映像・音声を設定する方法には、次の2つがあります。
- 映像ポジションを選ぶ
- 映像・音声を個別の設定項目ごとに設定する

お好みの映像設定を選ぶ（映像ポジション）

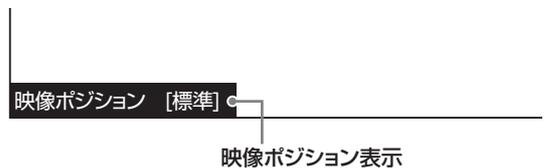
映像ポジションとは

■ 部屋の明るさや再生ソフトの内容に合わせて、記憶されたお好みの映像調整に設定する機能です。

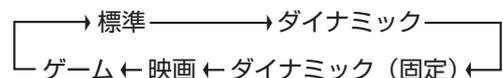
「標準」.......................... 画質の設定がすべて標準値になります。※（通常ご家庭でご覧になるときの設定です。）
「ダイナミック」........... くっきりと色鮮やかな映像で見るとき。
「ダイナミック（固定）」... 明るい部屋で見るとき。（このポジションを選んだときは、映像調整ができません。）
「映画」.......................... コントラスト感を抑えることにより、暗い映像を見やすくします。
「ゲーム」...................... テレビゲームなどの映像を、明るさを抑えて目にやさしい映像にします。

※工場出荷時は、映像ポジションは「標準」に設定されていますが、暗いと感じた場合は「ダイナミック」をお選びください。（この場合、消費電力量が増加します。）

1 映像ポジション を押す
- 設定されているモードが表示されます。

映像ポジション　[標準]

映像ポジション表示

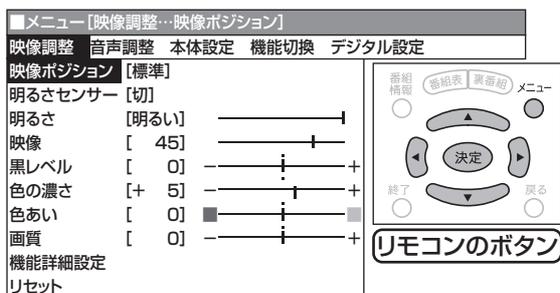
2 再び 映像ポジション を押し、お好みの設定を選ぶ
- ボタンを押すたびに、映像ポジションがつぎのように切り換わります。

→ 標準 → ダイナミック → ダイナミック（固定）→ 映画 → ゲーム →（標準に戻る）

- 映像ポジションは各入力ごとに別のものを選ぶことができます。（例えば、テレビは「標準」、ビデオ1入力は「ダイナミック」....などの設定ができます。）
- 映像ポジションは、メニュー画面から「映像調整」－「映像ポジション」を選んで設定することもできます。

手動で映像を調整する

- ■「映像調整」とは、映像の濃淡や明るさ、色のぐあいなどを、お好みの状態に調整する機能です。
  現在視聴している入力により、別の調整項目になっています。
- ■ 映像ポジションごとに、お好みの映像に調整し、調整内容を記憶させることができます。映像調整は、さきに映像ポジションを選んでから行ってください。(**133**ページ参照)
- ■ 映像ポジション「ダイナミック(固定)」では、映像調整ができません。

1 メニュー画面から「映像調整」を選ぶ

2

① で調整したい項目を選ぶ

② でお好みの設定にする

工場出荷時の設定に戻したいとき

① 手順**2**の①で「リセット」を選び、決定ボタンを押します。

② 上下カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。

明るさ

・放送番組や再生ソフトなど映像内容に合わせて、画面をお好みの明るさに手動調整することができます。

映像

・映像の強弱を手動調整することができます。

黒レベル

・画面を見やすい明るさに手動調整することができます。

色の濃さ

・映像の色の濃さを手動調整することができます。

色あい

・肌色を手動調整することができます。

画質

・画面をお好みの画質に手動調整することができます。

明るさセンサーを手動で設定する

■ 室内の照明状況など周囲の明るさに応じて画面の明るさが自動的に調整されるよう設定することができます。(明るさセンサー機能)

■ 放送や再生ソフトの映像内容に合わせ、画面をお好みの明るさに手動調整することができます。

設定項目	設定内容
切(手動調整)	明るさの項目で17段階のお好みの調整ができます。
入:表示あり	周囲の明るさが変化すると明るさセンサー機能が働いて、画面の明るさを自動調整します。 自動調整中、明るさセンサー機能の効果が画面に表示されます。 明るさセンサー: ※メニュー表示中は表示されません。
入:表示なし	画面の明るさが自動的に変化しますが、センサー効果は画面に表示されません。

・明るさセンサー受光部の前にものを置いたりすると、明るさを感知できなくなります。

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

• 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

1 明るさセンサー **を押す**

• 設定されているモードが表示されます。

2 再び 明るさセンサー を押し、お好みの設定を選ぶ

• ボタンを押すたびに、設定がつぎのように切り換わります。

明るさセンサー [切：明るい]
↓
明るさセンサー [切：標準]
↓
明るさセンサー [切：暗い]
↓
明るさセンサー [切：おこのみ]
↓
明るさセンサー [入：表示あり] ※

※メニューで[入:表示なし]に設定した場合は[入:表示なし]と表示されます。

■ メニュー画面で明るさセンサーの入／切を切り換えることもできます。

1 メニュー画面から「映像調整」ー「明るさセンサー」を選び、決定 を押す

2 で設定したい項目を選び、決定 を押す

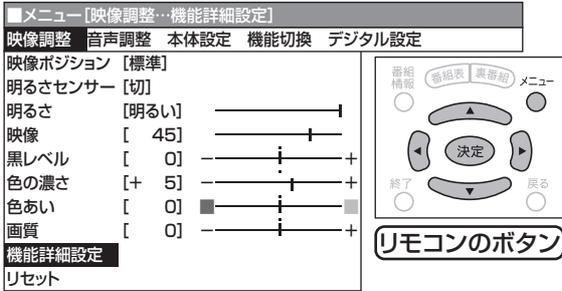
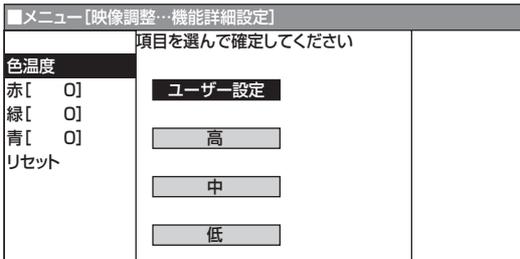
画面や映像・音声の調整

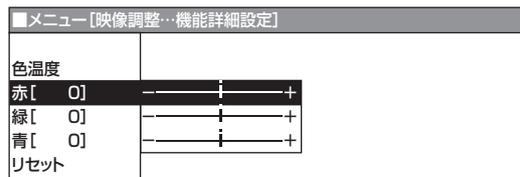
お好みの映像・音声で楽しむ(つづき)

画面をお好みの色温度に調整する

■画面全体を、自然な色味やお好みの色味に補正することができます。

- ●**ユーザー設定**：赤・青・緑をお好みの色味に調整できます。
- ●**高**：青みのかった寒色系の強い色味になります。
- ●**中**：自然な色味になります。（白い画面では白く見える等。）
- ●**低**：赤みのかった暖色系の強い色味になります。

1 **メニュー画面から「映像調整」ー「機能詳細設定」を選び、決定を押す**

2 **で項目を選び、決定を押す**

[「ユーザー設定」を選んだ場合]

で「赤」「緑」「青」のいずれかを選び、で調整する

色温度の「高」、「中」または「低」を選んでいる場合、「赤」「緑」「青」は調整できません。

音声だけを楽しむ(映像入／切)

■ 映像を消して、音声だけを楽しむことができます。

1 **映像入/切を押す**

映像[切]にするには
もう一度「映像入／切」ボタンを押してください

2 **再び映像入/切を押す**

- 映像を再表示させるには、もう一度映像入/切を押してください。
- 音量調整、消音、音声切換以外の操作をしても、映像が再表示されます。

■ メニュー画面で映像入／切を切り換えることもできます。

1 **メニュー画面から「機能切換」ー「映像入／切」を選び、決定を押す**

2 **で「切」を選び、決定を押す**

操作終了する場合は

メニューまたは終了を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は戻るを押してください。

無信号のときのノイズ画面を青色にする(ブルーバック)

■ 通常の状態では、放送終了や無信号状態になると、画面がノイズだけになり「ザー」という音声が流れます。
ブルーバックを「入」に設定しておくと、放送終了や無信号状態になると画面が青色に切り換わり消音状態になりますので、不快感が軽減されます。

1 メニュー画面から「機能切換」ー「ブルーバック」を選び、決定 を押す

2 で「入」を選び、決定 を押す

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

- チャンネル設定モードでは、ブルーバックは働きません。
- 放送が終っても、他局の放送やその他の電波が混入するときは、正しく機能しない場合があります。
- デジタル放送の信号に対しては働きません。

お好みの音声に調整する(音声調整)

音声調整の基本操作

1 メニュー画面から「音声調整」を選ぶ

2 ① で調整したい項目を選ぶ

② で、お好みの位置に調整する

- 続けて他の項目を調整したいときは、手順2をくり返します。

工場出荷時の設定に戻したいとき

① 手順**2**の①で「リセット」を選び、決定ボタンを押します。
② 上下カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。

音声調整の項目

- お客様が実際にお使いの音量で調整してください。

高音 [0] −+

低音 [0] −+

- お好みに合わせて調整することができます。

バランス 左 右

- お好みに合わせて、左右のスピーカー音声のバランスを調整することができます。

- 「入力設定」の「ビデオ2設定」が「モニター出力／音声可変」に設定されているときは、音声調整ができません。

二重音声放送やステレオ放送を楽しむ

■ 二重音声放送やステレオ放送のとき、音声切換ボタンで音声モードを切り換えることができます。

■ 二重音声放送やステレオ放送を受信すると、チャンネル表示の色が変わり、その下に「ステレオ」、「主音声」などの音声モードが表示されます。

チャンネル表示の色について

・二重音声放送やステレオ放送は、チャンネル表示の色で区別することができます。

(地上アナログ放送の場合)

▼画面表示

二重音声放送のとき

ステレオ放送のとき

雑音が多くて聞きづらいときは、「モノラル」にすると聞きやすくなることがあります。

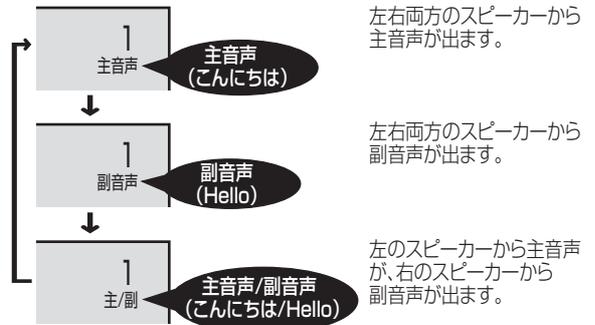
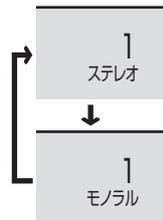
モノラル放送のとき

主音声と副音声について

・ニュースや洋画などの二ヵ国語放送で、吹き替えの日本語(主音声)と英語などの外国語(副音声)の2種類の音声が楽しめます。

音声モードを切り換える

1 **音声切換 を押し、お好みの音声を選ぶ**

・ボタンを押すたびに、つぎのように切り換わります。

ステレオ放送のとき

ステレオ放送の音声切換

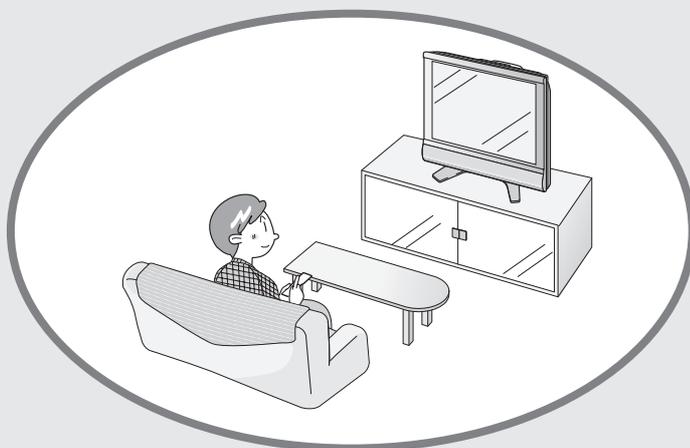
・ステレオ放送のときは、自動的に「ステレオ」になります。

1 **雑音が多いときは、音声切換 で「モノラル」にする**

・画面右上に「モノラル」と表示されます。
・「モノラル」にすると雑音が減って聞きやすくなることがあります。

・音声切換ボタンを押して「モノラル」にすると、ステレオ放送を受信してもモノラル音声になります。
ステレオ音声で聞くときは、再度ボタンを押して「ステレオ」に切り換えてください。
・デジタル放送視聴時の音声切換については、**89**ページをご覧ください。

便利な機能

ページ

お好みのチャンネルを登録する

お好み選局／登録画面にチャンネルを登録する(お好み登録)

■ よく見るチャンネルをお好み選局／登録画面に登録できます。

■ ネットワーク(地上アナログ、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル)やメディア(テレビ、データなど)を混在させた登録ができます。

※ お好み選局／登録画面は、工場出荷時の状態では、地上アナログ放送に設定されています。

[例] BSデジタルのテレビ放送の103チャンネルをお好み選局／登録画面の「5」(チャンネルボタン 5)に登録する

1 ① BS を押し、BSデジタル放送(テレビ)を選ぶ

② 103チャンネルを選局する

2 ① お好み選局/登録 を押す

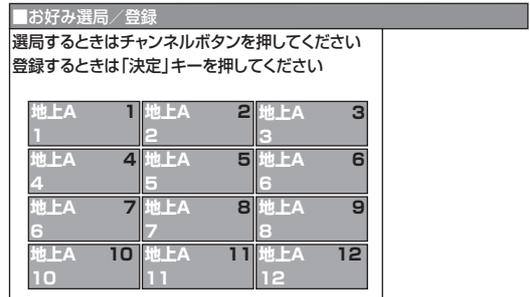
・ お好み選局／登録画面が表示されます。

■お好み選局／登録
選局するときはチャンネルボタンを押してください
登録するときは「決定」キーを押してください

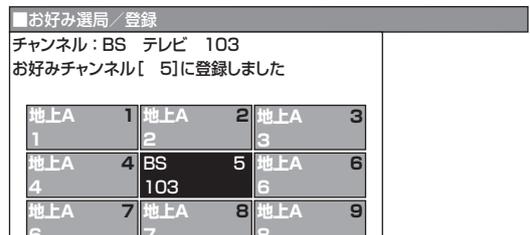
地上A 1 1	地上A 2 2	地上A 3 3
地上A 4 4	地上A 5 5	地上A 6 6
地上A 7 6	地上A 8 7	地上A 9 8
地上A 10 10	地上A 11 11	地上A 12 12

② 決定 を押す

■お好み選局／登録
チャンネル：BS　テレビ　103
登録したいチャンネルボタンを押してください

地上A 1 1	地上A 2 2	地上A 3 3
地上A 4 4	地上A 5 5	地上A 6 6
地上A 7 6	地上A 8 7	地上A 9 8
地上A 10 10	地上A 11 11	地上A 12 12

3 登録したいチャンネルボタン 5 (登録先のボタン)を押す

■お好み選局／登録
チャンネル：BS　テレビ　103
お好みチャンネル[　5]に登録しました

地上A 1 1	地上A 2 2	地上A 3 3
地上A 4 4	BS 5 103	地上A 6 6
地上A 7	地上A 8	地上A 9

・ 上下左右カーソルボタンで登録したいチャンネルを選ぶこともできます。カーソルボタンで選んだときは、決定 を押します。

4 お好み選局/登録 または 終了 を押し、画面表示を消す

・ お好み選局／登録ボタンまたは終了ボタンを押さなくても、しばらくすると画面表示は消えます。

お好み登録したチャンネルを確認する

■ お好み選局／登録画面(「1」～「12」)に登録されているチャンネルの内容を画面で確認することができます。

1 放送を視聴中に お好み選局/登録 を押す

・登録されているチャンネル内容の一覧が表示されます。

・内容を確認します。

2 お好み選局/登録 または 終了 を押し、画面表示を消す

お好み登録を変更する

1 140ページ手順1～4の操作を行い、お好み登録されているお好み選局／登録画面に新たなチャンネルを登録しなおす

お好み選局／登録画面からチャンネルを選局する(お好み選局)

■ お好み選局／登録画面に登録したチャンネルを選局します。

■ ネットワーク(地上アナログ、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル)やメディア(テレビ、データなど)を切り換えることなく、チャンネルを選べます。

1 お好み選局/登録 を押す

・お好み選局／登録画面が表示されます。

2 見たいチャンネルボタン(1～12)を押す

・選んだチャンネルの画面になります。

省エネ機能を使う

■ 本機は省エネに役立つつぎのような機能を備えています。

指定した時間後に電源を切る（オフタイマー）

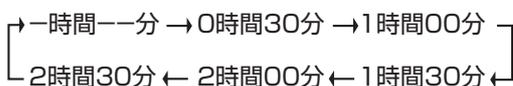
■「オフタイマー」を使うと、指定した時間後に電源を切ることができます。テレビを見ながらおやすみになるときなどに便利です。

1 **オフタイマー を押す**

・オフタイマーがすでに設定されている場合は、オフタイマーの残り時間が表示されます。設定されていないときは「ー時間ーー分」と表示されます。

2 **オフタイマー表示が出ている間に再び オフタイマー を押し、電源が切れるまでの時間を選ぶ**

・ボタンを押すたびに、設定時間がつぎのように切り換わります。

ー時間ーー分 → 0時間30分 → 1時間00分 → 1時間30分 → 2時間00分 → 2時間30分 → （ー時間ーー分へ戻る）

・オフタイマーは、メニューの「機能切換」ー「オフタイマー設定」でも設定できます。

オフタイマーの残り時間を見るには

1 **オフタイマー を押す**

・残り時間が表示されます。

オフタイマー　2時間15分

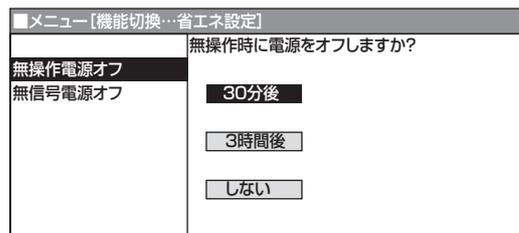
・しばらくすると表示が消えます。
・表示が出ている間に再びオフタイマーボタンを押すと、残り時間が変わってしまいます。
・オフタイマーの残り時間が5分になると、残り時間が画面に表示されます。
・画面表示ボタンを押しても、オフタイマーの残り時間を知ることができます。

操作しない状態のときに電源を切る（無操作電源オフ）

■ 操作しない状態が一定の時間経過すると、自動的に電源が切れるように設定できます。
■ 工場出荷時は、「しない」に設定されています。

1 **メニュー画面から「機能切換」ー「省エネ設定」を選び、決定 を押す**

2 **① ▲▼ で「無操作電源オフ」を選び、決定 を押す**

② ▲▼ で設定する時間を選び、決定 を押す

・電源が切れる5分前から画面に残り時間が表示されます。

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

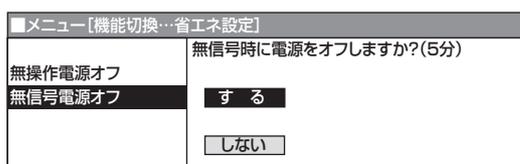
• 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

放送終了後に電源を切る（無信号電源オフ）

■ 放送が終了するなど無信号状態になると、約5分後に電源が切れるようにします。
■ 工場出荷時は、「しない」に設定されています。

1 **メニュー画面から「機能切換」ー「省エネ設定」を選び、決定を押す**

2 ① **で「無信号電源オフ」を選び、決定を押す**

② **で「する」を選び、決定を押す**

無信号電源オフ機能について

- 放送が終了しても、他局の放送やその他の電波が混入するときや、ブルーバックなどのビデオ信号が入力されているときは、正しく動作しない場合があります。
- 放送電波の状態などにより、放送を見ているときに無信号オフ機能が働いて電源が切れる場合は、設定を「しない」にしてください。
- デジタル放送、外部入力（コンポーネント、ビデオ）モードのときは、無信号電源オフは働きません。

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

指定時刻に電源を入れる(オンタイマー)

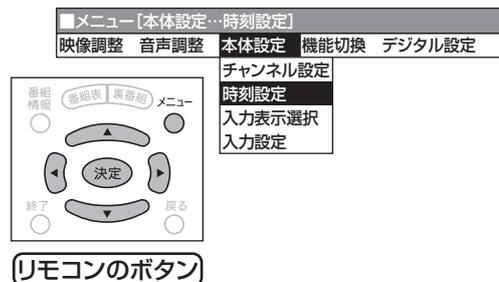
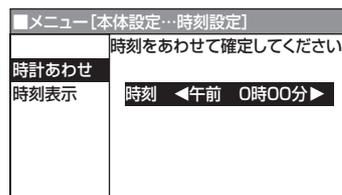
時刻設定について

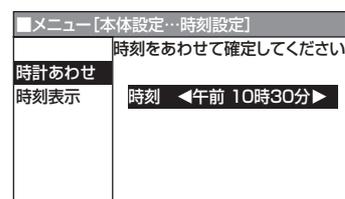
■ 本機は、現在時刻を表示する時計機能や、指定した時刻に電源を自動的に入れるオンタイマー機能を備えています。これらの機能を使うには、本機の内蔵時計が正しくあっていることが必要です。

■ 自動時刻設定機能について
本機はBSデジタル放送などから時刻情報を取得し、内蔵時計を自動設定する機能を備えています。
BSデジタル放送などが受信できない状態にあるときなど、自動設定されていない場合は、右記の手順によりテレビメニュー画面で時刻設定することができます。

メニューから時刻を設定する

[例] 午前10時30分にあわせる

1 メニュー画面から「本体設定」ー「時刻設定」を選び、(決定)を押す

2 (▲▼◀▶)で「時計あわせ」を選び、(決定)を押す

- 時刻が自動設定されている場合、「時計あわせ」は設定できません。

3 (▲▼◀▶)で「午前10時30分」にあわせ、(決定)を押す

- 電話などの時報にあわせて、(決定)を押してください。

- 設定後、現在時刻を確認したいときは、(画面表示)を押してください。画面右下に現在時刻が表示されます。

操作終了する場合は

(メニュー)または(終了)を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は(戻る)を押してください。

設定できる時刻の範囲

■ 12時間表示

午前11時59分→午後0時00分(昼の12時)
••• 午後11時00分 •••

午後11時59分→午前0時00分(夜の12時)
••• 午前11時00分 •••

■ 時刻設定

を押すごとに1分ずつ切り換わり、押し続けると10分単位で切り換わります。

を押すごとに(メニュー内の時刻表示)

午前0時50分→午前0時51分 •••→午前1時00分 •••
と切り換わります。

を押すごとに(メニュー内の時刻表示)

午前1時00分→午前0時59分 •••→午前0時50分 •••
と切り換わります。

時刻の表示を設定する

- リモコンの 画面表示 を押したときに画面右下に時刻表示が出ますが、この表示を出すか出さないかを設定することができます。

[例] 時刻表示しないとき

1 メニュー画面から「本体設定」ー「時刻設定」を選び、決定を押す

リモコンのボタン

2 ① で「時刻表示」を選び、決定を押す

② で「しない」を選び、決定を押す

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

オンタイマーを設定する

- オンタイマー設定の前に時刻設定をしてください。（**144**ページ参照）

設定できる内容

- **オンタイマー設定**　入←→切
- **オン時刻**
  午前0時00分～午後11時59分
- **チャンネル**
  オンタイマー時のチャンネルを設定できます。
  設定範囲：CH1～CH20、C13～C63、コンポーネント、ビデオ1、ビデオ2、デジタル
- **音量**
  オンタイマー時の音量値を設定できます。
  設定範囲：　0～60
- リモコンの オンタイマー ◯ でオンタイマーの入／切を切り換えることができます。

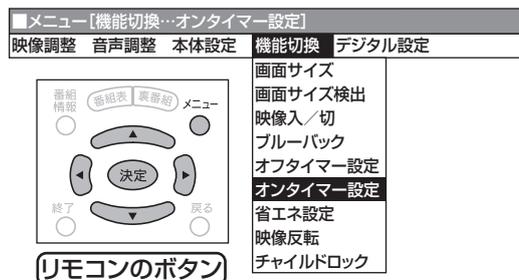
チャンネルを「デジタル」にしたときは

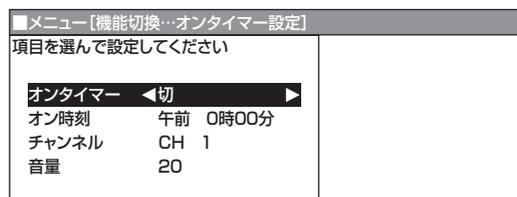
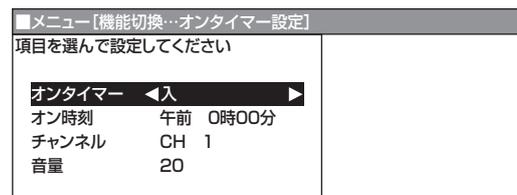
- 最後に視聴していたチャンネルが表示されます。
- オンタイマーを設定してから、自動的に電源が入るまでの間に、視聴予約や録画予約が実行されたときなどは、最後に視聴していたチャンネルにならない場合があります。

■ **設定できないチャンネルやビデオ入力について**

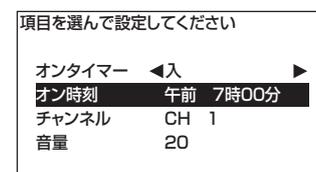
- チャンネル設定（または入力設定）でスキップが設定されているチャンネルおよび入力モードは設定できません。（お好み登録チャンネルは選べません。）
- 「入力設定」の「ビデオ2設定」を「ビデオ2入力」以外に設定しているときは、「ビデオ2」は選べません。

［例］　毎日朝7時に12チャンネル（リモコン番号）、音量10で電源を入れる

1 メニュー画面から「機能切換」ー「オンタイマー設定」を選び、決定を押す

- 時刻設定がされていない場合、「オンタイマー設定」を選び、決定ボタンを押した時点で時刻設定の画面が表示されます。時刻設定後、オンタイマー設定画面が表示されます。

2 で「オンタイマー」を選ぶ

3 で「入」を選ぶ

4

① で「オン時刻」を選ぶ

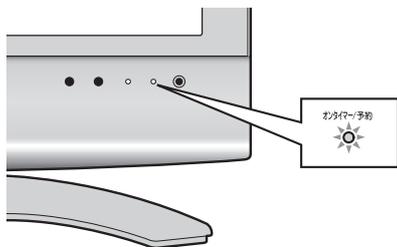
② でオン時刻を「午前7時00分」に設定する

5 ① で「チャンネル」を選ぶ

② でチャンネルを「CH12」に設定する

6 ① で「音量」を選ぶ

② で音量を「10」に設定する

7 設定終了後、メニューまたは終了を押して終了する

• オンタイマーを設定すると、オンタイマーランプが赤色に点灯します。

8 必ずリモコンで電源を切る

• 本体の電源スイッチで電源を切ると、オンタイマーは働きません。

操作終了する場合は

メニューまたは終了を押し、通常画面に戻す

• 1つ前に戻る場合は戻るを押してください。

■ オンタイマーで外部入力（コンポーネント、ビデオ）を使用する場合には、あらかじめ外部入力機器の電源を入れ、再生状態にしておいてください。外部入力機器が再生状態になっていなければ音は出ませんのでご注意ください。

■ **オンタイマーの解除について**
・お出かけになるときなどオンタイマーで自動的に電源が入っては困る場合には、本体の電源スイッチで電源を切るか、リモコンでオンタイマーを解除してください。

■ **設定時間の確認**
・画面表示で、現在設定されている時間を確認できます。

■ **繰り返しオンタイマーについて**
・一度オンタイマーを「入」にすると「切」にするまで毎日繰り返しオンタイマーが働きます。
・リモコンのオンタイマーボタンでもオンタイマーの入／切を切り換えることができます。
・オンタイマーで電源が入ると自動的に２時間のオフタイマーが設定されます。
２時間以上継続してご覧になるときは、本体の電源スイッチまたはリモコンの電源ボタンで電源を一度切り、オフタイマーを解除してください。

■ **視聴中のオンタイマー動作**
・電源「入」のまま、オンタイマーで設定した時刻になると、設定したチャンネルに変わります。なお、このとき音量は変わりません。

オンタイマーを入／切する

■ リモコンのオンタイマーボタンでもオンタイマーの入／切を切り換えることができます。

1 オンタイマーを押す

• 設定されているモードが表示されます。

オンタイマー [しない]

2 オンタイマーを押し、設定を切り換える

• ボタンを押すたびに、オンタイマーを「する」／「しない」が切り換わります。

便利な機能

指定時刻に電源を入れる（オンタイマー）（つづき）

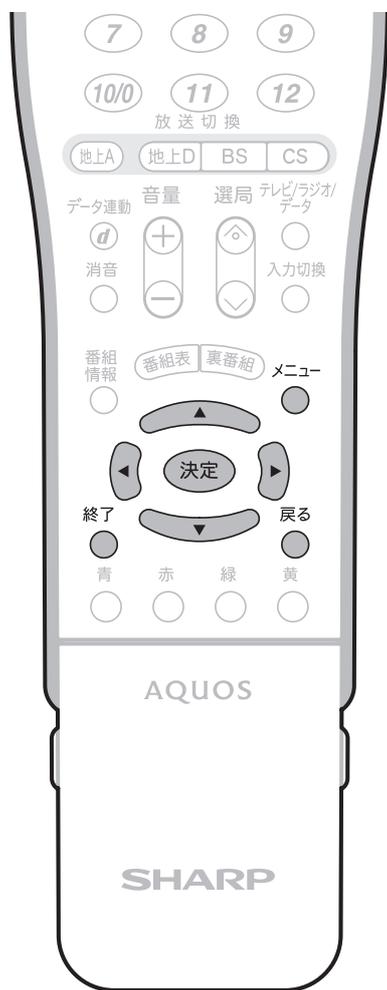
ボタンの操作を禁止する（チャイルドロック）

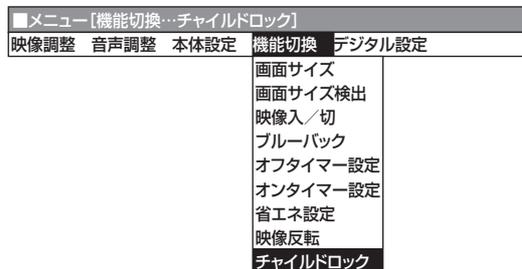
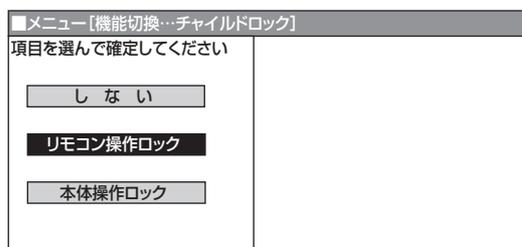
■ チャイルドロック機能について

お子様や他の人に、チャンネルや音量などを変えられたくない場合に役立つ機能です。チャイルドロックを設定すると以下の操作のどちらかをロックすることができます。

- **本体天面操作部の操作**
  ロック状態で、電源スイッチを除く本体天面操作部のボタンが使えなくなります。
- **リモコンボタンの操作**
  ロック状態で、すべてのリモコンボタンが使えなくなります。

■ 工場出荷時は、「しない」に設定されています。

- 「本体操作ロック」「リモコン操作ロック」の2つの機能を同時に設定することはできません。
- 「本体操作ロック」「リモコン操作ロック」設定中に他の設定を行った場合は、次のような注意文が表示されます。
  例）リモコン操作ロック中のため操作できません（リモコン操作ロックの場合）

［例］ リモコンボタンによる操作をロックする

1 メニュー画面から「機能切換」ー「チャイルドロック」を選び、決定を押す

2 で「リモコン操作ロック」を選び、決定を押す

ロックを解除する

- 本体天面操作部のボタン、リモコンボタンのうちロックが設定されていないほうのメニューボタンを押し、手順**1**を実行し、手順**2**で「しない」を設定してロック機能を解除します。

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

デジタル放送を快適に見るための設定

ページ

画面表示の設定

共通操作

■メニュー[デジタル設定…デジタルメニューへ]

映像調整	音声調整	本体設定	機能切換	デジタル設定
				デジタルメニューへ
				デジタル固定

リモコンのボタン

1 **メニュー画面から「デジタル設定」ー「デジタルメニューへ」を選び、** **を押す**

・デジタルメニュー画面が表示されます。

2 **で「番組視聴設定」を選ぶ**

メニュー項目

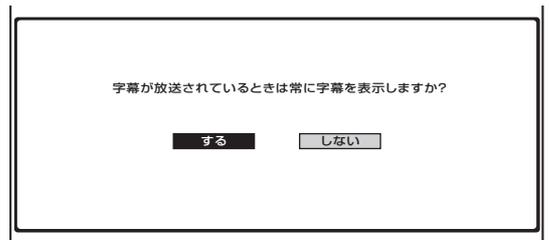
字幕表示設定

■ 字幕のある番組で、字幕を表示するかしないかを選択できます。

■ 工場出荷時の状態では、「しない」に設定されています。

4 **で「する」または「しない」を選び、決定を押す**

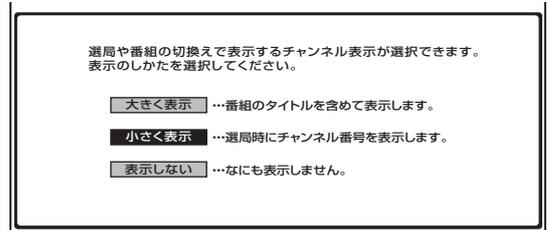
字幕が放送されているときは常に字幕を表示しますか?

する　しない

チャンネル表示設定

■ 番組を選んで画面を切り換えたときなどに番組タイトルなどの表示をするかどうかを設定します。

4   **で表示のしかたを選び、** **を押す**

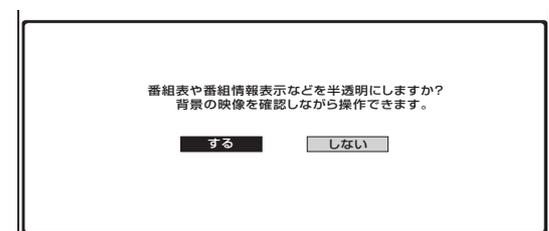
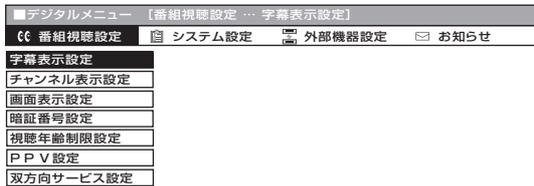
選局や番組の切換えで表示するチャンネル表示が選択できます。
表示のしかたを選択してください。

大きく表示 …番組のタイトルを含めて表示します。
小さく表示 …選局時にチャンネル番号を表示します。
表示しない …なにも表示しません。

画面表示設定

■ 背景の映像を見ながらメニュー操作などをしたいとき、デジタルメニューや電子番組表などを半透明で表示させることができます。

4 **で「する」または「しない」を選び、** **を押す**

番組表や番組情報表示などを半透明にしますか?
背景の映像を確認しながら操作できます。

する　しない

3 **で設定したいメニュー項目を選び、(決定)を押す**

操作終了する場合は

(メニュー)または(終了)を押し、通常画面に戻す

- 1つ前に戻る場合は(戻る)を押してください。

「する」…… 字幕のある番組では、つねに字幕を表示します。（リモコンの字幕ボタンを押しても、字幕表示を消せません。）

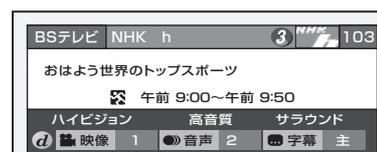
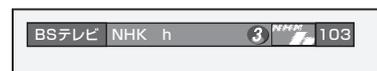
「しない」… リモコンの字幕ボタンで、字幕表示を入／切することができます。

字幕ボタンについて

- 字幕表示設定を「する」にしたとき
  複数の字幕がある番組では、リモコン（フタ内）の字幕ボタンを押すと、字幕を切り換えられます。
- 字幕表示設定を「しない」にしたとき
  字幕のある番組では、リモコン（フタ内）の字幕ボタンを押すと、字幕表示の入／切、および複数の字幕の切換えができます。

フタを開けたところ
青 赤 緑 黄
デジタル登録 映像ポジション
お好み選局/登録 映像切換 音声切換 字幕
CATV 3桁入力

「大きく表示」…番組タイトル、チャンネル番号、放送時間などを表示します。

（表示例）

「小さく表示」 …チャンネル番号だけを表示します。

「表示しない」 …何も表示しません。（ビデオ連動予約時に、チャンネル表示を録画したくない場合などに選びます。）

「する」…… デジタルメニューや電子番組表を半透明で表示します。背景の映像を確認しながら操作できます。

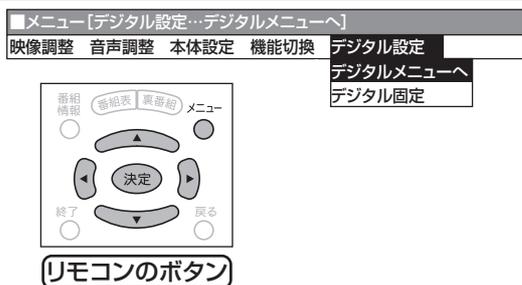
「しない」… 半透明で表示しません。画面表示をはっきりと見ることができます。

安心して使うための設定

共通操作

■メニュー[デジタル設定…デジタルメニューへ]

映像調整	音声調整	本体設定	機能切換	デジタル設定
				デジタルメニューへ
				デジタル固定

リモコンのボタン

1 メニュー画面から「デジタル設定」ー「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す

2 で「番組視聴設定」を選び、で設定したいメニュー項目を選んで、決定を押す

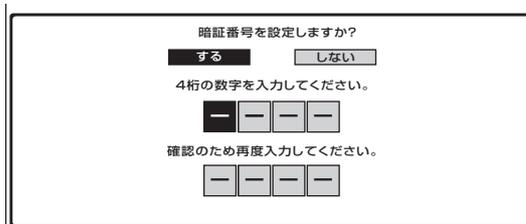
メニュー項目

暗証番号設定

■ 本機は、視聴する人の年齢制限や視聴料金の制限など、各種の制限を設けることができます。
これらの制限を通過するときやPPV番組などを購入するときに暗証番号を使います。

- 暗証番号は必ずメモしてください。

3 ① で「する」を選び、決定を押す

② 数字ボタン(1～10/0)で、暗証番号を入力する

視聴年齢制限設定

■ 年齢制限のある番組の視聴を制限することができます。なお、年齢制限は4～20歳の範囲で設定できます。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定(上記)をしておくことが必要です。

3 数字ボタン(1～10/0)で、暗証番号を入力する

暗証番号を入力してください。

- 視聴年齢制限設定画面が表示されます。

PPV設定

有料番組の購入を制限する

■ 暗証番号を入力しないとPPV番組(有料番組)を購入できないように設定できます。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定(上記)をしておくことが必要です。

3 数字ボタン(1～10/0)で、暗証番号を入力する

暗証番号を入力してください。

- PPV設定画面が表示されます。

有料番組の購入金額を制限する

■ PPV番組(有料番組)の購入金額を制限します。設定した以上の金額の番組を購入するときは、暗証番号の入力が必要になります。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定(上記)をしておくことが必要です。

3 数字ボタン(1～10/0)で、暗証番号を入力する

暗証番号を入力してください。

- PPV設定画面が表示されます。

暗証番号を変更するとき

① メニュー画面から「デジタル設定」ー「デジタルメニューへ」を選ぶ

② デジタルメニュー画面から「番組視聴設定」→「暗証番号設定」を選ぶ
- 暗証番号入力画面が表示されます。

③ 数字ボタン（1〜10/0）で、暗証番号を入力する

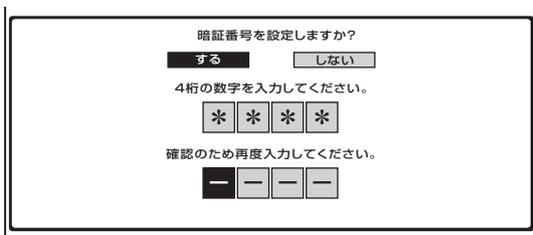
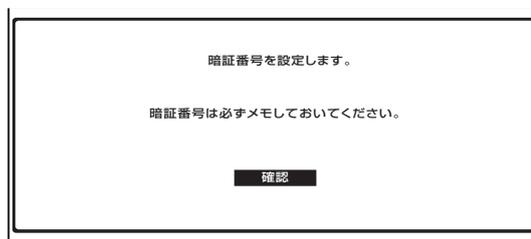
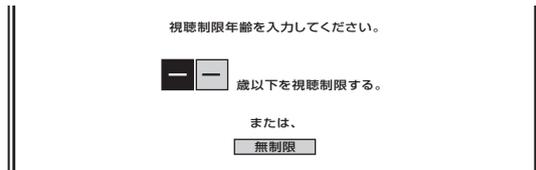
- 暗証番号を入力すると、**152**ページ「**暗証番号設定**」の手順**3**の画面になります。暗証番号を設定するときと同じ要領で設定しなおしてください。

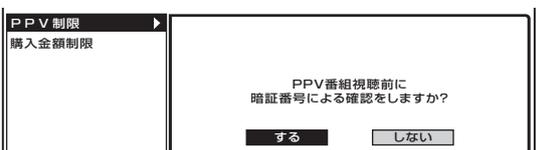
暗証番号を忘れたときは
- 受信契約されている、有料放送の放送局（WOWOWやスターチャンネルなど）までご連絡ください。放送局で前の暗証番号を消去します。
  暗証番号の消去には手数料がかかります。（2008年4月現在）

操作終了する場合は

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は 戻る を押してください。

設定画面

4 **確認のため、再度同じ番号を数字ボタン（1〜10/0）で入力する**
- 間違った番号を入力した場合は、手順**3**の②からやりなおしになります。

5 **① 暗証番号をメモする**
② 「確認」で 決定 を押す

4 **で年齢の入力欄を選ぶ**

5 **制限する年齢を数字ボタン（1〜10/0）で入力し、決定 を押す**
- 年齢制限を設けない場合は、「無制限」を選んで決定ボタンを押します。

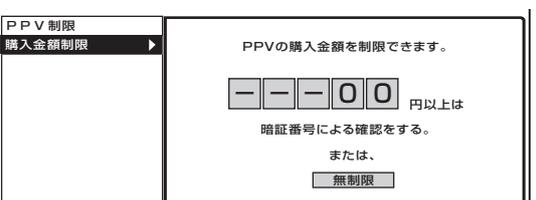
4 **で「PPV制限」を選び、決定 を押す**

5 **で「する」または「しない」を選び、**

決定 を押す

「する」…… PPV番組の購入前に、暗証番号の入力が必要になります。

「しない」… PPV番組の購入前に、暗証番号の入力は必要ありません。

4 **で「購入金額制限」を選び、決定 を押す**

5 **①**

で購入金額の入力欄を選ぶ

② 購入金額の上限を数字ボタン（1〜10/0）で入力し、決定 を押す
- 購入金額の制限を設けない場合は、「無制限」を選んで決定ボタンを押します。

お知らせを見る

■ 受信契約した放送局から視聴者に向けて発信されるメッセージを見たり、有料放送に関するレポートやB-CASカード番号などを確認することができます。

お知らせを見るための基本操作

1 ① メニュー を押し、メニュー画面を表示する

② 「デジタル設定」ー「デジタルメニューへ」を選び、決定 を押す

- デジタルメニュー画面が表示されます。

2 ① ◀▶ で「お知らせ」を選ぶ

■デジタルメニュー　［お知らせ … 受信メッセージ一覧］
番組視聴設定　システム設定　外部機器設定　お知らせ
受信メッセージ一覧
ボード
受信機レポート
カード番号表示
PPV購入履歴

リモコンのボタン

② ▲▼ で見たい項目を選び、決定 を押す

- 項目によっては、この後ネットワークを選ぶ手順になります。

3 見たい情報を で選び、 を押す

［例］「ダウンロード成功のお知らせ」を見る

受信日時
未読　ダウンロード成功のお知らせ
未読　2/26［月］●●●●●●●
未読　2/26［月］●●●●●●●
未読　2/26［月］●●●●●●●
未読　2/26［月］●●●●●●●
未読　2/26［月］●●●●●●●
未読　2/26［月］●●●●●●●
未読　2/26［月］●●●●●●●
未読　2/26［月］●●●●●●●

4 ① 情報の内容を確認する

② ページを切り換えるときは「一覧へ」「前へ」「次へ」などを

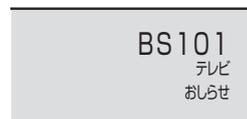
- 画面表示に従って操作してください。

お知らせの項目

項　目	内　容
受信メッセージ一覧	受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。
ボード	送られている、CS各ネットワークの掲示板（ボード情報）のタイトル一覧を表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。 ボード情報は、そのとき放送で送られているものを表示しますので、消去はできません。
受信機レポート	予約の失敗や変更に関するレポートやB-CASカードに関する情報、課金情報のアップロード（視聴履歴の送信）に失敗したときなど、受信機に関係したレポートを表示します。 アップロードに失敗したときは、「再発信」を選んで決定ボタンを押すと、アップロードしなおすことができます。
カード番号表示	受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客さまの契約確認のためB-CASカードの番号を表示するものです。 **カード識別**… メーカー識別用のアルファベット1文字と3桁の数字からなります。 **カードID**…… カード固有の番号です。
PPV購入履歴	購入した最新24個のPPV番組の購入日時、チャンネル、番組名、購入金額を画面に表示して確認することができます。

読んでいない受信メッセージがあるとき

- デジタル放送を選局したときに「おしらせ」と表示されます。

BS101
テレビ
おしらせ

双方向通信を利用する

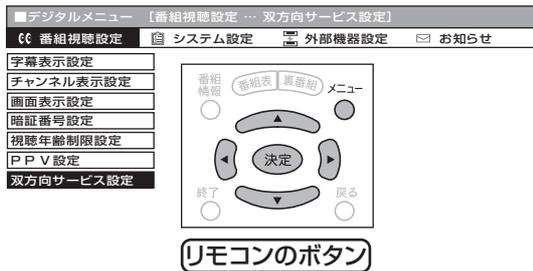
■ 双方向通信とは、地上デジタル放送の双方向サービスで利用される通信方式です。視聴者が番組上でショッピングしたり、クイズ番組に参加して楽しむことができます。
■ 双方向通信を利用するには、本機を電話回線に接続し、設定することが必要です。

※電話回線接続には電話料金がかかります。
［例］クイズ番組に参加して、答えを送信するとき

・ ADSL専用の契約(IP電話回線網の使用に限定した契約)の場合、双方向サービスへの接続ができない場合があります。

双方向サービスの利用を制限する

■ 双方向サービスのデータ送受信には、電話回線の利用料金がかかります。使用を制限するために、電話回線への接続をするかしないかの設定ができます。設定には暗証番号の入力が必要です。
この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定(**152**ページ)をしておくことが必要です。

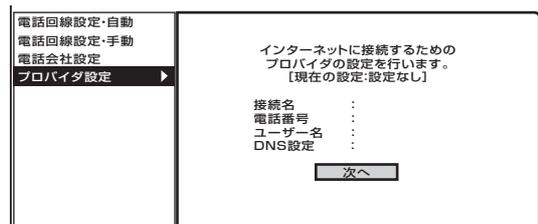
① メニュー画面から「デジタル設定」−「デジタルメニューへ」を選び、デジタルメニューから「番組視聴設定」−「双方向サービス設定」を選ぶ

② 数字ボタンで暗証番号を入力し、以下の設定項目を選ぶ

する
しない

「しない」に設定した場合、回線使用時は画面右下にアイコンが表示されます。

プロバイダ設定

■ すでに契約しているプロバイダを使って、地上デジタル放送の双方向サービスで双方向通信を利用する場合に必要な設定です。
■ 文字や数字の入力欄で決定ボタンを押すと、ソフトウェアキーボードが表示されます。
(ソフトウェアキーボード→**156**ページ)

① メニュー画面から「デジタル設定」−「デジタルメニューへ」を選ぶ
② デジタルメニューから「システム設定」−「通信設定」−「プロバイダ設定」を選ぶ

③ 「接続名」「電話番号」「ユーザー名」「パスワード」「パスワード確認」を入力したあと、「自動設定」で「する」を選ぶ
④ 「自動設定」で「しない」を選んだときは「プライマリ」「セカンダリ」を入力する

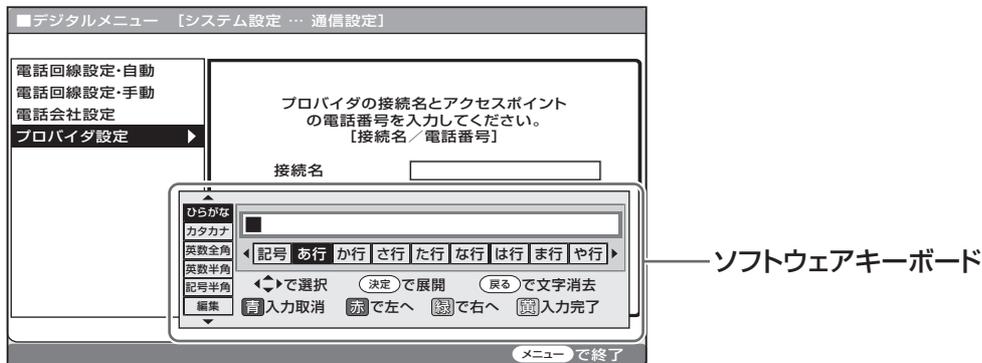
プロバイダ設定
「接続名」
通常は、契約しているプロバイダの業者名を入力します。
「電話番号」
契約しているプロバイダのアクセスポイントの電話番号を入力します。
「ユーザー名」「パスワード」
プロバイダと契約した際に提供されたものを入力します。

IPアドレス設定
プロバイダと契約した際に提供されたものを入力します。
IPアドレスはデータのやりとりに使われる、3桁の数字4組で表された番号です。
「自動設定」
IPアドレスを自動で取得するかどうかを設定します。
「プライマリ」
1番めのIPアドレスを入力します。
「セカンダリ」
2番めのIPアドレスを入力します。

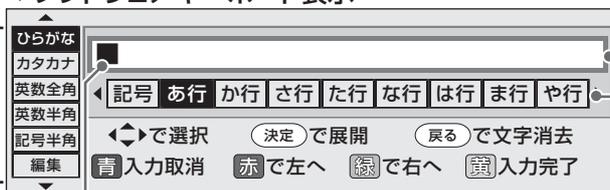
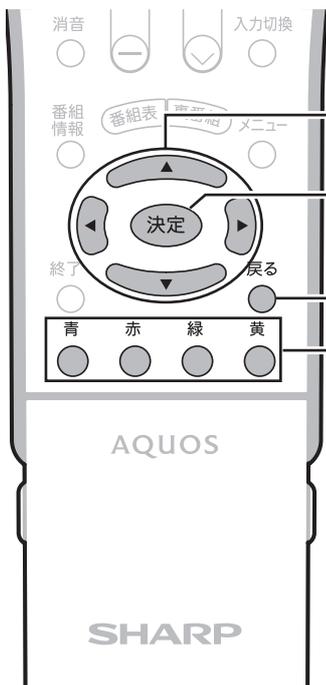
詳細な設定
「ヘッダ圧縮」「ソフトウェア圧縮」
通信速度を向上させるか、させないかの設定です。契約しているプロバイダがこれに対応してない場合は、「しない」に設定してください。
「無通信切断タイマー」
回線を切断する時間の設定です。その時間に通信がなければ、回線を切断します。

文字を入力する（ソフトウェアキーボード）

■ プロバイダ設定（**155**ページ）を行うときに文字入力の必要な欄で決定ボタンを押すと、画面にソフトウェアキーボード（文字入力画面）が表示されます。このソフトウェアキーボードを使って、各入力欄に必要な文字･数字･記号を入力します。

（画面例）

ソフトウェアキーボード（文字入力画面）の使いかた

■ ソフトウェアキーボードは、カーソルボタン、決定ボタン、戻るボタン、カラーボタン（青･赤･緑･黄）を使って操作します。

▼ソフトウェアキーボード表示

ソフトウェアキーボード（文字入力画面）操作に使うリモコンボタン

カーソルボタン：入力文字（文字モード・文字グループ）の選択をします。

決定ボタン：選択した文字グループの展開、または選択した文字の入力を確定します。

戻るボタン：キーボード内入力欄の入力位置（カーソル）の文字を1文字消します。

カラーボタン青：入力を取り消します。現在の入力をすべて取り消し、キーボードが消えます。

カラーボタン赤：キーボード内入力欄のカーソルを左へ移動します。

カラーボタン緑：キーボード内入力欄のカーソルを右へ移動します。

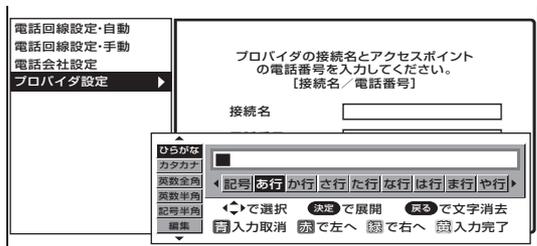
カラーボタン黄：キーボード内入力欄の入力を完了します。キーボードが消えます。

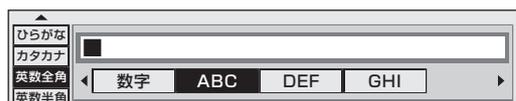
おしらせ

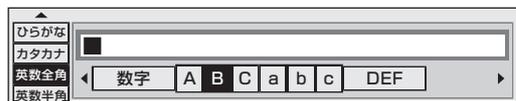
・文字モードの「編集」内の各キーは、カラーボタン、戻るボタンの機能と同じです。

文字を入力する

[例]　プロバイダ設定画面で文字入力をする

1 プロバイダ設定(155ページ)の入力欄で決定を押し、ソフトウェアキーボードを表示する

2 ① で、文字モードを選ぶ

② で文字グループを選び、決定を押す

• 選んだ文字グループが展開されます。

3 で入力する文字を選び、決定を押す

• キーボード内入力欄に決定した文字が表示されます。

• 続けて手順**2**～**3**を行い、文字を入力します。

4 黄を押し、入力を完了する

• プロバイダ設定画面の入力欄に、完了した文字列が表示され、ソフトウェアキーボードが消えます。

• 入力中に文字を消去する場合は、カラーボタン赤(左へ)または緑(右へ)でカーソルを移動し、戻るボタンを押します。
• 入力をやめる場合は、カラーボタン青を押します。入力をすべて取り消し、ソフトウェアキーボードが消えます。

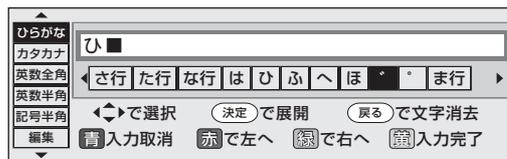
だく点「゛」や半だく点「゜」を付ける

[例]　「び」を入力する

1 ① で文字モード「ひらがな」を選ぶ

② で「は行」を選び、決定を押す

2 で「ひ」を選び、決定を押す

3 で「゛」を選び、決定を押す

• 「゜」を選んで決定ボタンを押すと、「ぴ」になります。

スペースを入力する

1 で文字グループから「空白」を選び、決定を押す

• 文字モードにより、半角スペースと全角スペースがあります。

入力文字の種類

入力文字一覧表

文字モード	文字グループ（展開表示）

ひらがな

記号 あ行 か行 さ行 た行 な行 は行 ま行 や行 ら行 わ行 空白

記号	ー、。・「」ー (全角ハイフン)	あ行	あいうえおぁぃぅぇぉ	か行	かきくけこ゛
さ行	さしすせそ゛	た行	たちつてとっ゛	な行	なにぬねの
は行	はひふへほ゛゜	ま行	まみむめも	や行	やゆよゃゅょ
ら行	らりるれろ	わ行	わをんゎ	空白	（全角スペース）

カタカナ

記号 ア行 カ行 サ行 タ行 ナ行 ハ行 マ行 ヤ行 ラ行 ワ行 空白

記号	ー、。・「」ー (全角ハイフン)	ア行	アイウエオァィゥェォ	カ行	カキクケコ゛
サ行	サシスセソ゛	タ行	タチツテトッ゛	ナ行	ナニヌネノ
ハ行	ハヒフヘホ゛゜	マ行	マミムメモ	ヤ行	ヤユヨャュョ
ラ行	ラリルレロ	ワ行	ワヲンヮ	空白	（全角スペース）

英数全角

数字 ABC DEF GHI JKL MNO PQRS TUV WXYZ 空白

数字	１２３４５６７８９０	ABC	ＡＢＣａｂｃ	DEF	ＤＥＦｄｅｆ
GHI	ＧＨＩｇｈｉ	JKL	ＪＫＬｊｋｌ	MNO	ＭＮＯｍｎｏ
PQRS	ＰＱＲＳｐｑｒｓ	TUV	ＴＵＶｔｕｖ	WXYZ	ＷＸＹＺｗｘｙｚ
空白	（全角スペース）				

英数半角

数字 ABC DEF GHI JKL MNO PQRS TUV WXYZ 空白

数字	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	ABC	A B C a b c	DEF	D E F d e f
GHI	G H I g h i	JKL	J K L j k l	MNO	M N O m n o
PQRS	P Q R S p q r s	TUV	T U V t u v	WXYZ	W X Y Z w x y z
空白	（半角スペース）				

記号半角

@ . , :   ; _ − ¥ $%!?   &#+*   =/|￣   "' ^ `   ( ) <>   [ ] { }   空白

<table>
<tr><td>@ . , :</td><td>@ . , :</td><td>; _ − ¥</td><td>; _ − ¥</td><td>$ % ! ?</td><td>$ % ! ?</td></tr>
<tr><td>&#+*</td><td>& # + *</td><td>=/|￣</td><td>= / | ￣</td><td>" ' ^ `</td><td>" ' ^ `</td></tr>
<tr><td>( )<></td><td>( ) < ></td><td>[ ]{ }</td><td>[ ] { }</td><td>空白</td><td>（半角スペース）</td></tr>
</table>

編集

入力取消 左へ 右へ 入力完了 文字消去

※入力文字ではありません。各キーを選び決定ボタンを押すと、カラーボタン、戻るボタンの操作と同じ働きをします。

情報ページ

ページ

故障かな？と思ったら

■ つぎのような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。
なお、アフターサービスについては**169**ページをご覧ください。

	こんなときに	ここをお確かめください	ページ
全般	映像も音声も出ない	・電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ・電源が「切」の状態になっていませんか。 ・テレビ（地上アナログ放送、CATV）やデジタル放送を見たいのに、ビデオ入力などに切り換えられていませんか。	37 38 111
	リモコンが動作しない	・乾電池の極性（⊕、⊖）が逆になっていませんか。 ・リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ・リモコンはリモコン受光部に向けてお使いください。 ・チャイルドロックを設定していませんか。	23 148
	映像は出るが音声が出ない	・音量調整が最小になっていませんか。 ・「消音」状態になっていませんか。 ・ヘッドホン端子にヘッドホンのプラグが差し込まれたままになっていませんか。 ・D映像・S映像端子は映像用です。これらを使用するときは、音声端子も接続してください。	22 22 20 112
	音声は出るが映像が出ない	・映像入／切が「切」になっていませんか。	136
	色がうすい 色あいが悪い	・色の濃さ、色あいは正しく調整されていますか。	134
	特定のチャンネルだけ映らない	・チャンネルの受信微調整がズレていませんか。	62
	本体が作動しない 電源ボタンを除くすべてのボタンがきかない	・チャイルドロックを設定していませんか。	148
アンテナ	映像が出ず 雑音のみ出る	・アンテナ線が外れたり、ショートしたりしていませんか。 ・アンテナ線は正しく接続されていますか。	34~36
	画像にはん点が出る	・自動車、電車、ネオンなどからの雑音電波を受けていませんか。アンテナをできるだけ道路やネオンなどから離れた場所に立ててください。	–
	映像が二重になる （ゴースト）	・近くに山や大きな建物・樹木がある場合、それらの反射電波の影響も考えられます。 アンテナの向きや高さを変えてみてください。	–
	色じま模様が出る	・近所のテレビからの妨害電波を受けていませんか。アンテナの向きや高さを調整すれば、妨害をある程度少なくすることができます。	–
	雪が降っているような画面になる	・アンテナ線は正しく接続されていますか。 ・屋外アンテナ線が切れたり、外れたりしていませんか。 ・アンテナの向きが変わったり、アンテナがこわれたりしていませんか。	34~36 – –

	こんなときに	ここをお確かめください	ページ
デジタル放送関係	? 映像も音声も出ない	・アンテナ電源が「切」になっていませんか。 ・映像、音声のない放送ではありませんか。 ・ビデオ入力などに切り換えられていませんか。 ・B-CASカードは正しく挿入されていますか。	74 – 111 66
	画面に四角のノイズ（モザイク）が出る	・アンテナの向きがズレていませんか。 ・アンテナレベル（信号強度）を確認してください。 ・アンテナの前方に障害物はありませんか。 ・アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。	– 75 – 34·36
	有料放送の視聴ができない	・B-CASカードは正しく挿入されていますか。 ・有料放送を視聴するための契約はしていますか。 ・電話回線の接続や設定は正しくされていますか。	66 43·45 76·78
	110度CSデジタル放送が受信できない	・アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。 ・ブースターや分配器等をご使用になっている場合は、110度CS帯域（2150MHz）まで対応した機器に交換する必要があります。	36
	地上デジタル放送が受信できない	・お住まいの地域で地上デジタル放送は開始されていますか。 ・地上デジタル放送の受信に必要なUHFアンテナが正しく設置されていますか。 ・アンテナ線は正しく接続されていますか。 ・お住まいの都道府県を地域選択で正しく設定していますか。 ・チャンネル設定は正しくされていますか。	– 35 34 67 69
	画面にノイズが出る	・VHF/UHFのアンテナケーブルがBS·110度CSアンテナケーブルと接近していませんか。	–
	特定のチャンネルだけ映らない	・契約していない有料放送ではありませんか。 ・アンテナレベル（信号強度）を確認してください。	43·45 75
	電子番組表（EPG）が表示されない 電子番組表（EPG）に表示されない番組がある	・地上デジタル放送の場合、視聴していないチャンネルは、電子番組表に情報が表示されません。番組表取得設定を「する」に設定すると、リモコンで電源「切」（待機状態）にしたときに各放送チャンネルの番組表情報を取得します。 ・電源を「入」にした後、最初に番組表を表示するときは、番組表データの受信に時間がかかります。しばらくお待ちください。	94 – –
	ビデオコントローラーでの録画予約ができない	・ビデオコントローラーは正しく接続されていますか。 ・ビデオ連動録画設定は正しく設定されていますか。 ・データ番組ではありませんか。	119 120 –
	番組の予約をしても受信できない	・契約していない有料放送、視聴年齢が制限されている番組などを予約していませんか。	–
その他	メニュー画面の時計あわせが設定できない	・デジタル放送が受信できない状態になったとき、メニューでの時刻設定ができなくなることがあります。その場合は、一度電源の切／入をしてから、再度、時刻設定を行ってください。	–
	何もしないのに時刻表示が変わってしまう	・地上デジタルが未放送の地域で、地上デジタルのテスト放送を受信すると、時刻表示が変わるときがあります。その場合は、アンテナ入力（地上デジタル）端子からアンテナを外してください。	–

故障かな？と思ったら（つづき）

温度上昇時のお知らせ表示について

表示内容：

・画面の左下に「温度」の文字が点滅表示されます。さらに温度が上昇すると、自動的に電源待機状態になります。

処置のしかた：

・温度が上昇して電源待機状態になったときは、ふだんどおりリモコンなどで電源を入れなおすことができますが、温度が上昇した原因を取り除かないと、またすぐに電源待機状態になります。
・本機の設置状態や場所が、温度が上がりやすい状態にないかご確認ください。本機背面に空いている通風孔がふさがれていると、温度が上がりやすくなります。
・本機の内部や通風孔にホコリがたまっていると、内部の温度が上がりやすくなります。外部から取り除けるホコリはこまめに取り除いてください。内部のホコリの除去については、お買い上げの販売店にご相談ください。

正常に動作しないときは

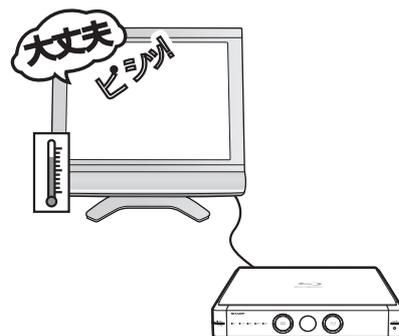
本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。こんなときは本体天面の電源スイッチで電源を「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いて30分間ほど放置した後、再度差し込み、動作を確認してください。

このようなときも故障ではありません

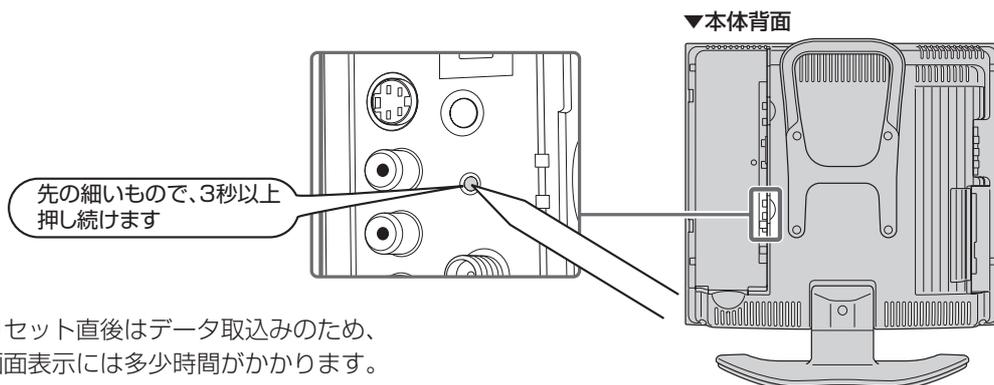
ときどき「ピシッ」と音がする

- 温度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。

BS・110度CS共用アンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な映像障害

- 衛星放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。
- 春分や秋分の前後20日程度は人工衛星が地球の陰（食）になるため、深夜一時的に電波が止まる場合があります。

リセットボタンについて

デジタルリセットボタン

■ 本機を使用中に、強い外来ノイズ（過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けた場合や誤った操作をした場合など、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。このようなときは、本体背面のデジタルリセットボタンを押してから操作をやりなおしてください。

・リセット直後はデータ取込みのため、画面表示には多少時間がかかります。

デジタル放送の注意文など

■B-CASカードや放送の受信・視聴に関するエラーメッセージ

画面に表示される エラーメッセージ例	エラー コード	対処のしかた	参照 ページ
カードを正しく装着してください。		B-CASカードを正しく挿入してください。	66
このカードは使用できません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	B-CASカードを抜き差ししてみてください。それでもエラーが表示される場合は、B-CASカスタマーセンターおよびご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	66
このカードは使用できません。 正しいカードを装着してください。	****	専用のB-CASカードを挿入してください。	66
このチャンネルは契約されていません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	–
このカードには必要な情報が有りません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	–
放送チャンネルではないため、視聴できません。	E200	このチャンネル(番組)は視聴できません。	–
降雨対応画面選択中です。 映像切換ボタンでもとの画面に戻ります。	E201	天気の回復をお待ちください。	–
放送が受信できません。	E202	アンテナ線を確認してください。 アンテナの設定が合っているか確かめてください。	34·36 74
現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。	E203	番組表などで放送時間を確かめてください。	–
○○○チャンネルが見つかりません。 番組表などでチャンネルを確認してください。	E204	番組表などでチャンネルを確かめてください。	–
アンテナ線がショートしています。 アンテナとの接続を確認ください。	E209	アンテナ線を確かめてください。	34·36
○○○チャンネルのサービスは、この受信機では受信できません。	E210	選局されたチャンネルとは別のチャンネルを選局してください。	–
契約期限が切れています。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	–
このチャンネルは視聴条件により、ご覧いただけません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	–
受け付け時間を過ぎていますので購入できません。	****	番組の冒頭の限られた時間しか購入できない番組もあります。	–
電話回線を接続の上、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	電話回線の接続を確認の上、B-CASカードを抜き差ししてください。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	66·76
データの通信に失敗しました。	E301	電話回線の接続を確認して、デジタルメニューの通信設定を正しく行ってください。	76·78
データが受信できません。	E400	現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。	–
対象地域外のため、データを表示できません。	E401	現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。	–
この受信機では、データを表示できません。	E401	現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。	–
データの表示に失敗しました。	E402	現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。	–

次ページへつづく

デジタル放送の注意文など（つづき）

■双方向通信に関するエラーメッセージ

画面に表示される エラーメッセージ例	エラー コード	対処のしかた	参照 ページ
番組で指定されたプロバイダへの接続に失敗しました。[C104]	C104	電話回線の接続を確認の上、「電話回線設定」の内容をご確認ください。	76･78
番組で指定されたプロバイダへの接続に失敗しました。[C105]	C105	電話回線の接続を確認の上、「電話回線設定」の内容をご確認ください。	76･78
番組で指定された情報センター※1への接続に失敗しました。[C006]	C006	電話回線の接続を確認の上、「電話回線設定」の内容をご確認ください。	76･78
アクセスできませんでした。[C204]	C204	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	–
サーバー証明書※2が不正のため、アクセスを中断します。[C208]	C208	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	–
サーバー証明書※2に問題があり、アクセスを中断します。[C209]	C209	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	–
双方向サービスを利用するには、双方向サービス設定で電話回線への接続を禁止「しない」を設定してください。	****	双方向サービス設定で、電話回線への接続を禁止「しない」を選択してください。	155
登録してあるプロバイダへの接続に失敗しました。プロバイダ設定や電話回線設定を確認してください。	****	プロバイダ設定や電話回線設定を確認してください。	78・155
まだルート証明書※3を受信していません。 セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	****	アクセスしないことをお勧めします。	–
サーバー証明書※2の信頼性が確認できません。 セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	****	アクセスしないことをお勧めします。	–
まだ新しいルート証明書※3を受信していません。セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	****	アクセスしないことをお勧めします。	–

※1 情報センター…… 双方向通信において、お客さまからのデータを受けとるセンター。
※2 サーバー証明書… 暗号化通信に使われる暗号鍵。Webサーバーに保存される。有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。
※3 ルート証明書…… 暗号化通信に使われる復号鍵。放送波で伝送され、受信機に保存される。有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。

■システムエラー発生時の注意文

注意文	内容・対処のしかた
システムエラーです。 電源を入れなおしてください。	マイコンの動作がおかしくなったときに表示されます。

ダウンロードを行う

■ ダウンロード機能とは、本機内のソフトウェアを書き換えて、機能アップや機能改善等を行うためのもので、その方法には2種類あります。
1つは自動的にダウンロードを行う方法で、もう1つはお客様が必要に応じ、マニュアル選択によりダウンロードすることができる方法です。
なお、お買い上げ時は利便性を考えてダウンロードの選択は自動で「する」に設定されています。

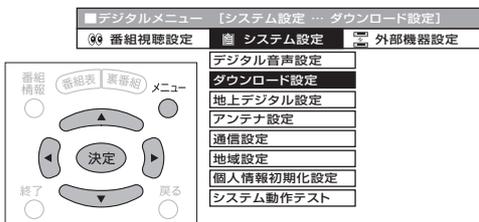
ダウンロードの可能な環境について

- ダウンロードはBSデジタル放送および地上デジタル放送で実施されます。デジタル放送を直接受信できない環境ではダウンロードできません。

ケーブルテレビのセットトップボックスを利用してデジタル放送を受信している場合もダウンロードできません。

1 メニュー画面から「デジタル設定」ー「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す

- デジタルメニュー画面が表示されます。

2 デジタルメニュー画面で「システム設定」ー「ダウンロード設定」を選び、決定を押す

3 ◀▶で「する」または「しない」を選び、決定を押す

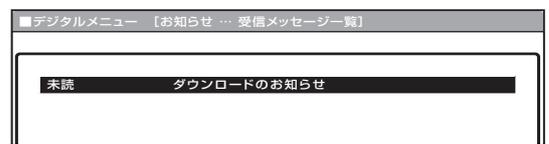
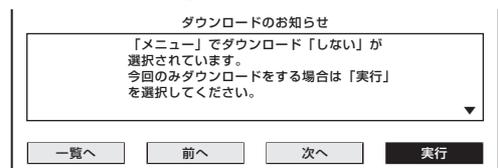
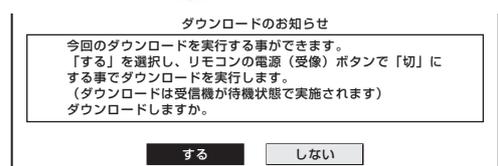
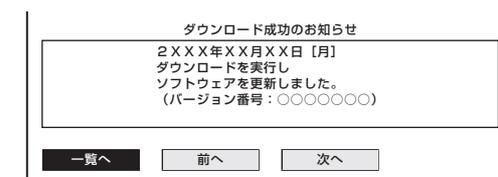
「する」……自動ダウンロードでソフトウェアの更新を行います。（工場出荷時の設定）
「しない」…ソフトウェアの自動ダウンロードを行いません。

手動でダウンロードを行うとき

- 自動ダウンロードを「しない」に設定した場合、手動でダウンロードを行うことができます。

① メニュー画面から「デジタル設定」ー「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す

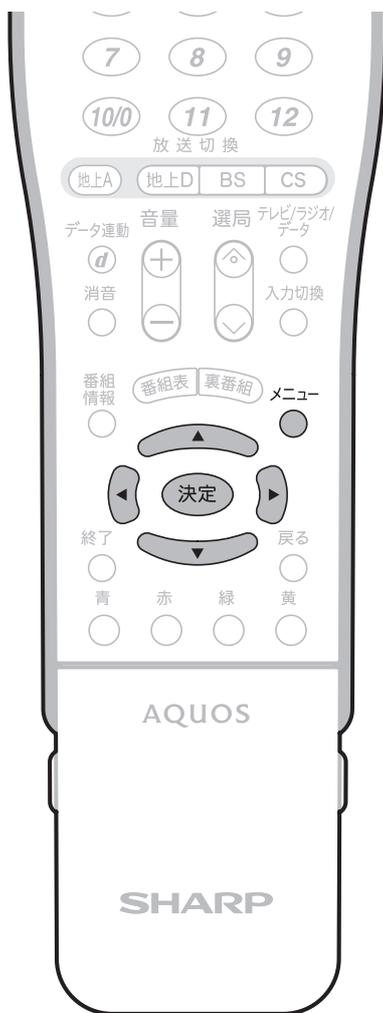
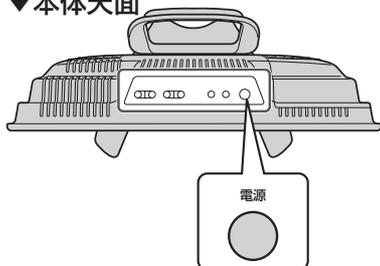
② デジタルメニュー画面で「お知らせ」ー「受信メッセージ一覧」を選び、決定を押す

③ ▲▼で「ダウンロードのお知らせ」を選び、決定を押す

④ 画面の表示内容を確認してから、◀▶で「実行」を選び、決定を押す

⑤ 画面の表示内容を確認してから、◀▶で「する」を選び、決定を押す

- ダウンロードが成功すると、「お知らせ」の「受信メッセージ一覧」の中に、ダウンロードが成功した旨のメッセージが書き込まれます。
- お知らせを見る場合は、**154**ページ「お知らせを見る」の操作を行ってください。

- ソフトウェアの受信（ダウンロード）には、数分程度の時間がかかります。その間は、デジタルリセットボタンの操作、電源プラグの抜き差しを行わないでください。ダウンロードが失敗する場合があります。
- ダウンロードによって、設定内容が工場出荷時の状態に戻ることがあります。その場合は、設定しなおしてください。
- ダウンロードによって、予約の情報がなくなる場合があります。そのときは、再度、予約設定を行ってください。
- **ダウンロードは、本機の電源が待機状態（電源ランプが赤に点灯）のときに実行されます。リモコンの電源ボタン等で、電源待機状態にしてください。**

本機を譲渡・廃棄するときは

個人情報の初期化について

■ 本機には、放送局とデータの送受信を行うために入力した、お客さまの個人情報があります。
本機を他人に譲渡したり、廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行い情報を消去してください。

● お客さまが設定した情報内容（暗証番号など）がすべて初期化されます。

データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客さまの登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

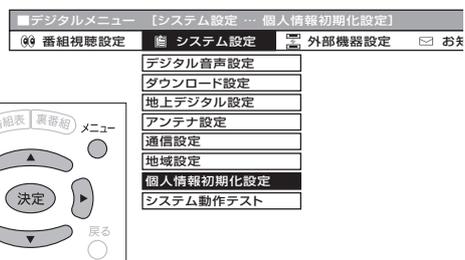
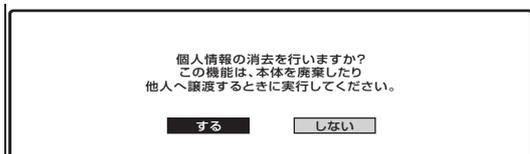
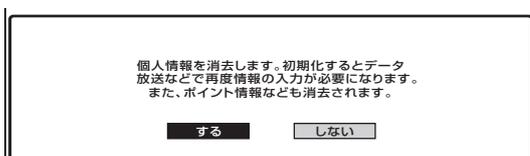
1 ① **メニュー画面から「デジタル設定」ー「デジタルメニューへ」を選び、決定を押す**

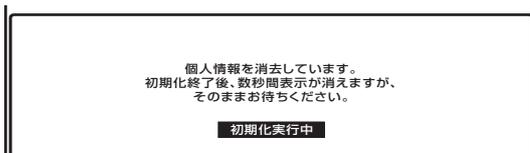
② **デジタルメニュー画面で「システム設定」ー「個人情報初期化設定」を選び、決定を押す**

2 **で「する」を選び、決定を押す**

個人情報の消去を行いますか?
この機能は、本体を廃棄したり
他人へ譲渡するときに実行してください。
する　しない

3 **で「する」を選び、決定を押す**

個人情報を消去します。初期化するとデータ
放送などで再度情報の入力が必要になります。
また、ポイント情報なども消去されます。
する　しない

• 表示が「初期化実行中」（点滅）に変わります。初期化には、しばらく時間がかかります。

個人情報を消去しています。
初期化終了後、数秒間表示が消えますが、
そのままお待ちください。
初期化実行中

• 初期化が終了すると、画面が数秒間消え、メニューが解除されます。

4 **本体天面操作部の電源を押し、電源を切る**

メニュー項目一覧

映像調整

- 映像ポジション：標準、ダイナミック、ダイナミック(固定)、映画、ゲーム
- 明るさセンサー：切、入:表示あり、入:表示なし
- 明るさ：暗い←→2〜8←→標準←→10〜16←→明るい
- 映像：0〜60
- 黒レベル：−30〜0〜+30
- 色の濃さ：−30〜0〜+30
- 色あい：−30〜0〜+30
- 画質：−10〜0〜+10
- 機能詳細設定
  - 色温度：ユーザー設定、高、中、低
  - 赤：−30〜0〜+30
  - 緑：−30〜0〜+30
  - 青：−30〜0〜+30
  - リセット：する、しない
- リセット：する、しない

音声調整

- 高音：−10〜0〜+10
- 低音：−10〜0〜+10
- バランス：左〜センター〜右
- リセット：する、しない

本体設定

- チャンネル設定
  - 自動：する、しない
  - 地域番号：「000」〜「107」で実行
  - 個別
    - CH
      - リモコン番号：1〜20
      - 受信チャンネル：1〜62、C13〜C63
      - チャンネル表示：0〜99、BS1、3、5、7、9、11、13、15、C13〜C63
      - 受信微調整：−80〜+80
      - スキップ：する、しない
    - CATV
      - 受信チャンネル：C13〜C63
      - 受信微調整：−80〜+80
      - スキップ：する、しない
- 時刻設定
  - 時計あわせ：時刻　時　分
  - 時刻表示：する、しない
- 入力表示選択
  - コンポーネント：コンポーネント、D端子、DVD、ビデオ、HDD、BD、CATV、ゲーム
  - ビデオ1：ビデオ1、入力1、DVD、ビデオ、HDD、CS、CATV、ゲーム
  - ビデオ2：ビデオ2、入力2、DVD、ビデオ、HDD、CS、CATV、ゲーム
- 入力設定
  - スキップ設定
    - コンポーネント：する、しない
    - ビデオ1：する、しない
    - ビデオ2：する、しない
    - 地上アナログ：する、しない
    - 地上デジタル：する、しない
    - BSデジタル：する、しない
    - CSデジタル：する、しない
  - ビデオ2設定：ビデオ2入力、録画出力、モニター出力／音声固定、モニター出力／音声可変

機能切換

- 画面サイズ：自動判別、4:3、16:9、拡大
- 画面サイズ検出
  - S端子：入、切
  - D端子：入、切
  - デジタル放送：入、切
- 映像 入／切：入、切(音声のみ)
- ブルーバック：入、切
- オフタイマー設定：0時間30分、1時間00分、1時間30分、2時間00分、2時間30分、しない
- オンタイマー設定
  - オンタイマー：切、入
  - オン時刻：オンタイマー時刻設定　時　分
  - チャンネル：CH1〜CH20、C13〜C63、コンポーネント、ビデオ1、ビデオ2、デジタル
  - 音量：0〜60
- 省エネ設定
  - 無操作電源オフ：30分後、3時間後、しない
  - 無信号電源オフ：する、しない
- 映像反転：しない、左右反転、上下左右、上下反転
- チャイルドロック：しない、リモコン操作ロック、本体操作ロック

デジタル設定

- デジタルメニューへ：►(次ページ参照)
- デジタル固定：する、しない

・ 設定条件により選択できない項目があります。

メニュー項目一覧（つづき）

■デジタルメニュー

保証とアフターサービス よくお読みください

保証書(別添)

■ 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

■ **保証期間**
お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
※本機を分解すると、保証が無効になります。

ご不明な点や修理に関するご相談は

■ 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

補修用性能部品の保有期間

■ 当社は、液晶カラーテレビの補修用性能部品を、製品の製造打切後、8年保有しています。
■ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは 出張修理

■「故障かな？と思ったら」(**160**ページ)を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品　　名:液晶カラーテレビ
- 形　　名:LC-13SX7A　LC-15SX7A
- お買いあげ日(年月日)
- 故障の状況(できるだけくわしく)
- ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)
- お名前
- 電話番号
- ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話(　　)　　―

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

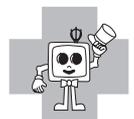
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！ (熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。)

このような症状はありませんか

●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
●上下、または左右の映像が欠けて映る。
●映像が時々、消えることがある。
●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
●内部に水や異物が入った。

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取り扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」および、万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
FAX送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

■ よくあるご質問などはパソコンから検索できます ▶▶▶▶

http://www.sharp.co.jp/support/

シャープ お問い合わせ 検 索

使い方や修理のご相談

【お客様相談センター】

0120 - 001 - 251
携帯・PHS OK
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電話：043 - 331 - 1626　FAX：043 - 297 - 2696
〒261-8520　千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～20:00　●日曜・祝日：9:00～17:00（年末年始を除く）

●電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
●電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。（2008.4）

「修理品引き取りサービス」のご案内

修理品引き取りサービスとは、電話で修理依頼をいただきますと、当社指定の運送業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご利用内容

ご利用料金

※ サービスエリア：日本国内地域。ただし沖縄県全域（離島を含む）及び鹿児島県奄美市・大島郡を除きます。

■運送費

保証期間内	無　料
保証期間外	1,000円＋梱包資材費＋代引き手数料

※梱包料を含む往復料金（税別）

■修理料金

保証期間内	無料（保証書記載の「保証規定」に準じます）
保証期間外	有料（修理内容により異なります）

※保証期間内でも有料になる場合があります。詳しくは保証書をご確認ください。

お申し込み

【お客様相談センター】（0120-001-251）にお電話でお申し込みください。

お引き取り

当社指定の運送業者がお引き取りに伺います。

■お引き取りの時間は下記時間帯よりお選びいただくことができます。

午前中	12:00～14:00	14:00～16:00	16:00～18:00	18:00～21:00

■お引き取り日はご依頼日の翌日以降となります。
■18:00～21:00の時間帯は土、日、祝日を除きます。
■交通事情などの理由によりご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。
※修理品は当社指定の運送業者が梱包箱を持参してお伺いし、梱包させていただきます。

修理・お届け

修理完了後、シャープエンジニアリング（株）よりご連絡いたします。

■ご連絡時にサービス料金（修理料金＋利用料）と発送日をご連絡いたします。
■当社指定の運送業者が修理完了品をお届けに伺います。
■サービス料金（修理料金＋利用料）を指定運送業者に、現金でお支払いください。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

・当社では、商品の種類に応じて「修理品引き取りサービス」を実施いたしております。詳しくは左のページをお読みください。

おもな仕様

品名			液晶カラーテレビ	
形名			LC-13SX7A	LC-15SX7A
年間消費電力量			・区分名:BA ・年間消費電力量:44kWh/年[標準時※1]	・区分名:BF ・年間消費電力量:44kWh/年[標準時※1]
液晶パネル	受信機型サイズ (画面サイズ)		13V型 (縦198.7mm×横265.0mm/対角331.2mm)	15V型 (縦229.0mm×横305.3mm/対角381.6mm)
	駆動方式		TFT(薄膜トランジスタ)アクティブマトリクス駆動方式	
	画素数		640(水平)×480(垂直)画素	
アンテナ入力			VHF/UHF 75Ω不平衡型、BS-IF 75Ω不平衡型(C15型)、地上デジタル75Ω不平衡型	
スピーカー			3cm×7.5cm 2個	
音声実用最大出力(JEITA)			総合 4.2W(2.1W×2)	
定格電圧			AC100V、DC12V(付属ACアダプター使用時)	
定格周波数			50/60Hz	
消費電力			40W	43W
		リモコン待機時※2	0.12W(デジタル放送録画予約「OFF」)	
		本体電源オフ時	0.1W	
接続端子			ビデオ入力2系統2端子(入力2はモニター出力/デジタル放送録画出力兼用)、S2映像入力1系統1端子、D3映像入力1系統1端子、アンテナ(VHF・UHF)入力・出力端子、ヘッドホン接続端子、DC入力端子、デジタル放送音声出力(光)1 系統1 端子、電話回線端子、ビデオコントロール端子、アンテナ入力(BS・110度CS)端子、アンテナ入力(地上デジタル)端子	
受信チャンネル			地上アナログVHF1～12ch・UHF13～62ch、CATV 13～63ch、BSデジタル001～999ch、110度CSデジタル000～999ch、地上デジタル(ワンセグを除く)011～528ch(CATVパススルー対応)	
BS・110度CS チャンネル受信仕様	変調		時分割多重mPSK	
	トランスポート		MPEG2 システム	
	映像		MPEG2 (MP@HL)	
	音声		MPEG2 AAC	
	限定受信システム		ARIB CASシステム	
	受信周波数帯域		11.71GHz～12.75GHz	
	IRD受信周波数帯域		1032MHz～2071MHz	
地上デジタル チャンネル受信仕様	変調		直交周波数分割多重(OFDM)	
	トランスポート		MPEG2 システム	
	映像		MPEG2 (MP@HL)	
	音声		MPEG2 AAC	
	限定受信システム		ARIB CASシステム	
	受信周波数帯域		93MHz～767MHz	
	CATVパススルー対応		UHF帯、ミッドバンド(MID)帯、スーパーハイバンド(SHB)帯、VHF帯	
キャビネット			プラスチック	
外形寸法	ディスプレイ部のみ		幅323×奥行88×高さ307(mm)	幅363×奥行88×高さ338(mm)
	スタンド装着時		幅323×奥行181×高さ344(mm)	幅363×奥行224×高さ376(mm)
本体質量	ディスプレイ部のみ		約4.0kg	約4.6kg
	スタンド装着時		約4.4kg	約5.3kg
使用温度			0℃～40℃	

■ 年間消費電力量とは:「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間(4.5時間)を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。

■ 年間消費電力量の区分名とは:省エネ法では、テレビに使用される表示素子、アスペクト比、画素数、受信可能な放送形態及び付加機能の有無等に基づいた区分を行っています。その区分名称をいいます。

※1 一般的にご家庭で使用される際の当社推奨の映像モードです。
(本機では、映像ポジション「標準」の場合です。)

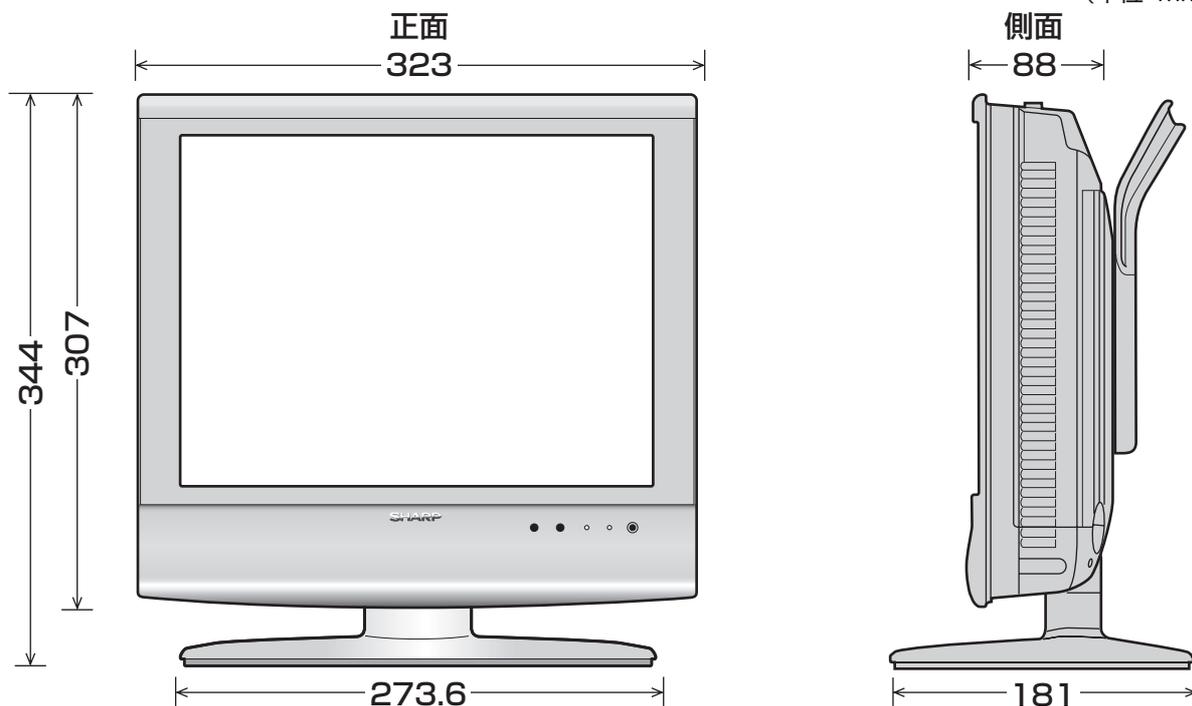
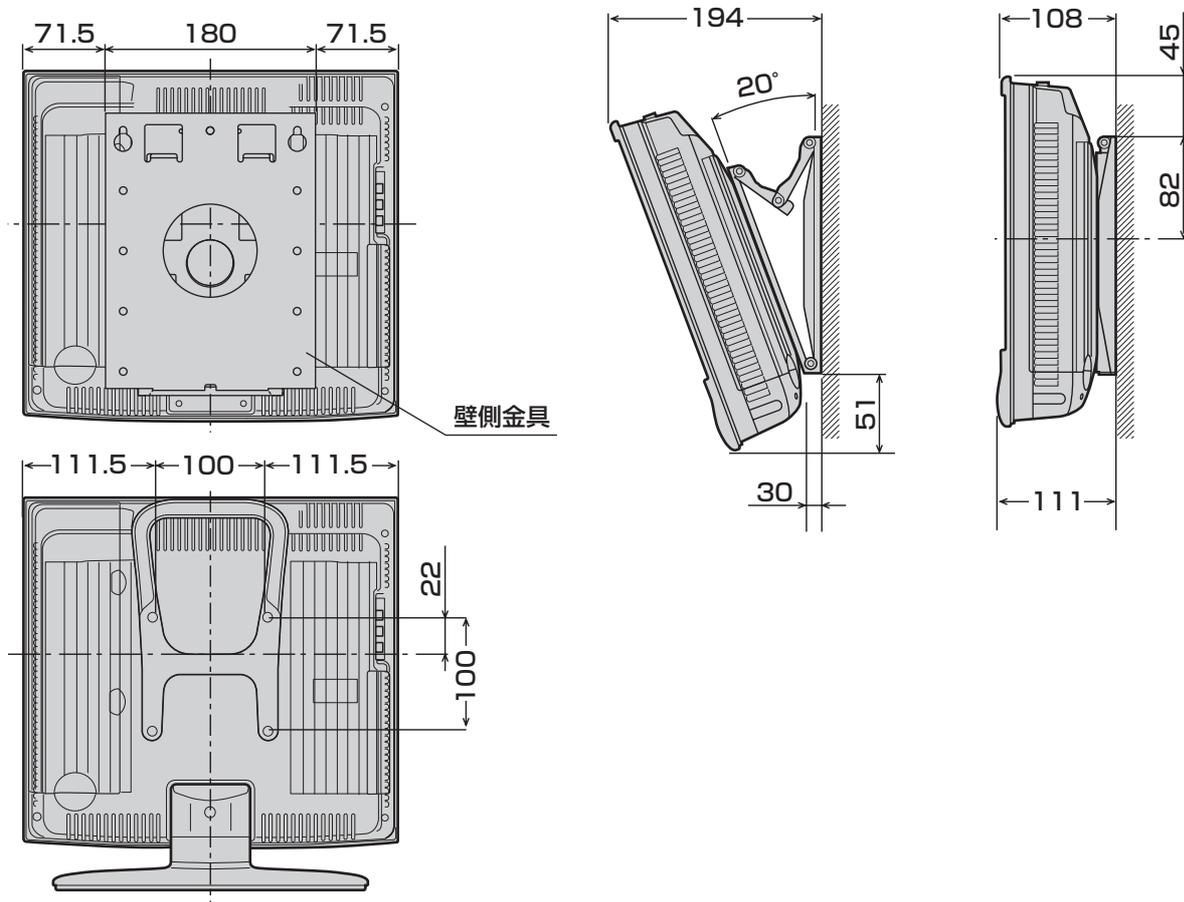
※2 電源オフの操作をしたあと、デジタルチューナーがチャンネルサーチなどの動作を行うため、表記の電力になるまでは時間がかかります。

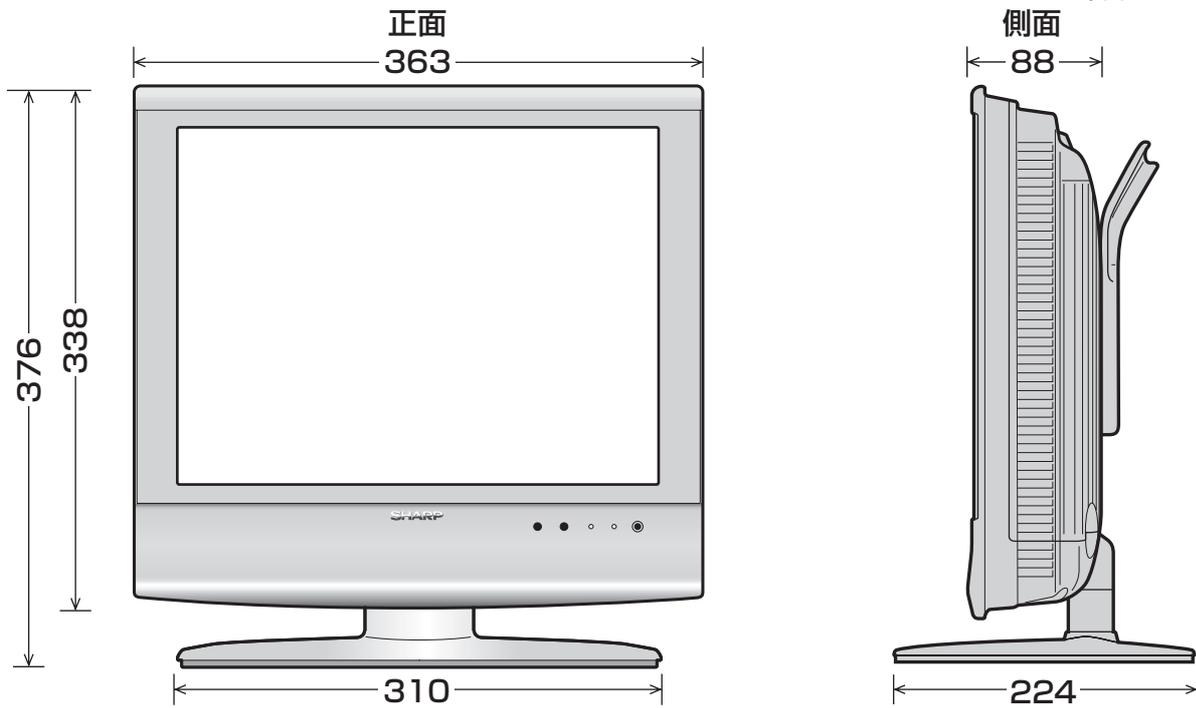
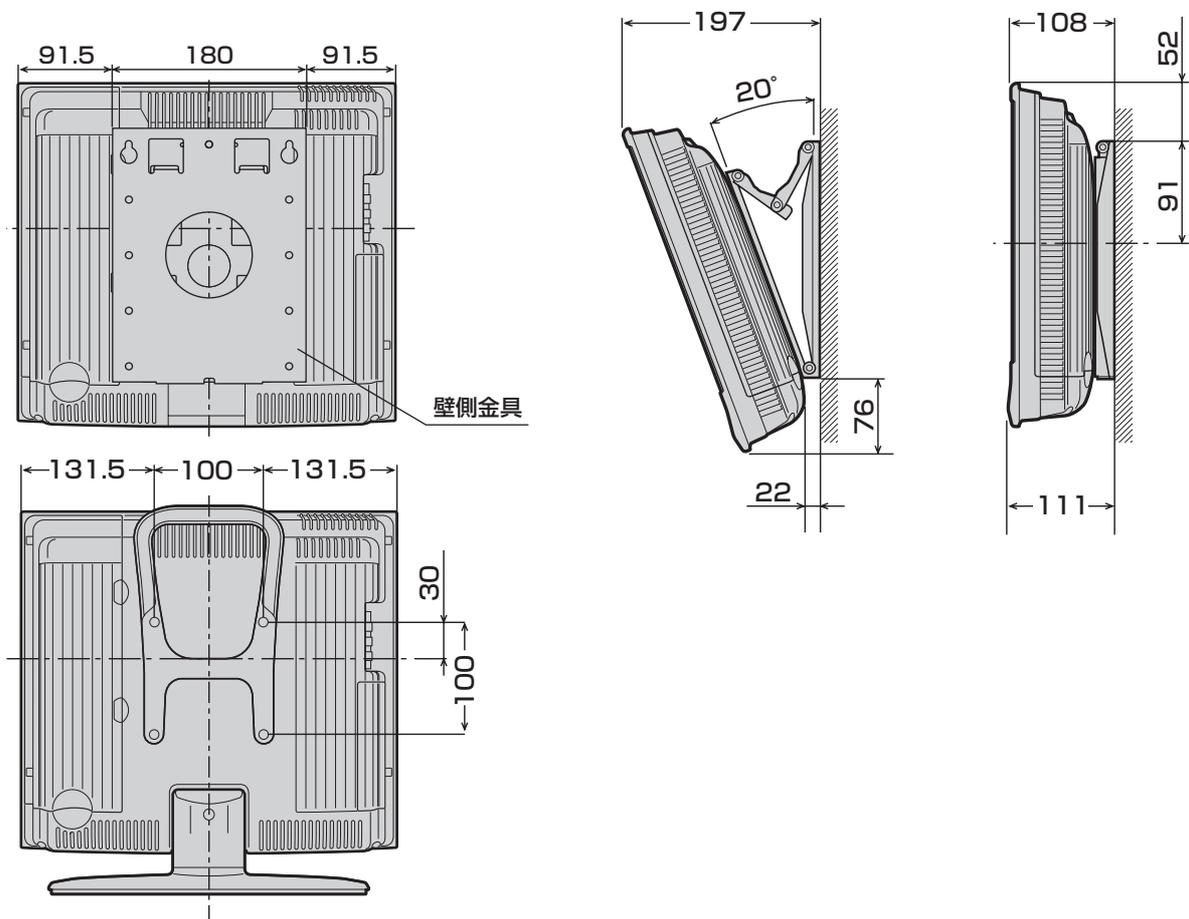
■ 製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。

■ 液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。

寸法図

LC-13SX7A

（単位: mm）

壁掛け金具 AN-120AG1（別売）取付図

LC-15SX7A

(単位: mm)

壁掛け金具 AN-120AG1(別売)取付図

本機で使用している特許など

本機は、MPEG2 AACに関する下記番号の特許を使用しています。

特許番号

5,848,391	5,291,557	5,451,954	5,400,433	5,222,189
5,357,594	5,752,225	5,394,473	5,583,962	5,274,740
5,633,981	5,297,236	4,914,701	5,235,671	07/640,550
5,579,430	08/678,666	98/03037	97/02875	97/02874
98/03036	5,227,788	5,285,498	5,481,614	5,592,584
5,781,888	08/039,478	08/211,547	5,703,999	08/557,046
08/894,844	5,299,238	5,299,239	5,299,240	5,197,087
5,490,170	5,264,846	5,268,685	5,375,189	5,581,654
5,548,574	5,717,821			

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。

この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロヴィジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペイパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。

別売品について

■ 液晶カラーテレビ専用の別売品をとりそろえております。お近くの販売店でお買い求めください。

・本機に適合する別売品が、新しく追加発売になることがありますので、ご購入の際には、最新のカタログで適合性や在庫の有無をご確認ください。

No	品　名	機種名
1	壁掛け金具	AN-120AG1
2	フロアースタンド	AN-110FS1
3	天吊りブラケット	AN-120TB1／110TBL／110TBS

用語の解説（よく使われるテレビ用語です）

■ 110度CSデジタル放送
BSデジタル放送の放送衛星（BS）と同じ東経110度に打ち上げられた通信衛星（CS）を利用した新しいデジタル放送です。細かいジャンルに特化した多数の専門チャンネルの中から見たいチャンネルを購入して視聴する仕組みになっています。一部、無料放送もあります。

■ 16:9
デジタルハイビジョン放送の画面縦横比です。従来の4:3映像に比べ、視界の広い臨場感のある映像が楽しめます。

■ AAC（Advanced Audio Coding）
デジタル放送の信号は大容量のため、圧縮技術が必要ですが、AACは、デジタル音声圧縮方式の1つです。少し未来のデータを予測し圧縮効率を上げる技術を採用しており、高音質であるにもかかわらず、高圧縮、マルチチャンネル化が可能です。

■ B-CASカード（ビーキャスカード）
各ユーザー独自の番号などが記載されている、BS／110度CS／地上デジタル放送視聴用ICカードのことです。ユーザー登録し、B-CASカードを受信機に挿入すると、双方向サービスの利用が可能となり、放送局からのメッセージを受信できるようになります。また、有料放送の視聴を希望される場合やNHKとの受信確認、そして、今後予定されている各種双方向サービスを希望される場合などにも登録済みカードが必要になります。（2004年4月からはB-CASカードを挿入していないとデジタル放送が映らなくなっています。）

■ BSデジタル放送
2000年12月から本格サービスが開始された新しい衛星放送で、従来のBS（アナログ）放送に比べ、より高画質で多チャンネルの放送を楽しむことができます。さらに、BSデジタル放送では、ニュース・スポーツ・番組案内などの情報提供、オンラインショッピングやクイズ番組への参加が可能なデータ放送など、多彩なサービスを行います。

■ CATV（ケーブルテレビ）
ケーブル（有線）テレビ放送のことです。放送サービスが実施されている地域で、ケーブルテレビ局と契約することによって、放送を受信できます。それぞれの地域に密着した情報を発信しているのが特徴です。最近では多数のチャンネルや自主放送を行う都市型のケーブルテレビ局も増えています。

■ D端子
高画質映像信号用コネクタの通称です。従来、輝度信号（Y）と色差信号（C_B/P_B、C_R/P_R）を3本のケーブルで接続（コンポーネント接続）していたのを1本のケーブルで接続できるようにしたのがD端子ケーブルです。輝度・色差信号のほかにも、映像フォーマットを識別する制御信号を送ることができます。走査線数と走査方式によってD1～D5の規格があり（本機はD3に対応）、数字が大きいほど、より鮮明な高画質映像に対応できます。

■ EPG（Electronic Program Guide）
デジタル放送で送られてくる番組情報のデータを使って画面で見られるようにした電子番組表のことです。

■ MPEG（Moving Picture Experts Group）
デジタル放送の信号は大容量のため、圧縮技術が必要ですが、MPEGは、デジタル動画圧縮技術の符号化方式の1つです。一般に「エムペグ」と読みます。MPEG2は、「動き補償」「予測符号化」などの技術を使って画像データを圧縮するもので、圧縮レートは画像の内容により可変ですが、だいたい40分の1に圧縮することができます。

■ NTSC（National Television System Committee）
日本でも採用している現行のカラーテレビ放送方式の標準規格のことです。現在、日本、アメリカのほか、韓国、カナダ、メキシコなどで採用しています。この規格は、毎秒30フレーム（フィールド周波数60Hz）、走査線数525本のインターレース方式です。

■ PCM（Pulse Code Modulation）
アナログの音声信号をデジタル信号に変換する方式の1つ。音楽CDは、この方式を利用しています。

■ PPV（Pay Per View）
「ペイパービュー」と読みます。番組単位で購入契約が必要な有料番組のことです。

■ S1/S2映像
セパレート（S）映像信号に、画面比率4:3で上下に黒帯のあるワイド映像（レターボックス）や、もと16:9の映像を横方向に圧縮して4:3にした映像（スクイーズ）を自動判別する信号を加えた映像信号のことです。映画サイズの番組やビデオソフトを見るときは、自動的にレターボックスは「シネマ」に、スクイーズは「フル」になります。

■ インターレース（飛び越し走査）

NTSC方式のテレビやビデオの画像表示では、525本の走査線のうち、まず奇数番めの走査線（262.5本）を1/60秒で描きます（この1画面を1フィールドといいます）。つぎに偶数番めの走査線（262.5本）を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像（フレーム）をつくっていく方式です。

■ 液晶パネル

液晶を封入したパネルの電極間に電気を流すと、映像として見えるように開発された表示素子です。環境に配慮した低消費電力で動作する利点があります。

■ お知らせ

BS／110度CS／地上デジタル放送局から視聴者へメッセージを送るサービスです。

■ コンポーネント接続

映像信号を輝度信号（Y）と色差信号（C_B/P_B、C_R/P_R）の3つのコンポーネント（構成部分）に分離して伝送する接続方法です。コンポーネント映像端子は3つの端子に分かれているので、接続には3つのプラグに分かれた専用コード（コンポーネントケーブル）を用います。通常の映像端子による接続に比べ、色のキレが良く、チラツキのない画質が得られます。

■ コンポジット接続

通常の映像端子（ビデオ端子）を使って映像信号を伝送する接続方法です。映像端子は1つのみで、ふつう黄色で表示されており、形状は音声端子と同じです。コンポジット接続による映像･音声端子の接続では、黄･白･赤の3色に分かれたAVケーブルを使うのが一般的です。

■ 地上デジタル放送

2003年12月から東京･大阪･名古屋の3大都市圏の一部地域で開始され、2006年12月、全国の都道府県庁所在地で開始された放送です。ゴーストのない高品質映像、デジタルハイビジョン放送、データ放送や双方向サービス、多チャンネルといった、これまでの地上アナログ放送にはなかった特長をもっています。

■ ハイビジョン放送

デジタルハイビジョンの高画質放送のことです。従来の地上アナログテレビ放送が525本の走査線で表示しているのに対し、デジタルハイビジョン放送は750本や1125本の走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像を楽しめます。BSデジタル放送では、番組によって「デジタルハイビジョン映像」と「デジタル標準映像」という異なる画質で放送されています。

■ プログレッシブ（順次走査）

飛び越し走査（「インターレース」の項を参照）をしないで、すべての走査線を順番どおりに描く方法です。インターレース方式に比べ、チラツキのないことが特徴で、文字や静止画を表示するときなどに適しています。

■ プロバイダ

一般にはインターネットサービスプロバイダ（ISP）のことをいいます。インターネットのBMLコンテンツ（デジタル放送で使用されるデータ放送言語）を使った双方向サービスが楽しめます。

索引

●な行

●は行

●ま行

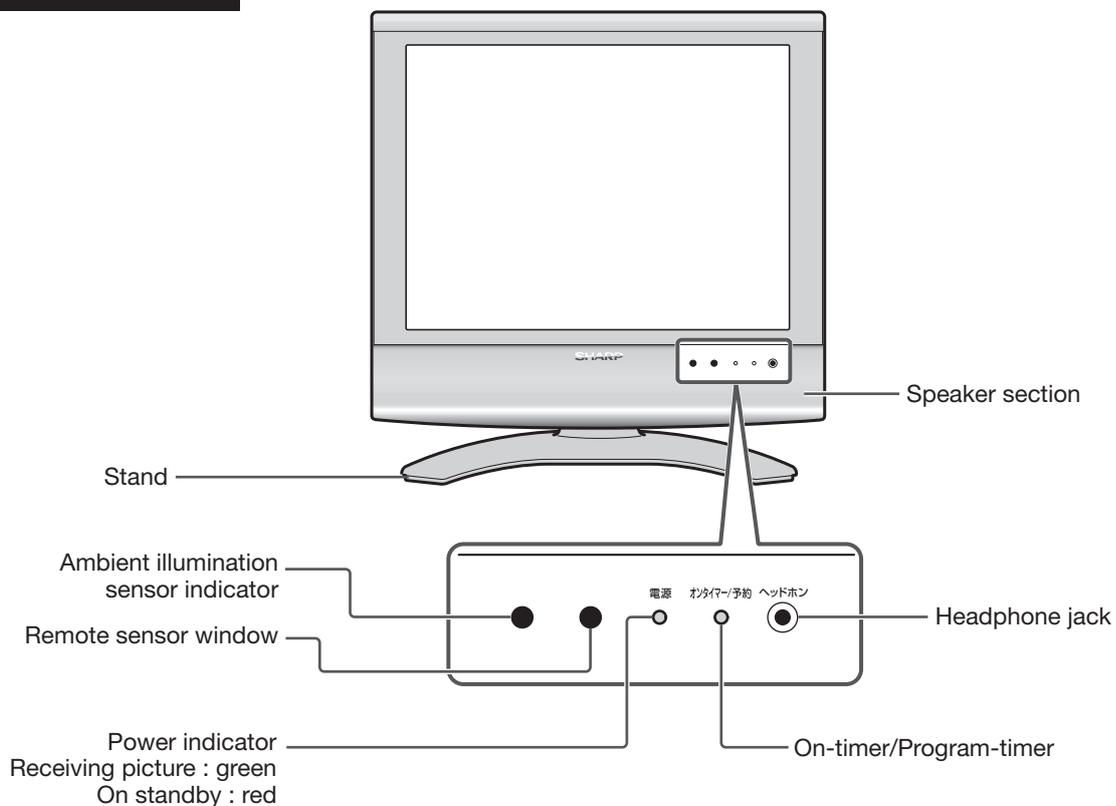
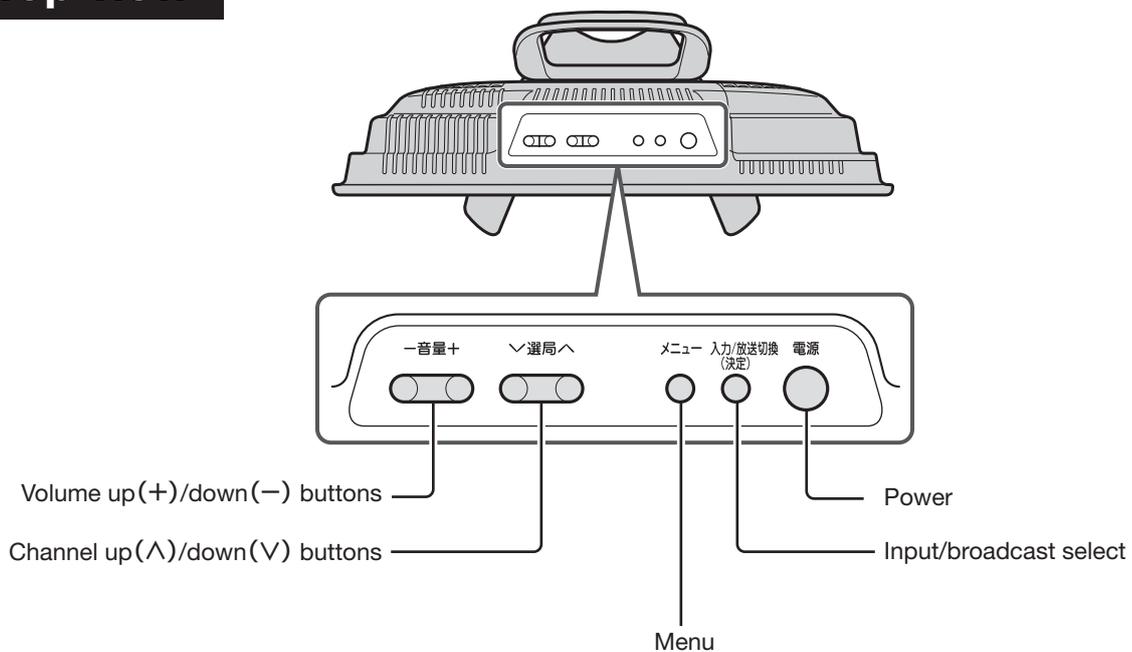
●や行

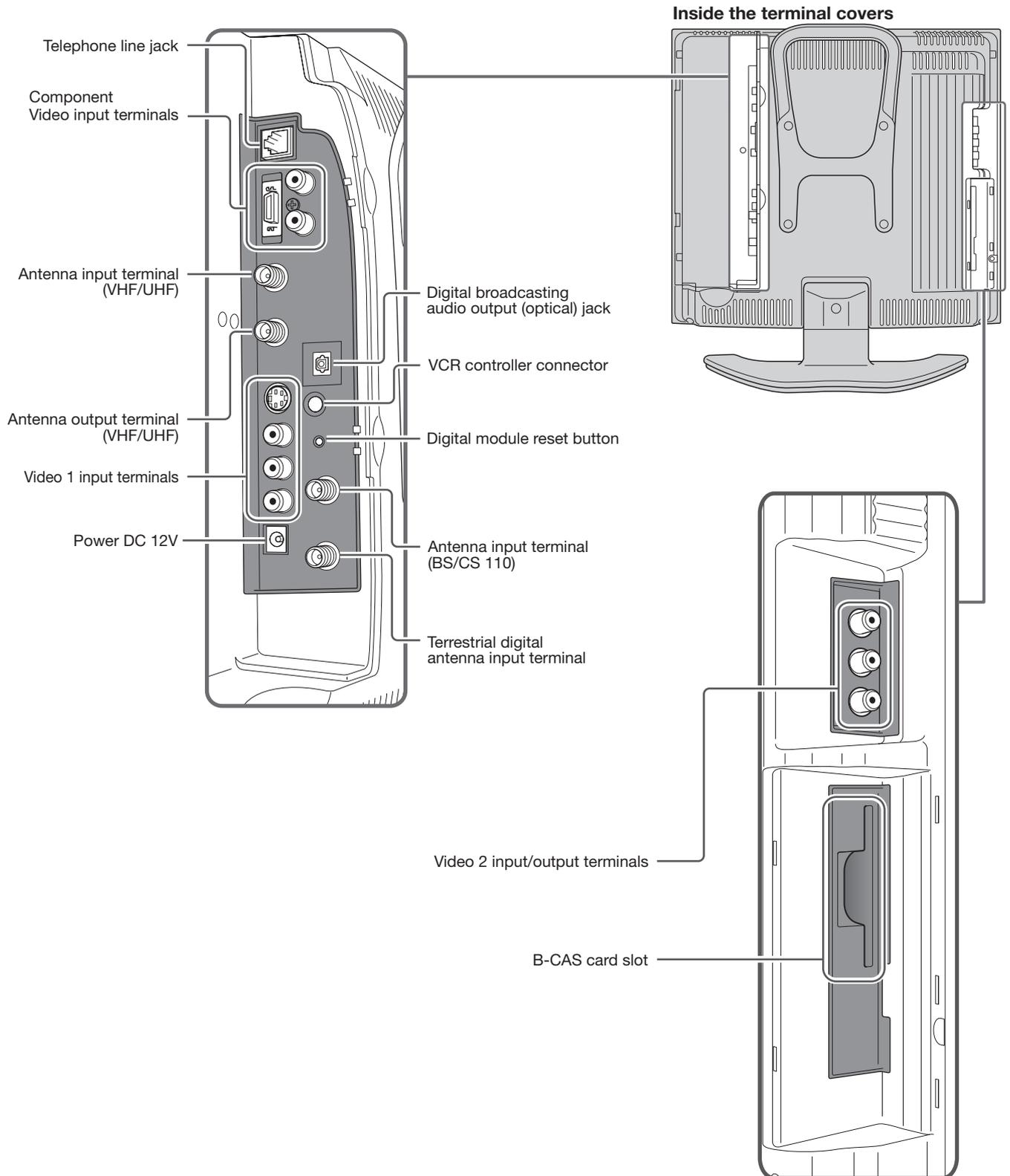
●ら行

索引

情報ページ

Part Names – Main Unit

Front view

Top view

Part Names – Main Unit

Rear view

Part Names — Remote Control Unit

Cover closed

Part Names — Remote Control Unit

Cover open

Digital channel register
Press to display or turn off the channel register/registered channel table screen.

Favorite channel select/register
Press to select a user-registered channel and to turn on/off the favorite channel register/registered channel table screen.

CATV
When selecting a CATV channel by entering the channel number, press this button first, then enter the 2-digit number with the TV channel select buttons (1-10/0).

Picture select
Press to select main/sub digital broadcasting picture.

Picture mode select
Press to select the desired picture setting.

Caption
Press to display or turn off captions when watching a digital program with captions.

Audio select
Press to select the desired audio mode.

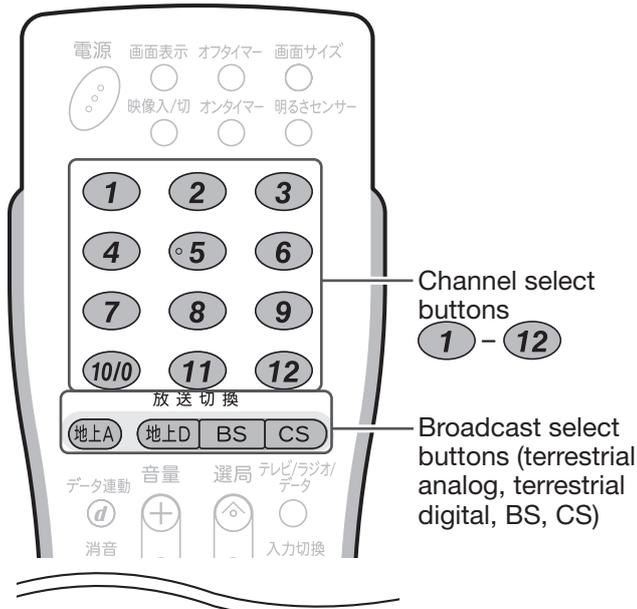
Digital channel number input
When selecting a digital channel by entering the 3-digit channel number, press this button first, then enter the channel number with the channel select buttons (1-10/0).

To open the cover
Hold the cover by the projections on both sides and lift it upwards.

Basic operation for channel selection

Channel select buttons 1 – 12

Broadcast select buttons (terrestrial analog, terrestrial digital, BS, CS)

Favorite channel select/register button

Selecting terrestrial analog (VHF/UHF) channels

① **Press 地上A to select terrestrial analog broadcast.**

② **Press 1 - 12 to select the desired channel.**

Selecting digital channels

① **Press 地上D, BS or CS to select the desired digital broadcast network.**

② **Press 1 - 12 to select the desired channel.**

Types of broadcast

- 地上A **Terrestrial analog: Conventional VHF/UHF broadcast**
- 地上D **Terrestrial digital: Terrestrial digital broadcast**
- BS **BS: BS digital broadcast**
- CS **CS: CS 110 digital broadcast**

Selecting favorite channels

① Press お好み選局/登録 to display the registered channel screen.

② Press 1 - 12 to select the desired channel.

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。

液晶カラーテレビ LC-13SX7A LC-15SX7A

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

省エネ 「明るさセンサー」を活用

周囲の明るさに応じて液晶画面の明るさを自動的に調整する「明るさセンサー」機能がついています。この機能を「入」にすると周囲が暗いときには、自動的に画面を暗くするので、省エネになります。

上手に使って、もっともっとエコロジークラス。

◎外出やおやすみのときは電源ボタンを切って

リモコンで液晶テレビの電源を切っても、少量の電力を消費しています。こまめに本体の電源ボタンを切ることにより、更に効果的な省エネになります。

※ただし、録画予約、衛星ダウンロードを行う場合は、リモコンで電源を切って下さい。

■ よくあるご質問などはパソコンから検索できます ▶▶▶▶

http://www.sharp.co.jp/support/

シャープ お問い合わせ

使い方や修理のご相談

【お客様相談センター】

0120 - 001 - 251

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電話：043 - 331 - 1626　FAX：043 - 297 - 2696

〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2

受付時間 ●月曜～土曜：**9:00～20:00** ●日曜・祝日：**9:00～17:00**（年末年始を除く）

●電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
●電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。（2008.4）

「修理品引き取りサービス」のご案内

修理品引き取りサービスとは、電話で修理依頼をいただきますと、当社指定の運送業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

電話でのお申し込みにあたっては**170**ページの「ご利用料金」「お引き取り時間」「修理・お届け」を併せてご確認のうえご依頼ください。

お申し込み

【お客様相談センター】(0120-001-251)にお電話でお申し込みください。

シャープ株式会社

本　社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部 〒329-2193 栃木県矢板市早川町174番地

★この印刷物は環境に配慮した植物性大豆油インキを使用しています。
★この取扱説明書は再生紙を使用しています。

TINS-D643WJZZ
08P03-JA-MM